

年報28（平成27年度版）

千葉県立中央博物館

目次

平成27年度1年間のあゆみ	1
平成27年度のトピック	1

I 資料収集・整理保存

第1 本館	
1 資料の登録	2
2 資料の収集	3
3 資料の借用	3
4 資料の利用	4
5 保存環境の整備等	7
6 図書	7
第2 大利根分館	
1 資料の登録	8
2 資料の収集	8
3 資料の借用	8
4 資料の利用	9
第3 大多喜城分館	
1 資料の登録	9
2 資料の収集	9
3 資料の借用	10
4 資料の利用	10
5 保存環境の整備等	11
第4 分館海の博物館	
1 資料の登録	12
2 資料の収集	12
3 資料の利用	12

II 調査研究

第1 本館・大利根分館・大利根分館・分館海の博物館	
1 重点研究	14
2 地域研究	14
3 普遍研究	20
4 地域研究(分館海の博物館)	25
5 専門研究(分館海の博物館)	25
6 研究員の執筆・研究発表	26
7 外部資金等による研究	37
8 研究交流	40
9 研究成果の公表・周知	44

III 展示

第1 本館	
1 常設展示	45
2 企画展	45
3 季節展	46
4 生態園トピックス展	47
5 トピックス展	47
6 ミニトピックス展	47
7 研究紹介展示	48
8 その他の展示	49
9 出前展示	50
第2 大利根分館	
1 企画展	52
2 テーマ展示	52
第3 大多喜城分館	
1 常設展示	53
2 企画展	53
3 テーマ展示	53
第4 分館海の博物館	
1 常設展示	54
2 マリンサイエンスギャラリー	54
3 収蔵資料展	55
4 その他の展示	55

IV 教育普及

第1 本館	
1 展示観覧支援	56
2 講座・観察会等の開催	59
3 アウトリーチ支援	65
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	73
5 市民参画	75
第2 大利根分館	
1 展示観覧支援	78
2 講座・観察会等の開催	78
3 川のフィールドミュージアム事業	79
4 アウトリーチ支援	79
第3 大多喜城分館	
1 展示観覧支援	81
2 講座・観察会等の開催	81
3 アウトリーチ支援	82
4 市民参画	87
第4 分館海の博物館	
1 展示観覧支援	87
2 講座・観察会等の開催	88
3 アウトリーチ支援	90
4 職場体験・インターンシップ・ 博物館実習・教員研修等	93

V 情報発信

1 出版物・印刷物の発行	94
2 インターネットによる情報発信	95
3 マスコミ等を通じた情報発信	97
4 郵メンバー	105

VI 千葉県立博物館ネットワーク

1 千葉県立博物館情報システム	106
2 千葉県立博物館文化セミナー	106

VII 入館者状況

1 月別入館者数	107
2 団体入館状況	110
3 種類・地域内訳	111

VIII 予算・決算

1 歳入決算	115
2 歳出決算	115
3 外部資金	115

IX 組織・運営

1 千葉県博物館協議会	116
2 職員	116
3 分掌	117
4 運営推進チーム	117

平成27年度 1年間のあゆみ

平成27年

- 4月1日(水) 写真展「水郷のまつりー昭和を中心にー」(～5月10日)【大利根分館】
5月30日(土) 企画展「母の祈りー利根川下流域の女人信仰」(～6月28日)【大利根分館】
6月9日(火) 生態園トピックス展「妖怪と野鳥」(～9月29日)【生態園】
6月15日(月) 施設無料開放(千葉県民の日)
6月21日(日) 写真展「房総からの富士」(～7月11日)【本館】
7月9日(木) 収蔵資料展「武家の意匠」(～10月18日)【大多喜城分館】
7月11日(土) 企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」(～9月23日)【本館】
7月18日(土) 夏休み展示「収蔵室からのお中元～これって何?～」(～8月30日)【大利根分館】
収蔵資料展「外房・川の生きものミニ水族館」(～8月31日)【分館海の博物館】
7月30日(木) 博物館実習(～8月7日)【本館】
8月11日(火) ミニトピックス展「山岳鳥瞰図作家・五百沢智也が描いた山 その1」(～11月29日)【本館】
9月5日(土) ミニトピックス展「真夏の蟹気楼 九十九里浜に出現!」(～9月29日)【本館】
収蔵品展「古い道具とむかしのくらし」(～3月21日)【大利根分館】
9月17日(木) 特別公開Ⅰ「江戸風俗図屏風 右隻」(～10月18日)【大多喜城分館】
10月1日(木) 大利根分館予約団体専用期間開始(～3月31日)
10月20日(火) 生態園トピックス展「どんぐり～花から実への大変身!～」(～1月24日)【生態園】
10月23日(金) 企画展「甲冑とその時代」(～12月6日)【大多喜城分館】
10月24日(土) トピックス展「おしゃれ虫 カタゾウムシ」(～12月20日)【本館】
10月31日(土) 秋の展示「水草 ふしぎがいっぱい、水辺のいろどり」(～2月14日)【本館】
写真展「第2回ダイバーズフォトギャラリー 勝浦の水中世界を覗く」【分館海の博物館】
11月3日(火・祝) 施設無料開放(文化の日)
自然誌フェスタ千葉【本館】
12月10日(木) 特別公開Ⅱ「重要文化財 大薙刀」(～2月14日)【大多喜城分館】
12月15日(火) ミニトピックス展「山岳鳥瞰図作家・五百沢智也が描いた山 その2」(～2月28日)【本館】
12月22日(火) ミニトピックス展「干支にちなんでー申年ー」(～1月11日)【本館】

平成28年

- 1月8日(金) ミニ展示「古い道具とむかしのくらし」(～3月20日)【本館】
1月9日(土) ちば生きもの科学クラブ2015「コウモリ」作品巡回展(～1月31日)【本館】
1月30日(土) 「千葉県新指定文化財展」(～2月28日)【本館】
2月17日(水) 千葉県教育委員会委員による視察【本館】
2月27日(土) マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」(～5月8日)【分館海の博物館】
3月8日(火) 巡回展「おばあちゃんの畑の植物画」(～3月21日)【本館】
3月12日(土) 春の展示「石材が語る火山がつくった日本列島」(～6月5日)【本館】
ミニトピックス展「山岳鳥瞰図作家・五百沢智也が描いた山 その3」(～6月5日)【本館】
3月15日(火) 「生命のにぎわいー生物多様性写真展ー」(～6月5日)【本館】
3月17日(木) 特別公開Ⅰ「江戸風俗図屏風 左隻」(～4月19日)【大多喜城分館】
3月29日(火) ミニトピックス展「子供たちが調べた『房州石』」(～6月5日)【本館】

平成27年度のトピック

1 千葉県博図公連携事業

千葉県博図公連携事業実行委員会(構成団体:千葉県立中央博物館、千葉県立西部図書館、八千代市立郷土博物館、袖ヶ浦市郷土博物館、君津市教育委員会/事務局:千葉県立中央博物館)では、平成26年度に引き続き、文化庁の文化芸術振興費補助金「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の採択を受け、「博物館・図書館・公民館との連携による地域文化発信事業」を行った。

平成27年度は、前年度に収集した「もののけ情報」を基に、実行委員会を構成する各施設で、展示活動や教育普及活動を展開した。千葉県立中央博物館では、企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」の開催を中心に、各種イベントを開催し、好評を得た。

I 資料収集・整理保存

第1 本館

1 資料の登録

分野		年間登録点数	総登録点数	情報システム 登録点数
動物資料	哺乳類	38	5,287	685
	鳥類	0	1,666	0
	魚類	897	16,168	16,296
	両棲・は虫類	3	2,054	0
	昆虫	10,185	160,694	61,200
	甲殻類	395	13,471	11,784
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	11	604	571
	クモ類	214	1,001	238
	軟体動物	2,952	74,476	1,847
	多毛類	0	1,101	2
	その他無脊椎動物	0	76	2
動物資料小計		14,695	276,598	92,625
植物・菌類資料	維管束植物	11,949	338,710	47,418
	蘚苔類	548	37,869	4,956
	藻類	100	6,020	3,377
	地衣類	4,286	20,933	6,206
	担子菌類	0	23,412	6,265
	子囊菌類ほか	0	3,079	190
	変形菌類	0	176	2
植物・菌類資料小計		4,286	47,600	12,663
地学資料	岩石・鉱物	354	17,410	17,410
	地層（はぎとりなど）	0	26	22
	植物化石	0	115	50
	脊椎動物化石	464	8,191	7,625
	軟体動物化石	165	5,661	5,427
	その他無脊椎動物化石	89	3,022	1,932
	地学景観画像	0	217	217
	その他	0	819	0
地学資料小計		1,072	35,461	32,683
自然誌資料合計		32,650	742,258	193,722
歴史資料	古文書・古典籍	9	1,761	598
	美術工芸品	0	1,020	478
	埋蔵文化財	0	3,285	3,055
	その他（工業・科学技術）	45	1,521	22
歴史資料合計		54	7,587	4,153
特殊資料・貴重書	リンネ関係レンスヨークコレクション	0	5,397	—
	その他稀観本	0	50	—
	特殊資料・貴重書合計	0	5,447	—
生態・環境資料	生態・環境にかかわる生物音響資料	3	1,868	—
	生態・環境にかかわる映像資料	2,129	18,621	—
	生態・環境にかかわる文献資料	0	81	—
	環境教育資料	0	8	—
	地域の生態系に関する資料	0	26	—
生態・環境資料合計		2,132	20,604	—
図書資料	図書（冊数）	1,028	49,900	5,687
	雑誌（冊数）	2,877	83,391	0
	雑誌（誌数）※合計には含まない	50	5,183	0
	図書資料（冊数）合計	3,905	133,291	5,687
合計		38,741	909,187	203,562

（平成28年3月31日現在）

2 資料の収集

(1) 資料収集点数

種別	件数	点数
寄 贈	17	3,346
寄 託	5	29

種別	件数	点数
仮 保 管	1	10
館員による収集	7	17,754
合 計	30	21,139

(2) 内訳（寄贈、寄託、仮保管）

種別	資料系	資料名	点数	寄贈者・寄託者・原所蔵者
寄贈	動物資料	タイマイ剥製	1	個人
		ユーラシアカワウソ毛皮ほか	4	個人
		ワモンチョウコレクション	1,912	個人
		ノスリ剥製、キジ科雑種剥製、タヌキ剥製	3	個人
		ココノオビアルマジロ剥製、タイマイ剥製	2	個人
		タイマイ剥製	1	個人
	植物・菌類資料	さく葉標本	149	個人
		さく葉標本	440	行徳野鳥観察舎
		さく葉標本	321	我孫子市
	地学資料	千葉県多古町並木産出のナウマンゾウ臼歯化石及びクジラ肋骨化石	2	個人
		千葉県銚子市長崎鼻の海生哺乳類化石	464	個人
	歴史資料	図解量地指南 前編 上・中・下	3	個人
		阿波大杉大明神御神軸	1	個人
		チラシ（支那事変貯蓄債券・報国債券売出案内）ほか	6	個人
		寛永通寶ほか	33	個人
日本銀行兌換券・拾圓		1	個人	
生態・環境資料	「峯岸典雄生物音声コレクション（軽井沢の野鳥と環境録音峯岸コレクション）」追加補完資料	3	個人	
寄託（継続）	歴史資料	銅唐草文釣燈籠ほか	3	宗教法人笠森寺
		板絵馬著色武者絵（弁慶）ほか	2	縣神社
		大絵馬（会津藩士遊泳）ほか	2	三柱神社
		地引網絵馬（天保14年）ほか	5	玉前神社
		伊能忠敬書簡ほか	20	九十九里町
仮保管（継続）	歴史資料	千葉寺経塚出土遺物	10	千葉県立千葉高等学校

(3) 内訳（館員による収集）

種別	点数
動物資料	11,408
植物・菌類資料	5,175

種別	点数
歴史資料	10
生態・環境資料	12

3 資料の借用

(1) 常設展示資料の借用

資料名	点数	借用先	展示室名
サンゴ岩体化石	1	とみうら元気倶楽部	房総の地学
ニホンジカ角化石	2	木更津市立中郷中学校	房総の地学
馬蹄石	1	個人	房総の地学
銚子産化石・岩石	105	個人	房総の地学
ナウマンゾウ臼歯化石ほか	23	個人	房総の地学
石筍ほか	2	個人	房総の地学
ナウマンゾウ臼歯化石	1	個人	房総の地学
漂着物	33	個人	房総の生物
中山新田Ⅰ遺跡出土石器ほか	496	千葉県教育委員会	房総の歴史
鳥浜貝塚出土クルミほか	11	福井県立若狭歴史民俗資料館	房総の歴史
下ヶ戸宮前貝塚出土骨角製刺突具	7	我孫子市教育委員会	房総の歴史
姥山貝塚出土縄文土器	9	慶應義塾大学	房総の歴史
林跡遺跡出土木葉形尖頭器ほか	8	鎌ヶ谷市教育委員会	房総の歴史
城の腰遺跡出土石器ほか	105	千葉県教育振興財団	房総の歴史
本名輪遺跡出土炭化米	一式	君津市教育委員会	房総の歴史
西広貝塚出土石剣ほか	17	市原市教育委員会	房総の歴史
三田遺跡出土赤彩土器ほか	8	芝山町教育委員会	房総の歴史

資料名	点数	借用先	展示室名
山田水呑遺跡出土墨書土器ほか	24	東金市教育委員会	房総の歴史
四留作第1号墳出土鋤先ほか	35	木更津市教育委員会	房総の歴史
新坂1号墳出土円頭大刀ほか	60	山武市教育委員会	房総の歴史
宮内井戸作遺跡出土深鉢	13	佐倉市教育委員会	房総の歴史
鉄帽ほか	18	印西市立印旛歴史民俗資料館	房総の歴史
草木撰種録ほか	3	個人	房総の歴史
村明細帳、年貢割付状	2	個人	房総の歴史
地租改正の丈量器具	一式	富津市文化協会	房総の歴史
職工人夫心得ほか	4	個人	房総の歴史
内野第1遺跡出土土偶	2	千葉県教育委員会	房総の歴史
飯山満東遺跡出土浅鉢	5	国立歴史民俗博物館	房総の歴史
『ニューライフ千葉』ほか	27	個人	房総の歴史
取香和田戸遺跡出土石器ほか	127	千葉県教育委員会	房総の歴史
空港No.7遺跡出土石器	32	芝山町教育委員会	房総の歴史
林小原子大遺跡出土甕ほか	7	千葉県教育振興財団	房総の歴史

(2) 調査等

資料名	点数	借用先	目的
山岳鳥瞰図	一式	個人	山岳鳥瞰図資料データベース作成のため
植物標本	一式	我孫子市教育委員会	資料受入のための調査

4 資料の利用

(1) 資料利用点数

利用方法	点数
閲覧	1
撮影	203
貸出	491
研究用貸出	197

利用方法	点数
デジタル情報の複製	7,182
複製	1
標本データの提供	11,600

(2) 内訳（閲覧）

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	現生小型哺乳類分離骨格標本	1	個人

(3) 内訳（撮影）

資料系	資料名	点数	利用者
動物資料	貝類標本	180	株式会社誠文堂新光社
動物資料	ニホンカモシカ頭骨標本	3	個人
植物資料	ヤマアジサイ標本	6	個人
地学資料	ムカシマンモス タイプ標本	1	滋賀県立琵琶湖博物館
歴史資料	真忠組一件絵巻（複製）	1	個人
歴史資料	千葉県史編さん考古部会関係資料『千葉県の歴史資料編 考古3』より「空から見た古代の房総」	1	千葉県立美術館
歴史資料	真忠組一件絵巻（複製）	10	個人
歴史資料	『日本博覧図 千葉県初編』（濱口儀兵衛店）	1	ヤマサ醤油株式会社

(4) 内訳（貸出）

資料系	資料名	点数	利用者
動物資料	シカ頭骨、タヌキ頭骨、イノシシ頭骨、キョン頭骨、サル頭骨	10	袖ヶ浦市立蔵波中学校
動物資料	多足類（ムカデ・ヤスデ）	11	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
動物資料	イノシシ本剥製	1	八千代市
動物資料	ニホンジカ頭骨、タヌキ頭骨、ニホンザル頭骨、イノシシ頭骨	9	千葉市立花園小学校
動物資料	カタツムリ標本	5	株式会社NHKエデュケーショナル
動物資料	オオツタノハ原生標本	2	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
動物資料	昆虫標本	283	国立研究開発法人科学技術振興機構日本科学未来館
動物資料	昆虫標本	33	千葉市立本町小学校
動物資料	貝類標本	10	萩博物館

資料系	資料名	点数	利用者
動物資料	昆虫標本	48	萩博物館
植物資料	芽ばえのさく葉標本	24	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
地学資料	トド類化石、ダイハウグソクムシ化石ほか	5	読売新聞大阪本社
地学資料	サメの歯化石、クジラ脊椎骨	2	個人
地学資料	銚子産ベレムナイト化石ほか	3	銚子市生涯学習スポーツ課ジオパーク推進室
歴史資料	利根川図志（五）	1	千葉県立美術館
歴史資料	総州真景図藁	1	千葉県立美術館
歴史資料	香取志	1	千葉県立美術館
歴史資料	成田香取鹿島息栖細見絵図	1	千葉県立美術館
歴史資料	香取神宮神幸軍神祭図	1	千葉県立美術館
歴史資料	本興寺棟札（複製）	1	千葉県立房総のむら指定管理者公益財団法人千葉県教育振興財団房総のむら
貴重書	植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画：金生樹譜別録	7	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
貴重書	植学啓原（前編）、草木錦葉集（後編）、草木錦葉集	3	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
貴重書	「バンクス世界一周航海日誌復刻版」全2巻、「キャプテン・クック世界一周航海完全公式記録」テキスト2・3巻	4	株式会社東急文化村
貴重書	植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画：14「小倉擬百人一首」	4	さいたま市大宮盆栽美術館
貴重書	植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画：14「小倉擬百人一首」	4	さいたま市大宮盆栽美術館
生態・環境資料	故・林辰雄氏撮影写真及び関連写真パネル	17	千葉市美浜文化ホール

(5) 内訳（研究用貸出）

資料系	資料名	点数	貸出先
動物資料	貝類	44	個人
動物資料	貝類・軟体動物化石	14	個人
動物資料	環形動物	2	個人
動物資料	甲殻類	52	個人
動物資料	甲殻類	1	個人
動物資料	甲殻類	7	個人
動物資料	昆虫	5	個人
動物資料	昆虫	10	個人
動物資料	昆虫	1	個人
動物資料	魚類	1	個人
動物資料	魚類	45	個人
動物資料	哺乳類	11	個人
動物資料	哺乳類	4	個人

(6) 内訳（デジタル情報の複製）

資料系	資料名	点数	利用者
動物資料	マスクラット剥製	1	茨城県生活環境部環境政策課
植物資料	キツネノカミソリ類標本	10	個人
植物資料	芽ばえの写真	63	ミュージアムパーク茨城県自然博物館
地学資料	妙本寺海岸絵図－元禄地震前・後（複製）の写真	2	株式会社はる制作室
地学資料	ナウマンゾウ復元骨格標本	1	株式会社ベネッセコーポレーション
地学資料	ナウマンゾウ復元骨格標本	1	株式会社ベネッセコーポレーション
地学資料	地学資料集『房総ジオツアー』所収「愛宕山周辺」チャート1、チャート2、ベレムナイトおよびチョーシア・ヤマダイの画像	4	銚子市生涯学習スポーツ課ジオパーク推進室
地学資料	伊豆・小笠原海溝海底地形模型写真	1	株式会社有隣堂
地学資料	銚子半島東部の空中斜め写真	1	銚子市生涯学習スポーツ課ジオパーク推進室
歴史資料	職人尽絵貼りまぜ屏風 各貼りまぜ絵	1	個人
歴史資料	真忠組一件絵巻（新開徒党の図）	1	千葉県文書館
歴史資料	大正3年頃の海堡建設従事者集合写真（森田清氏提供）	1	株式会社テレビ朝日「報道ステーションSUNDAY」
歴史資料	『日本博覧図 千葉県初編』（染谷大太郎邸宅）	1	柏市
歴史資料	成田香取鹿島息栖細見絵図	1	個人
歴史資料	「総州真景図藁」（筑波山全景）	1	株式会社G. B. 編集部

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	江戸・武蔵・下総等金石拓本集(篠崎四郎旧蔵)より「銚子飯沼観音石塔実測図並に拓本」	4	個人
歴史資料	『日本博覧図 千葉県初編』(海水浴場加納屋支店海気館)	1	千葉テレビ放送株式会社地域情報部
歴史資料	江戸風俗図屏風(複製)	1	株式会社NHKエデュケーションナル
歴史資料	干鯛(複製)	1	株式会社クラウド
歴史資料	粕(複製)	1	株式会社クラウド
歴史資料	千葉県史編さん考古部会関係資料『千葉県の歴史 資料編 考古3』より「竪穴住居の様子」イラスト	1	船橋市
歴史資料	「総州真景図藁」(香取神宮の遠景)	1	株式会社ジョブエックス
歴史資料	「総州真景図藁」(鹿嶋神宮の遠景)	1	株式会社ジョブエックス
歴史資料	利根川図志(一) 祢々子	1	株式会社AWAS
歴史資料	『日本博覧図 千葉県初編』(濱口儀兵衛店)	1	広川町教育委員会
歴史資料	『日本博覧図 千葉県初編』(染谷大太郎邸宅)	1	柏市
歴史資料	『日本博覧図 千葉県初編』(私立千葉産婆学校)	1	鋸南町教育委員会
貴重書	菌類古典籍:本草図譜(菌草部)	1	日本きのこマイスター協会
貴重書	菌類古典籍:「菌草譜 本草圖譜 復刻本」の「ならもたし」図、「イタリア産普通種食用キノコ、および間違えやすい毒キノコ図譜」	2	日本きのこマイスター協会
貴重書	菌類古典籍:フランス植物誌、ファーロの北米東部大型菌類図譜	2	日本きのこマイスター協会
貴重書	菌類古典籍:フランス植物誌(Boletus parasiticusの図)	1	日本きのこマイスター協会
貴重書	『Systema Naturae 自然の体系 初版』の画像(性の体系の検索)、エーレット「リンネの性の体系に基づく植物の24綱図」	2	㈱NHK出版
貴重書	植物ならびに園芸文化史関係の文献、絵画:「五節句之内 九月重陽の菊」、「五節文章 菊月の文」、「江戸名勝図會 染井」	3	日本放送協会
貴重書	リンネ関係レンスコークコレクション:肖像画	1	公益財団法人山陽放送学術文化財団
生態・環境資料	音声資料(コオロギ、セミ、カエルの仲間)	54	株式会社ベネッセコーポレーション
生態・環境資料	故・林辰雄氏撮影写真:デジタルミュージアム「故・林辰雄氏撮影写真集-昭和30年代の東京湾-」	1	一般社団法人農山漁村文化協会
生態・環境資料	故・林辰雄氏撮影写真:デジタルミュージアム「故・林辰雄氏撮影写真集-昭和30年代の東京湾-」	3	千葉県環境生活部水質保全課
生態・環境資料	故・林辰雄氏撮影写真:松戸市役所ほか	5	株式会社いき出版
生態・環境資料	故・林辰雄氏撮影写真:デジタルミュージアム「故・林辰雄氏撮影写真集-昭和30年代の東京湾-」	1	株式会社アマゾンラテルナ
生態・環境資料	故・林辰雄氏撮影写真:埋め立て前後の千葉市の海岸	4	日本地質学会関東支部
生態・環境資料	故・林辰雄氏撮影写真:佐倉の祭礼に関するもの	26	佐倉山車人形保存会
生態・環境資料	故・林辰雄氏撮影写真:船橋朝市	1	株式会社いき出版
その他	千葉県自然誌文献データ・生物分布データ:千葉市に関するもの	6,912	千葉市

(7) 内訳(複製)

資料系	資料名	点数	利用者
生態・環境資料	ニホンアカガエルの鳴き声	1	NHKラジオセンター

(8) 内訳(標本データの提供)

資料系	分野	S-Net、GBIF提供件数	千葉県GIS提供件数
動物資料	哺乳類	0	685
	魚類	300	9,043
	昆虫	4,000	43,048
	甲殻類	0	390
	カブトガニ・ウミグモ・多足類	0	570
	クモ類	0	236
	軟体動物	0	7,450
	小計	4,300	61,422
植物・菌類資料	維管束植物	7,000	87,045

資料系	分野	S-Net、GBIF提供件数	千葉県GIS提供件数
	蘚苔類	300	10,395
	藻類	0	3,378
	地衣類	0	6,204
	担子菌類	0	9,044
	微小菌類	0	190
	変形菌類	0	2
	小計	7,300	116,258

(注) S-Net…………サイエンスミュージアムネット (国立科学博物館)
 GBIF…………地球規模生物多様性情報機構 (国立研究開発法人科学技術振興機構)
 千葉県GIS……ちば情報マップ (千葉県総務部情報システム課)

(9) 内訳 (学習キットの利用)

学習キット名	貸出先	貸出数	利用者数
生命と大地の歴史を体感する化石キット	千葉市立こてはし台中学校	9	148
	江戸川区立臨海小学校化学教育センター	8	40
	あすみが丘プラザ	2	80
	東京都杉並区堀ノ内南児童館	7	30
昆虫標本作製キット 国語編	金蘭千里中学校	5	187
	東洋英和女学院中等部	2	195
	広島県立広島中央特別支援学校	3	3
	田園調布雙葉中学高等学校	1	118
	徳島県立徳島視覚支援学校	3	3

5 保存環境の整備等

(1) 環境調査

- ア 生物生息調査 (トラップ調査)
 (ア) 実施回数 1回
 (イ) 調査区域 全館
 (ウ) トラップ数 210個
 イ 温湿度測定 (自記温湿度計)
 (ア) 設置場所 各収蔵庫、「房総の歴史」展示室

(2) 清掃

- ア 収蔵庫の定期清掃
 (ア) 実施回数 各収蔵庫年2回実施

(3) 燻蒸、殺虫、殺菌

- ア 収蔵庫燻蒸
 (ア) 実施回数 1回
 (イ) 実施期間 平成27年9月30日～10月9日
 (ウ) 実施場所 第1収蔵庫
 (エ) 使用薬剤 酸化プロピレンとアルゴンの混合ガス (商品名: アルプ) 204kg

- イ 燻蒸釜による燻蒸
 (ア) 実施回数 6回
 (イ) 使用薬剤 酸化エチレン (商品名: エキヒュームS)
 (ウ) 保守点検
 a 実施日 平成28年2月16日

- ウ 冷凍庫による殺虫 (低温処理)
 (ア) 運転回数 常時運転
 エ 乾燥機による殺虫 (高温処理)
 (ア) 運転回数 常時運転
 オ 防虫施工 (空間噴霧処理)
 (ア) 実施回数 2回
 (イ) 実施期間 平成28年1月25日、3月22日
 (ウ) 実施場所 第1収蔵庫
 (エ) 使用薬剤 ビレスロイド系炭酸製剤 (商品名: プンガノン) 12.7kg

(4) 施設・設備の改善

- ア 施設・設備の改善
 (ア) 実施日 平成28年2月25日
 (イ) 実施場所 収蔵庫系統 (第5収蔵庫と前室系統を除く)

6 図書

(1) 館職員利用

- ア 貸出件数 975冊

(2) 来館者利用

- ア 閉架図書出納 8件26冊
- イ 複写サービス 64件992枚

(3) 資料保全

- ア 館内修理 49冊

第2 大利根分館

1 資料の登録

分野		年間登録点数	総登録点数	情報システム登録点数
動物資料	動物資料（鳥類）	0	262	262
地学資料	古生物（微化石）	0	1	1
歴史・民俗資料	民俗資料	0	569	568
	埋蔵文化財	0	253	253
	歴史・民俗資料小計	0	1,085	1,084
その他	絵葉書	0	258	258
	古文書	0	706	705
	その他小計	0	964	963
合	計	0	2,049	2,047
図書資料	図書（冊数）	0	1,293	0
	雑誌（冊数）	0	1,404	0
	雑誌（誌数）※合計には含まない	0	316	0
	図書資料（冊数）合計	0	2,697	0
合	計	0	4,746	2,047

(平成28年3月31日現在)

2 資料の収集

(1) 資料収集点数

種別	件数	点数
寄贈	0	0
寄託	14	5,834

種別	件数	点数
仮保管	0	0
館員による収集	0	0
合計	14	5,834

3 資料の借用

(1) 常設展示

資料名	点数	借用先	展示室名
黒田家文書	8	個人	第2収蔵庫
板碑	2	総持院	第1展示室
板碑	1	個人	第1展示室
丸木舟	1	匝瑳市教育委員会	第1展示室
木造阿弥陀如来坐像	1	西福寺	第1展示室
阿玉台北遺跡出土土器	2	千葉県教育振興財団	第1展示室
炭化米	1	千葉県教育振興財団	第1展示室
石製浮子	2	千葉県教育振興財団	第1展示室
石錘	4	千葉県教育振興財団	第1展示室
土器片錘	8	千葉県教育振興財団	第1展示室
馬場遺跡出土遺物	1	千葉県教育委員会	第1展示室
東野遺跡出土遺物	2	千葉県教育委員会	第1展示室
多田遺跡出土遺物	2	千葉県教育委員会	第1展示室
鴫崎貝塚出土遺物	19	千葉県教育委員会	第1展示室
取香和田戸遺跡出土遺物	50	千葉県教育委員会	第1展示室
城山第5号前方後円墳出土人物埴輪	1	香取市教育委員会	第1展示室
大六天遺跡出土土器	10	香取市教育委員会	第1展示室
ササノ倉遺跡出土土器	29	香取市教育委員会	第1展示室
プロペラ	1	香取市教育委員会	第2収蔵庫
河童図	1	香取市教育委員会	第2収蔵庫
翼竜復元模型	1	公益財団法人航空科学博物館	エントランスホール
メガネゾウ化石模型	1	公益財団法人航空科学博物館	第1展示室
トンボ化石	1	公益財団法人航空科学博物館	第1展示室

4 資料の利用

(1) 資料利用点数

利用方法	点数
閲覧	0
撮影	0
貸出	33
研究用貸出	0

利用方法	点数
デジタル情報の複製	30
複製	0
標本データの提供	0

(2) 内訳（貸出）

資料系	資料名	点数	利用者
民俗資料	あんかほか	15	千葉県立関宿城博物館
民俗資料	鯨料理復元模型	7	埼玉県立川の博物館
民俗資料	大饗祭特殊神饌レプリカ	7	千葉県立美術館
埋蔵文化財	石枕（神崎町植房浅間出土）	1	芝山町立芝山古墳・はにわ博物館
埋蔵文化財	石枕（香取市片野古墳群出土）	1	芝山町立芝山古墳・はにわ博物館
民俗資料	土摺白	1	神栖市歴史民俗資料館
民俗資料	土摺白	1	神栖市歴史民俗資料館

(3) 内訳（デジタル情報の複製）

資料系	資料名	点数	利用者
民俗資料	水郷写真資料ほか	7	テレコムスタッフ(株)
民俗資料	改良かまど写真	1	テレビマンユニオン
歴史資料	富嶽三十六景常州牛堀	1	(株)日活アド・エージェンシー
民俗資料	佐原市街ほか写真	5	(株)フジテレビジョン
歴史資料	弥兵衛作「河童図」	1	朝日学生新聞社編集部
民俗資料	氷式冷蔵庫写真	1	武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館
民俗資料	田畑と民家写真	1	船橋市創業教育センター
歴史・民俗資料	富嶽三十六景常州牛堀、小野川風景写真ほか	4	(株)ジョブエックス
民俗資料	水汲み風景写真	1	テレビ朝日映像(株)
民俗資料	津の宮鳥居絵はがきほか	2	(株)日テレアレックスオン
歴史資料	千年前～江戸時代～現代の利根川流路変遷図	3	霞ヶ浦問題協議会
歴史資料	千年前～江戸時代～現代の利根川流路変遷図	3	(株)エリート情報社

第3 大多喜城分館

1 資料の登録

分野		年間登録点数 (注)	総登録点数	情報システム 登録点数
歴史・民俗資料	歴史	-1	728	664
	生活	-2	377	0
	芸術	0	1	0
	宗教	-1	53	0
	文学	0	18	0
	古文書	0	296	361
	考古	0	9	0
	その他	0	424	0
歴史・民俗資料合計		-4	1,906	1,025
図書資料	図書（冊数）	0	834	0
	雑誌（冊数）	0	759	0
	雑誌（誌数）※合計には含まない	0	233	0
	図書資料（冊数）合計	-4	3,499	0
合 計		-8	5,405	1,025

(注) 寄託資料の返却による減

(平成28年3月31日現在)

2 資料の収集

(1) 資料収集点数

種別	件数	点数
寄 贈	0	0
寄 託	0	0

種別	件数	点数
仮 保 管	0	0
館員による収集	0	0
合 計	0	0

3 資料の借用

(1) 常設展示

資料名	点数	借用先	展示室名
笈箆筒、鷲図ほか	2	個人	3階展示室
梅僊筆 梅図掛図ほか	15	個人	3階展示室
紙本著色本多忠勝画像ほか	14	良玄寺	2階展示室
屏風ほか	6	個人	3階展示室
キリシタン禁制ほか	2	個人	3階展示室
萌黄糸威素懸二枚胴具足（小星兜付）	1	個人	2階展示室
黒糸肩裾取威胴丸（兜・小具足付）ほか	3	個人	2階展示室
国吉原新田掟書ほか	2		2階展示室
鱗口	1	法華寺	3階展示室
十二間筋兜ほか	2	個人	2階展示室
鉄砲所持許可鑑札ほか	3	個人	3階展示室
紺糸威緋綴桶側具足（十六間筋兜付）ほか	1	個人	2階展示室
書画「水墨山水図」	19	個人	3階展示室
本多家御膳ほか	10	東長寺	2階展示室
火縄銃ほか	2	個人	2階展示室
鋸鍛冶道具	1	個人	3階展示室

4 資料の利用

(1) 資料利用点数

利用方法	点数
閲覧	0
撮影	129
貸出	6
研究用貸出	0

利用方法	点数
デジタル情報の複製	65
複製	0
標本データの提供	0

(2) 内訳（撮影）

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	国鉄木原線関係資料	60	さわやかちば県民プラザ
歴史資料	火縄銃ほか	37	株式会社トップシーン
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社東京サウンド・プロダクション
古文書	森（久）家文書	31	個人

(3) 内訳（貸出）

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	短刀	1	千葉県立現代産業科学館
歴史資料	須恵器ほか	2	いすみ市郷土資料館
歴史資料	万喜原新田掟書	1	いすみ市郷土資料館
歴史資料	白磁碗ほか	2	千葉県立関宿城博物館

(4) 内訳（デジタル情報の複製）

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	株式会社講談社
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社TVQ九州放送
歴史資料	大多喜城分館外観風景（春）ほか	4	株式会社コミュニティネット
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社講談社
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社レッカ社
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社コミュニティネット
歴史資料	兎形変兜画像	1	株式会社講談社
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	株式会社ネクサス
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社MTC
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	株式会社テレビ東京制作
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社アフロ
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社ナイスク
歴史資料	鉄六十二間筋兜画像	1	有限会社リゲル

資料系	資料名	点数	利用者
歴史資料	単騎要略画像	8	株式会社アップルウエイ
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社コミュニティネット
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	株式会社アークコミュニケーションズ
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社碧水社
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社ファミリーマガジン
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社天夢人
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	有限会社ワンステップ
歴史資料	大薙刀画像	1	千葉テレビ放送株式会社
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社大塚製薬工場
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社ベストセラーズ
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社グレイル
歴史資料	兎形変兜画像	1	株式会社集英社
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社小学館
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社碧水社
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社宝島社
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	株式会社イースト・エンタテインメント
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社天夢人
歴史資料	兎形変兜画像	1	株式会社山河
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社ハーバーコリンズ・ジャパン
歴史資料	本多忠勝画像	1	相模原市立博物館
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社ジョブエックス
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	株式会社パピオンマジック
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	テレビ朝日映像株式会社
歴史資料	本多忠勝画像	1	小高伸太事務所
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社NHKプロモーション
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	株式会社テレビ朝日
歴史資料	遠山金四郎景元画像	1	株式会社アマゾンラテルナ
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社NHKエンタープライズ
歴史資料	薬医門、大井戸画像	2	株式会社天夢人
歴史資料	本多忠勝画像	1	個人
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社パピオンマジック
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社東京サウンド・プロダクション
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社エスエスシステム
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社テレビ朝日
歴史資料	本多忠勝画像	1	株式会社アップルウエイ
歴史資料	大河内正質・正敏肖像画像	1	公益財団法人馬事文化事業団
古文書	森（久）家文書	1	個人

5 保存環境の整備等

(1) 環境調査

- ア 生物生息調査（トラップ調査）
- (ア) 実施回数 1回
- (イ) 調査区域 展示室、収蔵庫
- (ウ) トラップ数 20個

第4 分館海の博物館

1 資料の登録

分野		年間登録点数	総登録点数	情報システム登録点数
動物資料	海綿	2	301	0
	刺胞	715	7,753	845
	環形	0	2,092	618
	貝類	642	10,235	112
	頭足類	5	253	108
	甲殻類	20	2,612	706
	棘皮	32	1,606	179
	その他	7	406	20
	魚類	110	14,726	3,225
	動物資料小計	1,533	39,984	5,813
植物資料	種子植物	0	72	23
	藻類	152	7,464	936
	植物資料小計	152	7,536	959
画像資料	写真	0	12,215	0
	動画	0	1,416	0
	画像資料小計	0	13,631	0
合 計		1,685	61,151	6,772
図書資料	図書（冊数）	18	1,902	0
	雑誌（冊数）	0	0	0
	雑誌（誌数）※合計には含まない	0	0	0
	図書資料（冊数）合計	18	1,902	0
合 計		1,703	63,053	6,772

2 資料の収集

(1) 資料収集点数

種別	件数	点数
寄 贈	0	0
寄 託	0	0

種別	件数	点数
仮 保 管	0	0
館員による収集	9	1,703
合 計	9	1,703

(2) 内訳（館員による収集）

種別	点数
動物資料	1,533
植物資料	152

種別	点数
図書資料	18

3 資料の利用

(1) 資料利用点数

利用方法	点数
閲覧	0
撮影	0
貸出	6
研究用貸出	1

利用方法	点数
デジタル情報の複製	43
複製	0
標本データの提供	0

(2) 内訳（貸出）

資料系	資料名	点数	利用者
動物資料	ケスジヤドカリ標本	1	九十九島水族館
画像資料	<i>Lipkea sp.</i>	2	平凡社
画像資料	<i>Cnidopus japonicus</i>	2	大阪市立自然史博物館
画像資料	<i>Exocoelactis actinostoloides</i>	1	大悠社

(3) 内訳（研究用貸出）

資料系	資料名	点数	利用者
動物資料	<i>Placotrochus laevis</i>	1	海洋研究開発機構

(4) 内訳 (デジタル情報の複製)

資料系	資料名	点数	利用者
画像資料(写真)	ヤリマンボウ	2	オフィスH I T
画像資料(写真)	アマミホシゾラフグ	1	榎ほるぷ出版
画像資料(写真)	アマミホシゾラフグ	3	株式会社フジテレビジョン
画像資料(動画)	アマミホシゾラフグ	2	株式会社テレビ朝日
画像資料(写真)	ムギワラエビ	1	読売新聞株式会社
画像資料(写真)	イシダタミヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ホシゾラホンヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ホンドオニヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	オリゾルエビ	1	学研プラス
画像資料(写真)	イモガイヨコバサミ	1	学研プラス
画像資料(写真)	マダラテッポウエビ	1	学研プラス
画像資料(写真)	オイランヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ヤワラガニ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ユビナガホンヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ゴイシガニ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ホンヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	アカホシカクレエビ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ケアシホンヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ナガウニカニダマシ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ベニホンヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ユビワサンゴヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	イソヨコバサミ	1	学研プラス
画像資料(写真)	サザナミショウグンエビ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ケブカヒメヨコバサミ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ムラサキゼブラヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	ヤマトホンヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	アデヤカゼブラヤドカリ	1	学研プラス
画像資料(写真)	オオアカハラ	2	学研プラス
画像資料(写真)	アサクサノリほか	2	トリニティ
画像資料(写真)	ハバノリほか	8	勝浦市地域おこし協力隊

II 調査研究

第1 本館・大利根分館・大多喜城分館・分館海の博物館

1 重点研究

(1) 房総丘陵の自然―過去・現在・未来―

ア 研究代表者 古木達郎（主席研究員兼植物学研究科長）

【植物・菌類編】

(ア) 研究担当者 天野誠（植物学研究科主任上席研究員）、斎木健一（植物学研究科主任上席研究員）、御巫由紀（植物学研究科主任上席研究員）、尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任上席研究員）、古木達郎（主席研究員兼植物学研究科長）、原田浩（植物学研究科主任上席研究員）、友田暁子（資料管理研究科主任上席研究員）、山本伸子（生態学・環境研究科研究員）

(イ) 研究内容 房総丘陵の森林には、関東周辺の山地と比べ、ヒメコマツやカツラなど温帯性の維管束植物が低標高地に分布する。北総にも分布する温帯性の種との対比や、その生育立地や生態の研究も行って、維管束植物の多様性を解明する。また、この森林には、多くの蘚苔類、地衣類、菌類が共生している。これらの生物群に関する研究も行って、房総丘陵の植物学的多様性を総合的に解明する。さらに、房総丘陵の植物学的多様性を県民に周知するためのツールを開発する。平成27年度は補充調査を行う。

(ウ) 27年度実績【維管束植物】

- ・東京大学千葉演習林内の維管束植物相について補足調査を行い、未採集種の標本を追加した。（天野・御巫・尾崎）
- ・睦沢町全域の調査を行い、証拠標本約1,000点を採集した。各メッシュの調査により、延べ7,000以上の目視データが収集された。重複を取り除き、睦沢町全体として、872の維管束植物の分類群が記録された。内訳は、シダ類が82種、18種内分類群（亜種など）、13雑種および種子植物が702種、38種内分類群（亜種など）、15雑種であった。比較的シダの比率が高く、南方系の植物相であることを示した。（天野・斎木・御巫・山本）

【蘚苔類】

- ・東京大学千葉演習林内、清澄寺、元清澄山国有林内において調査を行い、千葉県新産としてマユハケゴケ、ツリバリゴケモドキ、ヒメイサワゴケなどの生育を確認した。（古木）

【地衣類】

- ・東京大学千葉演習林内の地衣類相を明らかにするための補足調査を実施した。千葉県新産でありまた実体がよく知られていなかったナメラゴンゲンゴケの形態と化学成分の詳細を明らかにした。演習林で保管されている標本の中に、県未記録だったハナゴケなどの希少種を見つけ、その形態と化学成分について明らかにした。日本産地衣類のマルゴケ属、マンジュウゴケ属モノグラフの中で、本研究において採集した標本を用いた。（原田）

【大型菌類】

- ・対象地域である東大千葉演習林へ、4月から12月まで合計11回の野外調査を実施し、合計約200点の大型菌類標本を採集し標本化した。平成28年度に作成する目録へ掲載の予定である。（吹春）

【動物編】

(ア) 研究担当者 宮野伸也（生態学・環境研究科主任上席研究員）、斉藤明子（主席研究員兼資料管理研究科長）、尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任上席研究員）

(イ) 研究内容 清澄山系は、動物相から見ても、植物相同様、清澄山系は多様性の高い地域である。特に昆虫は、この地域でのみ記録されている種も多い。房総丘陵内の他の山系との比較も行い、清澄山系の昆虫相の特異性を明らかにする。

(ウ) 27年度実績 補足調査を行い、若干の標本を追加した。また、これまでに採集した標本の整理、同定作業を進めた。コウチュウ目について千葉県初記録種82種、注目種11種、チョウ目について千葉県初記録種3種、注目種3種、ハチ目について注目種1種、カメムシ目について注目種3種を確認し、すべて論文として公表した。

【地学編】

(ア) 研究担当者 高橋直樹（地学研究科主任上席研究員）、八木令子（地学研究科主任上席研究員）、伊左治鎮司（企画調整課主任上席研究員）、加藤久佳（地学研究科主任上席研究員）

(イ) 研究内容 房総丘陵に産する新生代の化石、火成岩がまとまって産出する嶺岡丘陵の岩石、房総丘陵を源流とする河川の調査によって、房総半島南部の地形・地質の特性を解明する。

(ウ) 27年度実績 嶺岡帯に接する房総丘陵南端部の地質調査を継続し、地質柱状図を作成した（高橋）。

万田野層を中心に化石のサンプリングを行い、多数の脊椎動物・無脊椎動物化石を得た。その一部は館外研究者により学会で発表されている。また、富津岬の海岸打ち上げの貝化石について、放射性炭素年代測定を行った（加藤・伊左治）。

2 地域研究

(1) 地球誌系（房総の大地から探る地球の歴史／房総半島南部の大地の動きを探る／房総丘陵の地誌・地形・地質と生物と人のくらしの関連性）

房総半島の地層の堆積環境の復元

・研究代表者 岡崎浩子（主席研究員兼地学研究科長）

・研究内容 房総半島はそのほとんどが新生代の地層からできており、この時代の日本の模式地層として位置づけられている。したがってその地層の形成時の堆積環境を復元することは、房総半島の成り立ちおよび日本列島の成り立ちを解明する上で大変重要である。この堆積環境の復元を堆積相解析を用いて地域ごとに行う。

- ・27年度実績 銚子市・旭市の屏風ヶ浦に分布する更新統犬伏層群及び香取層について堆積相解析を行い、堆積環境の推定を行った。また、挟在する火山灰層及び香取層の砂層の年代測定を行った。

房総半島嶺岡帯の地質構造の解明

- ・研究代表者 高橋直樹（地学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 嶺岡帯は無数の断層が発達したきわめて複雑な地質構造を持っている。詳細な現地調査を実施するとともに、構成岩石の岩石学的特徴の検討を加えて、これらの地質構造を明らかにする。
- ・27年度実績 房総半島嶺岡帯の延長である三浦半島葉山帯において地質調査を行い、特に横須賀市野比海岸における地層の分布を調査し地質構造を検討した。

房総半島の地形景観とその成り立ちに関する研究

- ・研究代表者 八木令子（地学研究科主任上席研究員）
- ・研究分担者 吉村光敏（元千葉県立中央博物館地学研究科長）
- ・研究内容 房総半島には高い山や火山はないが、激しい隆起や侵食、氷河性海面変動などに起因して形成された丘陵や台地、平野、海岸、河川など多様な地形が見られる。これらの分布や成り立ちに関する総括的な調査を行うとともに、それぞれの地形を景観として俯瞰できるような眺望地点の分布を明らかにする。27年度は引き続き銚子の屏風ヶ浦の調査を行う。
- ・27年度実績 屏風ヶ浦海食崖において、航空斜め写真の景観分析を行い、20枚の景観図を作成した。また新旧の斜め写真の比較により、約30年間の屏風ヶ浦の景観変化を明らかにした。これらの成果は、学術書「微地形学 人と自然をつなぐ鍵」（古今書院）の分担執筆などで発信した。

房総半島の脊椎動物化石の分布調査

- ・研究代表者 伊左治鎮司（企画調整課主任上席研究員）
- ・研究内容 房総半島に分布する上総層群と下総層群から産出する脊椎動物化石は多種多様であり、化石密集層から産出する例も知られている。脊椎動物化石を多く含む地層について、産出化石と堆積環境について調査する。
- ・27年度実績 上総層群梅ヶ瀬層、市宿層、万田野層より、海生哺乳類化石を多数採集し、その一部を国立科学博物館、筑波大学と共同で研究中である。また銚子の名洗層より産出したクジラ類化石の寄贈を受け入れ、早稲田大学と共同研究を開始した。

木下層産クジラ化石とその古環境

- ・研究代表者 加藤久佳（地学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 柏市の木下層産クジラ化石および共産する化石群集の検討によって、北総台地を中心とした木下層の古環境を究明する。
- ・27年度実績 平成28年3月末に現地の最終発掘を行い、サメの歯や脊椎骨、クジラのものと思われる骨片などを得た。また、館外研究者や市民研究員が、クジラ頭骨の周囲の砂に含まれる有孔虫、甲殻類および硬骨魚類などを研究中である。

房総周辺の花粉・環境誌

- ・研究代表者 奥田昌明（教育普及課主任上席研究員）
- ・研究内容 房総とその周辺で環境、歴史、地質にかかわる花粉調査を実施する。調査試料としてはボーリングコア中の化石花粉または表層土壌中の現生花粉遺骸を使用する。また室内外の埃や蜂蜜中に含まれる花粉粒も調査する。
- ・27年度実績 平成22年度から当館研究生として受け入れていた茨城大学大学院生、菅谷真奈美と連携し、チバニアン の話題で有名な市原市田淵の古地磁気逆転層の現地を視察し、周辺の花粉化石について、基礎的な予備調査を行った。また昨年度に引き続き、千葉大学西千葉キャンパスの図書館で第四紀に関する文献調査を行った。

房総丘陵におけるタゴガエルの産卵場所に関する環境地質学的研究

- ・研究代表者 大木淳一（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 タゴガエルの産卵場所および越冬場所である湧水箇所を環境地質学的に解明する。
- ・27年度実績 養老溪谷の支流や安房丘陵の流域におけるタゴガエルの産卵場所を調査し、その産卵場所である湧水地点15箇所の地質学的記載を行った。

房総丘陵における河川の発達と河道の変遷に関する研究

- ・研究代表者 小田島高之（生態学・環境研究科・主任上席研究員）
- ・研究分担者 島立理子（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 房総丘陵における河川の発達と河道の変遷を解明し、河川環境と人との関わりについて考察する。
- ・27年度実績 近世以降の小櫃川下流域の河道変遷に伴う、平野の土地利用の移り変わりを絵図や古地図、空中写真等を元に解明すべく資料の調査・収集を行った。

房総半島南端に分布する化石サンゴの分類と古環境に関する研究

- ・研究代表者 新和宏（自然誌・歴史研究部長）
- ・研究内容 房総半島南端に分布する造礁性化石サンゴの分類を行うとともに、生息時の古環境の解明について調査研究を行う。
- ・27年度実績 27年度中に7回実施した化石講座において、当該化石標本を活用して現生との比較検証を行った。南房総南端の当該化石の分布域において現地調査を行った。千葉学講座において「カタストロフ かく語りきーサンゴの見た風景、そして、千葉文化を災害から守るシステムー」のテーマで講演を行った。

(2) 生命誌系

ア 房総の分類学的多様性の特徴とその保全

房総のハチ類誌

- ・研究代表者 宮野伸也（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 ハチ類について生息する種を調査することにより、房総のハチ類の戸籍簿を作成する。
- ・27年度実績 県内各地でハチ類を採集し、約300を標本に作成し、同定を進めた。また、県内のハチ等に関する報文5編を執筆した。

房総の魚類誌

- ・研究代表者 宮正樹（主席研究員兼動物学研究科長）
- ・研究内容 房総に生息する魚類を網羅的に収集し、種組成や生態などを明らかにする。また、環境DNAを用いた魚類多様性のモニタリングを行う。
- ・27年度実績 本年度は47科65属に含まれる74種の魚類計110個体を採集し、博物館標本として登録した。また、勝浦海中展望塔において採水を行い、環境DNAから100種以上の魚類の検出に成功した。

房総の貝類誌

- ・研究代表者 黒住耐二（資料管理研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 房総半島にどのような貝類が第四紀以降生息しており、それが人間活動を含めた環境変化に対して、どのように変遷し、また人間にどのように利用されてきたか等について調査する。
- ・27年度実績 今年度は、県内各地の現生貝類、佐倉市や袖ヶ浦市の縄文貝塚、匠瑳地域や館山市の沖積層の化石等を調査した。またこれまでの成果として、袖ヶ浦市の山野貝塚の出土微小貝類や日本の淡水貝類の変遷等の報告を行った。「貝を用いた視覚障がい者向け講座の実践例」や淡水産マシジミが近世期の外来種ではないか？等について、学会で発表した。

房総の土壤動物誌

- ・研究代表者 萩野康則（動物学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 房総に生息する多種多様の土壤動物について文献調査と採集を行い、詳細な文献リストと生息種リストを作成し、生息種の標本を収集する。
- ・27年度実績 これまでの研究成果を集約して、千葉県産の有翅昆虫を除く全土壤動物7門16綱42目218科742種の文献記録と市区町村別分布をまとめ、千葉中央博自然誌研究報告で「千葉県産土壤動物リストI. 有翅昆虫を除く動物群」として発表した。

房総の甲殻類誌

- ・研究代表者 駒井智幸（動物学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 房総半島とその周辺海域に出現する軟甲甲殻類相の解明を行い、未記載種、国内未記録種（外来種を含む）の公表を随時進める。今年度は特にコシオリエビ科 Galatheidae の検討を進める。
- ・27年度実績 房総半島～伊豆・小笠原島弧海域から得られたコシオリエビ属の標本の検討を進め、12種を確認した。そのうち、6種は既知種に同定されず、さらに詳細な検討を要する。その他、館山市と南房総市で採集された標本に基づき、テッポウエビ属の新種 *Alpheus ikedosoma* Komai, 2015（ユメユムシテッポウエビ）を記載した。

房総の地衣類誌

- ・研究代表者 原田浩（植物学研究科主任上席研究員）
- ・研究分担者 坂田歩美（共同研究員）、吉川裕子（共同研究員）、泉宏子（市民研究員）、森田考恵（市民研究員）
- ・研究内容 千葉県内に分布する地衣類の目録を完成するために、既に収集した標本資料の分類学的検討を行う。また、必要に応じ、主として千葉県南部（あるいは銚子地域）において補足調査を行う。また、県内における地衣類の分布を明らかにするために、県内各地で調査を行う。市民研究員・共同研究員と協力して実施する。
- ・27年度実績 日本産マルゴケ属、マンジュウゴケ属の分類を明らかにする中で、千葉県産標本を用いた。千葉県レッドリストの改訂事業に伴い、県内37地点で調査を実施し、標本1000点以上を収集した。これにより県新産や希少種を発見した。千葉県産地衣類のチェックリストを改訂し、277種を認めた。

房総の蘚苔類誌

- ・研究代表者 古木達郎（主席研究員兼植物学研究科長）
- ・研究分担者 内海陽一（市民研究員）、川合正光（市民研究員）、金子久男（市民研究員）、金子和子（市民研究員）
- ・研究内容 千葉県内に生育するコケ植物について、分類学的な再検討を行い、併せて分布と生態を記述する。重点地域は継続して下総台地とする。
- ・27年度実績 野田市で調査を行い、千葉県新産として大家ブルッフゴケ、コモチネジレゴケなどの生育を確認した。

房総の大型菌類相

- ・研究代表者 吹春俊光（環境教育研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 千葉県内に生育する大型菌類（きのこ類）について、継続して調査を進め、千葉県の菌類誌（戸籍簿）を更新し続ける。
- ・27年度実績 2015年に生態園で採集した *Parasola* 属（担子菌類、ハラタケ目、ナヨタケ科）のきのこを新種記載し、学術誌に投稿した（投稿中）。県内からきのこ類の標本を約1,000点収集した。生態園で採集した千葉県新産種を報告した（水野大樹・山本伸子・吹春俊光、千葉県菌類誌（VI）千葉県新産のキツネノヤリタケ、千葉生物学会65：15-17.）。

千葉県の甲虫相に関する研究

- ・研究代表者 斉藤明子（主席研究員兼資料管理研究科長）
- ・研究内容 本研究は、房総地域に生息する昆虫の戸籍簿の作成を目的とするもので、昆虫のうち、カミキリムシ類などの食材性甲虫類の調査を行う。幼虫が生木あるいは枯れ木を餌とする食材性の昆虫は森林環境を指標する生物群のひとつであり、これらの生物相を調べることで、その地域の森林の状況を推測するための資料ともなる。
- ・27年度実績 鴨川市元清澄山周辺で調査を行い、千葉県の甲虫相を明らかにするための基礎資料を収集した。また、引き続き千葉県動物誌、千葉県産動物総目録に掲載されていない甲虫について文献調査を行い、補遺と追加として33科72種を報告した。

房総丘陵の両生爬虫類相

- ・研究代表者 大木淳一（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究分担者 栗田隆気（動物学研究科研究員）、尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任上席研究員）、小田島高之（生態学・環境研究科主任上席研究員）

- ・研究内容 千葉県の中でも最も多くの両生爬虫類が生息する房総丘陵の両生爬虫類相を解明し、1 kmメッシュ単位の分布図を作成する。また、生態写真も撮影し、博物館活動に役立てる。
- ・27年度実績 房総丘陵と安房丘陵におけるタゴガエルやトウキョウサンショウウオの産卵場所・繁殖時期の調査をし、比較検討を行った。その結果、タゴガエルの産卵時期が安房丘陵の方が早いことを見出した。

房総丘陵の昆虫・クモ類相

- ・研究代表者 尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任 上席研究員）
- ・研究分担者 大木淳一（生態学・環境研究科主任 上席研究員）
- ・研究内容 「房総三角帯」に属し特有の昆虫およびクモ類が生息する房総丘陵の昆虫・クモ類相を解明する。
- ・27年度実績 清澄山系および高宕山系において調査を行った。清澄山系における研究成果は重点研究課題の一環として別に報告する。高宕山系においては千葉県初記録と考えられるアカスジオオカスミカメ等を発見し、論文として公表した。

房総丘陵の維管束植物相

- ・研究代表者 尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任 上席研究員）
- ・研究内容 千葉県の中でも特有の植物種を多く擁する房総丘陵の維管束植物相を解明する。
- ・27年度実績 おもに清澄山系において植物相調査を行った。この成果は重点研究課題の一環として別に報告する。また、千葉県内のヤドリギ類の分布調査を行い、その分布の概要を明らかにした。

千葉県の鳥類相に関する研究

- ・研究代表者 桑原和之（環境教育研究科長）
- ・研究内容 千葉県を中心とした文献を基礎的資料として、千葉県全域の鳥類相を把握する。期間は4～6年間を予定している。千葉県全体の鳥類相を知る目的から、はじめに海岸部の鳥類相の状況などを現地調査により可能な限り把握し、過去の文献と比較する。
- ・27年度実績 利根川周辺域、特に印旛沼の野鳥に関する資料を収集し、過去の観察記録などを確認した。過去の文献と比較するため、印旛沼などで個体数の調査を行った。

房総の維管束植物誌

- ・研究代表者 天野誠（植物学研究科主任 上席研究員）
- ・研究内容 千葉県陸沢町周辺の維管束植物相を調査し、併せて標本を収集する。この地域は植物相が豊かであり、過去の記録と照合することで植物相の変遷を知ることができる。
- ・27年度実績 10回の調査で、約1,000点の標本を採集し、同定と整理を進めている。目視データからは、872分類群が記録されている。

千葉県の大型海産藻類の分類・生態に関する研究

- ・研究代表者 宮田昌彦（生態学・環境研究科主任 上席研究員）
- ・研究内容 千葉県の海藻相の解明を目的とする。重点地域を継続して館山湾及び銚子地域とする。特に褐藻オオノアナメの生態について調査研究を行う。
- ・27年度実績 房総半島の太原から勝浦沿岸にのみ生育分布する日本産固有種オオノアナメ（褐藻）の生態調査を行ったとともに、アナメ属全種の分子系統解析を行い、新科・アナメ科の設立を提案した（日本藻類学会第40回大会 東京2016.3.20）。論文執筆中。

千葉県産植物の細胞分類学的研究

- ・研究代表者 山本伸子（生態学・環境研究科研究員）
- ・研究内容 これまでに千葉県産高等植物の染色体を網羅的に調べた例はなく、個別分類群でも観察された報告は少ない。しかし、ある地域の植物の染色体を網羅的に調べることは、その地域における植物の細胞学的特性を明らかにする上で非常に重要である。そこで、千葉県産高等植物の染色体を網羅的に解析する。
- ・27年度実績 千葉県内の高等植物について、野外で採集したり譲り受けたりしたものを発根させ、サンプルを採取した。いくつかの分類群について染色体を観察し、報告を行う準備を進めている。

房総の哺乳類誌

- ・研究代表者 下稲葉さやか（動物学研究科研究員）
- ・研究内容 千葉県内に生息する哺乳類に関して、標本の収集と文献調査を行い、分布や生息状況を明らかにする。
- ・27年度実績 千葉県内の小・中型哺乳類の分布に関する文献調査を行った。千葉県の外来種キョンの基礎生物学的な文献調査を行い、自然保護課や大学、自治体と協力して、県事業によって捕獲されたキョン約60点を収集した。今後、標準化し、収蔵する予定である。

イ 房総の生態学的多様性の特徴とその保全

生態園の生態系変遷に関する野鳥調査

- ・研究代表者 大庭照代（教育普及課主任 上席研究員）
- ・研究分担者 泉宏子（野鳥調査員）、門脇渉（野鳥調査員）、金子大輔（野鳥調査員）、斉藤裕（野鳥調査員）、レイメント公子（野鳥調査員）
- ・研究内容 野鳥のカウント調査（開館以来継続）から生態園における野鳥の生息状況を記録し、生物多様性をはかる基礎資料とする。
- ・27年度実績 生態園一周ルートを歩く早朝野鳥調査（7:45～8:45）および野鳥観察舎から見える範囲で行う日中調査（8:45～16:15）を日曜・祝日に全63日間に実施した。期間中に59種が観察された。調査日の最大種数は前年度の48種から33種となり、激減したことから、その要因について28年度に解析を行う予定である。

房総のヒメコマツの保全生態学的研究

- ・研究代表者 尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任 上席研究員）
- ・研究内容 近年急速に減少している房総丘陵のヒメコマツ個体群について、モニタリング調査を行い、その保全に向けた研究を行う。
- ・27年度実績 房総丘陵のヒメコマツ全個体についてモニタリング調査を行い、75個体の生存を確認するとともに、新規加入の6個体を確認した。これにより房総丘陵のヒメコマツ個体群の現状を明らかにした。

照葉樹林の植生地理

- ・研究代表者 原正利（主幹）
- ・研究内容 千葉県の森林生態系の基盤をなす照葉樹林について、様々な空間スケールで植生地理学的研究を行う。①東アジアスケールでは、熱帯山地林と照葉樹林の植生およびブナ科植物の比較研究を進める。②日本列島スケールでは、分布北限付近に位置する東日本各地の照葉樹林の特性を、西日本との比較も行いつつ明らかにする。③千葉県スケールでは、照葉樹林の大部分は社叢林として残されていることから、その分布や地域特性を、人との関わりも含めて明らかにしていく。
- ・27年度実績 ボルネオの熱帯山地で採集したブナ科植物の標本標本（350点）について、同定と整理を進めた。

生態園の生態系変遷に関する研究

- ・研究代表者 由良浩（生態学・環境研究科長）
- ・研究分担者 林紀男（生態学・環境研究科主任上席研究員）、倉西良一（環境教育研究科主任上席研究員）、山本伸子（生態学・環境研究科研究員）
- ・研究内容 植物、水生昆虫、プランクトンなどの生物相を調査し、水質データ、気象データなどとともに長期的に記録を蓄積して、生態園における生態系管理や教育普及に役立てていく。さらに、これらを開園以来の既存のデータや在来の里山における資料とも比較して、都市近郊域における生態系の再生過程を明らかにする。
- ・27年度実績 生態園において人体に飛来し吸血する衛生害虫ヒトスジシマカの生息状況を季節消長・分布から解析した。この結果は千葉県立中央博物館自然誌研究報告に投稿した。また生態園において確認されたオオムラサキ・ヒメクロゴキブリについて『房総の昆虫』に報告した（倉西）。園内において千葉県新産の子のう菌が発見された。2000年の頃には全くなかったウチワヤンマ羽化殻が2015年に約150確認された。その他園内の気象状況や舟田池の水質のデータ、舟田池岸における映像と音声の蓄積も引き続き行っている（由良・林・山本）。

房総に自生する植物のフェノロジー

- ・研究代表者 大野啓一（分館海の博物館分館長）
- ・研究内容 房総に分布する在来植物種について、開葉・落葉の時期や期間などの季節的な生長様式を、網羅的に調査する。既に草本種約200種、木本種約100種についてデータをj得ているが、さらに資料の蓄積を図る。木本種については、市民と連携した調査も進める。
- ・27年度実績 千葉市と君津市において、常緑性と考えられる草本種を中心に、18種（うちシダ植物11種）について毎月1回程度の頻度で季節的な生長を調査し、そのフェノロジー型や個葉の寿命に関するデータを得た。健康を害したため7月で調査を終了した。

海岸植物の保護増殖

- ・研究代表者 由良浩（生態学・環境研究科長）
- ・研究内容 千葉県をはじめとして海岸植物、特に砂浜と塩性湿地の植物は全国的に激減している。千葉県に生育する海岸植物を対象に海岸植物の生態を明らかにし、最適な保護策を考察する。
- ・27年度実績 飛砂等により植物体が傷ついた状態を可視化する方法を探っているが、まだ試験段階にとどまっている。

千葉県における原生物等の生息状況

- ・研究代表者 林紀男（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 千葉県内の池沼、ダム湖、水田など陸水域に生息する原生物等の浮遊・付着生物の分布状況を網羅的に踏査し、県内生物相に関する同分類群の基礎的知見を集積する。
- ・27年度実績 千葉県内の池沼、ダム湖、水田など陸水域に生息する原生物等の浮遊・付着生物の分布状況を網羅的に踏査し、データを蓄積することができた。

千葉県の水辺環境に暮らす昆虫類の分布特性

- ・研究代表者 倉西良一（環境教育研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 千葉県内の河川や湖沼においてその水生昆虫相を始めとする昆虫相を明らかにし、その特徴となる昆虫の調査を行う。特に、房総半島に分布する絶滅危惧種『シャープゲンゴロウモドキ』などの昆虫について保全生物学的研究を行う。
- ・27年度実績 千葉県に生息する絶滅危惧水生昆虫シャープゲンゴロウモドキの遺伝子をギガシークエンサーで解析し、その配列を得た。この配列を解析し核DNA中の繰り返し配列（マイクロサテライト領域）127対を得た。この新たに開発したマイクロサテライトを使った解析から千葉、石川、新潟の個体群との比較研究を行い、それらの遺伝的な特徴を明らかにした。

千葉県のシダ植物相に関する研究

- ・研究代表者 水野大樹（教育普及課研究員）
- ・研究内容 千葉県内に生育しているシダ植物の分布調査を継続的に行い、千葉県産シダ植物の目録を更新させるとともに、生育するシダ植物の生態的特徴を明らかにし、保全対策の構築に必要な基礎的知見を得る。
- ・27年度実績 本年度は睦沢町を中心に調査し、コバノヒノキシダ等、県内で限られた地域にしか分布していない種を確認した。

(3) 人類誌系

ア 房総という環境の成り立ち及び人々の生活誌に関する研究

房総丘陵における人の生活と自然のかかわりに関する研究

- ・研究代表者 島立理子（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 房総丘陵に生活する人々が、地域の自然とどのようにかかわりながら生活をしてきたを調査する。
- ・27年度実績 主に小櫃川下流域、木更津市中郷地区において調査を行った。川と耕作面との間に高低差があり、川の水を直接農業に利用できない地域における、農業用水の確保のための様々な工夫として、島状の畑など同地域特有の耕作方法があった。

下総台地における近世以降の薪炭林育成に関する歴史地理学的研究

- ・研究代表者 白井豊（生態学・環境研究科主席研究員）

- ・研究内容 下総台地において、近世以降に幕府直轄の馬牧とその周辺で展開した薪炭林育成について、空間的広がり
とパターン、経過を探求しその意義を明らかにする。
- ・27年度実績 印旛郡域の市町村史から、薪炭生産に関連する事項を調査した。また、薪の水運に関する写真資料を調査
し、手続きを行ったうえで講座を使用した。

千葉県における戦前の地方行政の実態に関する研究

- ・研究代表者 豊川公裕（歴史学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 明治初年の錯綜した変革を経て、市制・町村制期の役場機構の実態と地方行政の在り方について調査・研
究する。
- ・27年度実績 市制・町村制の前段階である戸長制度の成立過程について調査を進め、その調査成果の一部については、
講演等に活用した。

房総半島における縄文時代の狩猟

- ・研究代表者 三浦和信（歴史学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 貝塚から出土する自然資料をもとに、狩猟対象と狩猟用具について研究する。
- ・27年度実績 縄文時代の罌猟である落とし穴を、立地とタイプ別を県内の大規模発掘調査成果から、遺跡ごとに検討し、
講演等に活用した。

房総の縄文時代遺跡出土骨の研究

- ・研究代表者 田邊由美子（歴史学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 千葉県内の遺跡から出土した動物遺存体や人骨資料を用いて、縄文時代の動物利用のあり方や縄文人の生
活の様子について調べる。
- ・27年度実績 研究成果に基づき普及書を執筆し、さわやかちば県民プラザで講座を行った。

利根川下流の漁撈用具に関する研究

- ・研究代表者 糠谷隆（主席研究員兼教育普及課長）
- ・研究内容 大利根分館に所蔵されている千葉県指定有形民俗文化財「利根川下流域の漁撈用具」をはじめとした漁撈
用具について、それら各々の使用方法について調査する。
- ・27年度実績 現在特定外来生物に指定されているウシガエルの捕獲用具「クワキ」の使用法や販売・流通について調査
した。

習志野原に於ける騎兵連隊と鉄道連隊の成立と変遷について

- ・研究代表者 佐藤誠（教育普及課主任上席研究員）
- ・研究内容 明治期に習志野原に置かれた騎兵連隊・鉄道連隊に関する記録（公文書・写真等）を収集し、軍郷として
の習志野原の変遷について調査・研究する。
- ・27年度実績 陸軍習志野学校に関する資料を、隊員の遺族より入手できたことにより、調査・研究目標の一つとすること
ができた。

利根川下流域及び銚子半島周辺における文人・文豪の遊歴と紀行詩文

- ・研究代表者 内田龍哉（主席研究員兼歴史学研究科長）
- ・研究内容 江戸時代後期から明治・大正・昭和初期にかけて、江戸・東京の文人・文豪が利根川下流から銚子半島周
辺を遊歴した。その紀行事蹟や作品を情報化し、併せて、常総地域における文化受容層の動向について分析
する。
- ・27年度実績 柳田国男との交友関係を背景に、銚子半島や利根川筋を遊歴した田山花袋の紀行文『山水小記』『山へ海
へ』『山水處々』や小説「わが船」「片帆」「赤い実」などを発掘した。花袋には印旛沼界隈を遊歴した紀行文
「ある日の印旛沼」などもある。同じく島崎藤村には『落梅集』収載の「利根川だより」がある。紀行文
や観光情報の世界では、我孫子市街地と子の神薬師や布施の辯財天が明治大正期には脚光を浴びており、大
和田建樹著『おちこち』や徳富蘇峰著『關東探勝記』に取りあげられている。このように利根川筋を中心と
する紀行詩文を遺した紀行作家や詩人・小説家を、約70名発掘することができた。今後は、房総に関する紀
行詩文の博物館活動への活用方法を検討しつつ、引き続き作品と作家の発掘に努めていく。

房総の上総掘りの研究

- ・研究代表者 地引尚幸（大多喜城分館主席研究員）
- ・研究内容 養老川中流域と夷隅川流域の上総掘りの調査を継続し、その差異や変容について研究する。
- ・27年度実績 市原市南総地区、姉崎地区で調査研究成果を公民館の郷土史講座で取り上げたほか、地域情報を採取した。

印旛沼周辺の考古学研究

- ・研究代表者 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員）
- ・研究内容 印旛沼周辺の考古遺跡及び博物館等の考古資料を調査し、印旛沼水系における遺跡（遺物）との関係を研
究する。
- ・27年度実績 印旛沼周辺の考古遺跡を調査し、黒曜石や石器の状態について調べた。調査地点は佐倉市・印西市・栄町
である。

中世から近世へー民衆の観音信仰や札所巡礼について

- ・研究代表者 安川裕樹（教育普及課主任上席研究員）
- ・研究内容 重要文化財「観音堂」を有する笠森寺。古来より巡礼の霊場として知られている。その観音信仰やいわゆる
坂東札所巡礼など当時の民衆のくらしや文化について研究する。
- ・27年度実績 昨年度に引き続き、笠森観音にまつわる巡礼の様子、信仰の姿等をこれまでの研究や史料により確認を行
った。また、懸造り建造物という視点で、県内の波切不動、崖観音、寂光不動を素材に笠森観音ははじめ全国
の懸造り建造物との比較を行った。

職能集団による民俗技術に関する研究

- ・研究代表者 榎美香（大利根分館主任上席研究員）
- ・研究内容 県内の特定地域や特定集団の中で伝えられる習俗を周囲の環境との関わりの中で捉え、全国的な位置づけ
を試みる。

- ・27年度実績 千葉県匝瑺市木積の箕とも対比される北陸地方の箕製作・販売についてのデータをとりまとめた。

房総半島における後期・終末期群集墳の形成と展開

- ・研究代表者 萩原恭一（副館長）
- ・研究内容 6世紀以降、房総半島各地で形成される後期・終末期群集墳について、地域ごとの特徴の比較検討を行うとともに、横穴墓群との関連性についても検討を行う。
- ・27年度実績 平成28年2月6～7日に栃木県立博物館で開催された第21回東北・関東前方後円墳研究会大会「群集墳展開の共通性と地域性－王権・地域首長と群集墳被葬者－」で研究成果を発表した。

房総における横穴墓の展開

- ・研究代表者 豊田佳伸（大根分館主任上席研究員）
- ・研究内容 房総半島において古墳時代後期に出現する横穴墓に関し、上総・下総・安房地方における形態の違いを中心に調査を進めるとともに、高塚古墳・横穴墓を造営した集団についても追究し、房総半島における古墳時代後期の様相を明らかにする。
- ・27年度実績 房総半島で平成27年度に刊行された発掘調査報告書及び千葉県隣接県から刊行された発掘調査報告書の中から、横穴墓の調査報告を収集し、基礎資料として追加した。

房総における武士と信仰について

- ・研究代表者 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員）
- ・研究内容 社寺の建立や修理・保護、造像や寄進など、武士と信仰に関わりのある資料をもとに、中世から近世における武士の信仰文化について研究する。
- ・27年度実績 大多喜藩主大河内松平家と八幡信仰とのかかわりについて、遡って調べるため、本貫地である愛知県西尾市内における八幡神社や関係寺院の基礎的なデータの整理を行った。

(4) 博物館誌系

ア 博物館とその社会的役割に関する研究

中央博物館の収蔵資料の保存管理に関する研究

- ・研究代表者 斉藤明子（主席研究員兼資料管理研究科長）
- ・研究分担者 友田暁子（資料管理研究科主任上席研究員）、黒住耐二（資料管理研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 博物館の貴重な資料を劣化させない収蔵環境を維持するためには、総合的有害生物管理（IPM）を行う必要がある。温湿度などの管理、燻蒸釜による燻蒸、トラップによる生物生息調査などを継続的に行い、異常を素早く見つけて対処し、さらに中央博物館に適切な総合的有害生物管理を行うための調査研究を行う。
- ・27年度実績 第1収蔵庫の燻蒸では、アルプで十分な効果が得られるよう努力して臨んだが、十分な効果が得られなかった。IPMの一環として1回の生物生息調査を全館的に実施した。今後適切な総合的有害生物管理を行うためのデータとして活用する。

中央博物館と学校との博学連携による博物館学習の推進に関する研究

- ・研究代表者 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員）
- ・研究分担者 安川裕樹（教育普及課主任上席研究員）
- ・研究内容 先進的な博物館の学校教育対応と展示環境の調査を通して、博学連携による博物館学習及び学校教育に対応した博物館展示のあり方について研究する。中央博物館の学校利用の現状を分析し、実態に即した博物館学習と展示改善を推進する。
- ・27年度実績 先進博物館の展示環境について調査した。教育普及チーム会議において、学校利用に対応した展示やHPの受入体制について提案した。発達段階に応じた学校団体対応の具体例及び博学連携による博物館学習の実践事例を集約し、継続的な利用につながる支援の在り方を研究した。あわせて利活用側のリテラシー向上についても対応を検討するとともに、実態に応じた展示改善案を考えた。

県内歴史資源の発掘と活用に係る研究

- ・研究代表者 立和名明美（企画調整課主任上席研究員）
- ・研究内容 県内に眠る歴史資源を掘り起こすとともに、その活用方法について分析し、千葉県が標榜する「千葉の魅力発信」について県立博物館が果たすべき役割を研究する。活動にあたっては、地域や関係機関と幅広く連携し調査を進める。
- ・27年度実績 博図公連携事業として、企画展準備と並行して県内の「妖怪」や「不思議な伝承」などについて資料収集を行った。その成果について企業や地域の集まりなどを活用し、地域の核としての博物館の役割を発表した。

自然誌系博物館と人文系博物館の新たな事業展開構築

- ・研究代表者 新和宏（自然誌・歴史研究部長）
- ・研究内容 自然誌系分野と人文系分野の専門性を有機的に連鎖させた博物館の事業展開（調査研究・展示・教育普及事業等）のあり方を調査研究し、21世紀型の Interactive Museum の可能性を研究する。
- ・27年度実績 J MMA（日本ミュージアム・マネージメント学会）、富士学会等において、Interactive Museum 論及びその実践等に関して発表したほか、上記の学会の研究報告に同内容で執筆した。

3 普遍研究

(1) 地球誌系

ア 地形地質学的多様性に関する基礎研究

GPR（地中レーダー）を用いた河川州の研究

- ・研究代表者 岡崎浩子（主席研究員兼地学研究科長）
- ・研究内容 GPR地中レーダーを用いて河川堆積物の解析と房総半島に広く見られる河川成の地層の形成条件の検証を行う。これによって地球環境変動による中長期的な河川動態変化を明らかにする。
- ・27年度実績 愛知県の大矢作川の砂州の内部構造を地中レーダーで探査した。この結果と下総台地北西部に分布する河川成の地層（竜ヶ崎層）の堆積構造との比較を行った。

東北日本弧新第三紀火山活動の特質

- ・研究代表者 高橋直樹（地学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 東北日本弧の新第三紀火山活動に関して、特に珪長質火山活動の要因を探索することを目的とし、それらの時空分布、並びに苦鉄質火山活動との成因的關係を中心に調査を進める。
- ・27年度実績 東北日本弧（福島県～栃木県）の新第三紀～第四紀のカルデラ形成噴火による火砕流堆積物について資料収集を数地点で行い、鉱物組成を確認した。

房総半島をとりまく自然災害－土地の履歴を読み解くプロセスの体系化－

- ・研究代表者 八木令子（地学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 房総半島をいくつかの地形区に分け、それぞれの地域について新旧の地形図や空中写真、土地条件図などを用いて土地の履歴や人為的变化を読み解き、自然災害との関連性を明らかにする。
- ・27年度実績 房総半島を地形特性によって9つの地形区に分け、「東京湾岸の台地と開析谷」及び「東京湾岸の埋立地」に関して、土地の履歴と自然災害の関連性について検討した。また各市町村で作成している地震や洪水のハザードマップを収集した。

微小化石に基づく貝類化石の分類及び古生態の研究

- ・研究代表者 伊左治鎮司（企画調整課主任上席研究員）
- ・研究内容 古生代石炭系一の谷層、中生代白亜系手取層群および銚子層群から産出する微小貝類化石について、胎殻や稚貝の形態を記載し、多様性や幼生生態、古生物地理を議論する。
- ・27年度実績 古生代石炭系一の谷層（岐阜県）の微小巻貝を検討し、日本初産出の種を認めた。また、銚子層群の微小化石に新種を確認し、論文を投稿した。

東アジアを中心とした地域の貝類相の変遷

- ・研究代表者 黒住耐二（資料管理研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 現生／考古遺跡／化石等の調査を行い、人間の貝類利用を含めて、包括的に変遷史を明らかにする。
- ・27年度実績 日本各地で現生・遺跡・化石の調査を行い、韓国で食用種を中心とした現生種の、中国浙江省で遺跡を中心とした貝類の調査を行った。これまでの成果は共著論文として、*The Holocene* や、日本で初めての旧石器時代の貝製品利用の論文となった。また旧石器－縄文時代の長崎県・福井洞窟遺跡・茨城県・佐賀県・鹿児島県・沖縄県等の遺跡の貝類についても報告し、併せて貝類の見事さを示した一般書の監修も行った。

地質時代温暖期におけるアジアの古植生復元

- ・研究代表者 齋木健一（植物学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 中生代ジュラ紀～白亜紀の地球温暖期におけるアジアの古植生を化石記録から復元する。
- ・27年度実績 文献収集を行った。

日本産十脚甲殻類化石の古地理と古生態

- ・研究代表者 加藤久佳（地学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 主として東北日本産の十脚甲殻類の化石記録から、現在の日本周辺の十脚類フォオナがどのように形成されてきたか、古生物地理学的な検討と、共産する化石から得られる情報など古生態学的なアプローチからの検討を行う。
- ・27年度実績 茨城県の浅川層、長野県の富草層群など新第三紀中新世の十脚類フォオナに加え、銚子や宮城県の中生代の十脚類甲殻化石の標本化、検討、論文化を行った。

日本列島周辺の花粉・環境誌

- ・研究代表者 奥田昌明（教育普及課主任上席研究員）
- ・研究内容 日本列島とその周辺で環境、歴史、地質にかかわる花粉調査を実施する。調査試料としてはボーリングコア中の化石花粉および表層土壌中の現生花粉遺骸を扱う。また室内外の埃や蜂蜜に含まれる花粉粒も調査する。
- ・27年度実績 平成22年頃よりオホーツク海で行ってきた海洋底の表層花粉調査の成果を、茨城大学から受け入れている当館研究生・菅谷真奈美と連携し、地質学雑誌に出版した。また、菅谷が過去5年かけて行ってきた青森県東方沖の海洋底コアC9001Cの花粉分析結果を博士論文に取りまとめるにあたり、データ分析と執筆指導を行った。また、平成28年2月12日に茨城大学で行われた博論審査の公聴会に出席し、花粉学～第四紀学の観点から、菅谷の成した仕事が博士学位論文に値する理由を述べ、学位申請は受理された。

光る泥だんご作りから大地の歴史を学ぶプログラムの開発と実践

- ・研究代表者 大木淳一（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 光る泥だんご作りから私たちが生活する大地の歴史を学ぶプログラムを開発し、博物館の観察会や幼稚園保育園等で実践し、その有効性を検証する。
- ・27年度実績 博物館の観察会や公民館・幼稚園の行事としてプログラムを実施し、泥だんごを磨く際に光を増す素材を見出した。

地形や地質の生物分布に与える影響について

- ・研究代表者 小田島高之（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 地形・地質が生物分布に与える影響について地理情報システムを用いて解析する。
- ・27年度実績 野外調査を行うとともに房総丘陵におけるDEM等、基礎データのGISデータベース整備を行った。

(2) 生命誌系

ア 分類学的多様性に関する基礎的研究

魚類の分子系統進化と多様性モニタリング

- ・研究代表者 宮正樹（主席研究員兼動物学研究科長）
- ・研究内容 ミトコンドリアゲノム全長配列に基づき、魚類の系統進化史を解明するとともに、環境DNAをメタバーコーディングすることにより、魚類の多様性モニタリングを行う。
- ・27年度実績 過去15年間のミトコンドリアゲノム全長配列に基づく魚類分子系統学的研究に関するレビューを行い総説を発表した。また、環境DNAから魚類を網羅的に増幅するMiFishプライマーを設計し、世界に先駆けて魚類メタバーコーディング（多種同時検出系）の手法を確立した。

日本産エダヒゲムシ類の分類学的研究

- ・研究代表者 萩野康則（動物学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 日本産エダヒゲムシ類は現在までに種名が確定しているのは約30種であるが、潜在的には100種以上が生息しているものと推定される。日本産本類を収集し調査研究し、多数の新種記載を含めて日本のファウナを明らかにする。
- ・27年度実績 北海道礼文島・利尻島産ほかのエダヒゲムシ類約200個体を検鏡・同定した。また、全世界から記録のあるエダヒゲムシ類約1,000種のデータベースおよびそれらが記載されている文献約400点のデータベースを整備・補完した。

十脚甲殻類の分類

- ・研究代表者 駒井智幸（動物学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 全世界の十脚甲殻類を対象とした分類学的研究を行い、系統学的研究や生物多様性研究への基盤整備に貢献する。
- ・27年度実績 日本を含む世界各地で採集された十脚目資料を検討し、16編の英文原著論文を国内外の査読付学術誌に公表した。公表された新属は短尾下目ヤワラガニ科の4属、新種はコエビ下目、オトヒメエビ下目、異尾下目、短尾下目の計12種を数える。さらに、ヒメサンゴモエビ科、スナモグリ科、ハサミシヤコエビ科、カルイシヤドカリ科、ヤワラガニ科などに関して分類学的な再検討を行い、既往の文献によってもたらされていた問題の解決をはかった。

地衣類の多様性に関する研究

- ・研究代表者 原田浩（植物学研究科主任上席研究員）
- ・研究分担者 木下靖浩（共同研究員）、坂田歩美（共同研究員）、嶋村（高橋）奏恵（共同研究員）、坪田美保（共同研究員）、吉川裕子（共同研究員）、綿貫攻（共同研究員）、今井邦裕（市民研究員）、小山内行雄（市民研究員）、越智典子（市民研究員）、東あずさ（市民研究員）、松井宏明（市民研究員）、松崎務（市民研究員）
- ・研究内容 主として日本及び周辺地域を対象として、アナイボゴケ科を中心とする地衣類の分類・分布、化学成分等に関する研究を行う。共同研究員及び館外研究者と協力する。27年度は、①日本地衣類誌の編纂、②淡水生地衣類の多様性解明、③東アジア産被果地衣類の分類学的研究等を行う。
- ・27年度実績 ①日本地衣類誌として、日本産狭義ウメノキゴケ属を発表、ムカデゴケ科4属についてまとめて論文として投稿した。②日本産淡水生地衣類として、マルゴケ属・マンジュウゴケ属の分類を明らかにするとともに、日本新産のミズアオキノリ・キツブゴケを報告し、更に日本産淡水生被果地衣類の検索表をまとめた。③カンボジア産のエントツゴケ属に関する新知見を論文として発表、中国雲南省産のアナイボゴケ科等について論文3報を投稿。共同研究員とともに研究した日本産リトマスゴケ科等に関して新知見を発表、あるいは論文として投稿中。

アジア太平洋地域におけるコケ植物の分類学的研究

- ・研究代表者 古木達郎（主席研究員兼植物学研究科長）
- ・研究内容 千葉県と関係が深いアジア・太平洋地域に生育するコケ植物の多様性を探り、系統分類学的な研究を推進する。
- ・27年度実績 ハットリヤスデゴケとホソムチゴケの分類学的研究を進め、論文として発表した。ハットリヤスデゴケは改めて独立属とすることを提案した。ホソムチゴケは日本新産であるヒマラヤ産の種の異名とした。

特殊環境に生える大型菌類

- ・研究代表者 吹春俊光（環境教育研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 アジアとその周辺地域の、特殊環境に生える菌類（糞生菌類など）に関する多様性を調査し、日本列島の菌類相の成り立ちと由来を探る。
- ・27年度実績 ①エゾシカの糞生菌を1種新種記載した。(Fukiharu,T, K.Shimizu, A.Nakajima, T.Miyamoto, J.K.Ra-ut, N.Kinjo. (2015) *Coprinopsis igarashii* sp. nov., a coprophilous agaric fungus from Hokkaido, northern Japan. *Mycoscience* 56: 413-418.)
②中国で記載したアンモニア菌がカナダでも見つかった。(Raut JK, Fukiharu,T, Shimizu K, Kawamoto S, Takeshige S, Tanaka C, Yamanaka T and Suzuki A (2015) *Coprinopsis novorugosobispora* (Basid-iomycota, Agaricales), an ammonia fungus new to Canada. *Mycosphere* 6 (5): 612-619."

アジア高山帯における植物分類学的研究

- ・研究代表者 天野誠（植物学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 アジアの高山帯には、特異な種分化を遂げた分類群が数多く存在する。その分化の様式は一様ではない。ユーラシア大陸の東のはずれに位置する日本の植物相を明らかにするためにも、ヒマラヤ山脈を中心とする地域の植物相の調査は欠かせない。本研究は、アジアの高山帯で多様に分化した分類群（特にゴマノハグサ科）を生物地理学的、細胞分類学的観点も含めて、研究するものである。
- ・27年度実績 ミャンマー連邦共和国のナマタン国立公園のゴマノハグサ科の植物を研究した。191点の標本から、17属32種を確認した。そのうち、4種はミャンマー新産である。結果は現在投稿中である。

カミキリムシ科甲虫の分類

- ・研究代表者 斉藤明子（主席研究員兼資料管理研究科長）
- ・研究内容 アジア産を中心とするカミキリムシ類についての分類学的な研究を行う。
- ・27年度実績 アジア産ルリカミキリ族及び *Tmesisternini* の標本の収集を行い、標本と文献の調査を行った。

香氣成分によるバラ属植物の化学分類

- ・研究代表者 御巫由紀（植物学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 バラ属植物の花から得られる香氣成分を分析し、種間、品種間の類縁関係との関わりを検討する。日本に自生する野生種16種類を対象として、自生地での香氣の捕集および植物園等で栽培されている株の香氣捕集をし、微量成分まで同定を行う。
- ・27年度実績 日本産バラ属野生種および種間雑種の、収蔵標本整理を行った。

カワノリ目の系統分類学的研・生態学的究

- ・研究代表者 宮田昌彦（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 カワノリ目（トレボウクシア藻綱）の分子系統学的な研究を行う。特に、日本列島に分布するカワノリ属 *Prasiola* の海産種と淡水産種について分類と生態を明らかにする。
- ・27年度実績 “日本藻類学会英文誌 *Phycological research* 2016.Vo.64(2) に論文投稿受理。(Sutherland,J., Miyata,M.,Ishikawa,M.,Wendy,V.(2016) *Prasiola* (Prasiolales,Trebouxiophyceae)in Japan: a survey of freshwater populations and newrecords of marine taxa) ”

日華区系植物の細胞分類学的研究

- ・研究代表者 山本伸子（生態学・環境研究科研究員）
- ・研究内容 日本は、中国やヒマラヤの高山地域を含む「日華区系」に区分され、千葉県をはじめとする日本の多くの植物の起源は、日華区系に含まれる中国・ヒマラヤ地域にあるといわれている。日本の植物相の起源と成立を解明するために、細胞分類学的観点から中国・ヒマラヤ地域を中心としたアジア産高等植物の解析を行う。
- ・27年度実績 千葉県を中心にサンプルの採取および証拠標本を作製した。特に、キンボウゲ科、ユキノシタ科、オミナエシ科、ユリ科植物などについて染色体を観察した。

日本産淡水魚類の生物系統地理学的研究

- ・研究代表者 後藤亮（企画調整課研究員）
- ・研究内容 これまでに日本産淡水魚類を対象とした生物系統地理学的研究は数多くなされてきたが、いまだ詳細が明らかになっていない分類群も多い。本研究では日本産淡水魚類の生物系統地理学的な解析を行うことにより、進化的に重要な単位（E S U）を明らかにし、保全活動へ基礎的な情報を提供する。
- ・27年度実績 これまでに収集したハナカジカ、シナイモツゴの遺伝子データを整理・再解析し、論文投稿に向けた準備を行った。

イ 生態学的多様性の維持機構に関する基礎的研究

社会性ハチ類の生態・行動・進化に関する研究

- ・研究代表者 宮野伸也（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 社会性ハチ類、特にアシナガバチ類の生態や行動の特徴を明らかにし、社会性進化のなぞの解明を目指す。
- ・27年度実績 アシナガバチ幼虫の人工飼料による飼育実験を行った。種々の飼料による飼育を行ったが、良好な結果は得られていない。

生物音声自動認識および環境モニタリングに関わる生物の音声信号と音環境構造の研究

- ・研究代表者 大庭照代（教育普及課主任上席研究員）
- ・研究内容 環境モニタリングや生物多様性理解につながる社会的な資源として、博物館音声資料を活用するために、生態園において事例研究を行う。
- ・27年度実績 東京大学大学院新領域創成科齋藤馨研究室と連携し、舟田池に設置したマイクによる音環境録音から得られる野鳥情報等について、ツイートによるデータベースの蓄積を継続した。

照葉樹林の生態学的研究

- ・研究代表者 尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 照葉樹林を構成する植物について生態学的、生物地理学的視点から研究を行い、その成り立ちを解明する。
- ・27年度実績 房総丘陵および奄美大島において調査を行い、照葉樹林を構成する植物種の特性を比較した。

ススキ、オギ、アシ、ヒメガマの比較生態

- ・研究代表者 由良浩（生態学・環境研究科長）
- ・研究内容 ススキ、オギ、アシ、ヒメガマの生育域は、湿性～乾性とはっきりと分かれている。4種とも種子は広く散布されているにもかかわらず、なぜそれほど生育域がはっきりと分かれているのかは未解明の点が多い。本研究では、湿生植物の乾性的な環境での生存・成長や、湿性植物の通気に特に注目して進める。
- ・27年度実績 前年度から引き続き、圃場に播種したススキとオギの実生の生存数を追跡した。オギの生存数がススキと比べて悪い傾向が出始めている。引き続き追跡調査を行う予定。

水辺植生の再生による水環境保全技術の開発

- ・研究代表者 林紀男（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 埋土種子等の散布体を用いて土着株による水辺植生の再生に向けた取り組みに関し、散布体からの株入手方法、増殖株の現場植え戻し工法、移植株の食害防止策など、植生再生に向けた基礎的知見を集積する。
- ・27年度実績 舟田池で知見を集積した成果を、印旛沼・手賀沼での取り組みに発展的に活用したほか、井の頭池（東京都）、皇居外苑濠（環境省）などにも適応する基盤を創ることができた。

昆虫の遺伝子情報から分類と保全生態学を考える

- ・研究代表者 倉西良一（環境教育研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 昆虫の遺伝子情報から従来の分類システムや保全生態学を再考する。
- ・27年度実績 東アジア産のムラサキトビケラをはじめとするトビケラ科昆虫の分類体系を形態と遺伝子から検討した。特にこれまで謎に包まれていた *Eubasilissa signata* の正体を明らかにし国際学会で発表し論文を投稿した。

シギ・チドリ類の越冬生態、特に個体数変動に関する研究

- ・研究代表者 桑原和之（環境教育研究科長）
- ・研究内容 チドリ目の越冬期の生態に関して、チドリ科、シギ科に属する種を中心に生態的な基礎研究を行なう。シギ・チドリ類の個体数の変動は、気象状況や捕食者に大きく影響をうけるので、これらの記録も現地調査で収集し、解析する。
- ・27年度実績 東京湾岸、九十九里などの湿地で、チドリ類の越冬期の個体数を調査した。チドリ類の個体数の記録を収集した結果、個体数が激減していることが確認された。

シダ植物の定着メカニズムの解明

- ・研究代表者 水野大樹（教育普及課研究員）
- ・研究内容 シダ植物が生育している環境を、微細地形や周囲に生育する植物との相互作用の観点から調査し、シダ植

物の定着メカニズム解明を目指す。

- ・27年度実績 樹上着生シダ植物の定着には蘚苔類群落の存在が重要であり、特に蘚類群落が孢子体形成に重要な役割を果たしている可能性があることを明らかにした。

(3) 人類誌系

ア 景観史という新領域の創出

近現代における裁縫教育についての研究

- ・研究代表者 島立理子（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 近現代において、衣類を調整する技術がどのような場で、どのように伝承あるいは教授されてきたかを明らかにし、近代以降の裁縫教育の持つ意味を明らかにする。
- ・27年度実績 主に野田市内で調査を行った。これまでの調査同様に、村落における裁縫所と町場の裁縫所でその果たした役割の違いが明らかになった。

関東平野における明治10年代の土地利用に関する研究

- ・研究代表者 白井豊（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 迅速測図を基礎的資料として、関東平野全域の土地利用を約2kmメッシュのオーダーで把握する。明治10年代の土地利用の意義を知る目的から近世の都市・信仰的中心地や交通の状況なども可能な限り把握する。その際には近世の道標を初めとする石造文化財や古文書を資料とする場合もある。
- ・27年度実績 迅速測図による土地利用把握の作業を継続し、栃木県北東部について着色作業を行った。迅速測図の視図（風景スケッチ）から景観を探る試みを千葉県印旛郡域で開始した。

町村の「大合併」における住民の共同体意識の変化について

- ・研究代表者 豊川公裕（歴史学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 昭和20年代後半から30年代前半にかけて行われた「昭和の大合併」で、人々の共同体意識がどのように変化したのかを考察する。
- ・27年度実績 文書等の史料上で確認できる地域の共同体意識の範囲や変遷について、調査を進めた。

縄文時代の採集・狩猟・漁撈活動について

- ・研究代表者 三浦和信（歴史学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 遺跡から出土する遺物等をとおして、縄文時代の人々の生活について考察する。
- ・27年度実績 印旛沼周辺の石神台貝塚・戸ノ内貝塚出土漁労具・魚骨の調査研究成果をとおして、汽水域の漁労活動を講演等に活用した。

遺跡出土動物遺存体の研究

- ・研究代表者 田邊由美子（歴史学研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 遺跡から出土する動物遺存体を用いて、当時の人々の生活について研究する。
- ・27年度実績 酒々井町本佐倉城跡出土資料について同定・分析を行い、結果を報告書に執筆した。

古代施釉陶器の生産と流通についての研究

- ・研究代表者 立和名明美（企画調整課主任上席研究員）
- ・研究内容 古代において、特定の地域のみで生産された施釉陶器。その生産と流通等を通し、当時の社会様相の一端を明らかにする。
- ・27年度実績 これまでの出土例を再整理している平安京の資料の実見を行い、新たな知見について研究した。

絵画資料による房総の農山漁村の民俗技術及び各種習俗の分析

- ・研究代表者 榎美香（大根分館主任上席研究員）
- ・研究内容 近世・近代の四季耕作図や農具絵図などの絵画資料を集積し、史料批判を行ったうえで、描かれた内容から当時の民俗技術や生活サイクル、生活環境などを読み解く。また、それらが描かれた背景を推測していく。
- ・27年度実績 明治農具絵図研究会の活動に参加し、全国の農具絵図のデータ収集を行った。

(4) 博物館誌系

ア 博物館の歴史及び機能の充実・発展に関する基礎的研究

持続可能な社会のための教育と博物館

- ・研究代表者 林浩二（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・研究内容 国際的にまた国内でも関心を集めている「持続可能な社会のための教育」に、博物館として何ができるか、具体的な活動から探る。
- ・27年度実績 国際博物館会議（ICOM）による2015年の国際博物館の日のテーマは「持続可能な社会のための博物館」であり、本研究のテーマが普遍的な意味を持つことが確認できた。博物館の果たすべき役割を考察して、博物館のプログラムは、体験や既存の知識の伝達にとどまらず、参加者が課題を批判的に考え・分析し、さらに自ら行動に移すことを視野に入れて企画すべきという主張を日本環境教育学会で口頭発表した。

地域文化財の保存と利活用システムの構築

- ・研究代表者 新和宏（自然誌・歴史研究部長）
- ・研究内容 博物館収蔵資料はもとより、地域の自然・歴史・文化資産を次世代にいかにより守り伝え保存継承していくかに関する手法の構築、また、その資産を利活用した学習プログラム等を構築する。
- ・27年度実績 千葉学講座において「『カタストロフ』かく語りきーサンゴの見た風景、そして、千葉文化を災害から守るシステムー」のテーマで講演を行った。「千葉県が提唱・実践するモノを次世代に引き継ぐシステムー博物館資料救済システムから文化財救済システムまでー」のテーマで群馬県立歴史博物館資料保存研修会において講演した。

明治期から戦前にかけて収集された標本の保管状況

- ・研究代表者 下稲葉さやか（動物学研究科研究員）
- ・研究内容 日本では、明治期に近代的動物学が欧米より取り入れられて以降、多くの標本が制作・蓄積されてきた。しかし、戦前に収集された重要な標本が現在では行方不明になっている場合も見受けられる。これらの標本の現在の保管状況を調査し、標本の収集・移管・損失の経緯を明らかにする。

- ・27年度実績 東京帝国大学、帝室博物館、鳥類・哺乳類学者の黒田長禮が収集した哺乳類標本に関する文献調査を、館蔵の図書資料を対象に行った。

4 地域研究（分館海の博物館）

(1) 房総半島の海洋生物相とその特徴－房総半島沿岸の魚類相と繁殖

- ア 研究代表者 川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員）
- イ 研究分担者 乃一哲久（分館海の博物館主任上席研究員）
- ウ 研究内容 房総半島は北部と南部、太平洋岸と東京湾岸で海洋環境が大きく異なり、千葉県全体として多様な魚類相が形成されている。この魚類相の特徴を、県内および県外各地からの標本・資料収集により明らかにする。
- エ 27年度実績 職員による魚類標本収集および漁業者からの標本提供により、合計110件の標本登録を行った。また、標本資料情報を広く世界に発信するため、2000件の魚類標本情報をG B I Fへ提供した。

(2) 房総半島の海洋生物相とその特徴－房総半島の海産無脊椎動物相

- ア 研究代表者 立川浩之（分館海の博物館主任上席研究員）
- イ 研究分担者 奥野淳兒（分館海の博物館主任上席研究員）、柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）
- ウ 研究内容 房総半島に生息する海産無脊椎動物相を掌握するため、資料の収集、同定、分類学的研究等を行う。
- エ 27年度実績 勝浦市沿岸を始め県内各地の海岸で無脊椎動物の調査・標本収集を行い、約200点の標本を収集した。また、千葉県内との海洋生物相の比較のため静岡県下田市での調査を行い、約140点の標本を収集した。

(3) 房総半島の海洋生物相とその特徴－房総半島沿岸の海藻相

- ア 研究代表者 菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員）
- イ 研究内容 房総半島沿岸の海藻相とその特徴を明らかにする。
- ウ 27年度実績 勝浦市沿岸を中心に海藻相を調査して、海藻標本152点を新規登録した。

5 専門研究（分館海の博物館）

房総半島における自然災害史の研究

- ・研究代表者 本吉正宏（分館海の博物館主席研究員）
- ・研究内容 自然災害のうち地震津波と火山噴火に焦点を当て、県内を取りあげた古文書等史料を調査し、地震津波の規模ならびに噴火の様子や被害状況などを明らかにする。
- ・27年度実績 富士山宝永噴火資料の調査を行い、結果を「千葉文華」に史料紹介し、併せて本館展示に提供した。

海産魚類仔稚魚の形態と生態

- ・研究代表者 乃一哲久（分館海の博物館主任上席研究員）
- ・研究内容 海産魚類の仔稚魚の形態と生態について標本をベースにした研究を行う。
- ・27年度実績 秋季の潮だまりに優占して出現するスズメダイ科8種、ボラ科2種の稚魚について、標本を得るとともに、多方向からの生体写真を撮影し、体表の色や模様を用いた教員や子供にも簡単にできる識別方法を検討した。

魚類の繁殖行動とその進化

- ・研究代表者 川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員）
- ・研究内容 沿岸性海産魚類の繁殖生態（なわばり行動、産卵行動、卵保護行動など）について、フィールド観察を主体にして明らかにする。
- ・27年度実績 アマミホシゾラフグのオスがつくる巣の立体構造を解明するため、水中での計測方法を確立した。

日本産イシサンゴ類の分類・生物地理に関する研究

- ・研究代表者 立川浩之（分館海の博物館主任上席研究員）
- ・研究内容 日本産のイシサンゴ類はこれまでにおよそ500種が知られるが、無藻性種や温帯域の有藻性種を中心に従来の同定を再検討すべき種が多数存在する。本研究では、これらの種の再検討を中心として、日本産イシサンゴ類の分類学的・生物地理学的研究を行う。
- ・27年度実績 沖縄県宮古諸島および鹿児島県奄美大島周辺海域においてイシサンゴ類の生息状況調査を行い、約220点の標本および関連する画像資料を収集した。

日本産共生性コエビ類の分類学的研究

- ・研究代表者 奥野淳兒（分館海の博物館主任上席研究員）
- ・研究内容 テナガエビ科を中心として、様々な海産無脊椎動物と共生するコエビ類の分類学的研究を行う。
- ・27年度実績 近年の分類学的研究により細分化が進んでいるテナガエビ科ホンカクレエビ属をレビューし、日本に産する属に関する研究の変遷をまとめた。同時にいくつかの属に対して標準和名を提唱した。

原始紅藻亜綱植物の分類学的、生態学的研究

- ・研究代表者 菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員）
- ・研究内容 日本産原始紅藻亜綱植物の分類学的再検討を行うとともに、生活史について明らかにする。
- ・27年度実績 千葉県内数カ所アマノリ属藻類を採集し、糸状体培養株を作出した。また、アカネグモノリの東限・北限となる新産地（駿河湾）を明らかにするとともに、基準産地の大阪湾産の個体との比較培養を行い、生態的特性の違いについて明らかにした。

イソギンチャク類の分類・生態学的研究

- ・研究代表者 柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）
- ・研究内容 イソギンチャク類について、その「形」を明らかにしていくとともに、DNA解析の手法を用いた検証を行い、日本産のイソギンチャク類の分類の再検討を行う。タイプ標本の検討のため、海外での調査を行う。
- ・27年度実績 ロンドン自然史博物館においてチャレンジャー探検航海にて採集され新種記載された房総半島周辺のイソギンチャク類のタイプ標本の調査を行った。

芽ばえに関する記載的研究

- ・研究代表者 大野啓一（分館海の博物館分館長）
- ・研究内容 木本・草本の芽ばえ（当年生実生）を、生態写真、スキャナー画像、標本、形態記載により、網羅的に記

録し資料化する。採種、播種、育苗などについては市民と連携して行う。これらの資料をもとに、自然観察や自然の再生、管理に役立つ図鑑の編纂をめざす。

- ・27年度実績 種子から育苗したり野外で採取した38種(木本11種、草本27種)の芽ばえについて、形態記載を行い、標本を作成した。うち28種は27年度に初めて標本が得られた種類である。また、これらを含む約100種の芽ばえの標本を専用ホルダーに収納して整理し、種子採取・播種・標本採取データ等を記載した。

6 研究員の執筆・研究発表

(1) 学術論文・学術書

奥田昌明 (教育普及課主任上席研究員)

菅谷真奈美・奥田昌明・岡田誠・坂本竜彦. 2015. オホーツク海底の表層堆積物における花粉群の平面分布. 地質学雑誌 121(10): 349-358.

後藤亮 (企画調整課研究員)

Hanzawa N, Gotoh RO, Kawamura M and Kubota S. 2015. *Rhopilema asamushi* Uchida (Cnidaria, Scyphozoa, Rhizostomidae) newly occurred in Tanabe Bay, Wakayama Prefecture, Japan. Biogeography 17: 125-127.

Hanzawa N, Gotoh RO, Nakauchi Y, Funahashi A, Kanematsu, H, Miyashita M, Arai Y and Okuizumi K 2016. Collaboration between Yamagata University and Kamo Aquarium - Rapid adaptive evolution of jellyfishes inhabiting marine lakes in Palau. Der Zoologische Garten 85: 34-41.

新和宏 (自然誌・歴史研究部長)

新和宏 (共著). 2015. In: 日本ミュージアム・マネジメント学会 (編), 『ミュージアムマネジメント学事典』, pp. 86-89, 262, 348. 学文社, 東京.

岡崎浩子 (主席研究員兼地学研究科長)

Okazaki, H., Kwak, Y., Tamura, T. 2015. Depositional and erosional architectures of gravelly braid bar formed by a flood in the Abe River, central Japan, inferred from a three-dimensional ground-penetrating radar analysis. Sedimentary Geology 324: 32-46.

岡崎浩子・中里裕臣・黒住耐二. 2016. 氷期・間氷期変動と古東京湾-木下貝層(千葉県)地学ニュース(日本の露頭・景観100選). 地学雑誌 125(1): N1-11.

八木令子 (地学研究科主任上席研究員)

八木令子. 2016. 地理学を活かす博物館活動—千葉県立中央博物館の展示と「地域」を見る観察会の実践から—。お茶の水地理 (55): 11-20.

八木令子・吉村光敏・小田島高之. 2016. 地形分類の手法による屏風ヶ浦海食崖の景観分析とその見せ方. In: 藤本潔ほか (編), 微地形学 人と自然をつなぐ鍵, pp. 148-157. 古今書院, 東京.

加藤久佳 (地学研究科主任上席研究員)

Masayuki Ehiro, Osamu Sasaki, Harumasa Kano, Jun Nemoto and Hisayoshi Kato. 2015. Thylacocephala (Arthropoda) from the Lower Triassic of the South Kitakami Belt, Northeast Japan. Paleontological Research 19(4): 269-282.

加藤久佳・柄沢宏明・小泉明裕. 2016. 下部中新統富草層群産十脚甲殻類化石—とくにチタスナモグリの大型脚に見られる性的二型について—。瑞浪市化石博物館研究報告 (42): 63-73.

宮正樹 (主席研究員兼動物学研究科長)

Miya, M. and Nishida. 2015. The mitogenomic contributions to molecular phylogenetics and evolution of fishes: a 15-year retrospect. Ichthyological Research 62: 29-71.

Miya, M., Sato, Y., Fukunaga, T., Sado, T., Poulsen, J.Y., Sato, K., Minamoto, T., Yamamoto, T., Yamanaka, H., Araki, H., Kondoh, M. and Iwasaki, W. 2015. MiFish, a set of universal PCR primers for metabarcoding environmental DNA from fishes: Detection of more than 230 subtropical marine species. Royal Society Open Science 2: 150088.

Higashi, K., Takeuchi, Y., Mukuno, A., Tomitori, H., Miya, M., Linhardt, R.J. and Toida, T. 2015. Composition of glycosaminoglycans in elasmobranchs including several deep-sea sharks: identification of chondroitin/dermatan sulfate from the dried fins of *Isurus oxyrinchus* and *Prionace glauca*. PLOS ONE 10: e0120860.

Yang, L., Sado, T., Hirt, M.V., Pasco-Viel, E., Arunachalam, M., Li, J., Wang, X., Freyhof, J., Saitoh, K., Simons, A.M., Miya, M., He, S. & Mayden, R.L 2015. Phylogeny and polyploidy: resolving the classification of cyprinine fishes (Teleostei: Cypriniformes). Molecular Phylogenetics and Evolution 85: 97-116.

Yamamoto, Y., Minami, K., Fukaya, K., Takahashi, K., Sawada, H., Tsuji, S., Hashizume, H., Kubonaga, S., Ho-riuchi, T., Hongo, M., Nishida, J., Okugawa, Y., Fujiwara, A., Fukuda, M., Hidaka, S., Suzuki, K.W., Miya, M., Araki, H., Yamanaka, H., Maruyama, A., Miyashita, K., Masuda, R., Minamoto, T. & Kondoh, M. 2016. Environmental DNA provides a 'snapshot' of fish distribution: a case study of Japanese jack mackerel in Maizuru Bay, Sea of Japan. PLOS ONE 11: e0149786.

岩崎渉・佐藤行人・源利文・山中裕樹・荒木仁志・宮正樹. 2016. 環境DNA解析のインパクト. 実験医学 34(1): 103-107.

駒井智幸 (動物学研究科主任上席研究員)

Komai T. 2015. A new species of the stenopodidean shrimp genus *Spongicola* (Crustacea: Decapoda: Spongicolidae) from French Polynesia, South Pacific. Species Diversity 20: 29-36.

Komai T. 2015. A new species of the snapping shrimp genus *Alpheus* (Crustacea: Decapoda: Caridea: Alpheidae) from Japan, associated with the innkeeper worm *Ikedosoma elegans* (Annelida: Echiura: Echiuridae). Zootaxa 4058: 101-111.

Komai T and Yamada Y. 2015. A new species of the palaemonid shrimp genus *Palaemonella* Dana, 1852 (Crustacea: Decapoda: Caridea) from Okinawa Island, Ryukyu Islands, Japan. Zootaxa 3964: 352-362.

Komai T and Anker A. 2015. Additional records of the laomediid mud-shrimp genus *Naushonia* Kingsley, 1897 (Crustacea: Decapoda: Gebiidea), with a revised identification key. Zootaxa 3974: 341-360.

Komai T, Okuno J and Minemizu R 2015. New records of two species of the coral reef shrimp genus *Thor* Kingsley, 1878

- (Crustacea: Decapoda: Thoridae) from the Ryukyu Islands, Japan. Zootaxa 4013: 399-412.
- Komai T, Yamada Y and Yunokawa K. 2015. A new cave-dwelling species of the alpheid shrimp genus *Salmoneus* Ho-lthuis, 1955 (Crustacea: Decapoda: Caridea) from the Ryukyu Islands, southern Japan. Zootaxa 4028: 413-420.
- Komai T and Chan TY 2016. "Symmetrical" hermit crabs of the family Pylochelidae (Crustacea: Decapoda: Anomura) collected by the "BIOPAPUA" and "PAPUA NIUGINI" expeditions in the Papua New Guinea, with descriptions of two new species. Zootaxa 4088: 301-328.
- Komai, T. & De Grave S. 2015. A new species of the thorida shrimp genus *Eualus* Thallwitz, 1892 (Crustacea: Decapoda: Caridea) from the Bering Sea, with notes on the taxonomic status of *E. belcheri* (Bell), *E. gaima-rdii* (H. Milne Edwards) and *E. ratmanovi* Makarov. Arthropoda Selecta 24: 271-282.
- Komai T., Maenosono T and Osawa M 2015. Records of three species of callinassid ghost shrimp from the genera *Glypturus* Stimpson, 1866 and *Corallianassa* Manning, 1987 (Crustacea: Decapoda: Axiidea) from the Ryukyu Islands, Japan, with remarks on the taxonomic status of the two genera. Fauna Ryukyuan 27: 13-59.
- Komai T and Komatsu H. 2016. Additional records of deep-water shrimps (Crustacea: Decapoda: Dendrobranchiata and Caridea) from off northeastern Japan. Bulletin of the National Museum of Nature and Science, Series A, Zoology 42: 23-48.
- Komai T and Poore GCB. 2016. Resurrection of *Rhynchoplax* Stimpson, 1858, with the description of two new species from Japan and Australia (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Hymenosomatidae). Zootaxa 4093: 515-524.
- Matsuzaki K, Hibino M and Komai T. 2015. A new species of the caridean shrimp genus *Lebbeus* White, 1847 (Crustacea: Decapoda: Thoridae) from the southwestern Sea of Okhotsk, Hokkaido, Japan. Zootaxa 4032: 309-318.
- Hibino M, Matsuzaki K and Komai T. 2015. The occurrence of *Pandalopsis spinosior* Hanamura, Kohno & Sakaji, 2000 (Crustacea: Decapoda: Caridea: Pandalidae) in Hokkaido, northern Japan, and reassessment of its diagnostic characters. Zootaxa 4040: 204-214.
- Wang TW, Komai T, Chen CL and Chan TY. 2016. *Globospongicola jiaolongi* Jiang, Kou & Li 2015, a junior subjective synonym of *G. spinulata* Komai & Saito, 2006 (Crustacea: Decapoda: Stenopodidea: Spongicolidae). Zootaxa 4072: 579-584.
- Poore GCB, Guinot D, Komai T and Naruse T. 2016. Reappraisal of species attributed to *Halicarcinus* (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Hymenosomatidae) with diagnosis of four new genera and one new species from New Ireland, Papua New Guinea. Zootaxa 4093:480-514.
- 下稲葉さやか (動物学研究科研究員)
- Motokawa M., Shimoinaba S., Kawada S. and Aplin K. 2015. Rediscovery of the Holotype of *Mus bowersii* var. *oki-navensis* Namiye, 1909 (Mammalia, Rodentia, Muridae). Bulletin of the National Museum of Nature and Science. Series A, Zoology 41(2): 131-136.
- 古木達郎 (主席研究員兼植物学研究科長)
- Furuki, T. 2015. Taxonomical study of *Bazzania fissifolia* var. *subsimplex*, a new synonym of *Bazzania imbricata* (Lepidoziaceae, Marchantiophyta) from Japan. Hikobia 17: 17-20.
- 古木達郎・島立正広. 2015. 長野県八ヶ岳においてイトミゾゴケが見つかる. 蘚苔類研究 11: 138-139.
- 古木達郎・田村英子. 2015. フチドリスジゴケが新たに2ヶ所で見つかる. 蘚苔類研究 11: 143.
- Juan Larrain, J., Benjamin Carter, Blanka Shaw, Jörn Hentschel, Lynika S. Strozier, Furuki T, Jochen Heinrichs, Barbara Crandall-Stotler, John Engel, Matt von Konrat 2015. The resurrection of *Neohattoria* Kimim. (Jubulaceae, Marchantiophyta): a six decade systematic conflict resolved through a molecular perspective. Phyto Key 50: 102-122.
- 片桐知之・古木達郎. 2015. 日本産タイ類学名情報. 蘚苔類研究 11: 133-137.
- 田村英子・古木達郎. 2015. イヌミドリゼニゴケは屋久島にも産する. 蘚苔類研究 11: 142.
- 原田浩 (植物学研究科主任上席研究員)
- Harada H. 2015. *Leptogium rivale* (lichenized Ascomycota, Collemataceae), an aquatic freshwater species, newly found in Japan. Lichenology 13: 45-51.
- Harada H. 2015. *Thelocarpon epibolum* (Ascomycota, Thelocarpaceae) newly found in Japan. Lichenology 13: 53-57.
- Harada H. 2015. Saxicolous and corticolous species of *Porina* (lichenized Ascomycota, Porinaceae) of Japan(part 1). Lichenology 14: 1-26.
- Harada H. 2016. Saxicolous species of the genus *Strigula* (lichenized Ascomycota, Strigulaceae) in Japan. Lichenology 14: 73-90.
- Harada H. 2016. Saxicolous and corticolous species of *Porina* (lichenized Ascomycota, Porinaceae) of Japan (part 2). Lichenology 14: 91-118.
- Sakata A., Harada H. and Yoshikawa H. 2016. Taxonomic study of the lichen family Roccellaceae (lichenized Ascomycota, Arthoniales) in Japan (4). *Sclerophyton elegans*, new to Japan. Lichenology 14: 119-127.
- Shi H., Qian Z., Harada H., Aptroot A. and Wang L.-S. 2015. *Pyrgillus cambodiensis* and *P. javanicus* (Pyrenulaceae: lichenized Ascomycota) new to China. Lichenology 13: 59-62.
- Watanuki O., Harada H., Komine M., Hara K. and Yamamoto Y. 2015. Rediscovery of *Buellia lauricassiae* (Fee) Mull.Arg. in Japan. Lichenology 13: 88.
- 原田浩. 2015. 日本産淡水水生地衣類 (5). Lichenology 13: 99.
- 原田浩. 2016. 日本産淡水水生被果地衣類の検索表. Lichenology 14: 129-144.
- 原田浩. 2016. 日本産海岸水生地衣類. 垂直分布帯と種多様性 (予報). Lichenology 14: 163-166.
- 坂田歩美・原田浩. 2015. 日本産リトマスゴケ科地衣類の分類学的研究 (1). Lichenology 13: 99.
- 坂田歩美・原田浩. 2015. 分布資料(39). 鹿児島県産51種. Lichenology 14: 67-71.
- 坂田歩美・原田浩. 2016. 西表島のマングローブ林に生育するリトマスゴケ科地衣類. Lichenology 14: 171.
- 高橋奏恵・原田浩・吉村庸・吉川裕子. 2015. 日本地衣類誌 (3) ウメノキゴケ属 *Parmotrema*. Lichenology 14: 27-64.
- 綿貫攻・原田浩・小峰正史・原光二郎・山本好和・藤晋一. 2016. 日本産樹皮着生広義スミイボゴケ属 (*Buellia* s.l.) 地衣類の分類学的研究 (その2). 日本産の2新種について. Lichenology 14: 171.
- 吉川裕子・原田浩. 2015. かつて清澄山 (千葉県) で採集された地衣類標本. Lichenology 13: 71-81.

- 吉川裕子・原田浩. 2015. 裂芽をもつ日本産ゴンゲンゴケ *Hypotrachyna* (ウメノキゴケ科地衣類) の化学成分について. *Lichenology* 13: 101.
- 吉川裕子・原田浩. 2016. 地衣類の化学分類学的研究 (1), リケキサントンを含む種. *Lichenology* 14: 174.
- 吉川裕子・原田浩・王立松. 2015. 日本産 *Hypotrachyna adducta* ナメラゴンゲンゴケ (和名新称) (ウメノキゴケ科地衣類) の形態と化学成分. *Lichenology* 13: 63-70.
- 甲斐久博・木下薫・原田浩・前田明寛・岡田嘉仁・高橋邦夫・松野康二. 2016. EI-MSおよび1H-NMRを用いた地衣類縁種の種類検討ーヤグラゴケ *Cladonia krempelhuberi* などの例ー. *Lichenology* 14: 174.
- 齋木健一** (植物学研究科主任上席研究員)
齋木健一・林延哉・中西史. 2015. 図鑑写真のタイプとサイズに関する比較研究ー植物図鑑における同定用写真の要件ー. *茨城大学教育実践研究* 84: 181-188.
- 齊藤明子** (主席研究員兼資料管理研究科長)
齊藤明子・尾崎煙雄・鈴木勝. 2015. 東京大学千葉演習林で採集した甲虫類(V). *房総の昆虫* (55): 1-6, pl. 1.
齊藤明子・尾崎煙雄・鈴木勝. 2015. 東京大学千葉演習林で採集した甲虫類(VI). *房総の昆虫* (56): 45-48, pl. 2.
尾崎煙雄・齊藤明子・宮野伸也・村川功雄. 2015. 清澄山で採集したシモフリクチプトカメムシ属2種について. *房総の昆虫* (55): 20-21.
鈴木勝・齊藤明子. 2015. 千葉県の中甲虫確認数(2014年3月現在). *房総の昆虫* (55): 88-91.
鈴木勝・齊藤明子. 2015. 千葉県動物誌、千葉県産動物誌目録に掲載されていない甲虫ー補遺と追加(IV). *房総の昆虫* (56): 110-116.
- 黒住耐二** (資料管理研究科主任上席研究員)
Takamiya H, Hudson MJ, Yonenobu H, Kurozumi T and Toizumi T. 2015. Extraordinary case in human history: Pre-historic hunter-gatherer adaptation to the islands of the Central Ryukyus (Amami and Okinawa Archipelagos), Japan. *The Holocene*: 1-15.
黒住耐二. 2015. 日本における淡水貝類相の変遷と復元に向けた方向性. *用水と廃水* 57(7): 55-62.
岡崎浩子・中里裕臣・黒住耐二. 2016. 氷期・間氷期変動と古東京湾-木下貝層 (千葉県) 地学ニュース (日本の露頭・景観100選). *地学雑誌* 125(1): N1-11.
山崎真治・黒住耐二・佐藤勝宏・片桐千亜紀・藤田裕樹. 2015. 旧石器時代の貝製ビーズー沖縄県南城市サキタリ洞遺跡からの報告ー. *旧石器研究* (11): 97-105.
- 林紀男** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
林紀男. 2015. 都市の水環境生態系ー攪乱と復元力の重要性ー. *用水と廃水* 57(7): 30-35.
林紀男. 2015. 印旛沼流域・手賀沼流域にて特定外来生物ミズヒマワリ *Gymnocoronis spilanthoides* DC. を初記録. *千葉生物誌* 65(1): 18-21.
尾崎保夫・加藤理・林紀男・村中孝司・岡野邦宏・宮田直幸. 2016. 八郎湖における沈水植物の再生に与える環境要因の影響調査. *秋田県立大学ウェブジャーナルA* 3: 86-92.
- 宮田昌彦** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
富塚朋子・宮田昌彦. 2015. マイナー・サブシステム (小生業) としての海藻採りと資源の持続的利用. *日本応用藻類学会誌 Algal Resources* 8: 37-53.
- 宮野伸也** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
宮野伸也・大木淳一. 2015. マライセヒラクチハバチを市原市で採集. *房総の昆虫* (56): 77-78.
宮野伸也・鈴木勝. 2015. ラクダムシを長柄町で採集. *房総の昆虫* (56): 77.
宮野伸也・尾崎煙雄. 2015. 東京大学千葉演習林で大発生したマツノミドリハバチ. *房総の昆虫* (56): 78.
宮野伸也・大木淳一. 2015. シブオナガコモバチを市原市で採集. *房総の昆虫* (56): 79.
宮野伸也. 2015. ツマアカクモバチ生態園に定着か. *房総の昆虫* (56): 80.
- 尾崎煙雄** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
尾崎煙雄. 2015. 各論 4 高岩山周辺地域の陸棲カメムシ類. *房総の昆虫* (56): 43-44.
尾崎煙雄・齊藤明子・宮野伸也・村川功雄. 2015. 清澄山で採集したシモフリクチプトカメムシ属2種について. *房総の昆虫* (55): 20-21.
尾崎煙雄・鈴木勝. 2015. 清澄山でアカスジキンカメムシ黒化型を採集. *房総の昆虫* (55): 22.
齊藤明子・尾崎煙雄・鈴木勝. 2015. 東京大学千葉演習林で採集した甲虫類 (V). *房総の昆虫* (55): 1-6.
齊藤明子・尾崎煙雄・鈴木勝. 2015. 東京大学千葉演習林で採集した甲虫類 (VI). *房総の昆虫* (56): 45-48.
宮野伸也・尾崎煙雄. 2015. 東京大学千葉演習林で発生したマツノミドリハバチ. *房総の昆虫* (56): 78.
- 小田島高之** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
八木令子・吉村光敏・小田島高之. 2016. 地形分類の手法による屏風ヶ浦海食崖の景観分析とその見せ方. In: 藤本潔ほか (編), *微地形学ー人と自然を繋ぐ鍵ー*, 148-157. 古今書院, 東京.
- 島立理子** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
菅根幸裕・島立理子. 2016. 「星野家日記」について. In: 島立理子ほか (編), *房総のお宝シリーズ2 君津市市宿「星野家日記」*, 3-21. 千葉県立中央博物館, 千葉市.
- 山本伸子** (生態学・環境研究科研究員)
山本伸子・天野誠・池田博・任炯卓. 2016. 千葉県南房総市でタシロランを採集する. *千葉生物誌* 65(2): 43-49.
水野大樹・山本伸子・吹春俊光. 2015. 千葉県菌類誌(VI) 千葉県新産のキツネノヤリタケ (*Scleromitrella shiraiana* (Henn.) Imai). *千葉生物誌* 65(1): 15-17.
- 桑原和之** (環境教育研究科長)
鈴木弘行・桑原和之・田久保晴孝・飯田陳也・今井優. 2015. 江戸川区葛西の鳥類相 (2005年). *我孫子市鳥博報* 21(4): 1-12.
- 吹春俊光** (環境教育研究科主任上席研究員)
Fukihar, T., K. Shimizu, A. Nakajima, T. Miyamoto, J. K. Raut, N. Kinjo. . *Coprinopsis igarashii* sp. nov., a coprophilous agaric fungus from Hokkaido, northern Japan. *Mycoscience* 56: 413-418.

- Raut JK, Fukiharu T, Shimizu K, Kawamoto S, Takeshige S, Tanaka C, Yamanaka T and Suzuki A. *Coprinopsis no-vorugosobispora* (Basidiomycota, Agaricales), an ammonia fungus new to Canada. *Mycosphere* 6(5): 612-619.
- 水野大樹・山本伸子・吹春俊光. 2015. 千葉県菌類誌 (VI) 千葉県新産のキツネノヤリタケ. *千葉生物誌* 65(1): 15-17.
- 倉西良一** (環境教育研究科主任上席研究員)
- 倉西良一. 2016. ナガレトビケラ科. In: 日本昆虫目録編集委員会 編集 (編), 日本昆虫目録第 5 巻, pp. 62-68. 権歌書房, 福岡市.
- 木村悟朗・倉西良一. 2016. 千葉県立中央博物館生態園におけるヒトスジシマカ成虫の生息状況. *千葉県立中央博物館自然誌研究報告* 13(2): 77-82.
- 木村直哉・小林貞・倉西良一・嶋津武・大高明史. 2016. “弘前だんぶり池”の水生無脊椎動物相. *青森自然誌研究* (21): 43-54.
- 榎美香** (大利根分館主任上席研究員)
- 榎美香. 2015. 北陸地方の箕(み)作りとその流通・販売. *民具研究* (152): 77-98.
- 大野啓一** (分館海の博物館分館長)
- 大野啓一・吉川正人. 2015. 日本の植生へのシカ影響の広がりー植生学会の調査から. In: 前迫ゆり・高槻成紀 (編), シカの脅威と森の未来, pp. 43-56. 文一総合出版, 東京.
- 本吉正宏** (分館海の博物館主席研究員)
- 本吉正宏. 2015. 内房における富士山宝永噴火の記録. In: 千葉県文化財保護協会 (編), 千葉文華, pp. 52-56. 千葉県文化財保護協会, 千葉市.
- 立川浩之** (分館海の博物館主任上席研究員)
- 杉原薫・野村恵一・横地洋之・下池和幸・梶原健次・鈴木 豪・座安佑奈・出羽尚子・深見裕伸・北野裕子・松本尚・目崎拓真・永田俊輔・立川浩之・木村匡. 2015. 日本の有産性イシサンゴ類〜種子島編〜, 197 pp. 国立環境研究所生物・生態系環境研究センター, つくば市.
- 佐々木哲朗・立川浩之・向哲嗣・栗原達郎. 2016. 小笠原諸島兄島および父島の軟体動物相の現況. *小笠原研究* 41: 41-73.
- 奥野淳兒** (分館海の博物館主任上席研究員)
- 奥野淳兒. 2015. 本邦産カクレビ亜科 (甲殻亜門: 十脚目: テナガエビ科) の分類ー最近の話題ー. *うみうし通信* (87): 4-7.
- 奥野淳兒. 2015. 博物館の学びと甲殻類. *Cancer* (24): 111-120.
- Komai, T., J. Okuno and R. Minemizu 2015. New records of two species of the coral reef shrimp genus *Thor* Kingsley, 1878 (Crustacea: Decapoda: Thoridae) from the Ryukyu Islands, Japan. *Zootaxa* 4013(3): 399-412.
- 菊地則雄** (分館海の博物館主任上席研究員)
- Kikuchi N, Nakada T and Niwa K. 2015. Proposals of a new combination and a valid name for two Bangiales taxa (Rhodophyta) used for nori cultivation in Japan. *Journal of Japanese Botany* 90: 380-385.
- Shimada S, Ichihara K, Masakiyo Y, Kawaguchi R and Kikuchi N. 2016. Chapter 14 Phylogeography of macroalgal species distributed in brackish water: *Ulva prolifera* (Ulvophyceae) and *Pyropia tenera* (Bangiophyceae). In: Hu Z-M and Fraser C (編), *Seaweed Phylogeography*, pp. 345-360. Springer Science+Business Media Dordrecht, Dordrecht.
- 柳研介** (分館海の博物館主任上席研究員)
- Yanagi K, Fujii T and Hirose M. 2015. Redescription of the sea anemone *Exocoelactis actinostoloides* (Cnidaria: Anthozoa: Actiniaria) based on a topotypic specimen collected from Tokyo Bay, Japan. *Species Diversity* 20(2): 199-209.
- (2) 学術報告書
- 新和宏** (自然誌・歴史研究部長)
- 新和宏. 2015. 自然誌・歴史博物館が実践するインタラクティブ・ミュージアム (Interactive Museum) 事業ー. *JMMA* 20-3 (76): 9-10.
- 高橋直樹** (地学研究科主任上席研究員)
- 高橋直樹. 2015. 房州石の地質学的・岩石学的特徴. 房州石の歴史を探る (6): 2-13.
- 高橋直樹・三森亮介・小味亮介・根本卓・岩瀬成知・大島光春・平田大二・柴田健一郎・森慎一・田中裕一郎・西川徹・大橋みさき・満澤巨彦・藤岡換太郎・KO-OHO-Oの会メンバー. 2016. 房総半島沖野島海底谷の海底地形・地質および生物の目視観察ーNT12-22次航海ハイパードルフィン#1426潜航潜水調査報告ー. *神奈川県立博物館研究報告 自然科学* (45): 29-39.
- 森慎一・高橋直樹・柴田健一郎・田中裕一郎・平田大二・大島光春・藤岡換太郎. 2015. 無人探査機ハイパードルフィンによる相模湾東京海底谷北壁の露頭目視観察. *地質学雑誌* 121(5): 161-166.
- 萩野康則** (動物学研究科主任上席研究員)
- 萩野康則. 2016. 千葉県野田市の民家庭で採集されたウスイロウラシマグモ. *Kishidaia* (108): 44-45.
- 萩野康則. 2016. 千葉県産土壌動物リスト I. 有翅昆虫を除く動物群. *千葉中央博自然誌研究報告* 13(2): 83-141.
- 原田浩** (植物学研究科主任上席研究員)
- 原田浩・坂田歩美・泉宏子・吉川裕子. 2016. 地衣類調査記録, (1) いすみ市万木. *千葉県地衣類誌資料* (1): 1-2.
- 原田浩・坂田歩美. 2016. 「千葉県産地衣類チェックリスト」第4版, 補遺. *千葉県地衣類誌資料* (2): 3-4.
- 原田浩・泉宏子・吉川裕子. 2016. 地衣類調査記録, (2) 安房神社 (館山市大神宮). *千葉県地衣類誌資料* (3): 5-8.
- 原田浩・吉川裕子・泉宏子. 2016. 地衣類調査記録, (3) 大福寺 (崖観音) (館山市船形). *千葉県地衣類誌資料* (4): 9-10.
- 斎木健一** (植物学研究科主任上席研究員)
- 斎木健一. 2016. インターネット図鑑を活用した生きものの名前調べ. *科学技術教育* (227): 42497.
- 田邊由美子** (歴史学研究科主任上席研究員)

- 田邊由美子. 2016. 1号土坑出土動物遺存体について. In: 酒々井町教育委員会生涯学習課(編), 本佐倉城跡発掘調査報告書IV, 14, 酒々井町, 千葉.
- 齊藤明子**(主席研究員兼資料管理研究科長)
齊藤明子. 2015. タバコシバンムシとの戦いー千葉県立中央博物館の例ー. In: 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所(編), IPMフォーラム「臭化メチル全廃から10年: 文化財のIPMの現在」報告書, 55-59. 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所, 東京.
- 黒住耐二**(資料管理研究科主任主席研究員)
黒住耐二. 2015. 平安山原B遺跡の調査で得られた貝類遺体. In: 島袋春美(編), 平安山原B遺跡, 北谷町文化財調査報告書, 第37集, 388-404. 北谷町教育委員会, 沖縄.
黒住耐二. 2015. 貝類標本を用いた視覚障がい者のための自然認識展示の開発. In: 黒住耐二(編), 平成26年度全国博物館活動等助成事業報告書, p. 24. 千葉県立中央博物館, 千葉.
黒住耐二. 2016. 陸平貝塚のB貝塚2014年調査で得られた微小貝類遺体. 陸平貝塚, 陸平研究所叢書, -調査研究報告書8・2014年度確認調査の成果-, (10): 56-60. 美浦村教育委員会, 茨城.
黒住耐二. 2016. 微小貝類遺体. In: 袖ヶ浦市教育委員会(編), 山野貝塚総括報告書, 172-179. 袖ヶ浦市教育委員会, 千葉.
黒住耐二. 2016. 貝類. In: 八王子市市史編集専門部会自然部会(編), 八王子市動植物目録, 247-254. 八王子市市史編さん室, 八王子市.
黒住耐二. 2016. 面縄貝塚群の貝類遺体(予察). In: 新里亮人(編), 面縄貝塚群, 総括報告, 伊仙町埋蔵文化財発掘調査報告書, 第18集, 103-117. 伊仙町教育委員会, 鹿児島.
黒住耐二. 2016. 首里城銭蔵東地区から得られた貝類遺体. In: 瀬戸哲也・新垣力・大堀皓平・宮城淳一・大谷匡史(編), 首里城跡, 首里城銭蔵東地区発掘調査報告書, 沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書, 第80集, 220-238. 沖縄県立埋蔵文化財センター, 沖縄.
黒住耐二. 2016. サキタリ洞遺跡出土の更新世層から得られた貝類遺体(予報). In: 山崎真治(編), 沖縄県南城市サキタリ洞遺跡発掘調査概要報告書III, 83-88. 沖縄県立博物館・美術館, 沖縄.
黒住耐二. 2016. 平安山原A遺跡の調査で得られた貝類遺体. In: 島袋春美(編), 平安山原A遺跡, 北谷町文化財調査報告書, 第38集, 408-423. 北谷町教育委員会, 沖縄.
鶴澤和宏・樋泉岳二・黒住耐二. 2016. 福井洞窟出土動物遺存体分析報告. In: 佐世保市教育委員会(編), 史跡福井洞窟発掘調査報告書, 佐世保市文化財発掘調査報告書, 第14集, 275-282. 佐世保市教育委員会, 長崎.
山崎真治・黒住耐二・國木田大. 2016. 渡嘉敷村船越原採集のオオツタノハ遺体の産状と年代について. In: 瀬戸哲也(編), 船越原遺跡, 沖縄県立埋蔵文化財センター調査報告書, 第81集, 103-106. 沖縄県立埋蔵文化財センター, 沖縄.
黒住耐二. 2016. 貝類遺体に関する追加報告. In: 西田巖(編), 東名遺跡群IV, 東名遺跡群総括報告書, 佐賀市埋蔵文化財調査報告書, 第100集, 第1分冊, 121-132. 佐賀市教育委員会, 佐賀.
黒住耐二. 2016. 東名遺跡の貝類利用. In: 西田巖(編), 東名遺跡群IV, 東名遺跡群総括報告書, 佐賀市埋蔵文化財調査報告書, 第100集, 第4分冊, 71-74. 佐賀市教育委員会, 佐賀.
黒住耐二. 2016. 平安山原A遺跡の調査で得られた貝類遺体. In: 島袋春美(編), 平安山原A遺跡, 北谷町文化財調査報告書, 第38集, 408-423. 北谷町教育委員会, 沖縄.
- 大木淳一**(生態学・環境研究科主任主席研究員)
大木淳一. 2016. 博物館実習[3年]の先生たち. 学芸員への誘いー日本女子大学博物館学芸員課程年報(14): 5.
- 榎美香**(大根分館主任主席研究員)
榎美香. 2016. 平成27年度日本民俗建築学会シンポジウム・見学会報告 房総半島から太平洋岸にひろがる分棟型民家の分布を考えるーカマドを分離した日本の民家ー. 民俗建築(149): 61-69.
- (3) 普及書**
- 相川順子**(教育普及課主任主席研究員)
相川順子. 2015. 浅井忠と日本画、妖怪. 企画展『妖怪と出会う夏 in Chiba 2015』図録: 23. 千葉県立中央博物館, 千葉.
- 大庭照代**(教育普及課主任主席研究員)
大庭照代. 2016. 豊かな教育の広がり 音の風景を楽しむ. 初等教育資料(937): 72-73.
- 立和名明美**(企画調整課主任主席研究員)
立和名明美. 2016. 地域の核となる博物館を目指して. 院友学芸員 2016(9): 1.
- 新和宏**(自然誌・歴史研究部長)
新和宏. 2016. ミュージアムの活性化方策への提言ー研究者の意識改革と利用者のリテラシー向上が必須ー. 関東の博物館(40): 17.
- 高橋直樹**(地学研究科主任主席研究員)
高橋直樹・大木淳一. 2015. 石ころ博士入門. 173 pp. 全国農村教育協会, 東京.
高橋直樹. 2016. 石ころ観察の基礎知識. 自然保護, (549): 8-12.
- 加藤久佳**(地学研究科主任主席研究員)
加藤久佳. 2015. 巨大海生生物の化石. In: 読売新聞社(編), メガ恐竜展2015ー巨大化の謎にせまるー図録, 30. 幕張メッセ・中央宣伝企画, 千葉.
- 萩野康則**(動物学研究科主任主席研究員)
萩野康則. 2015. クモが出てくる子どもの本情報(12). 2015年に出版された雑誌2点の紹介. 談話会通信(144): 5-9.
萩野康則. 2015. 土壌動物が出てくる子どもの本情報(10). 皆越ようせいさんのナメクジの絵本の紹介. だろのむし通信(64): 27-29.
萩野康則. 2015. クモが出てくる子どもの本情報(13). 2013年に出版された読みもの2点と, 2015年に発行された雑誌1点の紹介. 談話会通信(145): 2-5.

古木達郎 (主席研究員兼植物学研究科長)

- 古木達郎. 2015. 新・コケ百選 第15回 ミカヅキゼニゴケ科、ヤワラゼニゴケ科、アズマゼニゴケ科、ヤマグリゼニゴケ科、ヒカリゼニゴケ科. 蘚苔類研究 (11): 147-153.
古木達郎. 2015. 千葉県希少種 オオミズトンボ. 生物多様性ちばニュースレター 生命のにぎわいとつながり (44): 4.

原田浩 (植物学研究科主任上席研究員)

- 原田浩. 2015. 雲南地衣類調査行2014 (その3). 日本地衣学会ニュースレター (128): 475-478.
原田浩・安齊唯夫・越智典子・小山内行雄・坂田歩美. 2015. 第39回青空地衣教室 (横浜) で観察された地衣類. 日本地衣学会ニュースレター (129): 484.
原田浩. 2015. 雲南地衣類調査行 2014 (その4). 日本地衣学会ニュースレター (130): 485-487.
原田浩. 2015. 昆明の地衣類研究グループ. 日本地衣学会ニュースレター (130): 487-488.

御巫由紀 (植物学研究科主任上席研究員)

- 御巫由紀. 2015. 世界バラ会連合第17回世界大会. マイガーデン (76): 20-31
御巫由紀. 2015. 日本の薔薇を知りたくて その3: サンショウバラ *Rosa hirtula* 「サンショウバラの木」. ガーデニングダイアリー (3): 50-51.
御巫由紀. 2015. 日本の薔薇を知りたくて その4: カカヤンバラ *Rosa bracteata* 「カカヤンバラの咲く場所へ」. ガーデニングダイアリー (4): 102-103.
御巫由紀. 2015. 表紙解説 ‘フェイス・ウィットルジー’. オールドローズとつるばらのクラブ会報 (171): 1-2.
御巫由紀. 2015. 速報: 世界バラ会連合世界大会 Lyon Roses 2015 (フランス). オールドローズとつるばらのクラブ会報 (172): 11-12.
御巫由紀. 2015. 世界バラ会連合優秀庭園賞ブランク授与式: 京成バラ園. オールドローズとつるばらのクラブ会報 (174): 15.
御巫由紀. 2015. 巻頭大特集 日本の野生バラと豊かな変異個体. 園芸JAPAN自然と野生ラン新装刊第4号 (521): 10-43.
御巫由紀. 2015. 平成26年度「生命 (いのち) のにぎわい調査フォーラム」を開催しました!. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター) (43): 3-4.
御巫由紀. 2015. 生命のにぎわい調査団の現地研修会を開催しました 「大房岬」で海辺の生きものを観察しよう! 5月9日(土). 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター) (44): 3.
御巫由紀. 2015. 生命のにぎわい調査団～7年間の生き物報告からわかること～. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター) (45): 1-3.
御巫由紀. 2016. 第18回自然系調査研究機関連絡会議NORNAC18を開催しました. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター) (46): 3.
御巫由紀. 2016. ヒメコマツ系統保存サポーターに苗を配布しました. 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター) (47): 1-2.
御巫由紀. 2016. 生命のにぎわい調査団の現地研修会を開催しました 「梅ヶ瀬渓谷で秋の生きものを観察しよう!」10月24日(土). 生命のにぎわいとつながり (生物多様性ちばニュースレター) (47): 1-2.
前原克彦・御巫由紀・平岡誠. 2015. 世界バラ会連合 中央アジア地域大会 (2014 ハイデラバード). オールドローズとつるばらのクラブ会報 (171): 3-26.
上村恵子・帯金葉子・坂井喜代子・竹内正子・田村みどり・殿岡知子・御巫由紀. 2015. 世界バラ会連合世界大会 (2015 リヨン). オールドローズとつるばらのクラブ会報 (173): 11-51.

田邊由美子 (歴史学研究科主任上席研究員)

- 田邊由美子. 2016. アワビとほうちょう. BIOSTORY 23: 72-74.

黒住耐二 (資料管理研究科主任上席研究員)

- 黒住耐二 (監修・執筆)・山喜多佐知子 (編). 2015. 美しすぎる世界の貝. 301. 誠文堂新光社, 東京.

由良浩 (生態学・環境研究科長)

- 由良浩・林浩二. 2015. チーバくんのQ「生態園」. 朝日新聞 千葉版 (2015年8月13日)

白井豊 (生態学・環境研究科主任上席研究員)

- 白井豊. 2015. 東京湾岸. In: 日本大学文理学部資料館 (編), 展示図録『写真でみる水辺の風景—都市近郊の昭和30年代を中心に—』, pp. 2-8. 日本大学文理学部資料館, 東京.

林紀男 (生態学・環境研究科主任上席研究員)

- 林紀男. 2015. 千葉県立中央博物館秋の展示「水草 ふしぎがいっぱい 水辺のいろどり」から. 生物多様性ちばニュースレター (45): 4.

林浩二 (生態学・環境研究科主任上席研究員)

- 林浩二. 2015. 平成26年度基礎部門部会第7回研究会開催報告. 日本ミュージアム・マネジメント学会会報 (73): 8-11.
林浩二. 2015. JMMA近畿支部・九州支部合同研究会「徹底討論 学芸員養成課程における大学と博物館の連携方策を考える」参加者からのコメント. 日本ミュージアム・マネジメント学会会報 (75): 24-25.
林浩二. 2015. (項目執筆) インターネット. ウェブサイト. ツイッター. 国立民族学博物館. 生態園. 世界記憶遺産. 地方分権一括法. In: 日本ミュージアム・マネジメント学会辞典編集委員会 (編), ミュージアム・マネージメント辞典, pp. 246・247・259・314・340・341・349. 学文社, 東京.
林浩二. 2015. 博物館と社会を考える (1) 科学館は博物館ですか? 市民研通信 (全文をウェブで公開) (30): 1-4.
林浩二. 2015. 博物館と社会を考える (2) 博物館はいくつありますか?. 市民研通信 (全文をウェブで公開) (31): 1-7.
林浩二. 2015. 博物館と社会を考える (3) 博物館の展示は何かを伝えるのですか?. 市民研通信 (全文をウェブで公開) (32): 1-9.

- 林浩二. 2016. 博物館と社会を考える (4) 博物館の展示は何かを伝えるのですか? (その2). 市民研通信 (全文をウェブで公開) (34): 1-17.
- 由良浩・林浩二. 2015. チーバくんのQ「生態園」. 朝日新聞 千葉版 (2015年8月13日)
- 宮野伸也** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
宮野伸也. いろいろな虫一番. In: 小野正人・井上大成 (編), 玉川こども博物誌「昆虫」. 玉川大学出版部, 町田市. (印刷中)
- 尾崎煙雄** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
尾崎煙雄. 2015. ヤドリギ. 私たちの自然 (602): 14-15.
尾崎煙雄. 2015. マダニについて. 館報せいわ (355): 2.
尾崎煙雄. 2016. 館のない博物館から (50) ヤドリギ調べの輪. 館報せいわ (358): 4.
尾崎煙雄. 2015. マダニ ?敵を知り、正しく怖れるべし?. しいむじな (49): 1.
尾崎煙雄. 2015. ヤドリギブーム. しいむじな (49): 4.
尾崎煙雄. 2015. 観察会紹介 観察会 山の学校123『川の生きもの1』. しいむじな (50): 3.
尾崎煙雄. 2015. 観察会紹介 観察会 『夏の山の昆虫』. しいむじな (50): 3.
尾崎煙雄. 2015. アカギカメムシ. しいむじな (50): 4.
尾崎煙雄. 2015. 観察会紹介 観察会 山の学校126『初秋の里の生きもの』. しいむじな (51): 3.
尾崎煙雄. 2015. ヒノキバヤドリギ. しいむじな (51): 4.
尾崎煙雄. 2015. ヤドリギの根. しいむじな (52): 4.
大木淳一・尾崎煙雄・島立理子・小田島高之. 2015. 建物のない博物館活動『房総の山のフィールド・ミュージアム』の地域を活かす事業展開. 全科協ニュース 45(4): 5-6.
- 小田島高之** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
小田島高之. 2015. ヤマビルについて. 館報せいわ (356): 4.
小田島高之. 2016. 房総丘陵の二五穴. たのやく (143): 16-17.
小田島高之. 2015. 食事中のミノムシ. しいむじな (49): 4.
小田島高之. 2015. 案山子づくり. しいむじな (50): 4.
小田島高之. 2016. フウトウカズラ. しいむじな (51): 4.
小田島高之. 2016. 妖怪民話の絵本を作る?君津市公民館の試み?. しいむじな (52): 1.
小田島高之. 2016. 観察会 房総の里を歩く3『一宮周辺』. しいむじな (52): 3.
小田島高之. 2016. 売津の石切場. しいむじな (52): 4.
小田島高之・久間英樹・田口恭史・中里和人・野口寛人・渡部浩二. 2015. 房総丘陵の二五穴. In: 坂井編集企画事務所 (編), 素掘りのトンネル マブ・二五穴, 60-61. LIXIL出版, 東京.
大木淳一・尾崎煙雄・島立理子・小田島高之. 2015. 建物のない博物館活動『房総の山のフィールド・ミュージアム』の地域を活かす事業展開. 全科協ニュース 45(4): 5-6.
- 大木淳一** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
大木淳一・尾崎煙雄・島立理子・小田島高之. 2015. 建物のない博物館活動『房総の山のフィールド・ミュージアム』の地域を活かす事業展開. 全科協ニュース 45(4): 5-6.
大木淳一. 2015. お薦め 石ころ調べ. しんぶん赤旗 2015年8月21日: 8面
大木淳一. 2015. 館のない博物館から(49)「真夏の蟹気楼」. 館報せいわ (377): 4.
大木淳一. 2015. キョンの死体発見! しいむじな (49): 3.
大木淳一. 2015. 観察会紹介 山の学校121「春の山の生きもの」. しいむじな (49): 3.
大木淳一. 2015. 観察会紹介 山の学校122「初夏の里の生きもの」. しいむじな (49): 3.
大木淳一. 2015. 清和に虹色の帯「環水平アーク」出現! しいむじな (50): 1.
大木淳一. 2015. 海からの訪問者. しいむじな (50): 4.
大木淳一. 2016. タゴガエル. 生物多様性センターニュースレター (46): 4.
大木淳一. 2016. 観察会紹介 泥だんごで学ぶ地質学. しいむじな (51): 3.
大木淳一. 2016. 最光の泥だんご. しいむじな (51): 4.
大木淳一. 2016. 観察会紹介 トドの化石をみつけよう. しいむじな (52): 3.
大木淳一. 2016. 小学校の思い出. しいむじな (52): 4.
高橋直樹・大木淳一. 2015. 石ころ博士入門. 175pp. 全国農村教育協会, 東京.
- 島立理子** (生態学・環境研究科主任上席研究員)
島立理子. 2015. 苗代の優れもの. しいむじな (49): 3.
島立理子. 2015. スベリヒユとヒユ. しいむじな (50): 4.
島立理子. 2016. 巡回展示「おばあちゃんの畑の植物画」開催. しいむじな (51): 4.
島立理子. 2016. ミトリトとササゲとインゲン. しいむじな (51): 1.
島立理子. 2016. 清和のカボチャ. 韓国のカボチャ. しいむじな (52): 4.
島立理子. 2015. ムギと年中行事. 館報せいわ (355): 4.
島立理子. 2016. 房総丘陵の二五穴. HUMAN (8): 116-127.
- 山本伸子** (生態学・環境研究科研究員)
山本伸子. 2015. 生態園トビックス展解説書 どんぐり～花から実への大変身!～, 4. 千葉県立中央博物館, 千葉.
- 桑原和之** (環境教育研究科科長)
桑原和之. 2015. シギー水田で越冬するシギたちー『私たちの自然2015年11・12月号』56(601):5-7.
桑原和之・隈部修・箕輪義隆・糠谷隆・齊藤敏一. 2016. 川のフィールド・ミュージアム「いきもの調査隊」4. 千葉県立中央博物館大利根分館ニュースレター-たかっぽ通信 8: 4.
- 吹春俊光** (環境教育研究科主任上席研究員)
吹春俊光 (監修)・大作晃一 (写真). 2015. くらべてわかるきのこ. 144 pp. 山と溪谷社, 東京.

- 吹春俊光 (監修), ユージニア・ボーン (著), 佐藤幸治・田中涼子 (訳). 2016. マイコフィリアーきのご愛好症—知られざるキノコの不思議世界. 432 pp. (株)パイ・インターナショナル, 東京.
- 吹春俊光. 2015. きのごこの自然誌—マトリョーシカに描かれたきのごこ. マイコファジスト 17: 3-4.
- 吹春俊光. 2015. きのごこの自然誌—ムラサキヤマドリタケ. マイコファジスト 18: 4-5.
- 吹春俊光. 2015. きのごこの自然誌—ナラタケ. マイコファジスト 19: 4-5.
- 吹春俊光. 2016. きのごこの自然誌—ワライタケとオオワライタケ. マイコファジスト 20: 4-5.
- 吹春俊光. 2015. 企業訪問 岩出菌学研究所. 日本きのご学会ニュースレター (9): 3-6.
- 吹春俊光. 2015. きのご関連本の紹介. 日本きのご学会ニュースレター (9): 20-21.
- 榎美香** (大利根分館主任上席研究員)
- 榎美香. 2015. 「母の祈り—利根川下流域の女人信仰—」企画展解説書. 24 pp. 千葉県立中央博物館大利根分館, 千葉.
- 榎美香. 2015. 間引き・子返し. 企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」図録. 41. 千葉県立中央博物館, 千葉.
- 本吉正宏** (分館海の博物館主席研究員)
- 本吉正宏. 2015. In: 勝浦市教育委員会 (編), 勝浦市史 (要約版), 12-16, 38-54, 78-86. 勝浦市教育委員会, 勝浦市.
- 本吉正宏. 2016. 平成27年度マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」展示解説シート1「フグと人々」.
- 川瀬裕司** (分館海の博物館主任上席研究員)
- 川瀬裕司 (協力). 2015. 愛のミステリーサークル. In: Act of Love プロジェクト (編), Act of Love. A visual dictionary of animal courtship, 98-99. Human Research, 東京.
- 立川浩之** (分館海の博物館主任上席研究員)
- 立川浩之. 2016. 海の生き物観察ノート13「ヒトデ・ウニ・ナマコを観察しよう」. 32pp. 千葉県立中央博物館分館海の博物館, 勝浦市.
- 奥野淳兒** (分館海の博物館主任上席研究員)
- 奥野淳兒. 2015. 書評: ネイチャーウォッチングガイドブック ヒラムシ 水中に舞う海の花びら. Fauna Ryukyuan (22): 1-5.
- 奥野淳兒. 2016. 平成27年度マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」展示解説書. 8 pp. 千葉県立中央博物館分館海の博物館, 勝浦市.
- 奥野淳兒. 2016. 平成27年度マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」展示解説シート2「毒をもつ生きものを利用するヤドカリとカニ」. 1 p. 千葉県立中央博物館分館海の博物館, 勝浦市.
- 奥野淳兒. 2016. 平成27年度マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」展示ワークシート「毒をもっていない生きものをさがそう」. 1 p. 千葉県立中央博物館分館海の博物館, 勝浦市.
- 菊地則雄** (分館海の博物館主任上席研究員)
- 菊地則雄. 2015. 平成27年度収蔵資料展 夏休みスペシャル「外房・川の生きものミニ水族館」外房・川の生きものミニ図鑑. 2 pp. 千葉県立中央博物館分館海の博物館, 勝浦市.
- 柳研介** (分館海の博物館主任上席研究員)
- 柳研介. 2015. 水の母のはなし 海博で「クラゲ展」(4). 泳がないという選択 親離れせずに暮らす種も. 千葉日報 (2015年4月6日)

(4) 研究発表

※発表者名/年月/発表名/学会名等/開催場所(機関名)/開催場所(都市)の順

萩原恭一 (副館長)

萩原恭一/2016.2/千葉県における群集墳の展開/東北・関東前方後円墳研究会/栃木県立博物館(宇都宮市)

奥田昌明 (教育普及課主任上席研究員)

Sugaya, M., M. Okuda, M. Okada / 2015.7 / Terrestrial paleoclimate reconstruction at the Milankovitch time scales based on a marine pollen record from the C9001C core off NE Japan / "The XIX Congress of INQUA (International Union for Quaternary Research)—Quaternary Perspectives on Climate Change, Natural Hazards and Civilization" / Nagoya Congress Center (Nagoya)

大庭照代 (教育普及課主任上席研究員)

大庭照代/2015.11/自然の音と音環境コレクション 自然の音や音環境資料の活用について、一緒に考えませんか? /第17回図書館総合展(図書館総合展運営委員会)/パシフィコ横浜(横浜市)

伊左治鎮司 (企画調整課主任上席研究員)

菊池直樹・伊左治鎮司・近藤康生/2016.1/上総層群万田野層(中部更新統)からの現生種オオハネガイ *Acesta goliath* の最古記録/日本古生物学会/京都大学(京都市)

後藤亮 (企画調整課研究員)

新井泰葉・後藤亮・半澤直人/2015.8/バラオ諸島に生息する *Cassiopea* 属クラゲ類の系統的・形態的多様性/日本進化学会第17回大会/中央大学後楽園キャンパス(東京都文京区)

斎藤貴彦・後藤亮・望月翔太・奥泉和也・半澤直人/2015.8/有櫛動物種間のミトコンドリアゲノムにおける遺伝子再配置/日本進化学会第17回大会/中央大学後楽園キャンパス(東京都文京区)

新井泰葉・後藤亮・半澤直人/2015.9/バラオ諸島に生息する *Cassiopea* 属クラゲ類の分子系統解析/日本動物学会第86回大会/朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター(新潟市)

斎藤貴彦・後藤亮・奥泉和也・関澤実玖・三宅裕志・半澤直人/2015.9/ミトコンドリア遺伝子に基づく有櫛動物門クラゲ類の系統推定/日本動物学会第86回大会/朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター(新潟市)

船橋杏奈・後藤亮・半澤直人/2015.9/刺胞動物門クラゲ類のミトゲノムに特徴的な領域に関する分子進化学的研究/日本遺伝学会第87回大会/東北大学川内北キャンパス(仙台市)

Hanzawa N, Gotoh RO, Imoto J, Ikeo K and Satoh N / 2015.11 / Genome analysis of *Nemopilema nomurai*. / 12th C-hina-Japan-Korea International Jellyfish Workshop / 仙台ガーデンパレス(仙台市)

新和宏 (自然誌・歴史研究部長)

新和宏／2015.6／自然誌・歴史博物館が実践するインタラクティブ・ミュージアム (Interactive Museum) 事業—無限の可能性を導き出す新たな展開により、多様化する社会とミュージアムは融合する—／日本ミュージアム・マネージメント学会／東京家政学院大学 (東京都千代田区)

新和宏／2015.6／「千葉県立中央博物館とFujiとの関わりについて」／富士学会／千葉県立中央博物館 (千葉市)

新和宏／2015.8／「千葉県が提唱・実践するモノを次世代に引き継ぐシステム—博物館資料救済システムから文化財救済システムまで—」／群馬県立歴史博物館資料保存研修会／群馬県立近代美術館 (高崎市)

新和宏／2015.11／「カタストロフ」かく語りき—サンゴの見た風景、そして、千葉文化を災害から守るシステム—／千葉学講座／千葉県立美術館 (千葉市)

岡崎浩子 (主席研究員兼地学研究科長)

岡崎浩子・郭栄珠・田村亨／2015.4／愛知県矢作川蛇行州のGPR探査反射断面 (予報)／日本堆積学会／筑波大学 (つくば市)

秋山大地・中里裕臣・岡崎浩子／2015.5／更新統下総層群木下層・常総層にみられる MIS5e 以降の海退システムの一考察／日本地球惑星科学連合／幕張メッセ (千葉市)

岡崎浩子・郭栄珠・田村亨／2015.5／"3D analysis of a sandy point bar in the Yahagi River, central Japan, using GPR survey"／日本地球惑星科学連合／幕張メッセ (千葉市)

Okazaki, H., Kwak, Y., Tamura, T. / 2015.7 / "Depositional processes of gravelly braid bar during a flood in the Abe River, central Japan, inferred by a three-dimensional ground-penetrating radar analysis" / 19th INQUA (国際第四紀学会) / 名古屋国際会館 (名古屋市)

中里裕臣・奈良正和・岡崎浩子・水野清秀／2015.8／関東平野東部、常総台地における御岳火山起源テフラに関する新知見／日本第四紀学会／早稲田大学 (東京都新宿区)

八木令子 (地学研究科主任上席研究員)

八木令子・吉村光敏・小田島高之／2015.8／新旧の航空斜め写真から見た屏風ヶ浦海食崖の30年間の地形変化／日本第四紀学会／早稲田大学 (東京都新宿区)

吉村光敏・八木令子／2016.3／武蔵野台地等々力溪谷 (谷沢川) の地形発達史—河川争奪により形成された遷急点 (姫ノ滝) の復元—／日本地理学会／早稲田大学 (東京都新宿区)

高橋直樹 (地学研究科主任上席研究員)

高橋直樹・赤司卓也・椎熊邦廣・織本潤一／2015.9／千葉県房総半島にみられる特定の凝灰岩単層のみを石材として利用した石蔵／日本地質学会第122年学術大会・信州大学長野キャンパス (長野市)

藤岡換太郎・高橋直樹・森 慎一・大島光春・平田大二・柴田健一郎・KO-0H0-0の会／2015.9／伊豆半島南沖の石廊崎海底谷から得られた玄武岩と相模湾東部の相模海丘の複数の玄武岩礫層類のテクトニクス／日本地質学会第122年学術大会／信州大学長野キャンパス (長野市)

高橋直樹・赤司卓也・椎熊邦廣・織本潤一・高野仁／2015.12／房総半島南部に見られる特定の凝灰岩単層のみを石材として利用した石蔵／千葉県地学教育研究会研究発表会／千葉県立中央博物館 (千葉市)

加藤久佳 (地学研究科主任上席研究員)

永広昌之・佐々木理・鹿納晴尚・根本潤一・加藤久佳／2015.9／南部北上帯下部三畳系産 *Thylacocephala* (囊頭類) : わが国からの初産出とその意義／日本地質学会／信州大学 (長野市)

浦田健作・加藤久佳・兼子尚知／2016.3／非石灰岩地域におけるトゥファカルストの観察—千葉県、上総層群分布域での例／炭酸塩コロキウム2016in館山／筑波大学館山研修所 (館山市)

宮正樹 (主席研究員兼動物学研究科長)

Miya, M., Y. Sato, T. Fukunaga, T. Sado, J. Y. Poulsen, K. Sato, T. Minamoto, S. Yamamoto, H. Yamanaka, H. Araki, M. Kondoh and W. Iwasaki / 2015.8 / "MiFish, a set of universal primers for metabarcoding environmental DNA from fishes: detection of 230 species from aquarium tanks and coral reefs in the subtropical western North Pacific" 6th International Barcode of Life Conference / University of Guelph (Guelph, Canada)

荒木仁志・宮正樹・池田実・矢部衛・永野優季・神戸崇・鎌田頌子・佐土哲也・峰岸有紀・佐藤行人・佐藤俊平・Maslenikov, K. / 2015.8 / 北の海に未知なる生命と生物多様性を探る／日本進化学会第17回大会／中央大学 (東京都文京区)

佐藤行人・荒木仁志・宮正樹・佐土哲也・峰岸有紀・岩崎渉／2015.8／環境DNAメタバーコーディング解析のためのパイプライン開発／日本進化学会第17回大会／中央大学 (東京都文京区)

宮正樹／2015.9／環境DNAを用いた魚類のメタバーコーディング:ビッグデータで魚類群集をモニタリングする／2015年度日本魚類学会年会／近畿大学 (奈良市)

佐藤崇・宮正樹・西田睦／2015.9／シロカサゴ亜科魚類におけるミトコンドリアゲノムの進化／2015年度日本魚類学会年会／近畿大学 (奈良市)

Masaki M., Y. Sato, T. Fukunaga, T. Sado, K. Sato, T. Minamoto, S. Yamamoto, H. Yamanaka, H. Araki, M. Kondoh, and W. Iwasaki / 2015.10 / "MiFish, a set of universal primers for metabarcoding environmental DNA from fishes: Detection of more than 230 subtropical marine species" / 生命医薬情報学連合大会2015年度大会／京都大学 (京都市)

Iwasaki, W., M. Miya, Y. Sato, T. Fukunaga, T. Sado, K. Sato, T. Minamoto, S. Yamamoto, H. Yamanaka, H. Araki, R. Fujimura, M. Ijichi, K. Hamasaki, K. Kogure, and M. Kondoh / 2015.10 / Toward ecosystem-scale biodiversity monitoring: Metabarcoding of microbial and environmental DNA from identical water samples / 第30回日本微生物生態学会土浦大会／土浦亀城プラザ (土浦市)

荒木仁志・神戸崇・鎌田頌子・源利文・佐藤行人・宮正樹／2016.3／環境DNA研究の実践と課題:生態学フロンティアへの挑戦／日本生態学会第63回全国大会／仙台国際センター (仙台市)

辻冨月・宮正樹・佐藤行人・山本哲史・源利文・山中裕樹／2016.3／環境DNA分析によるアユのミトコンドリアDNAハプロタイプの検出／日本生態学会第63回全国大会／仙台国際センター (仙台市)

宮正樹／2016.3／魚類の環境DNAメタバーコーディング:データ主導型・発見探索型アプローチがもたらす新たな展

- 開／日本生態学会第63回全国大会／仙台国際センター（仙台市）
- 稲波璃香・山本義彦・近藤美麻・上原一彦・佐藤行人・宮正樹・山本哲史・源利文／2016.3／環境DNAメタバーコーディングを用いた淀川の魚類相モニタリング／日本生態学会第63回全国大会／仙台国際センター（仙台市）
- 中川光・源利文・山本哲史・佐藤行人・宮正樹／2016.3／環境DNA解析用ユニバーサルプライマー‘MiFish’を用いた広域河川魚類相調査／日本生態学会第63回全国大会／仙台国際センター（仙台市）
- 竹内綾・佐土哲也・青山潤・渡邊俊・塚本勝巳・宮正樹／2016.3／環境DNAを用いたウナギ属魚類検出のためのプライマー MiEel の開発と検証／平成28年度日本水産学会春季大会／東京海洋大学（東京都港区）
- 萩野康則**（動物学研究科主任上席研究員）
- 萩野康則／2015.5／多足類とはどんな生きものか／2015年度東京蜘蛛談話会5月例会／東京環境工科専門学校（東京都墨田区）
- 古木達郎**（主席研究員兼植物学研究科長）
- 古木達郎／2015.8／タイ類ムチゴケ科ホソムチゴケの分類学的研究／日本蘚苔類学会／佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」（佐久穂町）
- 原田浩**（植物学研究科主任上席研究員）
- 原田浩／2015.7／日本産海岸生地衣類／日本地衣学会第14回大会／久留米工業高等専門学校（久留米市）
- 坂田歩美・原田浩／2015.7／西表島のマングローブ林に生育するリトマスゴケ科地衣類／日本地衣学会第14回大会／久留米工業高等専門学校（久留米市）
- 綿貫攻・原田浩・小峰正史・原光二郎・山本好和・藤晋一／2015.7／日本産樹皮着生広義スミイボゴケ属 (*Buellia* s. l.) 地衣類の分類学的研究（その2）. 日本産の2新種について／日本地衣学会第14回大会／久留米工業高等専門学校（久留米市）
- 吉川裕子・原田浩／2015.7／地衣類の化学分類学的研究（1）, リケキサントンを含む種／日本地衣学会第14回大会／久留米工業高等専門学校（久留米市）
- 甲斐久博・木下薫・原田浩・前田明寛・岡田嘉仁・高橋邦夫・松野康二／2015.7／EI-MSおよび1H-NMRを用いた地衣類縁種の分類の検討ーヤグラゴケ *Cladonia krepelhuberi* などの例ー／日本地衣学会第14回大会／久留米工業高等専門学校（久留米市）
- 斎木健一**（植物学研究科主任上席研究員）
- Saiki K., Hayashi N., Nakanishi F.／2016.1／History and current status of the teaching materials for plant identification in Japan.／International Conference of East-Asian Association for Science Education.／北京師範大学（北京）
- 斉藤明子**（主席研究員兼資料管理研究科長）
- 斉藤明子／2015.7／タバコシバムシとの戦いー千葉県立中央博物館の例ー／フォーラム「臭化メチル全廃から10年：文化財のIPMの現在」／東京文化財研究所（東京都台東区）
- 斉藤明子／2015.11／名古屋議定書への取り組み：博物館の現場から～大きすぎる課題～／日本甲虫学会第6回大会・日本昆虫分類学会第18回大会合同大会公開シンポジウム「生物多様性条約と昆虫研究：名古屋議定書・ABS問題」／北九州市立自然史・歴史博物館（北九州市）
- 斉藤明子／2016.2／千葉県甲虫プロジェクトについて／千葉県昆虫談話会第92回例会／千葉県立中央博物館（千葉市）
- 黒住耐二**（資料管理研究科主任上席研究員）
- 黒住耐二／2015.4／沖縄の貝塚時代の貝類利用／春の展示「世界の遺跡から出土した貝」講演会「貝塚研究最前線」／千葉県立中央博物館（千葉市）
- 黒住耐二・坂井正人・オラーノ、ホルヘ・瀧上舞／2015.4／ペルー・ナスカの地上絵付近でみられた海産貝類／春の展示「世界の遺跡から出土した貝」講演会「貝塚研究最前線」／千葉県立中央博物館（千葉市）
- 黒住耐二／2015.5／マシジミ *Corbicula leana* は「外来種」か？／日本貝類学会平成27年度研究大会／蘭越町山村開発センター（北海道蘭越町）
- 黒住耐二・桜井政太郎・川又若菜／2015.5／貝を用いた視覚障がい者向け講座の実践例／日本貝類学会平成27年度研究大会／蘭越町山村開発センター（北海道蘭越町）
- 黒住耐二／2015.7／漆喰の原料となる貝灰／日本動物考古学会第3回大会／奈良文化財研究所（奈良市）
- 黒住耐二／2015.8／遺跡出土貝類遺体の分析／新学術領域研究「古環境の変遷と動植物利用の諸段階」第1回発表会／奈良教育大学（奈良市）
- 黒住耐二／2015.1／中国・浙江省の田螺山遺跡調査でみた貝類／第13回房総貝類談話会／千葉県立中央博物館（千葉市）
- 池澤広美・祐成忍・渡邊健・岡部克・黒住耐二／2015.11／外来種ヒメリンゴマイマイの茨城県神栖市からの記録／第18回自然系調査研究機関連絡会議（NORNAC18）／千葉県立中央博物館（千葉市）
- 黒住耐二／2015.11／微小貝類からみた後晩期寒冷化の実態／明治大学日本先史文化研究所研究成果公開シンポジウム『縄文文化の繁栄と衰退Ⅱー「縄文時代後晩期停滞節」の矛盾と展開ー』／明治大学（東京都千代田区）
- 黒住耐二／2016.1／白石洞窟遺跡の出土貝類遺体／弥生時代海人に関する学際的研究第4回全体会議／東京大学（東京都目黒区）
- 黒住耐二／2016.3／井頭山・田螺山・良渚/卞家山の各遺跡で確認された貝類遺体／「稲作と中国文明ー総合稲作文明学の新構築ー」第2回全体会議／奈良教育大学（奈良市）
- 林紀男**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- 林紀男／2015.11／埋土種子から発芽再生させた水生植物34種の系統維持／第18回自然系研究機関連絡会議／千葉県立中央博物館（千葉市）
- 林紀男・白土智子・西廣淳／2015.11／手賀沼ハス群落の変遷と繁茂抑制への取り組み／日本水処理生物学会第52回大会／北九州国際会議場（北九州市）
- 賀数邦彦・稲森隆平・稲森悠平・林紀男・雷中方・張振亜／2015.11／水圏モデル生態系マイクロコズムによる総毒性試験法の開発／日本水処理生物学会第52回大会／北九州国際会議場（北九州市）
- 林紀男・間野吉幸・森康行・竹内順子・八銀雅子／2016.2／手賀沼ハス繁茂抑制に向けた試験的試み／千葉県生物学会／千葉県立中央博物館（千葉市）

- 白土智子・林紀男・西廣淳／2016.3／都市公園における湿地再生の可能性～東京都での検討～／第63回日本生態学会大会／仙台国際センター（仙台市）
- 館野太一・林紀男・山ノ内崇志・西廣淳／2016.3／干拓された湖沼における水生植物再生の可能性の検討－印旛沼での事例－／第63回日本生態学会大会／仙台国際センター（仙台市）
- 林浩二**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
林浩二／2015.8／持続可能な社会のための博物館／日本環境教育学会第26回大会／名古屋市立大学（名古屋市）
- 宮田昌彦**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
川井浩史・羽生田岳昭・高旭・宮田昌彦・N. Klochkova・K. A. Miller・S. Lindstrom／2016.3／褐藻コンブ目アナメ科の分子系統解析と属レベルの分類の再検討／日本藻類学会第40回大会／日本歯科大学（東京都千代田区）
富塚朋子・宮田昌彦／2015.6／喪葬を象徴する海藻ヒジキ *Sargassum fusiforme* (Harvey) Setchel／生き物文化誌学会第13回大会／中央大学（東京都文京区）
- 小田島高之**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
八木令子・吉村光敏・小田島高之／2015.8／新旧の航空斜め写真から見た屏風ヶ浦海食崖の30年間の地形変化／日本第四紀学会2015年大会／早稲田大学（東京都新宿区）
- 大木淳一**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
大木淳一・佐久間亮成／2015.8／博学連携による校内の石材を用いた学習プログラムの開発と検証／第69回地学団体研究会総会糸魚川2015／糸魚川市役所（新潟県糸魚川市）
- 島立理子**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
島立理子／2015.5／博物館と地域・公民館・学校との連携活動－「おばあちゃんの畑プロジェクト」について／現代民俗学会2015年大会シンポジウム／成城大学（東京都世田谷区）
島立理子／2016.3／房総の二五穴／ちば河川交流会講演会／プラザ菜の花（千葉市）
- 山本伸子**（生態学・環境研究科研究員）
西俣美咲・矢野興一・高山浩司・山本伸子・岩坪美兼・任炯卓・池田博／2016.3／オミナエシ科オトコエシ種内倍数体の系統地理学的研究／日本植物分類学会第15回大会／富山大学（富山市）
- 桑原和之**（環境教育研究科科長）
桑原和之・箕輪義隆・三沢博志／2015.9／千葉県における外国産鳥類の記録／日本鳥学会2015年度大会／兵庫県立大学神戸商科キャンパス（神戸市）
今井優・桑原和之・箕輪義隆・米林伸／2015.11／草地性鳥類のより高精度なハビタット評価のための経年解析／第18回自然系調査研究機関連絡会議調査研究・活動事例発表会／千葉県立中央博物館（千葉市）
桑原和之・平田豊治・今井優／2015.10／北陸のシギ・チドリ類の生息場所／2015年度重要生態系監視地域推進事業（モニタリングサイト1000）シギ・チドリ類調査第12回モニタリングサイト1000交流会／本多の森ホール（金沢市）
- 吹春俊光**（環境教育研究科主任上席研究員）
吹春俊光・清水公德・寺嶋芳江・金城典子／2015.5／日本新産ヒトヨタケ類2種と石垣島で採集されたヒメヒトヨタケ属未知1種／日本菌学会第59回大会／那覇市ぶんかテンプス館（那覇市）
Hoang ND Pham, H.Takahashi, Y.Taneyama, K.Shimizu, T.Fukihar, Y.Terashima / 2015.5 / A new pinecone fungus *Strobilurus luchuensis* sp.nov.from Yaeyama Archipelago / 日本菌学会第59回大会／那覇市ぶんかテンプス館（那覇市）
吹春俊光・清水公德・寺嶋芳江・Nguyen P. Thao・金城典子／日本産糞生ヒトヨタケ類／日本きのこ学会第19回大会／つくば国際会議場（つくば市）
- 倉西良一**（環境教育研究科主任上席研究員）
Kuranishi, R. B・HSU Li-peng / 2015.6 / "Discovery of *Eubasilissa signata* Wiggins, 1998 (Trichoptera, Phryganeidae) from Taiwan" / 15th International Symposium on Trichoptera / Rutgers University (New Jersey, USA)
倉西良一／2015.10／ムラサキトビケラ研究最近の話題／水生昆虫談話会第400回例会／フォレストパークあだだら（福島県大玉村）
倉西良一・徐歴鵬／2015.9／謎に包まれたムラサキトビケラ属の一種 *Eubasilissa signata* Wiggins 1998を台湾で発見／日本昆虫学会第75回大会／九州大学（福岡市）
Kuranishi, R. B. / 2015.10 / "On the *Eubasilissa* species (Trichoptera:Phryganeidae), Japan and adjacent area" / Entomological Seminar of Royal Ontario Museum / Royal Ontario Museum (Toronto, CANADA)
Kuranishi, R. B. / 2016.1 / "On a new species of the genus *Himalopsyche* (Trichoptera; Rhyacophilidae) from mountain region of Shikoku Island, western Japan" / Meetings of Aquatic Evolutionary Ecology / Biodiversity and Climate Research Centre (BiK-F) (Frankfurt am Main, Germany)
倉西良一／2016.2／ドイツの自然史博物館で考えたこと／第92回千葉県昆虫談話会／千葉県立中央博物館（千葉市）
- 立川浩之**（分館海の博物館主任上席研究員）
立川浩之／2015.6／琉球列島産ヒメエダセンバイサンゴ（刺胞動物門：イシサンゴ目：ヒラフキサンゴ科）は未記載種／日本動物分類学会第51回大会／広島大学（広島市）
立川浩之／2015.9／琉球列島産ヒメエダセンバイサンゴ（刺胞動物門：イシサンゴ目：ヒラフキサンゴ科）は未記載種？／第11回日本刺胞動物・有櫛動物研究談話会／東京海洋大学水圏科学フィールド教育研究センター館山ステーション（館山市）
藤井琢磨・興克樹・立川浩之・深見裕伸／2015.11／奄美大島龍郷湾より見出されたセンバイサンゴ群落／日本サンゴ礁学会第18回大会／慶應義塾大学三田キャンパス（東京都大田区）
- 奥野淳兒**（分館海の博物館主任上席研究員）
奥野淳兒・大澤正幸／2015.10／タイプ産地から採集された標本に基づくムギワラエビ *Chirostylus dolichopus*（異尾下目：クモエビ上科：クモエビ科）の生時の色彩／日本甲殻類学会第53回大会／東京海洋大学（東京都港区）
- 菊地則雄**（分館海の博物館主任上席研究員）
玉城泉也・藤吉栄次・藤田雄二・小林正裕・菊地則雄・須藤裕介・山田真之・城間一仁・大城信弘・長嶺巖・当真武・萩原篤志／2015.9／沖縄諸島および先島諸島で採集したイワノリ類の種組成／平成27年度日本水産学会秋季大会／東

北大学（仙台市）

菊地則雄・藤田大介・山田博一・玉城泉也・藤吉栄次・小林正裕／2016.3／駿河湾産紅藻ウシケノリ目の一種について／日本藻類学会第40回大会／日本歯科大学（東京都千代田区）

柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）

柳研介／2015.6／Sixten Bockによって採集された日本産イソギンチャク類（花虫綱：イソギンチャク目）のタイプ標本について／日本動物分類学会第51回大会／広島大学（東広島市）

藤井琢磨・James Davis Reimer, 柳研介／2015.6／特殊な足盤を持つイソギンチャク *Peronanthus* sp. の分類学的研究／日本動物分類学会第51回大会／広島大学（東広島市）

泉貴人・柳研介・久保田信・藤田敏彦／2015.6／瀬戸内海で採集されたコンボイソギンチャク科の未記載属および種（刺胞動物門：花虫綱：イソギンチャク目）／日本動物分類学会第51回大会／広島大学（東広島市）

柳研介／2015.7／イトカケガイとイソギンチャク ウスカワイトカケの希少な生態／房総貝類談話会／千葉県立中央博物館（千葉市）

平野弥生・金子美織・柳研介／2015.9／海の博物館の金子水槽に出現したポリプ／第11回日本刺胞動物・有櫛動物研究談話会／東京海洋大学水圏科学フィールド教育研究センター館山ステーション（館山市）

柳研介／2015.9／Sixten Bockによって採集された日本産イソギンチャク類（花虫綱：イソギンチャク目）のタイプ標本について／第11回日本刺胞動物・有櫛動物研究談話会／東京海洋大学水圏科学フィールド教育研究センター館山ステーション（館山市）

柳研介／2015.11／黒船が持ち帰った奄美大島のイソギンチャク／第6回奄美分室で語りましょう（島嶼勉強会）新種がいっぱい?!珊瑚礁の小さな生きものたち／鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室（奄美市）

森谷香取・柳研介・いすみ市農林水産課・いすみ市ウミガメ保護市民ボランティア・いすみ市ウミガメ保護市民職員ボランティア／2015.11／アカウミガメ幼体の産卵巣からの遅延脱出要因についての一考察／第26回日本ウミガメ会議／ホテル一宮シーサイドオーツカ（一宮町）

7 外部資金等による研究

(1) 文部科学省科学研究費補助金による研究

ア 研究代表者

- (ア) 研究課題 データ主導型・発見探索型アプローチによる中・深層性魚類の起源と多様性の解明
・研究代表者 宮正樹（主席研究員兼動物学研究科長）
・研究種目／審査区分 基盤研究（B）／一般
・開始年度／期間 平成26年度／4年
- (イ) 研究課題 博物館における「土地の履歴を読み解く防災教育」の実践
・研究代表者 八木令子（地学研究科主任上席研究員）
・研究種目／審査区分 基盤研究（C）／一般
・開始年度／期間 平成25年度／4月
- (ウ) 研究課題 市民・地域との連携による資料所在マップの作成とその活用
・研究代表者 島立理子（生態学・環境研究科主任上席研究員）
・研究種目／審査区分 基盤研究（C）／一般
・開始年度／期間 平成25年度／3月
- (エ) 研究課題 常緑広葉樹林帯における温帯性樹木の遺存分布と成因に関する保全生物地理学的研究
・研究代表者 原正利（主幹）
・研究種目／審査区分 基盤研究（C）／一般
・開始年度／期間 平成25年度／4年
- (オ) 研究課題 河川砂礫堆の3次元形成ダイナミクス：水路実験と現世堆積物のGPRによる融合
・研究代表者 岡崎浩子（主席研究員兼地学研究科長）
・研究種目／審査区分 基盤研究（C）／一般
・開始年度／期間 平成23年度／4年
- (カ) 研究課題 絶滅危惧水生昆虫の遺伝的多様性の評価に基づく再導入・系統保存策の確立
・研究代表者 倉西良一（環境教育研究科主任上席研究員）
・研究種目／審査区分 基盤研究（C）／一般
・開始年度／期間 平成27年度／3年
- (キ) 研究課題 射流堆積物のGPR測定を用いた3次元解析
・研究代表者 岡崎浩子（主席研究員兼地学研究科長）
・研究種目／審査区分 基盤研究（C）／一般
・開始年度／期間 平成27年度／3年
- (ク) 研究課題 タイプ標本の再検討に基づく日本産イソギンチャク類の分類の確立と同定ツール開発
・研究代表者 柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）
・研究種目／審査区分 基盤研究（C）／一般
・開始年度／期間 平成25年度／4年

イ 研究分担者

- (ア) 研究課題 東南アジア林冠部植物多様性と地理的生態的な群集分化解明のための広域インベントリー
・研究分担者 原正利（主幹）
・研究代表者 神崎護（京都大学）
・研究種目／審査区分 基盤研究（A）／一般
・開始年度／期間 平成24年度／5年
- (イ) 研究課題 彩色塗装のある歴史的木造文化財建造物の加湿温風処理による虫害処理方法の検討

- ・研究分担者 齊藤明子 (主席研究員兼資料管理研究科長)
 - ・研究代表者 木川りか (九州国立博物館)
 - ・研究種目/審査区分 基盤研究 (A) / 一般
 - ・開始年度/期間 平成27年度/3年
 - (ウ) 研究課題 ブナ科樹木を加害するキクイムシ類と共生菌に関する群集生態学的研究
 - ・研究分担者 吹春俊光 (環境教育研究科主任上席研究員)
 - ・研究代表者 大澤直哉 (京都大学)
 - ・研究種目/審査区分 基盤研究 (B) / 一般
 - ・開始年度/期間 平成26年度/4年
 - (エ) 研究課題 弥生時代海人集団に関わる学際的研究
 - ・研究分担者 黒住耐二 (資料管理研究科主任上席研究員)
 - ・研究代表者 杉山浩平 (東京大学)
 - ・研究種目/審査区分 基盤研究 (B) / 一般
 - ・開始年度/期間 平成26年度/4年
 - (オ) 研究課題 東南アジア熱帯多雨林の起源-遺伝的多様性からたどる第四紀の森林動態
 - ・研究分担者 原正利 (主幹)
 - ・研究代表者 原田光 (愛媛大学)
 - ・研究種目/審査区分 基盤研究 (B) / 海外
 - ・開始年度/期間 平成26年度/3年
 - (カ) 研究課題 市民・地域との連携による資料所在マップの作成とその活用
 - ・研究分担者 八木令子 (地学研究科主任上席研究員)、小田島高之 (生態学・環境研究科主任上席研究員)
 - ・研究代表者 島立理子 (千葉県立中央博物館)
 - ・研究種目/審査区分 基盤研究 (C) / 一般
 - ・開始年度/期間 平成25年度/3年
 - (キ) 研究課題 古環境の変遷と動・植物利用の初段階
 - ・研究分担者 黒住耐二 (資料管理研究科主任上席研究員)
 - ・研究代表者 金原正明 (奈良教育大学)
 - ・研究種目/審査区分 新学術領域研究/研究領域提案型・計画研究
 - ・開始年度/期間 平成27年度/5年
 - (ク) 研究課題 文化地質学: 人と地質学の接点を求めて
 - ・研究分担者 高橋直樹 (地学研究科主任上席研究員)
 - ・研究代表者 鈴木寿志 (大谷大学)
 - ・研究種目/審査区分 挑戦的萌芽研究
 - ・開始年度/期間 平成27年度/2年
- (2) その他の助成金による研究
- ア 研究代表者
- (ア) 研究課題 建築用材・漆喰の原料となる貝灰生産に関する基礎資料の収集・調査活動
 - ・研究代表者 黒住耐二 (資料管理研究科主任上席研究員)
 - ・助成名 公益信託大成建設自然・歴史環境基金 (大成建設株式会社)
 - ・助成期間 平成26年度~平成27年度
 - (イ) 研究課題 視覚障がい者のための貝類図鑑の作成
 - ・研究代表者 黒住耐二 (資料管理研究科主任上席研究員)
 - ・助成名 全国科学博物館活動等助成事業 (一般財団法人全国科学博物館振興財団)
 - ・助成期間 平成27年度
- イ 研究分担者
- (ア) 研究課題 環境DNA分析に基づく魚類群集の定量モニタリングと生態系評価手法の開発
 - ・研究分担者 宮正樹 (主席研究員兼動物学研究科長)
 - ・助成名 戦略的創造研究推進事業 [研究領域「海洋生物多様性および生態系の保全・再生に資する基盤技術の創出」] (国立研究開発法人科学技術振興機構)
 - ・研究代表者 近藤倫生 (龍谷大学)
 - ・助成期間 平成25年度~平成30年度
 - (イ) 研究課題 衛星リモートセンシングによる広域スケール生物多様性モニタリング及び予測手法の開発
 - ・研究分担者 原正利 (主幹)
 - ・助成名 環境研究総合推進費 (環境省)
 - ・研究代表者 原慶太郎 (東京情報大学)
 - ・助成期間 平成26年度~平成28年度
 - (ウ) 研究課題 北の海に未知なる生命と生物多様性を探る
 - ・研究分担者 宮正樹 (主席研究員兼動物学研究科長)
 - ・助成名 研究助成プログラム「理想の追求」(一般財団法人キャノン財団)
 - ・研究代表者 荒木仁志 (北海道大学)
 - ・助成期間 平成26年度~平成28年度
- (3) 他機関との共同研究
- ア 研究代表者
- (ア) 研究課題 歴史にみる人と自然の関係史
 - ・研究代表者 原正利 (主幹)

- ・機 関 名 国立歴史民俗博物館
- ・期 間 平成26年度～平成28年度
- (イ) 研 究 課 題 Molecular phylogenetics on Genus Prasiola (Prasiolales) in Far East and Oceania regions (極東アジア・大洋州地域におけるヒメイソカワノリ属Prasiola (Prasiolales) の分子系統学的な研究)
- ・研 究 代 表 者 宮田昌彦 (生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・機 関 名 The National Institute of Water and Atmospheric Research (ニュージーランド国立水圏科学研究所)
- ・期 間 平成25年度～平成27年度
- (ウ) 研 究 課 題 The research on completely translation of Carl von Linne - Sauvages letters, L0774 and L1763, with special reference to the history of science (カール・フォン・リンネ-ソバージュ書簡 (L0774、L1763) の完全翻訳と科学史的研究)
- ・研 究 代 表 者 宮田昌彦 (生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・機 関 名 Eva Nystroem (Uppsala Univ. Sweden)
- ・期 間 平成27年度～平成28年度

イ 研究分担者

- (ア) 研 究 課 題 歴史にみる人と自然の関係史
- ・研 究 分 担 者 加藤久佳 (地学研究科主任上席研究員)、八木令子 (地学研究科主任上席研究員)、小田島高之 (生態学・環境研究科主任上席研究員)、島立理子 (生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・研 究 代 表 者 原正利 (千葉県立中央博物館)
- ・機 関 名 国立歴史民俗博物館
- ・期 間 平成26年度～平成28年度
- (イ) 研 究 課 題 本州最北部における更新世人類集団の学際的調査・研究
- ・研 究 分 担 者 黒住耐二 (資料管理研究科主任上席研究員) ※連携研究者
- ・研 究 代 表 者 佐藤孝雄 (慶応義塾大学)
- ・機 関 名 慶応義塾大学
- ・期 間 平成25年度～平成27年度
- (ウ) 研 究 課 題 小規模島嶼部における先史・史時代文化適応の考古学的研究
- ・研 究 分 担 者 黒住耐二 (資料管理研究科主任上席研究員) ※連携研究者
- ・研 究 代 表 者 新里貴之 (鹿児島大学)
- ・機 関 名 鹿児島大学
- ・期 間 平成27年度～平成29年度
- (エ) 研 究 課 題 日本列島と琉球列島における縄文～近世の動物資源利用の広域的比較
- ・研 究 分 担 者 黒住耐二 (資料管理研究科主任上席研究員) ※連携研究者
- ・研 究 代 表 者 樋泉岳二 (明治大学)
- ・機 関 名 明治大学
- ・期 間 平成27年度～平成29年度
- (オ) 研 究 課 題 海の生産と信仰・儀礼をめぐる文化体系の日韓比較研究
- ・研 究 分 担 者 島立理子 (生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・研 究 代 表 者 松田睦彦 (国立歴史民俗博物館)
- ・機 関 名 国立歴史民俗博物館
- ・期 間 平成27年度～平成29年度
- (カ) 研 究 課 題 日本歴史のバックアップとメタ資料学の構築
- ・研 究 分 担 者 新和宏 (自然誌・歴史研究部長)、島立理子 (生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・研 究 代 表 者 久留島浩 (国立歴史民俗博物館)
- ・機 関 名 国立歴史民俗博物館
- ・期 間 平成26年度～平成31年度
- (キ) 研 究 課 題 知の循環型社会における対話型博物館生涯学習システムの構築に関する基礎的研究
- ・研 究 分 担 者 林浩二 (生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・研 究 代 表 者 小川義和 (国立科学博物館)
- ・機 関 名 国立科学博物館
- ・期 間 平成24年度～平成28年度
- (ク) 研 究 課 題 バイオ・エコエンジニアリングを用いた水環境改善技術の研究
- ・研 究 分 担 者 林紀男 (生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・研 究 代 表 者 徐開欽 (国立環境研究所)
- ・機 関 名 国立環境研究所
- ・期 間 平成25年度～平成27年度
- (ケ) 研 究 課 題 Floristic and Biogeographic Study on Lichens from Arid Valley of Jinsha River (金沙江乾燥谷 (中国雲南省) における地衣類のフロラと生物地理学的研究)
- ・研 究 分 担 者 原田浩 (植物学研究科主任上席研究員)
- ・研 究 代 表 者 王立松 (中国科学院昆明植物研究所)
- ・機 関 名 中国科学院昆明植物研究所
- ・期 間 平成26年度～平成29年度
- (コ) 研 究 課 題 著しい種内倍数性を示すオトコエシ (オミナエシ科) に関する系統地理学的解析

- ・研究分担者 山本伸子（生態学・環境研究科研究員）
- ・研究代表者 池田博（東京大学総合研究博物館）
- ・機関名 東京大学総合研究博物館
- ・期間 平成25年度～平成28年度

8 研究交流

(1) 海外出張

御巫由紀（植物学研究科主任上席研究員）

- ・渡航先 アメリカ合衆国
- ・渡航目的 短期海外研修（絶滅危惧種の積極的管理に係る海外先進事例の調査）
- ・渡航期間 平成27年9月29日～10月9日
- ・備考 県費

島立理子（生態学・環境研究科主任上席研究員）

- ・渡航先 大韓民国
- ・渡航目的 共同研究「海の生産と信仰・儀礼をめぐる文化体系の日韓比較研究」に関わる調査
- ・渡航期間 平成27年12月10日～12月13日
- ・備考 国立歴史民俗博物館共同研究費

柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）

- ・渡航先 グレートブリテン及びアイルランド連合王国
- ・渡航目的 イソギンチャク類タイプ標本調査
- ・渡航期間 平成28年3月5日～3月13日
- ・備考 科研費

(2) 海外研究者の来訪

Dr. Patrick T. Martone (Department of Botany and Biodiversity Research Centre, University of British Columbia)

- ・国籍 カナダ
- ・滞在期間 平成27年6月1日
- ・対応職員 宮田昌彦（生態学・環境研究科主任上席研究員）

Nguyen Phuong Thao（ベトナム科学技術アカデミー）

- ・国籍 ベトナム社会主義共和国
- ・滞在期間 平成27年7月1日～平成28年3月31日
- ・対応職員 吹春俊光（環境教育研究科主任上席研究員）

Dr. Dinesh R. Bhuju（ネパール科学技術アカデミー・トリブバン大学）

- ・国籍 ネパール
- ・滞在期間 平成28年1月23日
- ・対応職員 尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任上席研究員）

(3) 客員研究員・学会委員・非常勤講師・その他委員の受託

糠谷隆（主席研究員兼教育普及課長）

- ・河川水辺の国勢調査アドバイザー／国土交通省関東地方整備局／平成27年4月1日～平成28年3月31日

奥田昌明（教育普及課主任上席研究員）

- ・博士学位論文審査員／茨城大学大学院理工学研究科宇宙地球システム科学専攻／平成28年2月12日

大庭照代（教育普及課主任上席研究員）

- ・科学研究費委員会専門委員／日本学術振興会／平成27年12月1日～平成28年3月31日
- ・日本鳥類保護連盟評議員／日本鳥類保護連盟／平成27年4月1日～平成28年3月31日

伊左治鎮司（企画調整課主任上席研究員）

- ・千葉大学普遍教育非常勤講師／千葉大学／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・白山市手取層群化石調査協議会委員／石川県白山市／平成27年8月1日～平成28年3月31日

新和宏（自然誌・歴史研究部長）

- ・日本ミュージアム・マネジメント学会コミュニケーション・マネジメント研究部会長／日本ミュージアム・マネジメント学会／平成27年6月6日～平成28年3月31日
- ・川村学園女子大学非常勤講師／川村学園女子大学／平成27年9月16日～平成28年3月31日

岡崎浩子（主席研究員兼地学研究科長）

- ・東京大学大学院非常勤講師／東京大学／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・文部科学省教科書用図書検定調査審議会委員／文部科学省／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・SSH千葉県立船橋高校運営指導委員／千葉県教育委員会／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・印西市文化財保護審議会委員／印西市教育委員会／平成27年4月1日～平成28年3月31日

八木令子（地学研究科主任上席研究員）

- ・国立歴史民俗博物館共同研究員／国立歴史民俗博物館／平成27年4月1日～平成28年3月31日

加藤久佳（地学研究科主任上席研究員）

- ・国立歴史民俗博物館共同研究員／国立歴史民俗博物館／平成27年4月1日～平成28年3月31日

萩野康則（動物学研究科主任上席研究員）

- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成委員会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／平成27年7月1日～平成28年6月30日

古木達郎（主席研究員兼植物学研究科長）

- ・平成27年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会の検討委員／環境省自然保護局／平成27年11月27日～平成28年3月31日
 - ・成東・東金食虫植物群落保存検討委員会作業部会委員／成東・東金食虫植物群落保護検討委員会委員長／平成27年4月1日～平成28年3月31日
 - ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年5月19日～平成28年3月31日
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／平成27年7月1日～平成28年6月30日
 - ・プロジェクト研究「生物多様性ホットスポット」にかかる現地調査員／独立行政法人国立科学博物館／平成27年8月18日～8月21日
- 原田浩**（植物学研究科主任上席研究員）
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年5月19日～平成28年3月31日
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／平成27年7月1日～平成28年6月30日
- 天野誠**（植物学研究科主任上席研究員）
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年5月19日～平成28年3月31日
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／平成27年7月1日～平成28年3月31日
 - ・東邦大学理学部大学院非常勤講師／東邦大学／平成27年9月1日～平成27年12月31日
- 御巫由紀**（植物学研究科主任上席研究員）
- ・木更津市文化財保護審議会委員／木更津市教育委員会／平成24年11月1日～平成28年10月30日
 - ・市川市緑の調査専門委員／市川市公園緑地課／平成27年12月15日～平成29年12月14日
 - ・国際香りのバラ新品種コンクール審査員／国営越後丘陵公園／平成27年4月1日～平成28年3月31日
 - ・千葉大学非常勤講師／千葉大学／平成27年4月1日～平成28年3月31日
 - ・千葉県産希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会種子植物分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- 斉藤明子**（主席研究員兼資料管理研究科長）
- ・埼玉県環境影響評価技術審議会委員／埼玉県／平成26年4月1日～平成28年3月31日
 - ・千葉大学教育学部非常勤講師／千葉大学／平成27年4月1日～平成28年3月25日
 - ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会昆虫分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年5月19日～平成28年3月31日
 - ・NBRP（ナショナル・バイオリソース・プロジェクト）における課題「情報発信体制の整備とプロジェクトの総合的推進」事業協力者／独立行政法人国立科学博物館／平成27年6月12日～平成28年3月31日
 - ・昆虫勉強グループ定例研修会講師／千葉県森林インストラクター会／平成27年6月9日
 - ・フォーラム「臭化メチル全廃から10年：文化財のIPMの現在」における講演／独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所／平成27年7月16日
- 黒住耐二**（資料管理研究科主任上席研究員）
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年5月19日～平成28年3月31日
 - ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／平成27年7月1日～平成28年6月30日
 - ・沖縄遺産のブランド開発・発信事業に伴う協力者／沖縄県立博物館・美術館／平成27年8月18日～8月19日
 - ・平成27年度植物防疫官専門研修（害虫コース）講師／農林水産省植物防疫所研修センター／平成27年8月28日
 - ・桑江伊平土地地区画整理事業に係る発掘調査出土品の鑑定指導者／沖縄県北谷町教育委員会／平成27年12月8日～12月11日
 - ・轟貝塚の発掘調査にかかる発掘調査出土品の鑑定指導者／熊本県宇土市教育委員会／平成28年2月9日～2月11日
- 田邊由美子**（歴史学研究科主任上席研究員）
- ・千葉大学文学部非常勤講師／千葉大学文学部／平成27年4月8日～平成28年3月23日
- 由良浩**（生態学・環境研究科長）
- ・東京大学大学院非常勤講師／東京大学大学院新領域創成科学研究科／平成27年4月1日～9月30日
 - ・成東・東金食虫植物群落保護検討委員会委員／山武市教育委員会／平成27年4月1日～平成29年3月31日
- 林紀男**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・印旛沼水草再生ワーキング委員／印旛沼水質改善技術検討会（千葉県県土整備部）／平成27年4月1日～平成28年3月31日
 - ・印旛沼生態系ワーキング委員／印旛沼水質改善技術検討会（千葉県県土整備部）／平成27年4月1日～平成28年3月31日
 - ・手賀沼水生植物再生検討会委員／手賀沼水環境保全協議会（千葉県環境生活部）／平成27年4月1日～平成28年3月31日
 - ・国立環境研究所客員研究員／国立研究開発法人国立環境研究所／平成27年5月1日～平成28年3月31日
 - ・東邦大学理学部非常勤講師／東邦大学理学部／平成27年5月1日～平成28年3月31日
 - ・都川水系懇談会委員／都川水系懇談会（千葉県千葉土木事務所）／平成28年3月1日～3月31日
- 林浩二**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・東邦大学理学部非常勤講師／東邦大学理学部／平成27年4月1日～平成28年3月31日
 - ・日本環境教育学会理事／日本環境教育学会／平成27年4月1日～平成29年3月31日
 - ・千葉市少年自然の家事業運営協議会委員／千葉市少年自然の家／平成27年4月1日～平成29年3月31日
- 宮田昌彦**（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・日本応用藻類学会誌 Algal Resources 編集委員／日本応用藻類学会／平成26年4月1日～平成28年3月31日

- ・千葉大学非常勤講師／千葉大学／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会会長／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会植物・菌類部会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年4月1日～平成29年3月31日
- ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／平成27年7月1日～平成28年6月30日
- ・利根川下流部自然再生モニタリング委員会委員／国土交通省関東地方整備局利根川下流河川事務所／平成27年4月1日～平成28年3月31日

尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任上席研究員）

- ・埼玉県環境影響評価技術審議会委員／埼玉県／平成26年4月1日～平成28年3月31日
- ・モニタリングサイト1000里地調査検討委員会委員／公益財団法人日本自然保護協会／平成27年4月1日～平成28年3月31日

小田島高之（生態学・環境研究科主任上席研究員）

- ・日本情報地質学会評議員／日本情報地質学会／平成27年4月1日～平成28年3月31日

大木淳一（生態学・環境研究科主任上席研究員）

- ・日本女子大学非常勤講師／日本女子大学／平成27年8月1日～平成28年3月31日

島立理子（生態学・環境研究科主任上席研究員）

- ・野田市史編さん事業専門委員／野田市／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・木更津市史編集委員会委員／木更津市／平成27年4月1日～平成28年3月31日

吹春俊光（環境教育研究科主任上席研究員）

- ・京都大学総合人間学部非常勤講師／京都大学／平成27年4月1日～9月30日
- ・平成27年度絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会の検討委員／環境省自然保護局／平成27年11月27日～平成28年3月31日
- ・千葉県希少生物及び外来生物に係るリスト作成検討会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年5月19日～平成28年3月31日
- ・環境省希少野生動植物種保存推進員／環境省自然環境局野生生物課／平成27年7月1日～平成28年6月30日

高橋寛（大利根分館主任上席研究員）

- ・富里市文化財審議会委員／富里市教育委員会／平成26年4月1日～平成28年3月31日

榎美香（大利根分館主任上席研究員）

- ・印西市史編さん委員会委員／印西市教育委員会／平成27年4月1日～平成28年3月31日
- ・和洋女子大学非常勤講師／和洋女子大学／平成27年9月20日～平成28年3月31日

豊田佳伸（大利根分館主任上席研究員）

- ・佐倉市立美術館運営協議会委員／佐倉市立美術館／平成27年5月1日～平成29年4月30日

本吉正宏（分館海の博物館主席研究員）

- ・いすみ市文化財審議会委員／いすみ市教育委員会／平成26年4月1日～平成28年3月31日
- ・南房総市文化財審議会委員／南房総市教育委員会／平成26年4月1日～平成28年3月31日
- ・いすみ市郷土資料館運営協議会委員／いすみ市教育委員会／平成26年4月1日～平成28年3月31日
- ・千葉県文化財保護協会理事／千葉県文化財保護協会／平成26年5月25日～平成28年5月24日

川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員）

- ・千葉大学大学院理学研究科非常勤講師／千葉大学／平成27年4月1日～平成28年3月31日

菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員）

- ・千葉県希少生物及び外来生物リスト作成検討会藻類分科会委員／千葉県環境生活部自然保護課／平成27年5月28日～平成28年3月31日

柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）

- ・東京大学大学院新領域創成科学研究科非常勤講師／東京大学／平成27年4月1日～平成27年8月31日

(4) 共同研究員、市民研究員、研究生の受入れ

ア 共同研究員

共同研究員は、当館職員と共同で当館の資料や設備等を利用して研究を行う館外の研究者・専門家で、平成27年度は29名（継続18名、新規11名）を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当職員	区分
木村陽子	千葉県の維管束植物相に関する研究	天野誠	継続
平野弥生	十文字クラゲLipkea sp. の分類学的検討と生活史の解明	柳研介	継続
浅井秀彦	銚子層群の動物化石相	伊左治鎮司	継続
木村悟朗	千葉県立中央博物館生態園における蚊類調査	倉西良一	新規
日暮卓志	コガネムシ上科昆虫（ムネアカセンチュウコガネ）の分類と生態	倉西良一	新規
豊谷純	地域の音環境の記録および音声資料の共有を促進する地理情報ネットワークシステムの構築	大庭照代	継続
佐土哲也	ユニバーサルプライマーに基づく次世代シーケンサを用いた環境DNAの分析法の確立ならびにリファレンスデータの収集	宮正樹	新規
山野上祐介	フグ目及びその近縁群の多様な形態の進化過程の解明	宮正樹	新規
富谷朗子	シアノバクテリアー植物共生の多様性	古木達郎	新規
Nguyen Oh-uong Thao	アンモニア菌類・糞生菌類の研究	吹春俊光	新規
古田ゆかり	国内外の科学博物館・科学館等の比較研究	林浩二	新規

氏名	研究テーマ	担当職員	区分
富塚朋子	房総半島における海藻・海草の分類・生態学的研究と民俗植物学的研究	宮田昌彦	継続
横林庸介	印旛沼底泥に含まれる埋土孢子から発芽した車軸藻類のフロラの観察	宮田昌彦	新規
大場広輔	タマアジサイの系統解析	宮田昌彦	継続
吉川裕子	地衣類の化学分類	原田浩	継続
坂田歩美	リトマスゴケ科地衣類の分類学的研究	原田浩	継続
木下靖浩	地衣類の化学分類	原田浩	継続
高橋(嶋村)奏恵	ツブノリ科地衣類の分類学的研究	原田浩	継続
坪田美保	地衣類の共生藻に関する研究	原田浩	継続
綿貫攻	日本産樹皮着生スミイボゴケ属の分類学的研究	原田浩	継続
鈴木弘行	東京湾岸の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	新規
箕輪義隆	利根川水系の湿地における鳥類相の解明	桑原和之	継続
今井優	草地性鳥類のハビタット評価	桑原和之	継続
斉藤敏一	利根川水系の湿地における鳥類相の変遷	桑原和之	継続
布留川毅	外房海岸における鳥類相の変遷	桑原和之	継続
田尻浩伸	里山、特に農耕地における鳥類相と環境利用	桑原和之	新規
西川輝昭	海産無脊椎動物の系統分類学	奥野淳兒	新規
小林裕美	印旛沼・手賀沼の景観変貌と農業経営・野菜行商	白井豊	新規
中村俊彦	生態園植生復元植地の群落動態とコケ植物の変遷にかかわる調査研究	古木達郎	新規

イ 市民研究員

市民研究員は、当館職員の助言により館内外で調査研究活動を行う市民で、平成27年度は57名（継続41名、新規16名）を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当職員	区分
赤司卓也	房総半島の建築用石材の旧丁場および産出石材の用途とその現状調査	高橋直樹	継続
石井良三	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
宇賀神俊一	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
佐藤信和	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
店網美智子	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
谷村章子	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
野原政雄	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
村山雄三	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
斉藤佐和	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
木澤武司	海岸の砂の定点観測	高橋直樹	継続
山田俊弘	鉱物誌を中心としたナチュラルヒストリーの歴史研究	高橋直樹	継続
山本繁治	千葉石に関する生成環境および生成条件の探求	高橋直樹	継続
関口優紀	千葉石に関する生成環境および生成条件の探求	高橋直樹	継続
河原敏行	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	継続
野口雅治	房総半島南部に分布する万田野砂礫層の礫供給源（後背地）の探求	高橋直樹	新規
中間千舟	南房総市荒川より産出した鉱物と化石の記録	高橋直樹	新規
齋藤修	千葉県産蛾類データベースの構築	斉藤明子	継続
鈴木勝	千葉県北部地域の昆虫相（甲虫類）	斉藤明子	継続
泉宏子	房総の地衣類誌	原田浩	継続
小山内行雄	苗場山の地衣相	原田浩	継続
加藤裕一	21世紀の森と広場（松戸市）の地衣類観察の取り組み	原田浩	継続
東あずさ	地衣類の顕微鏡観察	原田浩	継続
松井宏明	Malcolmiella属地衣類の分類学的研究	原田浩	継続
森田考恵	白井市周辺の地衣類	原田浩	継続
越智典子	岸生ダイダイゴケ属（Caloplaca）の形態分類	原田浩	継続
松崎務	長野県上田市周辺の地衣類	原田浩	新規
今井邦裕	本州中部山岳地帯における地衣類の多様性	原田浩	継続
桑原佑典	多様な地衣類の観察	原田浩	継続
高橋雅彦	茨城県北部の地衣類相	原田浩	継続
金子和子	房総の蘚苔類（コケ植物）誌	古木達郎	継続
金子久男	房総の蘚苔類（コケ植物）誌	古木達郎	継続
須藤友治	鹿田山丘陵の蘚苔類	古木達郎	継続
内海陽一	野田市の蘚苔類（コケ植物）誌	古木達郎	新規
川合正光	茂原-八積湿原とその周辺の水辺の蘚苔類相調査およびホソバオキナゴケの栽培方法の研究	古木達郎	継続
柳澤隆	市原市に分布する万田野層から産出する脊椎動物化石の構成を調べる	伊左治鎮司	継続
加藤恵美子	きのこ類の研究	吹春俊光	継続
成谷哲	きのこ類の研究	吹春俊光	継続

氏名	研究テーマ	担当職員	区分
山田茂	きのご類の研究	吹春俊光	新規
額賀章夫	きのご類の研究	吹春俊光	新規
林智絵	きのご類の研究	吹春俊光	新規
井上佳男	千葉県の自然・経済に役立つ微生物の研究	吹春俊光	新規
土井学	八丈島における国内外来種ニホンイタチ <i>Mustela itatsi</i> の食性	倉西良一	継続
隈部修	コジュリン等、利根川水系の湿地に生息する鳥類の生態に関する研究	桑原和之	新規
金澤浩美	「中央生物音響受入管理システム」の再整備と音源データベースの改善について	大庭照代	継続
森山美恵	博物館音声資料の整理と活用について（カタログ化）	大庭照代	継続
鈴木典子	自然界の音から音楽へつなぐ音認識に関する研究	大庭照代	新規
大木英雄	房総における古代寺院の成立と展開に関する一考察	高梨俊夫	継続
綾部宏子	迅速測図原図の「視図」から探る明治10年代の千葉県景観	白井豊	新規
石井明夫	北総台地における木下層の化石の研究	加藤久佳	継続
松浦良彦	(1) 銚子層群の無脊椎動物化石の研究、(2) 上総層群万田野砂礫層の古生物相	加藤久佳	継続
須黒達巳	日本産ハエトリグモ科およびハタケグモ科のクモ類の分類学的研究	萩野康則	継続
山本高久	アコヤガイの生態と養殖技術に関する研究	黒住耐二	継続
中田康隆	海岸砂丘植生の保全・再生	由良浩	新規
佐藤聡子	里山谷津田の野草の生態について	斎木健一	新規
時田徹	三浦層群ならびに上総層群の深海性底生動物化石の研究	加藤久佳	新規
吉田文夫	迅速測図原図の「視図」から探る明治10年代の千葉県印旛郡域の景観	白井豊	新規
田谷昌仁	鳥類の小翼羽の形態と生態との関係	桑原和之	新規

ウ 研究生

研究生は、当館職員が大学と連携して研究指導を行う大学・大学院在籍の学生で、平成27年度は4名（継続2名、新規2名）を受け入れた。

氏名	研究テーマ	担当職員	区分
菅谷真奈美	青森県下北半島沖の深海底堆積物の花粉分析	奥田昌明	継続
松崎花	生態園における体験記録が来園者の自然体験に与える影響	大庭照代	継続
泉貴人	ムシモドキンチャク類及びコンボウイソギンチャク類の分類学的研究	柳研介	新規
竹内綾	環境DNAを用いたウナギの地理分布に関する研究	宮正樹	新規

9 研究成果の公表・周知

(1) セミナー

ア 中央博セミナー

- ・開催日 平成27年7月17日
発表者 水野大樹（教育普及課研究員）／後藤亮（企画調整課研究員）／下稲葉さやか（動物学研究科研究員）
- ・開催日 平成27年9月16日
発表者 宮正樹（主席研究員兼動物学研究科長）
- ・開催日 平成28年1月23日
発表者 Dr. Dinesh R. Bhuju（ネパール科学技術アカデミー・トリブバン大学）

Ⅲ 展示

第1 本館

1 常設展示

(1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
房総の地学	房総の気候気象	インターネットで見る気象衛星ひまわり画像 (パネル2点)	「ひまわり7号」から「ひまわり8号」への変更に伴い、8号の改良点等を紹介するパネルを作成し、現パネルと交換
生物の分類	哺乳類ウォールケース	マスクラット (剥製1点)	生息数が少ないため、展示取りやめ
生物の分類	哺乳類ウォールケース	マスクラット (骨格1点)	生息数が少ないため、展示取りやめ
生物の分類	哺乳類ウォールケース	アライグマ (剥製1点)	外来種として新規追加
生物の分類	哺乳類ウォールケース	キョン (剥製1点)	外来種として新規追加
生物の分類	無脊椎動物覗きケース	カギムシ (ラベル1点)	ラベル交換
生物の分類	無脊椎動物覗きケース	クマムシ (ラベル3点)	ラベル交換
生物の分類	無脊椎動物覗きケース	ダニ (ラベル3点)	ラベル交換
生物の分類	無脊椎動物覗きケース	クモ (ラベル4点)	ラベル交換
房総の歴史	旧石器時代	新東京国際空港予定地内遺跡群と草刈遺跡群から出土した石器	層位ごとに並べ、石器の変遷がわかるように変更
房総の歴史	縄文時代	三直貝塚出土遺物	貸出期間中、三直貝塚出土の他の遺物や他遺跡出土遺物に交換 (返却後に復旧)
房総の歴史	縄文時代	有吉北貝塚出土遺物コーナー	コーナー新設
房総の歴史	縄文時代	有吉南貝塚354号跡出土埋葬関連遺物コーナー	コーナー新設
房総の歴史	古代	林小原子台遺跡出土骨蔵器	交換
房総の歴史	近世	「近世水滸伝」の浮世絵 (2枚)	交換
房総の歴史	近代・現代	戦後混乱期の人々の暮らし関係資料 (当時の流通紙幣等)	交換
房総の歴史	近代・現代	京葉工業地帯の発展関係資料	当時の情報掲載雑誌から開発計画図等へ交換
房総の歴史	近代・現代	千葉県の重要施策関係資料	交換
自然と人間のかかわり	林野の利用	千葉県の毒きのこ10傑 (パネル1点)	新規追加
自然と人間のかかわり	都市化による環境変化とその対応	写真でみる印旛沼の渡船場と漁 (干拓前) (文字パネル1点)	新規追加
自然と人間のかかわり	都市化による環境変化とその対応	写真でみる印旛沼の渡船場と漁 (干拓前) (B1組み写真パネル5点)	新規追加

(2) 展示室音声ガイド機器の貸出

常設展示の解説を聞くことができる展示室音声ガイド機器 (台数: 10台) の貸出を行った。

貸出月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出回数	50回	66回	58回	66回	178回	102回	38回	43回	17回	51回	61回	72回	802回

2 企画展

(1) 妖怪と出会う夏 in Chiba 2015

ア 会 期 平成27年7月11日 (土) ~ 9月23日 (水・祝) [開催日数: 75日間]

イ 会 場 第1企画展示室、第2企画展示室、展示室前廊下、2階エントランス、休憩コーナー

ウ 主 催 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 29,566人

オ 担 当 者 新和宏 (自然誌・歴史研究部長)、内田龍哉 (主席研究員兼歴史学研究科長)

カ 概 要 県内の博物館・図書館・公民館と連携し、河童・大蛇・天狗などの伝承から、房総ゆかりの怪異・怪談、幽霊や死後の世界について紹介した。

キ 主な展示資料 辻切りの大蛇、河童の手、蟠竜石、真蛇骨、浮世絵「相馬の古内裏」、河童図、鬼来迎面 (千葉県指定文化財) など

ク 関 連 事 業

(ア) オープニングイベント「青葉の森で“百鬼夜行”」

(イ) 夏休み特別企画「“妖怪縁日”で遊ぼう！」

(ウ) フォーラム「千葉の“妖怪・怪異”伝承」

(エ) もののけ囃「こわ〜いおはなし」

- (オ) 体験イベント①「妖怪のおはなし読み聞かせ」
- (カ) 体験イベント②「自分だけの「妖怪下じき図鑑をつくろう」
- (キ) 妖怪民話アニメ上映会
- (ク) チーバくんと博物館たんけん「化石になった妖怪？」

ケ 印刷物

- (ア) 解説書 A 4版/48頁/500部
- (イ) 展覧会パンフレット A 4版/8頁/20,000部
- (ウ) 妖怪ノート
- (エ) 千葉県の妖怪ガイド A 4変型版/95頁/500部
- (オ) ポスター A 2版/1頁/500枚
- (カ) チラシ A 4版/2頁/6,000枚

コ その他

- (ア) 外部助成
平成27年度文化庁地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
- (イ) 連携先
千葉県博図公連携事業実行委員会（千葉県立中央博物館、千葉県立西部図書館、千葉県立中央図書館、八千代市立郷土博物館、袖ヶ浦市郷土博物館、君津市教育委員会）

3 季節展

(1) 春の展示「世界の遺跡から出土した貝－現生標本からみる色や形・利用法」

- ア 会 期 平成27年3月7日（土）～5月10日（日）
〔開催日数：56日間（平成26年度：21日間/平成27年度：35日間）〕
- イ 会 場 第1企画展示室、2階エントランス
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 8,872名（平成26年度：3,285名/平成27年度：5,587名）
- オ 担 当 者 黒住耐二（資料管理研究科主任上席研究員）
- カ 概 要 世界各地で食料や装飾品に使われてきた貝類について、遺跡出土貝と現生標本で紹介した。
- キ 主な展示資料 貝類標本約250点
- ク 関 連 事 業
 - (ア) 講演会「貝塚研究最前線」
 - (イ) ミュージアム・トーク
日 時 ①平成27年4月5日（日）、②4月18日（土）、③5月9日（土）

ケ 印 刷 物

- (ア) 展示解説書
- (イ) 展示解説リーフレット
- (ウ) ポスター
- (エ) チラシ

(2) 秋の展示「水草－ふしぎがいっぱい、水辺のいろいろ」

- ア 会 期 平成27年10月31日（土）～平成28年2月14日（日）〔開催日数：86日間〕
- イ 会 場 第1企画展示室、生態園
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 12,061名
- オ 担 当 者 林紀男（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- カ 概 要 県内の代表的な水草たちを押し葉標本と写真で紹介した。また、水草たちのふしぎな生態を写真や画で解説し、衣食住を通して人知れず身近に活躍している水草たちを実物や写真で紹介した。さらに、絶滅した水草を埋土種子から発芽再生させる復活作戦の最新情報を写真やデータで紹介した。
- キ 主な展示資料 さく葉標本、アクリル封入標本、水草写真パネル、解説パネル、水草食害生物標本、水草由来品ほか
- ク 関 連 事 業
 - (ア) 観察会「土の中のタネから蘇った水草たち」
 - (イ) ミュージアム・トーク
日 時 ①平成27年11月22日（日）、②11月23日（月・祝）、③11月29日（日）、④12月6日（日）、⑤12月19日（土）、⑥12月20日（日）、⑦平成28年1月9日（土）、⑧2月7日（日）

ケ 印 刷 物

- (ア) チラシ A 4版/2頁/5,000枚

(3) 春の展示「石材が語る火山がつくった日本列島」

- ア 会 期 平成28年3月12日（土）～6月5日（日）〔開催日数：17日間（平成27年度）〕
- イ 会 場 第1企画展示室、第2企画展示室
- ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館
- エ 入 場 者 数 2,865名（※平成27年度）
- オ 担 当 者 高橋直樹（地学研究科主任上席研究員）
- カ 概 要 千葉県周辺で使われている石材を題材にして、日本列島の大地を形づくってきた火山の歴史の変遷を紹介した。特に、房総半島でかつて採掘されていた「房州石」については、岩石や背景の火山活動の特徴とともに、当時の採掘の状況などについて詳しく紹介した。
- キ 主な展示資料 各種石材標本（房州石、小松石、白河石、大谷石、稲田石）、房州石石材切り出し・運搬用具、房州石

関係文書類、火山灰はぎ取り標本、箱根火山プロジェクトマッピングなど

ク 関連事業

(ア) 講座

(ア) ミュージアム・トーク

日 時 ①平成28年3月13日(日)、②3月20日(日)、③3月27日(日)

ケ 印刷物

(ア) チラシ A4版/2頁/20,000枚

4 生態園トピックス展

(1) 妖怪と野鳥

ア 会 期 平成27年6月9日(火)～10月14日(水)〔開催日数：101日間〕

イ 会 場 生態園オリエンテーションハウス

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 15,727名

オ 担 当 者 桑原和之(環境教育研究科長)

カ 概 要 生態園に生息する野鳥(トラツグミ、シギ、フクロウ、カラスなど)に関連した伝説をわかりやすく紹介した。

キ 主な展示資料 トラツグミ、シギ、フクロウ、カラスなどの標本、生態写真

ク 関連事業

(ア) ミュージアム・トーク

日 時 ①平成27年7月4日(土)、②7月5日(日)、③8月29日(土)

ケ 印刷物

(ア) 展示解説書

(イ) 展示解説リーフレット

(ウ) ポスター

(エ) チラシ

(2) どんぐり～花から実への大変身！～

ア 会 期 平成27年10月20日(火)～平成28年1月24日(日)〔開催日数：78日間〕

イ 会 場 生態園オリエンテーションハウス

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 13,270名

オ 担 当 者 山本伸子(生態学・環境研究科研究員)

カ 概 要 人知れず咲く小さな春の花が秋には立派などんぐりになるまでを、顕微鏡写真を中心に季節を追って紹介した。

キ 主な展示資料 パネル、植物標本

ク 関連事業

(ア) ミュージアム・トーク

日 時 ①平成27年11月8日(日)、②11月15日(日)、③11月21日(土)

ケ 印刷物

(ア) 展示解説書

5 トピックス展

(1) おしゃれ虫 カタゾウムシ

ア 会 期 平成27年10月24日(土)～12月20日(日)〔開催日数：50日間〕

イ 会 場 第2企画展示室、2階ホール、体験学習室

ウ 主 催 等

(ア) 主 催 千葉県立中央博物館

(イ) 共 催 九州大学総合研究博物館

(ウ) 協 力 石川県ふれあい昆虫館

エ 入 場 者 数 7,570名

オ 担 当 者 齊藤明子(主席研究員兼資料管理研究科長)

カ 概 要 想像を絶する美しさをもつ甲虫、カタゾウムシについて、各種の実物標本と、鮮明な深度合成写真で紹介した。

キ 主な展示資料 カタゾウムシ類約90種220個体、カタゾウムシ類8種16個体の標本、深度合成標本写真パネル26枚

ク 関連事業

(ア) ミュージアム・トーク

日 時 ①平成27年11月7日(土)、②11月14日(土)、③12月12日(土)

ケ 印刷物

(ア) 解説書

6 ミニトピックス展

(1) 山岳鳥瞰図作家・五百沢智也が描いた山 その1—2016年8月11日『山の日』に向けて—

ア 会 期 平成27年8月11日(火)～11月29日(日)〔開催日数：92日間〕

イ 会 場 「房総の地学」展示室前廊下

ウ 主催等 千葉県立中央博物館
エ 入場者数 25,793名
オ 担当者 八木令子（地学研究科主任上席研究員）
カ 概要 平成28年8月11日に施行される山の日になんて、山岳鳥瞰図の第一人者である故・五百沢智也氏の作品のうち、日本アルプスの広域展望図を紹介した。

キ 主な展示資料 北アルプス東面鳥瞰図拡大パネル 中部山岳地形模型など

(2) 真夏の蜃気楼 九十九里浜に出現！

ア 会期 平成27年9月5日（土）～9月29日（火）〔開催日数：23日間〕

イ 会場 展示室廊下

ウ 主催等 千葉県立中央博物館

エ 入場者数 7,014名

オ 担当者 大木淳一（生態学・環境研究科主任上席研究員）

カ 概要 平成27年8月に九十九里海岸で観測された「上位蜃気楼」という珍しい現象の写真を展示した。

キ 主な展示資料 写真パネル

(3) 干支にちなんで—申年—

ア 会期 平成27年12月22日（火）～平成28年1月11日（月）

イ 会場 2階エントランスホール

ウ 主催等 千葉県立中央博物館

エ 入場者数 1,170名

オ 担当者 内田龍哉（主席研究員兼歴史学研究科長）

カ 概要 平成28年の干支である「申」にちなんだ様々な生きもの（哺乳類・貝類・植物・茸など）、覗きケースで展示した。

キ 主な展示資料 ニホンザル剥製、アカゲザル剥製、キノコ標本（サルノコシカケの仲間）、地衣類標本（サルオガセの仲間）

(4) 山岳鳥瞰図作家・五百沢智也が描いた山 その2—2016年8月11日『山の日』に向けて—

ア 会期 平成27年12月15日（火）～平成28年2月28日（日）〔開催日数：80日間〕

イ 会場 「房総の地学」展示室前廊下

ウ 主催等 千葉県立中央博物館

エ 入場者数 8,731名

オ 担当者 八木令子（地学研究科主任上席研究員）

カ 概要 平成28年8月11日に施行される山の日になんて、山岳鳥瞰図の第一人者である故・五百沢智也氏の作品のうち、千葉県内外の伊予ヶ岳、筑波山などのスケッチ画を紹介した。

キ 主な展示資料 富山鳥瞰図、蛇喰からの伊予ヶ岳スケッチほか

(5) 山岳鳥瞰図作家・五百沢智也が描いた山 その3—2016年8月11日『山の日』に向けて—

ア 会期 平成28年3月12日（土）～6月5日（日）〔開催日数：17日間（平成27年度）〕

イ 会場 「房総の地学」展示室前廊下

ウ 主催等 千葉県立中央博物館

エ 入場者数 2,865名（※平成27年度）

オ 担当者 八木令子（地学研究科主任上席研究員）

カ 概要 平成28年8月11日に施行される山の日になんて、山岳鳥瞰図の第一人者である故・五百沢智也氏の作品のうち、各地の火山の鳥瞰図や火口のスケッチ画を紹介した。

キ 主な展示資料 御嶽山、乗鞍岳、八ヶ岳火山の山岳鳥瞰図、蔵王お釜スケッチなど

(6) 子供たちが調べた『房州石』

ア 会期 平成28年3月29日（火）～6月5日（日）〔開催日数：3日間（平成27年度）〕

イ 会場 「房総の地学」展示室前廊下

ウ 主催等 千葉県立中央博物館

エ 入場者数 585名（※平成27年度）

オ 担当者 高橋直樹（地学研究科主任上席研究員）

カ 概要 開催中の石材展に関連して、富津市立天神山小学校の生徒が房州石について調べた成果を、模造紙4枚で展示した。

キ 主な展示資料 房州石調査結果（模造紙）

7 研究紹介展示

(1) シカの糞から新種のきのこ発見

ア 会期 平成27年4月18日（土）～6月21日（日）

イ 担当者 吹春俊光（環境教育研究科主任上席研究員）

(2) 水をくんで調べれば、生息する魚の種類がわかる新技術を開発—魚類の多様性のモニタリングを可能にする画期的な手法

ア 会期 平成27年7月22日（水）～12月27日（日）

イ 担当者 宮正樹（主席研究員兼動物学研究科長）

(3) 九十九里浜に出現した上位蜃気楼～寺田寅彦博士が観測以来104年ぶりか！？

ア 会期 平成27年12月1日（火）～平成28年3月6日（日）

イ 担当者 大木淳一（生態学・環境研究科主任上席研究員）

(4) 海水浴場からエビの新種発見

ア 会期 平成27年12月22日（火）～平成28年1月17日（日）

イ 担 当 者 駒井智幸（動物学研究科主任上席研究員）

8 その他の展示

(1) 写真展「房総からの富士」

ア 会 期 平成27年6月21日（日）～7月11日（土）〔開催日数：18日間〕

イ 会 場 展示室廊下

ウ 主 催 等

（ア）主 催 千葉県立中央博物館

（イ）共 催 富士学会

エ 入 場 者 数 2,385名

オ 担 当 者 新和宏（自然誌・歴史研究部長）

カ 概 要 富士山の遠景を含んだ房総の風景写真を、廊下展の形で展示した。

キ 主な展示資料 写真パネル

(2) ミニ展示「古い道具とむかしのくらし」

ア 会 期 平成28年1月8日（金）～3月20日（日・祝）〔開催日数：63日間〕

イ 会 場 体験学習室

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 4,158名

オ 担 当 者 糠谷隆（主席研究員兼教育普及課長）

カ 概 要 小学3年生社会科の単元に合わせ、大利根分館が所蔵する古い生活道具などを展示した。

キ 主な展示資料 飯櫃・箱膳・火熨斗・柱時計・真空管式ラジオなど

(3) ちば生きもの科学クラブ2015「コウモリ」作品巡回展

ア 会 期 平成28年1月9日（土）～1月31日（日）〔開催日数：20日間〕

イ 会 場 展示室前廊下

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館、千葉市科学館、千葉市動物公園

エ 入 場 者 数 2,452名

オ 担 当 者 後藤亮（企画調整課研究員）

カ 概 要 千葉県立中央博物館・千葉市科学館・千葉市動物公園の連携企画「ちば生きもの科学クラブ」の27年度事業「空を飛ぶ哺乳類～コウモリのひみつ」の参加者による研究発表ポスターを展示した。

キ 主な展示資料 研究発表ポスター

(4) 千葉県新指定文化財展

ア 会 期 平成28年1月30日（土）～2月28日（日）〔開催日数：26日間〕

イ 会 場 第2企画展示室、展示室廊下

ウ 主 催 等

（ア）主 催 千葉県教育庁教育振興部文化財課

（イ）共 催 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 5,179名

オ 担 当 者 豊川公裕（歴史学研究科主任上席研究員）

カ 概 要 千葉県教育委員会や国が平成22～26年度に指定・選定・登録した文化財と、刀匠・松田次泰氏の作刀技術を紹介した。

ク 関 連 事 業

（ア）歴史学講座「日本刀の鍛錬と装剣金工―無形文化財の記録映画を上映―」

ケ 印 刷 物

（ア）展示解説パンフレット

（イ）チラシ

(5) 巡回展「おばあちゃんの畑の植物画」

ア 会 期 平成28年3月8日（火）～3月21日（月・祝）〔開催日数：13日間〕

イ 会 場 展示室前廊下

ウ 入 場 者 数 1,785名

エ 担 当 者 島立理子（生態学・環境研究科主任上席研究員）

オ 概 要 君津市市宿の「おばあちゃんの畑」にかかる日本植物画倶楽部会員などによる植物画を展示した。

カ 主な展示資料 植物画

キ 印 刷 物

（ア）チラシ

(6) 「生命のにぎわい―生物多様性写真展―」

ア 会 期 平成28年3月15日（火）～6月5日（木・祝）〔開催日数：15日間（平成27年度）〕

イ 会 場 展示室前廊下

ウ 主 催 等

（ア）主 催 千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター

（イ）共 催 千葉県立中央博物館

エ 入 場 者 数 2,448名（※平成27年度）

オ 担 当 者 立和名明美（企画調整課主任上席研究員）

カ 概 要 千葉県多様性センターが運営している「生命のにぎわい調査団」の写真コンテスト応募作品を展示した。

キ 主な展示資料 写真パネル

9 出前展示

三島小学校教室博物館

- ・会場 君津市立三島小学校
- ・会期 平成27年4月4日（土）～平成28年3月25日（金）〔開催日数：56日間〕
- ・入場者数 749名
- ・担当者 尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・概要 君津市立三島小の一室に開設した教室博物館を毎週金曜日に開館し、房総丘陵の自然誌資料を展示した。
- ・主な展示資料 昆虫標本、クモ標本、哺乳類骨格、維管束植物標本等

君津の里山のにぎわい

- ・会場 君津市生涯学習交流センター
- ・会期 平成27年5月23日（土）
- ・入場者数 125名
- ・担当者 尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・概要 きみつ里山活動ネットワークとの連携で、房総の山のフィールド・ミュージアム事業の活動内容をパネル等で紹介した。
- ・主な展示資料 房総の山のフィールド・ミュージアム及びおばあちゃんの畑活動紹介パネル5点ほか

谷津干潟の日イベント

- ・会場 谷津干潟観察センター
- ・会期 平成27年6月6日（土）
- ・入場者数 635名
- ・担当者 大木淳一（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・概要 谷津干潟の日イベントに、山のFMとしてニホンジカの頭骨などを出展し、房総丘陵の自然を紹介した。
- ・主な展示資料 ニホンジカの頭骨標本ほか

県民の日2015 ちばワクワクフェスタ

- ・会場 幕張メッセ展示ホール7
- ・会期 平成27年6月14日（日）
- ・入場者数 712名
- ・担当者 高梨俊夫（企画調整課長）
- ・概要 県内の地域伝承発掘プロジェクト「もののけ調査隊」で作成した巡回用展示パネルの紹介と「妖怪すごろく」の実演を行った。
- ・主な展示資料 巡回用展示パネル、妖怪すごろく

キッズ本格おしごと体験

- ・会場 イオンモール木更津
- ・会期 平成27年8月10日（月）～8月12日（水）〔開催日数：3日間〕
- ・入場者数 1,470名
- ・担当者 高梨俊夫（企画調整課長）
- ・概要 イオンモール木更津との協働で、子供用仕事体験として、学芸員の仕事紹介パネルをイオンに出品した。
- ・主な展示資料 学芸員の仕事紹介パネル

ちばのお宝再発見 日本のどんぐり・世界のドングリ

- ・会場 さわやかちば県民プラザ
- ・会期 平成27年8月22日（土）～9月6日〔開催日数：16日間〕
- ・入場者数 3,357名
- ・担当者 由良浩（生態学・環境研究科長）
- ・概要 さわやかちば県民プラザ1階県民ギャラリーに、平成26年度秋の展示「どんぐりの世界」の一部を出品した。
- ・主な展示資料 日本や東南アジアで採取したどんぐりの実物、どんぐりの花や木、林の写真と解説パネル

学習キット展示会説明会

- ・会場 千葉県総合教育センター1階ホール
- ・会期 平成27年8月17日（月）～8月27日（木）〔開催日数：2日間〕
- ・入場者数 15名
- ・担当者 後藤亮（企画調整課研究員）
- ・概要 県立博物館合同企画事業の一環で、当館が作成した学習キットを展示した。
- ・主な展示資料 学習キット（野草カード）

エコメッセ2015 in ちば

- ・会場 幕張メッセ 国際会議場
- ・会期 平成27年9月23日（水・祝）
- ・入場者数 200名
- ・担当者 吹春俊光（環境教育研究科主任上席研究員）
- ・概要 環境イベント「エコメッセ2015」に、当館での環境教育事業をポスター等で出展した。
- ・主な展示資料 環境教育関連パネル3枚、生物資料数点、中央博物館及び分館で実施している環境教育活動を紹介するパンフレットなど

行徳やちよかん祭り

- ・会場 行徳野鳥観察舎

- ・会 期 平成27年11月7日(土)
- ・入 場 者 数 120名
- ・担 当 者 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)、桑原和之(環境教育研究科長)
- ・概 要 行徳友の会が主催する「行徳やちよかん祭り」に、中央博物館を紹介するポスターを出展した。
- ・主な展示資料 中央博物館紹介ポスター

千葉県理科教育部会(夷隅大会)

- ・会 場 大多喜町立大多喜中学校
- ・会 期 平成27年11月13日(金)
- ・入 場 者 数 78名
- ・担 当 者 安川裕樹(教育普及課主任上席研究員)、乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員)
- ・概 要 千葉県教育研究会主催の県内生徒の研究発表大会に、当館の学習キットを出品し、広報を行った。
- ・主な展示資料 学習キットを紹介したポスター、チラシ、分館海の博物館の「磯観察キット」「海藻おしばりキット」、学習キット活用のパネル、『授業で使える「学習キット」のご紹介』リーフレット

自然の音と音環境コレクション

- ・会 場 パシフィコ横浜
- ・会 期 平成27年11月10日(火)～11月12日(木)〔開催期間：3日間〕
- ・入 場 者 数 200名
- ・担 当 者 大庭照代(教育普及課主任上席研究員)
- ・概 要 図書館総合展2015に、音関係の標本コレクションを複数出展し、実演も行った。
- ・主な展示資料 音の標本(展示・実演)

写真でみる水辺の風景—都市近郊の昭和30年代を中心に—

- ・会 場 日本大学文理学部資料館
- ・会 期 平成27年11月16日(月)～12月19日(土)〔開催日数：31日間〕
- ・入 場 者 数 1,030名
- ・担 当 者 白井豊(生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・概 要 日本大学文理学部及び日本大学文理学部資料館との共催で、当館所蔵の林辰雄氏撮影の写真資料を出展した。
- ・主な展示資料 林辰雄氏撮影写真パネル66点、林辰雄氏が使用していたカメラ3点

君津市清和公民館文化祭

- ・会 場 君津市清和公民館
- ・会 期 平成27年11月14日(土)～11月15日(日)〔開催期間：2日間〕
- ・入 場 者 数 299名
- ・担 当 者 小田島高之(生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・概 要 君津市清和公民館主催の文化祭で、房総の山のフィールド・ミュージアムを紹介するミニ展示を行った。
- ・主な展示資料 紹介パネルなど

巡回展示「おばあちゃんの畑の植物画」

- ・会 場 君津市清和公民館
- ・会 期 平成27年11月14日(土)～11月15日(日)〔開催期間：2日間〕
- ・入 場 者 数 2,600名
- ・担 当 者 島立理子(生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・概 要 「おばあちゃんの畑」プロジェクトで活動しているグループ「ボタニカはなは」の描いた植物画の展示を行った。
- ・主な展示資料 おばあちゃんの畑の作物を描いた植物画

巡回展示「おばあちゃんの畑の植物画」

- ・会 場 袖ヶ浦市郷土博物館
- ・会 期 平成27年11月21日(土)～12月3日(木)〔開催日数：11日間〕
- ・入 場 者 数 2,463名
- ・担 当 者 島立理子(生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・概 要 「おばあちゃんの畑」プロジェクトで活動しているグループ「ボタニカはなは」の描いた植物画の展示を巡回で行った。
- ・主な展示資料 おばあちゃんの畑の作物を描いた植物画

巡回展示「おばあちゃんの畑の植物画」

- ・会 場 君津市立中央図書館
- ・会 期 平成27年12月22日(火)～平成28年1月17日(日)〔開催日数：18日間〕
- ・入 場 者 数 17,684名
- ・担 当 者 島立理子(生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・概 要 「おばあちゃんの畑」プロジェクトで活動しているグループ「ボタニカはなは」の描いた植物画の展示を巡回で行った。
- ・主な展示資料 おばあちゃんの畑の作物を描いた植物画

巡回展示「おばあちゃんの畑の植物画」

- ・会 場 ギャラリー河内屋(君津市)
- ・会 期 平成28年2月24日(水)～2月28日(日)〔開催日数：5日間〕
- ・入 場 者 数 178名
- ・担 当 者 島立理子(生態学・環境研究科主任上席研究員)
- ・概 要 「おばあちゃんの畑」プロジェクトで活動しているグループ「ボタニカはなは」の描いた植物画の展示

を巡回で行った。

- ・主な展示資料 おばあちゃんの畑の作物を描いた植物画

森の童話館

- ・会場 千葉県立君津亀山少年自然の家
- ・会期 平成28年2月28日（日）
- ・入場者数 260名
- ・担当者 島立理子（生態学・環境研究科主任上席研究員）
- ・概要 君津市教育委員会主催の「森の童話館」において、千葉県博図公連携事業で製作した展示キットによる展示を行った。
- ・主な展示資料 妖怪双六、妖怪展示キット

第2 大利根分館

1 企画展

(1) 母の祈りー利根川下流域の女人信仰ー

- ア 会期 平成27年5月30日（土）～6月28日（日）〔開催日数：30日間〕
- イ 会場 第3展示室
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入場者数 6,874名
- オ 担当者 榎美香（大利根分館主任上席研究員）
- カ 概要 子授け・安産・子育て・間引きの戒め・女人救済など、利根川下流域に色濃く残されてきた女性の信仰を紹介した。
- キ 主な展示資料 利根川下流域に残る「間引き絵馬」、各地の犬卒塔婆、巡廻観音厨子、子安講の道具と奉納絵馬、待道講の掛軸・版木、血盆経護符、賢犬不動尊碑、乳房絵馬など
- ク 関連事業
(ア) 講演会①「間引き絵馬が語るもの」
講演会②「利根川下流域の犬供養」
- ケ 印刷物
(ア) 展示解説書
(イ) チラシ

2 テーマ展示

(1) 写真展「水郷のまつりー昭和を中心にー」

- ア 会期 平成27年4月1日（水）～5月10日（日）〔開催日数：35日間〕
- イ 会場 第3展示室
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入場者数 933名
- オ 担当者 榎美香（大利根分館主任上席研究員）
- カ 概要 昭和初期の佐原や香取神宮など水郷のまつりの風景を写真で展示した。
- キ 主な展示資料 写真パネル

(2) 夏休み展示「大利根分館収蔵室からお中元ーこれって何？ー」

- ア 会期 平成27年7月18日（土）～8月30日（日）〔開催日数：38日間〕
- イ 会場 第3展示室
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入場者数 1,088名
- オ 担当者 高橋覚（大利根分館主任上席研究員）
- カ 概要 大利根分館の収蔵品の中から、珍しいものや懐かしいものを厳選して紹介した。
- キ 主な展示資料 行器、銭箱、「成田香取鹿島息栖細見絵図」、「子供案内」、錦絵「かっぱのたわむれ」、錦絵「小錦八十吉」など
- ク 関連事業
(ア) 展示解説会
日時 ①平成27年7月19日（日）、②8月9日（日）
- ケ 印刷物
(ア) チラシ

(3) 収蔵資料展「古い道具とむかしの暮らし」

- ア 会期 平成27年9月5日（土）～平成28年3月21日（月・祝）〔開催日数：134日間〕
- イ 会場 第3展示室
- ウ 主催等 千葉県立中央博物館大利根分館
- エ 入場者数 4,759名
- オ 担当者 豊田佳伸（大利根分館主任上席研究員）
- カ 概要 小学校3年生の学習単元「古い道具と昔の暮らし」の調べ学習に対応した展示を行った。
- キ 主な展示資料 行燈、提灯、氷冷蔵庫、初期型電話機、竈、羽釜、自在鉤、野良着など

第3 大多喜城分館

1 常設展示

(1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
1階ロビー	ロビー展示	「座敷幟（五月人形の幟旗）」	展示更新
1階ロビー	ロビー展示	「金梨子地高蒔絵双六道具」	展示更新
1階ロビー	ロビー展示	「行燈」	展示更新
1階ロビー	ロビー展示	「五天狗図」	展示更新
3階展示室	房総の城と城下町	錦絵「織越政知 浅くら尚吾の亡霊」、「徳川御永代録」	展示更新
1階ロビー	ロビー展示	「紫糸威童具足」	展示更新（企画展プレ展示）
1階ロビー	ロビー展示	「源平合戦図屏風」	展示更新（企画展関連展示）
2階展示室	房総の城と城下町	「十文字槍」、「脇差（法橋藤原金道）」、「上総国伊北庄山中郷御縄打水帳」	展示更新
1階ロビー	ロビー展示	「花見道具」	展示更新

2 企画展

(1) 甲冑とその時代

ア 会 期 平成27年10月23日（金）～12月6日（日）〔開催日数：39日間〕

イ 会 場 2階展示室

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館

エ 入 場 者 数 16,415名

オ 担 当 者 地引尚幸（大多喜城分館主席研究員）

カ 概 要 平安時代後期から江戸時代までの甲冑を様式を中心に分類し、それぞれの甲冑を①「大鎧・腹巻・胴丸の時代」、②「当世具足の時代」、③「泰平の世の甲冑」の3コーナーに分けて展示した。また、「現代の鎧づくり」のコーナーを設けて現代の甲冑師についても紹介した。

キ 主な展示資料 赤糸威大鎧（複製）、色々威腹巻、黒糸肩裾取紅糸威胴丸、黒漆塗伊予札素懸丸胴具足、南蛮胴具足、紺糸威最上胴具足、朱漆塗矢筈札紺糸素懸威具足、甲冑制作用具など約100点

ク 関 連 事 業

(ア) 講演会

(イ) 博物館セミナー

(ウ) 舞踊

(エ) お茶席

(オ) 他館の甲冑も着てみよう

(カ) 手づくり甲冑会作品展示及び試着体験

(キ) 展示解説

ケ 印 刷 物

(ア) 図録

(イ) ポスター

(ウ) チラシ

3 テーマ展示

(1) 特別公開Ⅰ「江戸風俗図屏風」

ア 会 期 ①平成27年4月1日（水）～平成27年4月21日（火）

②平成27年9月17日（木）～10月18日（日）

③平成28年3月17日（木）～3月31日（木）

イ 会 場 1階ホール

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館

エ 入 場 者 数 26,481名

オ 担 当 者 地引尚幸（大多喜城分館主席研究員）

カ 概 要 房総出身の浮世絵師として知られている菱川師宣の描いた六曲一双の「江戸風俗図屏風」（アメリカ・フリーア美術館蔵）の高精細デジタル複製品を季節に分けて展示し、江戸時代前期の江戸庶民の風俗を紹介した。

キ 主な展示資料 江戸風俗図屏風（(高精細複製) 左隻（①及び③の期間）・同右隻（②の期間）

ク 関 連 事 業

(ア) 展示解説

ケ 印 刷 物

(ア) 解説シート

(2) 収蔵資料展「武家の意匠」

ア 会 期 平成27年7月9日（木）～10月18日（日）〔開催日数：88日間〕

イ 会 場 2階展示室

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館

- エ 入 場 者 数 29,848名
 オ 担 当 者 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員）
 カ 概 要 当館が所蔵する武家資料のうち、美術工芸的に優れた武具・装飾品、調度品を選び、そこに表現された意匠（形・色・デザインなど）の素晴らしさを紹介した。
- キ 主な展示資料 切金螺鈿蔦葉文黒漆塗鞍、蝟色塗籠、紺糸威仏胴具足、太刀、刀、脇差、薙刀、金梨子地お葵紋散打刀拵、鐔、小袖、印籠、笄、櫛、料紙箱、金蒔絵基盤など39点
- ク 関 連 事 業
 (ア) 展示解説
 ケ 印 刷 物
 (ア) 展示資料一覧

(3) 特別公開Ⅱ「重要文化財 大薙刀」

- ア 会 期 平成27年12月10日（木）～平成28年2月14日（日）〔開催日数：53日間〕
 イ 会 場 2階展示室
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館大多喜城分館
 エ 入 場 者 数 12,888名
 オ 担 当 者 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員）
 カ 概 要 平成23年度に修復を終えた重要文化財の大薙刀を紹介し、歴史的な希少性だけでなく、姿や鍛えの美しさを鑑賞してもらう機会とした。併せて、同時代の関連資料を展示した。
- キ 主な展示資料 大薙刀（伝法城寺）、赤絲威大鐙（複製）、後三年合戦絵巻、太刀（近村上）の4点
- ク 関 連 事 業
 (ア) 展示解説
 ケ 印 刷 物
 (ア) 解説シート

第4 分館海の博物館

1 常設展示

(1) 常設展示の更新

展示室名	展示コーナー	資料名	更新内容
常設展示室	季節展示	—	季節ごとの展示入れ替え（4回）
常設展示室	トピック展示	—	特徴的な資料等の短期展示（12回）
常設展示室	鵜原理理想郷観察コース	—	各季節の生物情報等を提供（18回）
常設展示室	ユニット展示	—	展示入れ替え（1回）
常設展示室	こんな研究をやっています	—	研究職員の研究内容紹介
常設展示室	こんなのみたよ	—	来館者からの提供情報紹介（10回）

2 マリンサイエンスギャラリー

(1) クラゲ展

- ア 会 期 平成27年2月14日（土）～5月6日（水・祝）〔開催日数：71日間〕（平成26年度：32日間／平成27年度：39日間）
 イ 会 場 研修室
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
 エ 入 場 者 数 12,700名
 オ 担 当 者 柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）
 カ 概 要 クラゲとはどんな生きものなのか、その生活史や不思議な生態を交えて、詳しく紹介した。
- キ 主な展示資料 カミクラゲ生体、アカクラゲ生体、オトヒメノハナガサ標本、エチゼンクラゲ標本
- ク 関 連 事 業
 (ア) ミュージアム・トーク
 ケ 印 刷 物 『千葉県立中央博物館年報27』を参照
 コ その他
 (ア) 外部助成 『千葉県立中央博物館年報27』を参照

(2) 毒をもつ海の生きもの－食べるため・食べられないため－

- ア 会 期 平成27年2月27日（土）～5月8日（日）〔開催日数：29日間（平成27年度）〕
 イ 会 場 研修室
 ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館
 エ 入 場 者 数 12,730名（※平成27年度分）
 オ 担 当 者 奥野淳兒（分館海の博物館主任上席研究員）
 カ 概 要 千葉県の海に分布する種類を中心に、毒をもつ海の生き物を紹介した。
- キ 主な展示資料 ガンガゼ生体、オニヒトデ標本、センニンフグ標本など
- ク 関 連 事 業

(ア) 講座「毒のある生きものを利用するエビやカニ」

ケ 印刷物

(ア) 展示解説書

(イ) 展示解説シート①

(ウ) 展示解説シート②

(ウ) ポスター

(エ) チラシ

コ その他

(ア) 外部助成

公益財団法人日本海事科学振興財団（船の科学館・海と船の博物館ネットワーク）支援事業

3 収蔵資料展

(1) 夏休みスペシャル「外房・川の生きものミニ水族館」

ア 会 期 平成27年7月18日（土）～8月31日（月）〔開催日数：43日間〕

イ 会 場 研修室（半室）

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館

エ 入 場 者 数 20,637名

オ 担 当 者 菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員）

カ 概 要 水槽展示を中心に標本や解説パネルも使って、外房の淡水生物を紹介した。

キ 主な展示資料 ミヤコタナゴ生体、ニホンイシガメ生体、ニゴイ生体、サワガニ生体

ク 関 連 事 業

(ア) ミュージアム・トーク

ケ 印刷物

(ア) 解説シート

(ウ) ポスター

(エ) チラシ

4 その他の展示

(1) 写真展「第2回ダイバーズフォトギャラリー 勝浦の水中世界を覗く」

ア 会 期 平成27年10月31日（土）～平成28年1月11日（月・祝）〔開催日数：58日間〕

イ 会 場 研修室（半室）

ウ 主 催 等 千葉県立中央博物館分館海の博物館

エ 入 場 者 数 20,637名

オ 担 当 者 立川浩之（分館海の博物館主任上席研究員）

カ 概 要 勝浦ダイビング協会関係者が撮影した勝浦の海中風景や海の生きものの写真を展示した。

キ 主な展示資料 写真パネル、ダイビング機材（実物）、勝浦のダイビングスポット地図

ク 印刷物

(ア) ポスター

IV 教育普及

第1 本館

1 展示観覧支援

(1) 展示解説

ア ミュージアムトーク

研究員が、展示室入場者を対象に、展示室や収蔵庫、生態園などで、1日に2回（①11:00、②14:30）、各回30分程度の解説を通算228回行った。

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月4日(土)	アズマヒキガエルの謎に迫る	倉西良一(環境教育研究科主任上席研究員)	小動物展示室	31人
4月5日(日)	春の展示「世界の遺跡から出土した貝」解説	黒住耐二(資料管理研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	25人
4月11日(土)	春の谷津	天野誠(植物学研究科主任上席研究員)	「房総の生物」展示室	7人
4月12日(日)	これが花?ふしぎな雄花1	奥田昌明(教育普及課主任上席研究員)	千葉県立青葉の森公園	9人
4月18日(土)	春の展示「世界の遺跡から出土した貝」解説	黒住耐二(資料管理研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	38人
4月19日(日)	鳥のさえざり	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	57人
4月25日(土)	房総怪奇譚	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長)	「房総の歴史」展示室	29人
4月26日(日)	これが花?ふしぎな雄花2	奥田昌明(教育普及課主任上席研究員)	千葉県立青葉の森公園ほか	7人
4月29日(水・祝)	収蔵庫できのこ標本見学	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	第3収蔵庫	13人
5月2日(土)	収蔵庫化石探検	加藤久佳(地学研究科主任上席研究員)	第5収蔵庫	24人
5月3日(日・祝)	収蔵庫できのこ標本見学	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	第3収蔵庫	13人
5月4日(月・祝)	収蔵庫で深海生物をみてみよう	駒井智幸(動物学研究科主任上席研究員)	液浸収蔵庫	36人
5月6日(水・休)	アカハライモリの謎に迫る	倉西良一(環境教育研究科主任上席研究員)	小動物展示室	23人
5月9日(土)	世界の遺跡から出土した貝	黒住耐二(資料管理研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	18人
5月10日(日)	図鑑大好き!	斎木健一(植物学研究科主任上席研究員)	図書室	10人
5月17日(日)	バックヤードツアー(花粉)	奥田昌明(教育普及課主任上席研究員)	第1化学分析室	25人
5月18日(月)	5月18日は国際博物館の日です	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	各常設展示室	7人
5月23日(土)	房総三国の国分寺瓦	田邊由美子(歴史学研究科上席研究員)	「房総の歴史」展示室	12人
5月24日(日)	食虫植物はおもしろい	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	「房総の生物」展示室	2人
5月30日(土)	土の中の生きもの	萩野康則(動物学研究科主任上席研究員)	「生物の分類」展示室ほか	7人
5月31日(日)	図鑑大好き!	斎木健一(植物学研究科植物学研究科)	図書室	7人
6月6日(土)	クジラの化石にさわってみよう	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	「房総の地学」「生物の分類」展示室	24人
6月7日(日)	6月は環境月間です	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	「自然と人間のかかわり」展示室など	14人
6月13日(土)	谷津田のむらの景観	白井豊(生態学・環境研究科主任上席研究員)	「自然と人間のかかわり」展示室	8人
6月14日(日)	地層の模様	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長)	「房総の地学」展示室	23人
6月20日(土)	成東・東金食虫植物群落	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	「房総の生物」展示室	20人
6月21日(日)	台地のむらの景観	白井豊(生態学・環境研究科主任上席研究員)	「自然と人間のかかわり」展示室	6人
6月27日(土)	地衣類って何?	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	「自然と人間のかかわり」展示室ほか	5人
6月28日(日)	カイツブリ 舟田池のがんばりやさん	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	24人
7月4日(土)	妖怪になった野鳥①	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園	18人
7月5日(日)	妖怪になった野鳥②	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園	26人
7月11日(土)	企画展解説	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長)	第1企画展示室	77人
7月12日(日)	企画展解説	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	35人
7月18日(土)	もののけとけもの	下稲葉さやか(動物学研究科研究員)	第1企画展示室	33人
7月19日(日)	企画展解説	三浦和信(歴史学研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	17人
7月20日(月・祝)	チーバクんと博物館たんけん「化石になった妖怪?」	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	1階ホール	131人
7月25日(土)	企画展解説	田邊由美子(歴史学研究科上席研究員)	第1企画展示室	20人
7月26日(日)	収蔵庫できのこ標本見学	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	第3収蔵庫	18人
8月1日(土)	企画展解説	高梨俊夫(企画調整課長)	第1企画展示室	38人
8月2日(日)	企画展解説	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長)	第1企画展示室	29人
8月8日(土)	企画展、生態園トピックス展解説	桑原和之(環境教育研究科長)	第1企画展示室、生態園	50人
8月9日(日)	妖怪がないているのかな?	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	生態園	55人
8月15日(土)	企画展解説	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	35人
8月16日(日)	企画展解説	佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	第1企画展示室	22人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
8月22日(土)	企画展解説	佐藤藤 (教育普及課主任上席研究員)	第1企画展示室	23人
8月23日(日)	化石になった妖怪?	伊左治鎮司 (企画調整課主任上席研究員)	「房総の地学」展示室	39人
8月29日(土)	妖怪になった野鳥	桑原和之 (環境教育研究科長)	第1企画展示室、生態園	30人
8月30日(日)	企画展解説	小田島高之 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	36人
9月6日(日)	企画展解説	高梨俊夫 (企画調整課長)	第1企画展示室	53人
9月12日(土)	企画展解説	小田島高之 (生態学・環境研究科主任上席研究員)、立和名明美 (企画調整課主任上席研究員)	第1企画展示室	23人
9月13日(日)	企画展解説	桑原和之 (環境教育研究科長)	第1企画展示室	45人
9月20日(日)	企画展解説	田邊由美子 (歴史学研究科上席研究員)	第1企画展示室	21人
9月21日(月・祝)	企画展解説	新和宏 (自然誌・歴史研究部長)	第1企画展示室	42人
9月22日(水・休)	企画展解説	三浦和信 (歴史学研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	26人
9月23日(水・祝)	企画展解説	島立理子 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	13人
9月26日(土)	オオスズメバチの生活	宮野伸也 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	「房総の生物」展示室	8人
9月27日(日)	収蔵庫化石探検	加藤久佳 (地学研究科主任上席研究員)	第5収蔵庫	10人
10月10日(土)	千葉石のはなし	高橋直樹 (地学研究科主任上席研究員)	「房総の地学」展示室	7人
10月11日(日)	収蔵庫で深海生物をみてみよう	駒井智幸 (動物学研究科主任上席研究員)	液浸収蔵庫	18人
10月12日(月・祝)	ホネから見る千葉のけもの	下稲葉さやか (動物学研究科研究員)	「生物の分類」展示室	22人
10月17日(土)	秋の音を探そう	大庭照代 (教育普及課主任上席研究員)	生態園	7人
10月18日(日)	屏風ヶ浦一写真が語る30年の地形変化	八木令子 (地学研究科主任上席研究員)	「房総の地学」展示室	16人
10月24日(土)	房総の城と城下町ー大多喜ー	内田龍哉 (主席研究員兼歴史学研究科長)	「房総の歴史」展示室	13人
10月25日(日)	土の中の生き物	萩野康則 (動物学研究科主任上席研究員)	「房総の生物」「生物の分類」展示室	12人
10月31日(土)	遺跡出土人骨からわかること	田邊由美子 (歴史学研究科上席研究員)	「房総の歴史」展示室	3人
11月1日(日)	骨から見る動物のからだ	栗田隆気 (動物学研究科研究員)	「生物の分類」展示室	12人
11月7日(土)	おしやれ虫 カタゾウムシ	斎藤明子 (主席研究員兼資料管理研究科長)	第2企画展示室	11人
11月8日(日)	どんぐりを解剖する	由良浩 (生態学・環境研究科長)	2階ホール	31人
11月14日(土)	おしやれ虫 カタゾウムシ	斎藤明子 (主席研究員兼資料管理研究科長)	第2企画展示室	30人
11月15日(日)	生態園トビックス展「どんぐり」解説	山本伸子 (生態学・環境研究科研究員)	生態園	12人
11月21日(土)	どんぐり笛を作ろう	由良浩 (生態学・環境研究科長)	2階ホール	42人
11月22日(日)	秋の展示「水草」解説	林紀男 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	16人
11月23日(月・祝)	秋の展示「水草」解説	林浩二 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	18人
11月28日(土)	縄文時代の狩猟	三浦和信 (歴史学研究科主任上席研究員)	「房総の歴史」展示室	0人
11月29日(日)	秋の展示「水草」解説	林紀男 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	27人
12月5日(土)	清澄山の生き物	天野誠 (植物学研究科主任上席研究員)	「房総の生物」展示室	9人
12月6日(日)	秋の展示「水草」解説	林紀男 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	7人
12月12日(土)	おしやれ虫 カタゾウムシ	斎藤明子 (主席研究員兼資料管理研究科長)	第2企画展示室	28人
12月13日(日)	マムシの謎に迫る	倉西良一 (環境教育研究科主任上席研究員)	小動物展示室	11人
12月19日(土)	水草展の解説	由良浩 (生態学・環境研究科長)	第1企画展示室	7人
12月20日(日)	秋の展示「水草」解説	林浩二 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	15人
12月23日(水・祝)	12月は地球温暖化防止月間です	林浩二 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	「自然と人間のかかわり」展示室	5人
12月26日(土)	化石サンゴと現生サンゴ	新和宏 (自然誌・歴史研究部長)	「房総の地学」「海洋」展示室	10人
12月27日(日)	藻類とは	宮田昌彦 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	「生物の分類」展示室	10人
1月9日(土)	秋の展示「水草」解説	林紀男 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	10人
1月10日(日)	収蔵庫探検	宮正樹 (主席研究員兼動物学研究科長)	第2収蔵庫	5人
1月11日(月・祝)	今年の千支・申(サル)のはなし	下稲葉さやか (動物学研究科研究員)	「房総の生物」展示室	31人
1月16日(土)	東京湾岸の景観変貌	白井豊 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	「自然と人間のかかわり」展示室	6人
1月17日(日)	「顕微鏡」を覗いてみよう	山本伸子 (生態学・環境研究科研究員)	2階ホール	18人
1月23日(土)	ノジュールは化石のタイムカプセル	加藤久佳 (地学研究科主任上席研究員)	「房総の地学」展示室	8人
1月24日(日)	土の中の生き物	萩野康則 (動物学研究科主任上席研究員)	「房総の生物」「生物の分類」展示室	30人
1月30日(土)	化石の語る言葉を開いてみよう!	新和宏 (自然誌・歴史研究部長)	「房総の地学」展示室	22人
1月31日(日)	藻類とは	宮田昌彦 (生態学・環境研究科主任上席研究員)	「生物の分類」展示室	7人
2月6日(土)	収蔵庫探検	宮正樹 (主席研究員兼動物学研究科長)	液浸収蔵庫	7人
2月7日(日)	水生植物の生態	由良浩 (生態学・環境研究科長)	第1企画展示室	20人
2月11日(水・祝)	「顕微鏡」を覗いてみよう	山本伸子 (生態学・環境研究科研究員)	2階ホール	13人
2月13日(土)	コケ植物のくらし	古木達郎 (主席研究員兼植物学研究科長)	「房総の生物」展示室ほか	3人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
2月14日(日)	地層の模様	岡崎浩子(主研究員兼地学研究科長)	第5収蔵庫	12人
2月20日(土)	地衣類の標本庫探検	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	第3収蔵庫	4人
2月21日(日)	千葉県生の生き物の特徴	天野誠(植物学研究科主任上席研究員)	「房総の生物」展示室	16人
2月27日(土)	「千葉県新指定文化財展」解説	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	第2企画展示室	17人
2月28日(日)	収蔵庫探検	宮正樹(主研究員兼動物学研究科長)	第2収蔵庫	5人
3月5日(土)	縄文時代の漁撈	三浦和信(歴史学研究科主任上席研究員)	「房総の歴史」展示室	9人
3月6日(日)	3.11から5年	八木令子(地学研究科主任上席研究員)	「房総の地学」展示室	12
3月12日(土)	藻類とは	宮田昌彦(生態学・環境研究科主任上席研究員)	「生物の分類」展示室	7人
3月13日(日)	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」解説	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	20人
3月19日(土)	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」解説	岡崎浩子(主研究員兼地学研究科長)	2階ホール	23人
3月20日(日)	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」解説	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	20人
3月21日(月・祝)	春はきたかな?	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	生態園	34人
3月26日(土)	地衣類って何?	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	「生物の分類」展示室	7人
3月27日(日)	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」解説	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	18人

イ 生態園ギャラリートーク

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
5月17日(日)	あなたの発見おしえてください<初夏>撮影会1	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	7人
5月31日(日)	あなたの発見おしえてください<初夏>撮影会2	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	10人
6月14日(日)	あなたの発見おしえてください<初夏>撮影会3	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	3人
10月18日(日)	あなたの発見おしえてください<秋>	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	1人
11月1日(日)	あなたの発見おしえてください<秋>	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	6人
11月15日(日)	あなたの発見おしえてください<秋>	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	10人

ウ 中央博調査隊

月日	学校名・団体名	講師	場所	延べ参加者数
4月12日(日)	市津ちはら台自然楽校	佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	「房総の生物」展示室	13人
7月14日(火)	千葉市立小中台南小学校(3年生)	佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	「房総の生物」物展示室	53人
8月20日(木)	祇園なかよし学童クラブ	佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	「房総の生物」展示室	44人
9月25日(金)	八千代市立勝田台南小学校(特別学級)	佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	「房総の生物」展示室	8人
10月15日(木)	千葉市立星久喜小学校(2年生)	糠谷隆(主研究員兼教育普及課長)	1階ホール、展示室	119人
11月5日(木)	八街市立笹引小学校(4年生)	佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	「房総の生物」展示室	28人
12月9日(水)	鴨川市立天津小学校(5年生)	佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	「自然と人間のかかわり」展示室	26人
12月20日(日)	埼玉県川越市JNSサッカークラブ	水野大樹(教育普及課研究員)	「房総の生物」展示室	47人
1月19日(火)	長南町立長南小学校(5年生)	安川裕樹(教育普及課主任上席研究員) 奥田昌明(教育普及課主任上席研究員)	「房総の生物」展示室ほか	40人
1月20日(水)	鴨川市立長狭小学校(4年生)	佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	「自然と人間のかかわり」展示室	37人
3月1日(火)	ふたば保育園	安川裕樹(教育普及課主任上席研究員) 奥田昌明(教育普及課主任上席研究員)	「生物の分類」展示室	30人

エ 森の調査隊

月日	学校名・団体名	講師	場所	延べ参加者数
4月22日(水)	千葉市立緑町小学校(4年生)	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員) 宮田昌彦(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	101人
4月28日(火)	千葉市立新宿小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員) 宮田昌彦(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	167人
5月1日(金)	千葉市立稲毛小学校(4年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	73人
6月5日(金)	千葉市立花園小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	110人
6月13日(土)	イオンチアーズクラブ	安川裕樹(教育普及課主任上席研究員)	生態園	30人

月日	学校名・団体名	講師	場所	延べ参加者数
6月30日(火)	千葉市立真砂東小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	65人
7月8日(水)	千葉市立緑町小学校(4年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	102人
7月10日(金)	千葉市立若松台小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	23人
7月10日(金)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	159人
10月15日(木)	千葉市立緑町小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	102人
10月15日(木)	千葉市立新宿小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	178人
10月28日(水)	千葉市立稲毛小学校(4年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	74人
11月6日(金)	成田市立桜田小学校(3・4年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	41人
11月17日(火)	横芝光町立日吉小学校(6年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	17人
11月17日(火)	なぎさ保育園	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	23人
11月20日(金)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	155人
12月4日(金)	千葉市立花園小学校(2年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	116人
1月15日(金)	千葉市立真砂東小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	66人
1月21日(木)	千葉市立新宿小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	66人
2月19日(金)	千葉市立宮崎小学校(3年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	158人
2月26日(金)	千葉市立稲毛小学校(4年生)	山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	71人

2 講座・観察会等の開催

(1) 講座

地学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
8月19日(水)	実験水路とつろろ・使おう	岡崎浩子(主任研究員兼地学研究科長)	研修室	28人
2月27日(土)	信仰巨石の地学観察技能講座1	八木令子(地学研究科主任上席研究員)	研修室	18人
2月28日(日)	信仰巨石の地学観察技能講座2	八木令子(地学研究科主任上席研究員)	研修室	19人

動物学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
10月11日(日)	土壌動物入門ー生きた土の中の生き物を見るー	萩野康則(動物学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
1月16日(土)	深海の生物	駒井智幸(動物学研究科主任上席研究員)	研修室	3人

歴史学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
2月11日(木・祝)	日本刀鍛錬と装剣金工 ー無形文化財の記録映画を上映ー	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	講堂	35人
3月12日(土)	アワビの貝殻細工	三浦和信(歴史学研究科主任上席研究員)	研修室	14人

環境科学講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
9月12日(土)	水槽栽培の水生植物を触って比べよう	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員)	研修室、生態園	16人

環境教育講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月4日(土)	水辺の生き物を考えるー鳥類に関してー	桑原和之(環境教育研究科長)	講堂	21人
6月14日(日)	極限環境の暮らす生き物 クマムシ観察	倉西良一(環境教育研究科主任上席研究員)	講堂	54人
6月27日(土)	持続発展教育(ESD)を考える	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	研修室	1人
10月10日(土)	きのこを通して森をみる	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	講堂	22人
10月11日(日)	石仏入門講座(第21回)	白井豊(生態学・環境研究科主任上席研究員)	講堂	77人
12月6日(日)	水辺の生き物を考えるー外来種問題ー	倉西良一(環境教育研究科主任上席研究員)	講堂	25人
12月13日(日)	景観を探る1 水辺の変貌(林辰雄撮影写真)	白井豊(生態学・環境研究科主任上席研究員)	研修室	11人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
3月13日(日)	景観を巡る2 下総台地の薪炭林化ー明治10年代	白井豊(生態学・環境研究科主席研究員)	研修室	15人

生態環境講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日(水・祝)	自然の音サロン 春	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	講堂、生態園	5人
8月15日(土)	自然の音サロン 夏	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	講堂、生態園	21人
10月24日(土)	自然の音サロン 秋	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	講堂	4人
1月23日(土)	自然の音サロン 冬	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	講堂	21人

(2) 観察会

地学野外観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月9日(土)	地質の日関連ー三浦半島の地質	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	神奈川県横須賀市(長沢海岸)	36人
5月24日(日)	上総層群の化石	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	富津市	33人
5月31日(日)	街なかの自然観察1 武蔵野の台地と谷を歩く	八木令子(地学研究科主任上席研究員) 高橋直樹(地学研究科主任上席研究員) 天野誠(植物学研究科主任上席研究員)	東京都世田谷区(等々力溪谷)	22人
9月13日(日)	街なかの自然観察2 利根運河を歩く	八木令子(地学研究科主任上席研究員)	野田市	26人
11月1日(日)	海岸で化石をさがそう1	加藤久佳(地学研究科主任上席研究員)	富津市新舞子海岸	26人
11月7日(土)	県外岩石観察会9 筑波山塊の稲田石	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	茨城県笠間市稲田	30人
11月29日(日)	街なかの自然観察3 海老川を歩く	八木令子(地学研究科主任上席研究員)	船橋市 海老川流域	21人
3月13日(日)	海岸で化石をさがそう2	加藤久佳(地学研究科主任上席研究員)	幕張の浜(花見川区)	40人

植物観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月29日(水・祝)	春の植物観察	天野誠(植物学研究科主任上席研究員)	四街道市	32人
5月17日(日)	地衣類って何?	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
5月24日(日)	地衣類の分類①	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	16人
6月7日(日)	郊外の地衣類	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	市原市柿の木台	14人
6月28日(日)	地衣類の分類②	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
7月4日(土)	潮だまりの海藻	宮田昌彦(生態学・環境研究科主任上席研究員)	鴨川市小湊	中止
7月12日(日)	藻の押し葉づくり	宮田昌彦(生態学・環境研究科主任上席研究員)	研修室	21人
7月26日(日)	地衣類の分類③	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	8人
8月30日(日)	地衣類の分類④	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	8人
10月18日(日)	地衣類の分類⑤	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	6人
10月24日(土)	カエデ同定のこつ	天野誠(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	19人
10月25日(日)	果物の解剖	齋木健一(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	10人
10月31日(土)	秋の植物観察	天野誠(植物学研究科主任上席研究員)	四街道市山梨周辺	33人
11月29日(日)	地衣類の分類⑥	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	8人
12月12日(土)	バラの歴史	御巫由紀(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	13人
12月19日(土)	きのこを顕微鏡で調べる	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	研修室	21人
1月24日(日)	地衣類の分類⑦	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	10人
1月30日(土)	コケ植物の顕微鏡観察	古木達郎(主席研究員兼植物学専攻科長)	研修室	1人
2月14日(日)	花粉のみわけ方ー技とコツ1	奥田昌明(教育普及課主任上席研究員)	研修室	6人
2月20日(土)	地衣類の分類⑧	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	9人
2月21日(日)	花粉のみわけ方ー技とコツ2	奥田昌明(教育普及課主任上席研究員)	研修室	6人
3月13日(日)	校庭の野草の名前をおぼえよう	齋木健一(植物学研究科主任上席研究員)	本館、千葉市立葛城中学校	8人
3月27日(日)	地衣類の分類⑨	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	研修室	11人

歴史見学会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月7日(土)	城下町・大多喜を訪ねる	内田龍哉(主席研究員兼歴史学専攻科長)	大多喜町	10人

生態園観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月16日(木)	生態園 春の植物	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	11人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月10日(日)	バードウィーク 生態園ナウ①	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	22人
5月12日(火)	バードウィーク 生態園ナウ②	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	5人
5月14日(木)	バードウィーク 生態園ナウ③	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	7人
5月15日(金)	バードウィーク 生態園ナウ④	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	3人
5月16日(土)	バードウィーク 生態園ナウ⑤	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	3人
6月18日(木)	生態園 夏の植物	由良浩(生態学・環境研究科長)	生態園	8人
9月19日(土)	生態園の藻類観察	宮田昌彦(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	1人
10月22日(木)	生態園 秋の植物	山本伸子(生態学・環境研究科研修室)	生態園	9人
10月24日(土)	季節のサウンドウォーク	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	生態園	3人
1月23日(土)	季節のサウンドウォーク	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	生態園	18人
2月18日(木)	生態園 冬の植物	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員) 由良浩(生態学・環境研究科長) 大野啓一(分館海の博物館分館長)	生態園	19人

山の学校

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月18日(土)	山の学校121 春の山の生きもの	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	千葉県立清和県民の森	56人
5月16日(土)	山の学校122 初夏の里の生きもの	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員) 大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員)	君津市内	32人
6月20日(土)	山の学校123 川の生きもの1	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員) 尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員) 小田島高之(生態学・環境研究科主任上席研究員)	千葉県立清和県民の森	113人
7月18日(土)	山の学校124 川の生きもの2	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員)	千葉県立清和県民の森	123人
8月15日(土)	山の学校125 川の生きもの3	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員) 尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	千葉県立清和県民の森	103人
9月19日(土)	山の学校126 初秋の里の生きもの	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	君津市立三島小学校周辺	29人

房総の山の観察会

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
7月25日(土) 7月26日(日)	①夏の山の昆虫	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	清和県民の森	14人
10月24日(土)	②泥だんごで学ぶ地質学	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員) 尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	君津市清和県民の森	21人
11月22日(日)	③房総の里を歩く3 一宮周辺	小田島高之(生態学・環境研究科主任上席研究員)	一宮町	16人
12月12日(土)	④トドの化石をみつけよう	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員)	市原市梅ヶ瀬溪谷	47人

(3) 企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」関連行事

オープニングイベント「青葉の森で“百鬼夜行”」

日 時 平成27年7月11日(土) 11:00~16:00

会 場 千葉県立中央博物館本館及びその周辺

参加者数 240人

夏休み特別企画「“妖怪縁日”で遊ぼう！」

日 時 平成27年8月11日(土) 10:00~16:00

会 場 千葉県立中央博物館本館及びその周辺

参加者数 1,667人

フォーラム「千葉の“妖怪・怪異”伝承」

日 時 平成27年9月12日(土)

会 場 講堂

講 師 常光徹氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)

参加者数 85人

妖怪のおはなし読み聞かせ

日 時 ①平成27年7月19日(日) 11:00~11:30、14:00~14:30

②平成27年8月9日(日) 11:00~11:30、14:00~14:30

③平成27年8月30日(日) 11:00~11:30、14:00~14:30

会 場 体験学習室

参加者数 ①48人、②77人、③72人

妖怪民話アニメ上映会

日 時 ①平成27年7月19日(日) 11:30~12:30、13:30~14:30

②平成27年7月20日(日・祝) 11:30~12:30、13:30~14:30

③平成27年7月26日(日) 11:30~12:30、13:30~14:30

④平成27年8月2日(日) 11:30~12:30、13:30~14:30

⑤平成27年8月9日(日) 11:30~12:30、13:30~14:30

- ⑥平成27年8月16日(日) 11:30~12:30、13:30~14:30
- ⑦平成27年8月23日(日) 11:30~12:30、13:30~14:30
- ⑧平成27年8月30日(日) 11:30~12:30、13:30~14:30

会場 講堂

参加者数 ①73人、②145人、③105人、④105人、⑤111人、⑥128人、⑦117人、⑧230人

自分だけの「妖怪下じき図鑑をつくろう」

- 日時 ①平成27年8月16日(日) 10:30~15:30
- ②平成27年8月23日(日) 10:30~15:30

会場 2階ホール

参加者数 ①400人、②243人

もののけ噺

- 日時 ①平成27年8月22日(土) 13:30~14:30
- ②平成27年9月6日(日) 13:30~14:30
- ③平成27年9月13日(日) 13:30~14:30

会場 講堂

内容 ①「地獄絵解き」、②「もののけ講談」、③「もののけ落語」

参加者数 ①42人、②121人、③82人

(4) 春の展示「世界の遺跡から出土した貝」関連行事

月日	タイトル	講師等	場所	参加者数
4月19日(日)	貝殻の不思議	黒住耐二(資料管理研究科主任上席研究員)	第1企画展示室	6人
4月25日(土)	貝塚研究最前線①	黒住耐二(資料管理研究科主任上席研究員)	講堂	66人
4月26日(日)	貝塚研究最前線②	黒住耐二(資料管理研究科主任上席研究員)	講堂	57人

(5) 秋の展示「水草一ふしぎがいっぱい、水辺のいろいろ」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
11月1日(日)	土の中のタネから蘇った水草たち	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員)	研修室、生態園	3人
11月7日(土)	土の中のタネから蘇った水草たち	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員)	研修室、生態園	37人

(6) 春の展示「石材が語る火山がつくった日本列島」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
3月12日(土)	オープニング解説	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員) 岡崎浩子(主席研究員兼主任上席研究員)	第1企画展示室ほか	53人
3月26日(土)	赤土の鉱物観察	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室ほか	17人

(7) 生態園トピックス展「妖怪と野鳥」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
6月10日(水)	展示解説①	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	11人
6月11日(木)	展示解説②	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	13人
6月15日(月)	展示解説③	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	38人
6月18日(木)	展示解説④	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	8人
6月21日(日)	展示解説⑤	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	20人
7月1日(水)	展示解説⑥	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	3人
7月11日(土)	展示解説⑦	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	21人
7月26日(日)	展示解説⑧	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	28人
7月29日(水)	展示解説⑨	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	36人
8月26日(水)	展示解説⑩	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	19人
9月2日(水)	展示解説⑪	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	5人
9月11日(金)	展示解説⑫	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	9人

(8) トピックス展「生命のにぎわい写真展」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月8日(水)	ギャラリートーク①	御巫由紀(植物学研究科主任上席研究員)	第2企画展示室	3人
4月22日(水)	ギャラリートーク②	御巫由紀(植物学研究科主任上席研究員)	第2企画展示室	1人

(9) 体験イベント・特別企画

連休特別企画

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月29日(水・祝)	稲を米にする!	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	1階入口	109人
5月2日(土)	収蔵庫探検	駒井智幸(動物学研究科主任上席研究員)	液浸標本収蔵庫	17人
5月3日(日・祝)	本物の化石にさわってみよう	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	1階ホール	123人
5月3日(日・祝)	バードウォッチング舟田池ナウ①	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	14人
5月4日(月・祝)	バードウォッチング舟田池ナウ②	大庭照代(教育普及課主任上席研究員)	野鳥観察舎	25人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
5月4日(月・祝)	体験！身近な植物の不思議	由良浩(生態学・環境研究科長) 林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	生態園	208人
5月4日(月・祝)	貝塚発掘体験	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員)	1階入口	112人
5月5日(火・祝)	バードウォッチング舟田池ナウ③	大庭照代(教育普及課主任・上席研究員)	野鳥観察舎	27人
5月5日(火・祝)	石を割ってみよう	高橋直樹(地学研究科主任・上席研究員)	1階入口	80人

国際植物の日記念イベント

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
5月17日(日)	青葉の森自然観察会	大野啓一(分館海の博物館分館長)	千葉県立青葉の森公園	6人

県民の日特別企画

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
6月15日(月)	見せます！昆虫標本のつくりかた(実演)	斉藤明子(主席研究員兼資料管理研究科長)	「生物の分類」展示室	134人
6月15日(月)	押し花でしおりを作ろう	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長) 原田浩(植物学研究科主任・上席研究員) 天野誠(植物学研究科主任・上席研究員) 齋木健一(植物学研究科主任・上席研究員)	2階ホール	415人
6月15日(月)	砂絵「ナウマン博士を作るぞう」	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長)	2階ホール	174人
6月15日(月)	千葉県誕生！	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長)	講堂	35人

夏休み関連行事

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
7月18日(土)	昆虫標本のつくりかた	斉藤明子(主席研究員兼資料管理研究科長)	研修室	29人
7月25日(土)	夏休み自由研究相談会(前編)	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	1階ホール	48人
8月1日(土)	化石の模型をつくろう1	加藤久佳(地学研究科主任・上席研究員)	研修室	38人
8月2日(日)	地形模型を作ってみよう1	八木令子(地学研究科主任・上席研究員)	研修室	22人
8月2日(日)	海岸で石ころをひろおう	高橋直樹(地学研究科主任・上席研究員)	鴨川市八岡海岸、鴨川青年の家	18人
8月8日(土)	化石の模型をつくろう2	加藤久佳(地学研究科主任・上席研究員)	研修室	33人
8月16日(日)	地形模型を作ってみよう2	八木令子(地学研究科主任・上席研究員)	研修室	19人
8月22日(土)	夏休み自由研究相談会(後編)	—	1階ホール	67人
8月23日(日)	夏休み自由研究相談会(後編)	—	1階ホール	59人

秋の特別企画

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
9月23日(水・祝)	化石発掘たいけん	伊左治鎮司(企画調整課主任・上席研究員)	研修室、1階入口	39人
10月11日(日)	自分でかいた絵で「プラ板キーホルダー」をつくろう	相川順子(教育普及課主任・上席研究員)	2階ホール	80人

生態園特別企画

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
9月23日(水・祝)	生態園スタンプラリー	由良浩(生態学・環境研究科長) 山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	生態園	79人
11月1日(日)	体験！身近な植物の不思議	由良浩	生態園	183人

文化の日企画

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
11月3日(火・祝)	自然誌フェスタ千葉	—	1階ホールほか	1,959人

年末特別企画

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
12月13日(日)	チーバくんとつくるマツボックリのクリスマスツリー	—	1階ホール	40人

チーバくんイベント

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月19日(日)	チーバくんが中央博物館にやってくるよ！①	立和名明美(企画調整課主任・上席研究員)	1階ホールほか	57人
5月5日(火・祝)	チーバくんと博物館たんけん「千葉県の形」(①午前)	八木令子(地学研究科主任・上席研究員)	「房総の地学」展示室	40人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
5月5日(水・祝)	チーバくんと博物館たんけん「千葉県の形」(②午後)	八木令子(地学研究科主任上席研究員)	「房総の地学」学展示室	60人
7月22日(水)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす①	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	「房総の地学」展示室	160人
7月29日(水)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす②	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	常設展示室	103人
8月5日(水)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす③	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	大利根分館	40人
8月12日(水)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす③	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	「房総の地学」「生物の分類」展示室	166人
8月19日(水)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす④	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	「房総の地学」「房総の歴史」展示室	136人
8月26日(水)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす⑤	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	分館海の博物館	125人
9月5日(土)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす⑥	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	第1企画展示室ほか	237人
9月12日(土)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす⑦	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	大多喜城分館	78人
9月19日(土)	もの知りチーバくん in 中央博 チーバくん学芸員をめざす⑧	伊左治鎮司(企画調整課主任上席研究員)	第1企画展示室ほか	158人

はっけん! すまいるキッズ

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月4日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(岡本)	体験学習室	8人
4月5日(日)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	8人
4月11日(土)	貝合わせをしよう	体験交流員(宇山)	体験学習室	8人
4月12日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(岡本)	体験学習室	8人
4月18日(土)	だんごむしのころちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	6人
4月19日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(岡本)	体験学習室	7人
4月25日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	2人
4月26日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(宇山)	体験学習室	3人
5月3日(水・祝)	およげ ミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	2人
5月4日(水・祝)	石に絵を描こう	体験交流員(宇山)	体験学習室	6人
5月10日(日)	石に絵を描こう	体験交流員(宇山)	体験学習室	10
5月16日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	8人
5月17日(日)	ムカデくんとヤスデちゃん	体験交流員(宇山)	体験学習室	5人
5月24日(日)	だんごむしのころちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	4人
5月30日(土)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	3人
5月31日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(宇山)	体験学習室	9人
6月6日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	7人
6月7日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	11人
6月14日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	21人
6月20日(土)	貝合わせをしよう	体験交流員(宇山)	体験学習室	7人
6月21日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	12人
6月28日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(宇山)	体験学習室	9人
7月4日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	13人
7月5日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	24人
7月12日(日)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	13人
7月18日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	6人
7月26日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	13人
8月2日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	13人
8月15日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	12人
8月16日(日)	かっぱのがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	35人
8月23日(日)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	6人
8月29日(土)	妖怪かみしばい	体験交流員(吉田)	体験学習室	30人
9月6日(日)	妖怪かみしばい	体験交流員(吉田)	体験学習室	6人
9月12日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	10人
9月19日(土)	かっぱのがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	12人
9月21日(水・祝)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	11人
9月22日(水・祝)	かっぱのがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	20人
9月23日(水・祝)	妖怪かみしばい	体験交流員(吉田)	体験学習室	16人
9月26日(土)	だんごむしのころちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	10人
9月27日(日)	かっぱのがみ	体験交流員(田中)	体験学習室	6人
10月12日(水・祝)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	11人

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
10月24日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	4人
10月31日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	3人
11月7日(土)	だんごむしのころちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	4人
11月8日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	19人
11月15日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	3人
11月21日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	11人
11月29日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	11人
12月5日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	4人
12月12日(土)	貝合せをしよう	体験交流員(寺部)	体験学習室	4人
12月19日(土)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	7人
12月23日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	6人
1月11日(月・祝)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	12人
1月16日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	6人
1月17日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	9人
1月23日(土)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	10人
1月24日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	8人
1月30日(土)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	9人
1月31日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	5人
2月6日(土)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	7人
2月7日(日)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	3人
2月11日(木・祝)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	13人
2月13日(土)	およげミジンコちゃん	体験交流員(寺部)	体験学習室	4人
2月14日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	4人
2月20日(土)	はっばでおえかき	体験交流員(寺部)	体験学習室	17人
2月21日(日)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	4人
2月27日(土)	石に絵をかこう	体験交流員(田中)	体験学習室	8人
2月28日(日)	貝合わせをしよう	体験交流員(吉田)	体験学習室	8人

おばあちゃんの畑プロジェクト

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月29日(水・祝)	めざせ!!田んぼのマイスター①	島立理子(生態学・環境研究科主任上席研究員)	半兵衛窯(君津市市宿)	42人
6月28日(日)	めざせ!!田んぼのマイスター②	島立理子(生態学・環境研究科主任上席研究員)	半兵衛窯(君津市市宿)	32人
8月9日(日)	めざせ!!田んぼのマイスター③	小田島高之(生態学・環境研究科主任上席研究員)	君津市清和公民館	42人
9月20日(日)	めざせ!!田んぼのマイスター④	島立理子(生態学・環境研究科主任上席研究員)	君津市市宿	54人

3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

幼稚園・保育園

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
10月14日(水)	九十九里町立豊海幼稚園 (親子で光る泥だんご作り)	九十九里町立豊海幼稚園	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員)	106人
10月15日(木)	九十九里町立豊海幼稚園 (親子で光る泥だんご作り)	九十九里町立豊海幼稚園	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員)	106人
2月9日(火)	千葉県立千葉聾学校 (幼稚部「ミニ展示の解説」)	体験学習室	糠谷隆(主席研究員兼教育普及課長) 佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	14人
2月9日(火)	浜田学園都幼稚園 (ミニ展示の解説)	体験学習室	糠谷隆(主席研究員兼教育普及課長) 佐藤誠(教育普及課主任上席研究員)	63人

小学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
7月3日(金)	三鷹市立高山小学校 (井の頭池ミジンコ環境学習「ミジンコとアオコ」)	三鷹市立高山小学校	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員)	99人
7月8日(水)	男鹿市立払戸小学校 (秋田県環境学習出前講座①「アオコの異常増殖」)	男鹿市立払戸小学校	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員)	39人
7月8日(水)	男鹿市立美里小学校 (秋田県環境学習出前講座②「アオコの異常増殖」)	男鹿市立美里小学校	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員)	19人
7月9日(木)	美里町立濱口小学校 (秋田県環境学習出前講座③「アオコの異常増殖」)	美里町立濱口小学校	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員)	19人

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
7月9日(木)	井川町立井川小学校 (秋田県環境学習出前講座④「アオコの異常増殖」)	井川町立井川小学校	林紀男(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	35人
9月9日(水)	長南町立長南小学校 (小学3年総合学習「ハス田のスクミリンゴガイ」)	長南町立長南小学校	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	23人
9月14日(月)	千葉県立本町小学校 (博物館学習「植物解説」)	講堂	斎木健一(植物学研究科主任・上席研究員)	49人
11月6日(金)	成田市立桜田小学校 (3・4年生校外学習)	1階ホール	水野大樹(教育普及課研究員)	36人
11月10日(火)	袖ヶ浦市立昭和小学校 (博物館学習「歴史科授業」)	講堂	豊川公裕(歴史学研究科主任・上席研究員)	97人
11月19日(木)	千葉県立星久喜小学校 (5年生校外学習)	展示室	安川裕樹(教育普及課主任・上席研究員)	7人
11月20日(金)	千葉県立千葉盲学校小学部 (博物館学習「爬虫類と両棲類」)	講堂	栗田隆気(動物学研究科研究員)	19人
12月4日(金)	千葉県立花園小学校 (2年生博物館学習)	体験学習室	安川裕樹(教育普及課主任・上席研究員)	116人
12月11日(金)	千葉大学教育学部附属小学校 (3年生博物館学習)	体験学習室、「自然と人間のかかわり」展示室	糠谷隆(主席研究員兼教育普及課長)	23人
1月15日(金)	千葉県立真砂東小学校 (3年生博物館学習)	体験学習室	糠谷隆(主席研究員兼教育普及課長)	66人
2月10日(水)	千葉県立宮崎小学校 (3年生「ミニ展示の解説」)	体験学習室	糠谷隆(主席研究員兼教育普及課長) 佐藤誠(教育普及課主任・上席研究員)	159人
2月18日(木)	千葉県立松ヶ丘小学校 (3年生「ミニ展示の解説」)	体験学習室	糠谷隆(主席研究員兼教育普及課長) 佐藤誠(教育普及課主任・上席研究員)	47人
3月3日(木)	千葉県立蘇我小学校 (3年生「ミニ展示の解説」)	体験学習室	糠谷隆(主席研究員兼教育普及課長)	128人

中学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
1月26日(火)	千葉県立千葉中学校 (博物館学習)	「自然と人間のかかわり」展示室	白井豊(生態学・環境研究科主任・上席研究員) 八木令子(地学研究科主任・上席研究員)	85人
2月17日(水)	君津市立亀山中学校 (房総丘陵の地質)	千葉県立清和県民の森	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	8人
3月2日(水)	君津市立亀山中学校 (岩石の学習)	君津市立亀山中学校	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	6人

高等学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
7月10日(金)	千葉県立船橋高等学校 (県立船橋高校スーパーサイエンスハイスクール)	液浸収蔵庫ほか	駒井智幸(動物学研究科主任・上席研究員)	12人
10月27日(火)	千葉県立長生高等学校 (県立長生高校スーパーサイエンスハイスクール)	研修室	高橋直樹(地学研究科主任・上席研究員) 加藤久佳(地学研究科主任・上席研究員)	22人
12月27日(日)	群馬県立高崎女子高等学校 (1・2年理科・高校コケ研修)	研修室	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	5人

特別支援学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
6月12日(金)	千葉県立千葉盲学校 (小学部「展示解説」)	「房総の地学」展示室	高橋直樹(地学研究科主任・上席研究員)	19人
11月19日(木)	千葉県立千葉盲学校 (中等部博物館学習)	第5収蔵庫 地学展示室	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長)	23人
11月20日(金)	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校 (恐竜について)	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校	伊左治鎮司(企画調整課主任・上席研究員)	30人

大学

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
4月18日(土)	千葉大学文学部 (千葉大学文学部博物館学実習b)	収蔵庫	田邊由美子(歴史学研究科上席研究員)	8人
5月17日(日)	自由学園 (自由学園最高学部自然探索実習)	展示室、生態園	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員) 由良浩(生態学・環境研究科長)	26人
5月27日(水)	千葉大学教育学部 (千葉大学教育学部生物学実験)	千葉大学教育学部	斉藤明子(主席研究員兼資料管理研究科長)	26人

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	参加者数
5月29日(金)	日本大学生物資源科学部 (森林資源科学実習)	展示室、第5収蔵庫	斉藤明子(主任研究員兼資料管理研究科長)	19人
5月31日(日)	日本獣医生命科学大学 「博物館資料論」見学実習	展示室、生態園	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員) 斉藤明子(主任研究員兼資料管理研究科長) 由良浩(生態学・環境研究科長)	20人
6月7日(日)	千葉大学、産業技術総合研究所 (千葉大学博物館実習)	「房総の地学」展示室ほか	加藤久佳(地学研究科主任・上席研究員)	10人
7月4日(土)	千葉大学文学部 (千葉大学文学部博物館学実習)	収蔵庫ほか	田邊由美子(歴史学研究科上席研究員)	8人
7月8日(水)	日本大学 (きのこからみた環境倫理)	日本大学生産工学部	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)	60人
7月13日(月)	千葉大学理学部 (千葉大学理学部博物館学実習)	研修室	伊左治鎮司(企画調整課主任・上席研究員)	2人
8月3日(月)	京都大学総合人間学部 (京都大学生物学実習)	京都大学理学部附属木曾 生物学研究所	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)	60人
8月7日(金)	千葉大学園芸学部(千葉大学園芸 学部理教プロジェクト)	収蔵庫ほか	水野大樹(教育普及研究員)	7人
8月28日(金)	千葉経済大学 (千葉経済大学学芸員養成課程)	第5収蔵庫ほか	島立理子(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	9人
8月31日(月)	日本女子大学、産業技術総合研究 所(日本女子大学博物館実習)	収蔵庫ほか	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	11人
9月7日(月)	東邦大学理学部 (東邦大学理学部野外実習)	千葉市少年自然の家	林紀男(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	18人
9月10日(木)	東邦大学理学部 (東邦大学教職総合演習)	展示室ほか	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	10人
10月18日(日)	東邦大学(東邦大学生物多様性講 座教職総合演習)	講堂	—	32人
11月21日(土)	日本獣医生命科学大学 (博物館展示論特別講義)	日本獣医生命科学大学	大庭照代(教育普及課主任・上席研究員)	21人

(2) 団体・機関等への支援

ア 開催支援

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
4月23日(木)	千葉シニア自然大学「千葉の自然 概論①」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	企画調整課	40人
6月4日(木)	市町村文化財担当職員講習会 (千葉県教育庁文化財課)	講堂	企画調整課	72人
6月5日(金)	市町村文化財担当職員講習会 (千葉県教育庁文化財課)	講堂	企画調整課	68人
6月30日(火)	パナソニック光ID説明会 パナソニック	講堂	企画調整課	4人
7月2日(木)	千葉シニア自然大学「生物多様性 と生態系概論」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	企画調整課	30人
7月4日(土)	千葉市科学館PCALi(ピ☆カ☆リ) 「電波ってなんだろう」 千葉市科学館	講堂	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	23人
7月8日(水)	生物多様性に関する市町村職員研 修会 (千葉県環境生活部自然保護課)	講堂ほか	高山順子(動物学研究科上席研究員)	41人
8月4日(火)	アライグマ・ハクビシンセミナー 研修会 (千葉県環境生活部自然保護課)	講堂	—	180人
8月29日(土)	千葉市自然保護講習会 (千葉市環境局環境保全課)	講堂	桑原和之(環境教育研究科長)	38人
12月15日(火)	井の頭池、三宝寺池の水環境保全 (東京都西部公園緑地事務所)	会議室	林紀男	9人
1月21日(木)	皇居外苑濠水環境保全協議 (環境省、皇居外苑管理事務所)	会議室	林紀男	8人
2月16日(火)	千葉県美術館・博物館等職員研修 会(千葉県教育庁文化財課)	講堂	企画調整課	68人

イ 講座等講師(館内)

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
5月14日(木)	千葉シニア自然大学「植物学入門」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	古木達郎(主任研究員兼植物学研究科長)	32人

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
6月9日(火)	千葉県森林インストラクター会研修会 (千葉県森林インストラクター会)	研修室 第5収蔵庫	斉藤明子(主席研究員兼資料管理研究科長)	14人
6月13日(土)	常設展解説 (イオンチアーズクラブ)	「房総の生物」展示室 生態園	林浩二(生態学・環境研究科主任・首席研究員) 斎木健一(植物学研究科主任・首席研究員)	25人
7月5日(日)	千葉市教育委員会(千葉市未来の 科学者育成プログラム)	講堂ほか	林浩二(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	53人
7月22日(水)	千葉市児童植物観察会 (千葉市教育委員会)	生態園	由良浩(生態学・環境研究科長) 山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	93人
7月25日(土)	千葉市自然保護講習会 (千葉市環境局環境保全課)	講堂	桑原和之(環境教育研究科長) 水野大樹(教育普及課研究員) 下稲葉さやか(動物学研究科研究員)	47人
7月27日(月)	はとバスツアー「化石体験①」 (㈱はとバス)	研修室 「房総の地学」展示室	新和宏(自然誌・歴史研究部長)	29人
8月9日(日)	千葉県教育庁生涯学習課 (夢チャレンジ体験スクール「魚 の標本を作ってみよう」)	研修室	栗田隆気(動物学研究科研究員)	30人
8月11日(火)	千葉シニア自然大学「夏休み親子 自由研究～化石～」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	研修室	新和宏(自然誌・歴史研究部長)	55人
8月25日(火)	夏休み移動教室 (東金市中央公民館)	生態園	林浩二(生態学・環境研究科主任・首席研究員) 山本伸子(生態学・環境研究科研究員)	8人
8月26日(水)	はとバスツアー「化石体験②」 (㈱はとバス)	研修室 「房総の地学」展示室	新和宏(自然誌・歴史研究部長)	21人
8月29日(土)	はとバスツアー「化石体験③」 (㈱はとバス)	研修室 「房総の地学」展示室	新和宏(自然誌・歴史研究部長)	8人
9月9日(水)	平成27年度自然保護指導員・自然 公園指導員研修会 (千葉県環境生活部自然保護課)	企画展示室	桑原和之(環境教育研究科長)	30人
9月11日(金)	身近な自然から学ぶ 第5回「印旛沼水草再生の取組」 (千葉市都市緑化植物園)	生態園	林紀男(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	18人
9月13日(日)	ちば生きもの科学クラブ2015 「コウモリを観察しよう②」 (千葉市科学館、千葉市動物公園)	研修室 千葉県立青葉の森公園	下稲葉さやか(動物学研究科研究員) 後藤亮(企画調整課研究員) 水野大樹(教育普及課研究員)	54人
9月18日(金)	常設展解説 (上総一宮郷土史研究会)	「房総の歴史」展示室	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長)	24人
10月28日(水)	千葉あそび (千葉市観光プロモーション課)	生態園	林浩二(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	3人
10月31日(土)	なかまの集い	研修室～生態園	林浩二(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	40人
11月15日(日)	千葉市教育委員会(千葉市未来の 科学者育成プログラム(ジュニア 講座)植物を観察しながら自然観 察技能を習得しよう)	研修室	斎木健一(植物学研究科主任・首席研究員)	29人
11月18日(水)	千葉県教育研究会船橋支会環境教 育部会研修会 (千葉県教育研究会)	講堂～生態園	林浩二(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	9人
11月19日(木)	千葉シニア自然大学「里山の基礎 論」(特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	大野啓一(自然誌・歴史研究部首席研究員)	39人
11月19日(木)	千葉シニア自然大学「里海沼の 保全論」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	林紀男(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	39人
11月23日(月・祝)	千葉サイエンススクールネット (地学オリンピック講座)	研修室	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)	30人
11月25日(水)	東総教頭会研修視察1 (東総教頭会)	講堂～地学展示室	加藤久佳(地学研究科主任・首席研究員)	14人
11月29日(日)	展示解説(波岬愛鳥会)	展示室	桑原和之(環境教育研究科長)	32人
12月3日(木)	千葉シニア自然大学「川・沼の自 然入門」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	倉西良一(環境教育研究科主任・首席研究員)	50人
12月5日(土)	ちばの花と水草の楽しみ方 (千葉県農林総合研究センター)	講堂	林紀男(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	98人
12月8日(火)	東総教頭会研修視察2 (東総教頭会)	講堂～地学展示室	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長)	22人
12月9日(水)	千葉北部地区事務長会・事務職員 会合同研修会 (千葉北部地区事務長会)	展示室～会議室・研修室	森田利仁(生態・環境研究部長)	23人
12月17日(木)	千葉シニア自然大学「動物学入門 (動物学の基礎)」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)	32人

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
12月20日(日)	地学オリンピック日本委員会 (地学オリンピック日本委員会)	研修室	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長) 八木令子(地学研究科主任・首席研究員)	39人
1月5日(火)	城北学園北中学校・高等学校化学部 (城北学園城北中・高等学校化学部)	展示室ほか	宮野伸也(生態学・環境研究科主任・首席研究員) 斉藤明子(主席研究員兼資料管理研究科長)	14人
1月21日(木)	展示解説(千葉市いきいきプラザ)	第1企画展示室ほか	桑原和之(環境教育研究科長)	9人
1月28日(木)	千葉シニア自然大学「地形・地質学入門」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長)	26人
2月10日(水)	千葉シニア自然大学「土の役割」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	講堂	由良浩(生態学・環境研究科長)	20人
3月15日(火)	研修会 (千葉県森林インストラクター会)	研修室	宮野伸也(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	27人

ウ 講座等講師(館外)

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
4月19日(日)	房総丘陵の自然観察	千葉県立清和県民の森	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	29人
4月19日(日)	春の植物観察会「妙楽寺の森」 (睦沢町地域振興課)	妙楽寺ふるさとの森	天野誠(植物学研究科主任・首席研究員) 斎木健一(植物学研究科主任・首席研究員)	8人
5月9日(土)	粘土ワークショップ1～粘土を探そう(和光保育園)	富津市	大木淳一(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	45人
5月9日(土)	里山観察会「春の植物」 (千葉県教育振興財団)	千葉県立房総のむら	天野誠(植物学研究科主任・首席研究員)	11人
5月27日(水)	水辺の生き物 プールの生き物 (九十九里町立豊海小学校)	九十九里町立豊海小学校	大木淳一(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	61人
5月30日(土)	自然観察会(大網白里まちづくりサポートセンター)	大網白里市	由良浩(生態学・環境研究科長)	26人
5月30日(土)	ジオパーク講座「銚子の大地の成り立ち1・2」 (銚子ジオパーク推進協議会)	銚子市勤労コミュニティセンター	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員) 岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長)	76人
6月5日(金)	八重原小学校プールの水生昆虫観察会(君津市教育委員会)	君津市立小櫃小学校	大木淳一(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	76人
6月5日(金)	プールの生きもの観察① (君津市立三島小学校)	君津市立三島小学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	17人
6月11日(木)	いちほら市民大学「市原の魅力発見～梅ヶ瀬の自然」(市原市)	養老溪谷周辺	大木淳一(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	31人
6月13日(土)	講演会「野生きのこの話」 (富山県中央植物園友の会)	富山県中央植物園	吹春俊光(環境教育研究科主任・首席研究員)	40人
6月13日(土)	ジオパーク講座「化石で探る銚子の恐竜時代」 (銚子ジオパーク推進協議会)	銚子市民センター	伊左治鎮司(企画調整課主任・首席研究員)	66人
6月14日(日)	コケ類入門講座 (日本蘚苔類学会)	国立科学博物館	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	20人
6月17日(水)	教員向け研修会「幼児期の自然の営みを考える」 (千葉市幼稚園協会)	千葉明德短期大学附属幼稚園	林浩二(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	70人
6月17日(水)	プールの生きもの観察② (君津市立坂畑小学校)	君津市立坂畑小学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	56人
6月25日(木)	千葉シニア自然大学「川沼の自然入門」 (特定非営利活動法人千葉自然学校)	養老溪谷	大木淳一(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	30人
6月27日(土)	東金こども科学館講座「はちみつのはちみつ」 (東金こども科学館)	東金こども科学館	宮野伸也(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	54人
6月27日(土)	野生きのこ観察会 (千葉菌類談話会)	佐倉城址公園	吹春俊光(環境教育研究科主任・首席研究員)	74人
7月4日(土)	野生きのこ講演会 (住友林業株式会社)	住友林業フォレストハウス	吹春俊光(環境教育研究科主任・首席研究員)	40人
7月14日(火)	君津市スクールミュージアム「東大演習林見学会」 (君津市教育委員会)	東京大学千葉演習林	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	21人
7月20日(月・祝)	野生きのこ観察会 (ちば千年の森をつくる会)	君津市豊英	吹春俊光(環境教育研究科主任・首席研究員)	48人
7月23日(木)	小櫃っ子アドベンチャー「夜の昆虫採集」 (君津市小櫃公民館)	君津市立小櫃小学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	40人
7月23日(木)	夏休み子ども科学講座「極限生物クマムシとトンボ・ホタルなどのふしぎな世界」 (八街市立図書館)	八街市立図書館	倉西良一(環境教育研究科主任・首席研究員)	30人

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
7月25日(土)	野生きのご観察会 (千葉県教育振興財団)	千葉県立房総のむら	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	71人
7月29日(水)	夏休み理科教室「印旛沼の生物観察」(酒々井町)	酒々井町立図書館	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員)	29人
8月19日(水)	船橋夏休み子供サイエンスセミナー「化石講座」 (船橋市丸山公民館)	船橋市法典東小学校	新和宏(自然誌・歴史研究部長)	86人
8月19日(水)	清和公民館親子教室「夏休み川の生き物観察会」 (君津市清和公民館)	千葉県立清和県民の森	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	8人
8月26日(水)	きのご講演会 (特定非営利活動法人環境ネット)	千葉市文化センター	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	20人
8月27日(木)	磯辺地区学習(ヨットハーバー生き物観察) (千葉市立磯辺中学校)	千葉市稲毛海浜公園	小田島高之(生態学・環境研究科主任上席研究員)	81人
8月28日(金)	平成27年度植物防疫官専門研修 (農林水産省)	農林水産省植物防疫所	黒住耐二(資料管理研究科主任上席研究員)	12人
9月5日(土)	歴史講座「千葉の妖怪・江戸」 (千葉県立東部図書館)	千葉県立東部図書館	内田龍哉(主任研究員兼歴史学研究科長)	40人
9月11日(金)	第5回ミュージアム・エデュケーター研修(文化庁)	東京都美術館	林浩二(生態学・環境研究科主任上席研究員)	55人
9月19日(土)	野生きのご観察会 (千葉県教育振興財団)	千葉県立房総のむら	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	11人
9月20日(日)	野生きのご観察会 (千葉県菌類談話会)	千葉市泉自然公園	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	79人
9月25日(金)	菌類講演会 (日本菌学会)	ホテルヘリテイジ	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	125人
9月26日(土)	ちば里山カレッジ「ちばの里山の生物多様性と将来展望」 (ちば里山センター)	千葉市ビジネス支援センター	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	46人
9月26日(土)	植物観察会①「どんぐりを食べる」 (国立歴史民俗博物館)	国立歴史民俗博物館	島立理子(生態学・環境研究科主任上席研究員)	82人
10月4日(日)	里山観察会「きのこ」 (千葉県教育振興財団)	千葉県立房総のむらほか	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	25人
10月6日(火)	里山観察会「きのこ」 (千葉県教育振興財団)	千葉県立房総のむらほか	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	45人
10月7日(水)	里山観察会「きのこ〔市原①〕」 (市原植物研究会)	市原市民の森	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	53人
10月11日(日)	練木山自然観察会 (グリーン・キャンパス)	君津市練木地区	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	12人
10月11日(日)	里山観察会「きのこ〔市原②〕」 (千葉県菌類談話会)	市原市民の森	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	52人
10月14日(木) ～15日(金)	里山観察会「きのこ〔管平高原〕」 (ホクト生物科学振興財団)	筑波大学管平高原実験センター	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	45人
10月16日(金)	第12回モニタリングサイト1000 (環境省自然環境局)	石川県金沢市	桑原和之(環境教育研究科主任上席研究員)	20人
10月17日(土)	自然科学講座「日本の火山活動の特徴」 (千葉県立西部図書館)	千葉県立西部図書館	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	33人
10月20日(火)	里山観察会「きのこ〔基督教高校①〕」 (基督教独立学園高等学校)	基督教独立学園高等学校	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	35人
10月21日(水)	里山観察会「きのこ〔基督教高校②〕」 (基督教独立学園高等学校)	基督教独立学園高等学校	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	86人
10月23日(金)	2015「千葉学講座」その2 (八街市中央公民館)	八街市中央公民館	小田島高之(生態学・環境研究科主任上席研究員)	20人
10月23日(金)	第5学年「流れる水の働き～小糸川中流」 (君津市立三島小学校)	君津市小糸川中流	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員)	7人
10月27日(火)	里山観察会「秋の植物」 (千葉県教育振興財団)	印旛郡栄町龍角寺	天野誠(植物学研究科主任上席研究員)	6人
10月27日(火)	里山観察会「きのこ」 (千葉県教育振興財団)	千葉県立房総のむらほか	吹春俊光(環境教育研究科主任上席研究員)	45人
11月7日(土)	八重原子ども自然体験教室「ピカピカ泥だんごづくり」 (君津市八重原公民館)	千葉県立清和県民の森	大木淳一(生態学・環境研究科主任上席研究員)	56人
11月14日(土)	千葉県勤労者山岳連盟50周年セミナー「房総の地形」 (千葉県勤労者山岳連盟)	千葉市文化センター	八木令子(地学研究科主任上席研究員)	140人
11月15日(日)	里山シンポジウムinやちよ「里山のモニタリングについて」 (八千代市環境保全課)	八千代市立郷土博物館	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任上席研究員)	76人

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
1月13日(水)	生きがい短期大学一足元から環境を考える②土壌生物(八街市中央公民館)	八街市中央公民館	萩野康則(動物学研究科主任・上席研究員)	9人
1月16日(土)	千葉県科学館PCALi(ピ☆カ☆リ)①狭心症(千葉県科学館、千葉市動物公園)	千葉県保険福祉センター	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	52人
1月16日(土)	観察の道具箱「泥だんごで学ぶ地質学」(日本自然保護協会)	東京都中央区	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	64名
10月16日(金)	里山観察会「きのこ[味の研修館]」(千葉県南部林業事務所)	大多喜町味の研修館	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)	30人
10月18日(日)	里山観察会「きのこ[君津市]」(ちば千年の森をつくる会)	君津市豊英	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)	40人
1月22日(金)	東京都技術系職員研修会(東京都)	東京都庁	林紀男(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	75人
1月30日(土)	千葉県科学館PCALi(ピ☆カ☆リ)②薬(千葉県科学館、千葉市動物公園)	千葉県保険福祉センター	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	49人
2月9日(火)	柏の葉アカデミア講座VI「縄文人の知恵ーどんぐり」(さわやかちば県民プラザ)	さわやかちば県民プラザ	田邊由美子(歴史学研究科主任・上席研究員)	35人
2月27日(土)	植物観察会②「くらしの中に息づく植物」(国立歴史民俗博物館)	国立歴史民俗博物館	天野誠(植物学研究科主任・上席研究員)	33人
3月5日(土)	千葉県科学館PCALi(ピ☆カ☆リ)③血圧(千葉県科学館、千葉市動物公園)	千葉県保険福祉センター	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	40人
3月12日(土)	千葉県科学館PCALi(ピ☆カ☆リ)④ICU(千葉県科学館、千葉市動物公園)	千葉県保険福祉センター	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	54人
3月12日(土)	千葉県科学館PCALi(ピ☆カ☆リ)⑤三途の川(千葉県科学館、千葉市動物公園)	千葉県保険福祉センター	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	79人
3月27日(日)	トラベルトラブルカードゲームで感染症(千葉県科学館)	千葉県科学館	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	25人
3月27日(日)	千葉県科学館PCALi(ピ☆カ☆リ)⑥(千葉県科学館、千葉市動物公園)	千葉県保険福祉センター	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)	25人

エ 学会・研究会・会議等の開催

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
4月4日(土)	第168回千葉県野鳥の会談話会(千葉県野鳥の会)	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科長)	12人
4月4日(土)	成東・東金食虫植物群落を守る会幹事会(成東・東金食虫植物群落を守る会)	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科長)	3人
4月5日(日)	第169回千葉県野鳥の会談話会(千葉県野鳥の会)	大利根分館	桑原和之(環境教育研究科長)	3人
4月15日(水)	千葉県文化財保護協会会議(千葉県文化財保護協会)	会議室	歴史学研究科	5人
4月17日(金)	千葉県博物館協会担当者会議(千葉県博物館協会)	会議室	企画調整課	9人
4月18日(土)	房総貝類談話会(房総貝類談話会)	会議室	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員)	15人
4月19日(日)	千葉県文化財保護協会会議(千葉県文化財保護協会)	会議室	歴史学研究科	11人
4月24日(金)	千葉県博図公連携事業実行委員会(千葉県博図公連携事業実行委員会)	会議室	企画調整課	10人
4月24日(金)	千葉県博物館協会役員会(千葉県博物館協会)	会議室	企画調整課	15人
5月8日(金)	千葉県文化財保護協会会議(千葉県文化財保護協会)	会議室	歴史学研究科	6人
5月16日(土)	房総地学会(房総地学会)	会議室	高橋直樹(地学研究科主任・上席研究員)	24人
5月28日(木)	千葉県博物館協会総会(千葉県博物館協会)	講堂	企画調整課	43人
6月3日(水)	千葉県文化財保護指導員会議(千葉県教育庁文化財課)	会議室	—	25人
6月5日(金)	千葉県文化財保護協会会議(千葉県文化財保護協会)	会議室	歴史学研究科	6人

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
6月20日(土)	千葉県地学教育研究会役員会 (千葉県地学教育研究会)	会議室	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)	8人
6月21日(日)	千葉県文化財保護協会講演会 (千葉県文化財保護協会)	講堂	歴史学研究科	117人
6月24日(水)	千葉県高等学校教育研究会歴史部 会総会・協議会 (千葉県高等学校教育研究会歴史部)	講堂	三浦和信(歴史学研究科主任・首席研究員)	103人
6月24日(水)	千葉県博物館協会地域振興委員会 (千葉県博物館協会)	会議室	企画調整課	10人
6月27日(土)	富士学会2015年春季学術千葉大会 (富士学会)	講堂	新和宏(自然誌・歴史研究部長)	70人
7月5日(日)	東京湾学会講演会(東京湾学会)	講堂	—	50人
7月9日(木)	房総石造文化財研究会講座 (房総石造文化財研究会)	講堂	白井豊(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	21人
7月18日(土)	房総地学会(地学系の講演2題) (房総地学会)	会議室	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)	20人
8月9日(日)	千葉県文化財保護協会会議 (千葉県文化財保護協会)	会議室	歴史学研究科	13人
8月29日(土)	千葉市野鳥の会談話会 (千葉市野鳥の会)	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科長)	12人
9月4日(金)	千葉県文化財保護協会会議 (千葉県文化財保護協会)	会議室	歴史学研究科	7人
9月27日(日)	千葉県文化財保護協会第2回講演 会(千葉県文化財保護協会)	講堂	歴史学研究科	118人
10月14日(水)	文化財保護指導員会議 (千葉県教育庁文化財課)	研修室	—	20人
10月17日(土)	房総貝類談話会第13回例会 (房総貝類談話会)	会議室	黒住耐二(資料管理研究科主任・首席研究員)	14人
10月18日(日)	千葉県昆虫談話会例会 (昆虫談話会)	会議室	宮野伸也(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	23人
10月25日(日)	千葉県文化財保護協会打合せ (千葉県文化財保護協会)	会議室	歴史学研究科	6人
11月5日(木)	第18回自然系調査研究機関連絡会 議調査研究・活動事例発表会 (環境省自然環境局生物多様性センター)	講堂	由良浩(生態学・環境研究科長)	161人
11月14日(土)	千葉県地学教育研究会第65回地学 研究発表会(児童・生徒) (千葉県地学教育研究会)	講堂	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)	43人
11月14日(土)	房総地学会第70回談話会 (房総地学会)	会議室	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)	30人
11月22日(日)	千葉県生物学会第68回児童生徒生 物研究発表大会 (千葉県生物学会、千葉市教育委員会)	講堂	古木達郎(主任研究員兼植物学研究科長)	95人
11月27日(金)	千葉県高等学校教育研究会歴史部 会研究発表会(千葉県高等学校教育研究会歴史部)	講堂	三浦和信(歴史学研究科主任・首席研究員)	74人
12月18日(金)	房総石造文化財研究会講座 (房総石造文化財研究会)	講堂	白井豊(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	13人
12月19日(土)	千葉県地学教育研究会総会・研究 発表会・談話会 (千葉県地学教育研究会)	会議室	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)	22人
12月20日(日)	千葉県昆虫談話会総会91回例会 (昆虫談話会)	会議室	宮野伸也(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	40人
12月26日(土)	千葉県菌類談話会例会きこの講演会 (千葉県菌類談話会)	講堂	吹春俊光(環境教育研究科主任・首席研究員)	89人
1月9日(土)	千葉県菌類談話会例会きこの講演会 (千葉県菌類談話会)	講堂	吹春俊光(環境教育研究科主任・首席研究員)	119人
1月16日(土)	日本野鳥の会千葉県カモメ識別講 座(日本野鳥の会)	講堂	桑原和之(環境教育研究科長)	39人
1月24日(日)	千葉県文化財保護協会会議 (千葉県文化財保護協会)	会議室	歴史学研究科	13人
1月30日(土)	日本野鳥の会千葉県探鳥会 (日本野鳥の会千葉県)	講堂	桑原和之(環境教育研究科長)	3人
2月5日(金)	房総石造文化財研究会勉強会 (房総石造文化財研究会)	会議室	白井豊(生態学・環境研究科主任・首席研究員)	24
2月9日(火)	企業と生物多様性セミナー (環境保全協議会・経済協議会)	講堂	—	60人
2月14日(日)	千葉市野鳥の会談話会 (千葉市野鳥談話会)	1階ホール	桑原和之(環境教育研究科長)	8人

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
2月14日(日)	日本野鳥の会千葉県総会・講演会 (日本野鳥の会千葉県)	講堂	桑原和之(環境教育研究科長)	79人
2月17日(水)	博物館資料救済事業に関わるブ ック代表者会議 (千葉県博物館協会)	会議室	企画調整課	13人
2月20日(土)	平成27年度ミヤコタナゴ保全シ ンポジウム (千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター)	講堂ほか	—	90人
2月21日(日)	千葉県生物学会2016年度大会 (千葉県生物学会)	講堂	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	48人
2月25日(木)	レッドデータブック(RDB)会 議	会議室	天野誠(植物学研究科主任・首席研究員)	5人
3月5日(土)	千葉県の豊かな土壌—成り立ち・ 家庭菜園の土づくり— (千葉県農林総合研究センター)	講堂	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長) 八木令子(地学研究科主任・首席研究員)	210人
3月6日(日)	千葉県文化財保護協会第3回講演 会(千葉県文化財保護協会)	講堂	歴史学研究科	101人
3月10日(木)	第2回博図公連携事業実践会議 (千葉県博図公連携事業実行委員 会)	会議室	企画調整課	26人
3月12日(土)	生命のにぎわい調査フォーラム・ 調査団員写真コンテスト (千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター)	講堂	御巫由紀(植物学研究科主任・首席研究員)	63人
3月18日(金)	千葉県博物館協会役員会 (千葉県博物館協会)	会議室	企画調整課	10人
3月19日(土)	東京湾学会20周年記念シンポジ ウム(東京湾学会)	講堂	—	65人
3月19日(土)	湘南地球科学の会第177回例会 (湘南地球科学の会)	研修室	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)	12人
3月20日(日)	行徳野鳥観察舎友の会研修会 (行徳野鳥観察舎友の会)	1階ホール	齋木健一(植物学研究科主任・首席研究員) 桑原和之(環境教育研究科長)	8人

オ 指導助言等

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
5月8日(金)	印旛沼オニビシ有効活用法検討会 議(日本リファイン㈱)	生態実験園	林紀男	2人
7月27日(月)	桑納川の特定外来生物(ナガエツ ルノゲイトウ)防除作業 (千葉県土整備部河川環境課)	桑納川	林紀男	28人
9月19日(土)	古新田調整池(上池)調査 (亀成川を愛する会)	印西市古新田調整池	林紀男	9人
1月7日(木)	水草展に関する調査協力 (日本リファイン㈱、千葉県水 道局)	生態園	林紀男	4人
1月23日(土)	井の頭池かいぼり調査 (東京都西部公園緑地事務所)	井の頭恩賜公園	林紀男	8人
2月2日(火)	ジオパーク研修 (国立科学博物館)	国立科学博物館	岡崎浩子	20人
2月6日(土)	S・S・H課題研究発表会 (千葉県立船橋高等学校)	千葉県立船橋高等学校	岡崎浩子	80人
3月16日(水)	印旛沼水草再生ワーキング会議 (千葉県土整備部河川環境課)	千葉県教育会館	林紀男	39人
3月23日(水)	都川懇談会 (千葉県千葉土木事務所)	千葉県自治会館	林紀男	25人

(3) 専門分野における相談対応

研究員が専門分野の知識を活かし、個人からの質問相談対応及び各種機関等への助言や技術指導を行った。

ア 学習情報センターでの相談対応

(ア) 質問相談件数

標本同定 54件/写真同定 23件/その他 69件 合計 146件

(イ) 回答における資料提示

図書 58件/標本資料 8件/展示物 5件

4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等

(1) 職場体験

月日	学校名	日数	人数	担当課科(職員)
5月14日(木)～15日(金)	千葉市立稲浜中学校	2日	1人	動物学研究科(萩野、宮)
5月21日(木)～22日(金)	千葉市立みつわ台中学校	2日	3人	生態学・環境研究科(林紀)

月日	学校名	日数	人数	担当課科（職員）
5月27日（水）～28日（木）	千葉市立大宮中学校	2日	2人	動物学研究科（駒井、下稲葉）
6月17日（水）～18日（木）	千葉市立千草台中学校	2日	2人	植物学研究科（斎木）
6月17日（水）～18日（木）	千葉市立緑が丘中学校	2日	3人	資料管理研究科（斉藤、友田）
6月23日（火）～24日（水）	千葉市立星久喜中学校	2日	3人	地学研究科（高橋、八木）
8月5日（水）～6日（木）	千葉県立千葉中学校	2日	3人	歴史学研究科（田邊）
9月10日（木）～11日（金）	習志野市立第三中学校	2日	3人	資料管理研究科（斉藤、友田）
10月28日（水）～29日（木）	市川市立第七中学校	2日	3人	教育普及課（安川、水野）
11月5日（木）	習志野市立第二中学校	1日	3人	環境教育研究科（桑原）
11月6日（金）	習志野市立第七中学校	1日	3人	環境教育研究科（桑原）
11月11日（水）～12日（木）	千葉市立磯辺中学校	2日	3人	地学研究科（岡崎）
11月11日（水）～12日（木）	千葉市立葛城中学校	2日	3人	教育普及課（水野）
11月12日（木）～13日（金）	船橋市立宮本中学校	2日	3人	歴史学研究科（田邊）
11月12日（木）～13日（金）	千葉市立土気南中学校	2日	2人	動物学研究科（萩野）
11月18日（水）～19日（木）	千葉市立蘇我中学校	2日	3人	地学研究科（加藤）
11月18日（水）～19日（木）	千葉市立花園中学校	2日	2人	生態学・環境研究科（林浩）
11月25日（水）～26日（木）	千葉市立おゆみ野南中学校	2日	3人	植物学研究科（原田）
11月25日（水）～26日（木）	千葉市立緑町中学校	2日	3人	資料管理研究科（斉藤）
11月26日（木）	千葉市立幕張西中学校	1日	3人	教育普及課（水野）
11月26日（木）～27日（金）	千葉市立小中台中学校	2日	3人	生態学・環境研究科（由良）
11月26日（木）～27日（金）	四街道市立四街道西中学校	2日	3人	歴史学研究科（田邊）
11月26日（木）～27日（金）	千葉市立幸町第二中学校	2日	3人	環境教育研究科（倉西）
11月26日（木）～27日（金）	市原市立八幡中学校	2日	3人	教育普及課（水野）
12月1日（火）	千葉市立有吉中学校	2日	3人	教育普及課（大庭、水野）
合計	25校	47日	69人	

(2) インターンシップ

月日	学校名	日数	人数	担当課科（職員）
7月11日（土）～20日（月・祝）	中央大学 東京家政学院大学	2日	2人	企画調整課（伊左治）
7月19日（日）～26日（日）	千葉県立松戸高等学校 千葉県立一宮商業高等学校	4日	2人	生態学・環境研究科（林浩）
7月20日（月・祝）～24日（金）	国際基督教大学	5日	1人	資料管理研究科（友田）
8月1日（土）～9日（日）	千葉県立姉崎高等学校 千葉県立市原八幡高等学校	4日	3人	生態学・環境研究科（林浩）
8月2日（日）～30日（日）	二松学舎大学 千葉科学大学 中央大学 東京家政学院大学 昭和女子大学	24日	6人	企画調整課、教育普及課
8月15日（土）～23日（日）	千葉県立市原八幡高等学校 千葉県立千葉高等学校	4日	2人	生態学・環境研究科（林浩）
9月1日（火）～15日（火）	東邦大学	12日	1人	教育普及課（大庭）
9月5日（土）～19日（土）	昭和女子大学 東京家政学院大学 千葉科学大学	3日	3人	企画調整課（伊左治）
9月13日（日）～18日（金）	千葉大学文学部	5日	1人	資料管理研究科（友田）
合計	13校	63日	21人	

(3) 博物館実習

実習期間 平成27年7月30日（木）～8月7日（金）〔9日間〕

受入校 15校21人

清泉女子大学（1人）、神奈川大学（1人）、城西国際大学（1人）、川村学園女子大学（1人）、日本女子大学（1人）、東京農業大学（3人）、昭和女子大学（1人）、茨城大学（1人）、東京情報大学（3人）、駒澤大学（1人）、千葉大学（3人）、成城大学（1人）、東海大学（1人）、大正大学（1人）、東京成徳大学（1人）

カリキュラム 7月30日（木） 開講式、常設展示・企画展・収蔵庫・生態園等の見学

7月31日（金） 班別実習（各担当科対応）

8月1日（土） 班別実習（各担当科対応）

8月2日（日） 班別実習（各担当科対応）

8月3日（月） 自宅研修

8月4日（火） 資料収集・昆虫標本作製（斉藤）

8月5日（水） 講義「教育普及課業務について」（糠谷）、化石レプリカ作成（加藤）、企画展示の企画から運営まで（新）

8月6日（木） 模擬ミュージアムトーク

8月7日(金) 模擬ミュージアムトーク反省会、中央博調査隊シュミレーション、講義「博物館の現状と課題」(新)、閉講式、交流会

(4) 教員研修
館主催

月日	事業名	場所	担当者等	参加者数
7月29日(水)	教員のための博物館利用研修会	講堂、展示室	安川裕樹 (教育普及課主任 上席研究員)	22人
8月5日(水)	中央博物館活用研究会①	研修室、展示室	新和宏 (自然誌・歴史研究部長) 内田龍哉 (主席研究員兼歴史学研究科長)	6人
11月8日(日)	中央博物館活用研究会②	研修室、展示室	安川裕樹 (教育普及課主任 上席研究員)	2人
2月6日(土)	中央博物館活用研究会③	研修室ほか	安川裕樹 (教育普及課主任 上席研究員)	6人

館主催以外

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
6月18日(木)	浦安市教育研究会理科部会研修会 (浦安市教育研究会)	「海洋」展示室 第5収蔵庫	桑原和之 (環境教育研究科長) 駒井智幸 (動物学研究科主任 上席研究員)	26人
7月1日(水)	八千代市理科研究部研修会 (八千代市教育研究会)	研修室	斎木健一 (植物学研究科主任 上席研究員)	38人
7月23日(木)	千葉市幼稚園協会夏季研修会第3 分科会(千葉市幼稚園協会)	講堂	林浩二 (生態学・環境研究科主任 上席研究員)	70人
7月28日(火)	佐倉市・酒々井町教員研修(佐倉 市教育委員会、酒々井町教育委員 会)	研修室、展示室	斎木健一 (植物学研究科主任 上席研究員)	24人
7月29日(水)	印旛地区教育研究会第二部会夏季 理科実技研修会 (印旛地区教育研究会)	研修室ほか	水野大樹 (教育普及課研究員)	16人
7月29日(水)	フォローアップⅠ研修 (市原市立千種中学校、国分寺台 中学校、若葉中学校)	講堂ほか	安川裕樹 (教育普及課主任 上席研究員)	4人
7月31日(金)	君津市スクールミュージアム (君津市教育委員会)	君津市立小櫃小学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任 上席研究員)	14人
8月4日(火)	教員研修ー植物の野外観察、授業 案ー(千葉市教育センター)	千葉市少年自然の家	林浩二 (生態学・環境研究科主任 上席研究員) 山本伸子 (生態学・環境研究科研究員)	29人
8月4日(火) ～7日(金)	10年経験者研修① (習志野市立実花小学校、市原市 立八幡小学校、四街道市立大日小 学校、長生村立八積小学校)	展示室、生態園	斎木健一 (植物学研究科主任 上席研究員) 内田龍哉 (主席研究員兼歴史学研究科長) 駒井智幸 (動物学研究科主任 上席研究員)	4人
8月7日(金) ～11日(火)	10年経験者研修② (八千代市立村上小学校、木更津 市立畑沢小学校、市原市立志津小 学校)	展示室、収蔵庫	斎木健一 (植物学研究科主任 上席研究員) 桑原和之 (環境教育研究科長) 水野大樹 (教育普及課研究員)	3人
8月19日(水)	千葉市教育研究会中学校理科部会 (千葉市教育研究会)	講堂 「生物の分類」展示室	水野大樹 (教育普及課研究員)	108人
8月20日(木)	授業に役立つ生物多様性研修 (千葉県総合教育センター)	研修室	栗田隆気 (動物学研究科研究員) 村田明久 (動物学研究科 上席研究員) 御巫由紀 (植物学研究科主任 上席研究員)	15人
8月28日(金) ～29日(土)	10年経験者研修③ 四街道市立四街道北中学校	「房総の地学」展示室ほか	高橋直樹 (地学研究科主任 上席研究員)	1人
9月3日(木)	君津市スクールミュージアム (君津市教育委員会)	君津市立八重原小学校	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任 上席研究員)	20人
10月22日(木)	フォローアップ研修Ⅱ 千葉県立磯部高等学校	研修室、生態園	安川裕樹 (教育普及課主任 上席研究員)	3人
12月3日(木)	フォローアップ研修Ⅰ (市原市立八幡中学校)	館内	安川裕樹 (教育普及課主任 上席研究員)	1人

5 市民参画

(1) ボランティア

ア ボランティアの受入れ

名称	登録者数	延べ活動日数	活動内容
展示室ボランティア	27人	223日	常設展示室での展示解説、案内所及び体験 学習室での学習サポート
生態園パートナー	11人	72日	生態園での自然観察のサポート
資料整理ボランティア	47人	218日	博物館資料(岩石、化石、昆虫、貝、哺乳 類、植物、菌類、地衣類、図書)の整理・ 保存のサポート
講座・観察会・イベントボランティア	26人	42日	当館で開催する講座や観察会、イベントの 運営サポート
自然誌調査研究ボランティア	1人	2日	重点調査のサポート

名称	登録者数	延べ活動日数	活動内容
房総の山の観察会サポーター	5人	12日	「房総の山のフィールド・ミュージアム」での観察会のサポート
「おばあちゃんの畑」プロジェクト活動支援パートナー	7人	5日	「おばあちゃんの畑」プロジェクト活動のサポート
合計	124人	574日	

イ ボランティア研修

月日	研修名	講師	場所	参加者数
6月10日(水)	生態園トピックス展解説	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	3人
6月11日(木)	生態園トピックス展解説	桑原和之(環境教育研究科長)	生態園オリエンテーションハウス	5人
7月1日(水)	生態園トピックス展解説 図書室利用ガイダンス	桑原和之(環境教育研究科長) 友田暁子(資料管理研究科主任上席研究員)	生態園オリエンテーションハウス 図書室	3人
10月24日(土)	ボランティア意見交換会	—	会議室(ほか)	31人
11月18日(水)	秋の展示、トピックス展解説	林紀男(生態学・環境研究科主任上席研究員) 斎藤明子(主簿研究員兼資料管理研究科長)	第1企画展示室 第2企画展示室	17人
11月19日(木)	トピックス展解説 図書室利用ガイダンス	山本伸子(生態学・環境研究科研究員) 友田暁子(資料管理研究科主任上席研究員)	生態園オリエンテーションハウス 図書室	3人

(2) 中央博サークル
ひすいの会(21人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
4月3日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	8人
4月10日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	13人
4月17日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	7人
4月24日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
5月1日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	10人
5月8日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	9人
5月15日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
5月22日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
5月29日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
6月5日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	14人
6月11日(木)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	10人
6月19日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	15人
6月26日(金)	岩石勉強会(サンプル採集会)	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	君津市	11人
7月2日(木)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
7月9日(木)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	13人
7月17日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	13人
7月24日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
7月31日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	8人
8月21日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
8月28日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	9人
9月4日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
9月9日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	9人
9月18日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
9月25日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	13人
10月7日(水)	岩石勉強会(サンプル採集会)	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	群馬県	7人
10月8日(木)	岩石勉強会(サンプル採集会)	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	群馬県	7人
10月16日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	9人
10月23日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	10人
10月30日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
11月3日(火・祝)	自然誌フェスタ千葉出展	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	1階ホール	124人
11月4日(水)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	7人
11月13日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	8人
11月20日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	10人
11月25日(水)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	6人
12月4日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	8人
12月11日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	9人
12月18日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	13人
1月8日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
1月15日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
1月22日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	14人

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
1月29日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
2月5日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
2月12日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	12人
2月19日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	11人
2月26日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	13人
3月4日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	10人
3月11日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	9人
3月18日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	14人
3月25日(金)	岩石勉強会	高橋直樹(地学研究科主任上席研究員)	研修室	10人

親子科学クラブ(10人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
4月4日(土)	第1回研修会	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	市原市	5人
5月16日(土)	第2回研修会	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	会議室	6人
5月16日(土)	葉っぱの顔をくらべてみよう	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	生態園	3人
6月9日(火)	第3回研修会	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	会議室	4人
7月4日(土)	第4回研修会(えんぴつオルガン)	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	会議室	8人
8月6日(木)	よくあがるシンプル風をつくろう	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	1階ホール	18人
8月7日(金)	手作りオモチャで あ・そ・ぼ!	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	1階ホール	21人
8月8日(土)	えんぴつオルガンをつくろう	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	会議室	23人
10月11日(日)	第5回研修会	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	会議室	5人
11月22日(日)	幹事会	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	会議室	3人
11月28日(土)	全員会議	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	会議室	5人
3月13日(日)	第6回研修会	宮野伸也(生態学・環境研究科主任上席研究員)	会議室	6人

地学同好会(52人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
4月18日(土)	収蔵庫見学	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長)	第5収蔵庫ほか	18人
11月28日(土)	「世界一行きたい科学広場in浦安」	加藤久佳(地学研究科主任上席研究員)	東海大学付属浦安高等学校中等部	102人
12月5日(土)	秩父観察会	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究科長) 加藤久佳(地学研究科主任上席研究員)	秩父市	10人

コケサークル(蘚苔類)(33人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
4月25日(土)	蘚苔類観察会	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	千葉市泉自然公園	14人
2月7日(日)	蘚苔類観察会「九十九里の蘚苔類」	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	九十九里町ほか	15人
3月5日(土)	蘚苔類研修会	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	研修室	14人
3月6日(日)	蘚苔類研修会	古木達郎(主席研究員兼植物学研究科長)	研修室	14人

コケサークル(地衣類)(14人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
4月21日(火)	地衣類第1回観察会	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	館山市城山公園	6人
10月25日(日)	地衣類第2回観察会	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	千葉県立笠森鶴舞自然公園ほか	8人
12月6日(日)	地衣類第3回観察会	原田浩(植物学研究科主任上席研究員)	佐倉城址公園	8人

歴史サークル(31人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
4月23日(木)	4月例会	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	研修室(ほか)	18人
5月28日(木)	5月例会(遺跡見学会)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	市原市	12人
6月25日(木)	6月例会(博物館見学会)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	千葉市	14人
7月24日(金)	7月例会(企画展関連勉強会)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	会議室	16人
8月28日(金)	8月例会(古文書講座)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	会議室	12人
10月1日(木)	9月例会(伊能忠敬記念館訪問)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	香取市	7人
11月7日(土)	11月例会	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	大多喜城分館	10人
12月24日(木)	12月例会(古文書講座)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	研修室	16人

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
1月28日(木)	1月例会(研究報告会)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	研修室	16人
2月25日(木)	2月例会(会員研究発表会)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	研修室	19人
3月24日(木)	3月例会(古文書講座)	豊川公裕(歴史学研究科主任上席研究員)	研修室	16人

生き物サークル(39人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
5月23日(土)	青葉の森の虫さがし	斉藤明子(主任研究員兼資料管理研究科長)	千葉県立青葉の森公園	16人
7月7日(火)	両生爬虫類に関するお話	栗田隆気(動物学研究科研究員)	研修室	21人
12月1日(火)	私のミャンマーとその虫たち	倉西良一(環境教育研究科主任上席研究員)	研修室	20人

もりたん(57人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
6月19日(金)	第1回観察会	大野啓一(分館海の博物館分館長)	長野県佐久穂町	15人
1月27日(水)	研修会	大野啓一(分館海の博物館分館長)	研修室ほか	20人

海藻倶楽部(17人)

月日	タイトル	担当者・講師	場所	参加者数
7月12日(日)	講座「海藻の押し葉づくり講座」	宮田昌彦(生態学・環境研究科主任上席研究員)	研修室	24人
9月13日(日)	講座「海藻標本庫見学会」	宮田昌彦(生態学・環境研究科主任上席研究員)	研修室	13人

第2 大利根分館

1 展示観覧支援

(1) 展示解説

ア 企画展「母の祈りー利根川下流域の女人信仰ー」関連行事

月日	タイトル	講師等	場所	参加者数
6月7日(日)	企画展解説	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	展示室	28人
6月21日(日)	企画展解説	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	展示室	14人

2 講座・観察会等の開催

(1) 講座「水郷の歴史と自然」

月日	タイトル	講師等	場所	参加者数
4月5日(日)	春に見られる水郷の野鳥	桑原和之(環境教育研究科長)	集会室	3人
6月6日(土)	間引き絵馬が語るもの	萩原法子(元文化庁文化審議会専門員)	集会室	83人
6月27日(土)	利根川下流域の犬供養	菊池健策(元文化庁主任文化財調査官)	集会室	73人
7月25日(土)	収蔵室からお中元~これって何?~	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	集会室	2人
10月10日(土)	香取海	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	集会室	41人
3月5日(土)	民俗調査隊・いきもの調査隊調査報告	水郷民俗調査隊参加者、いきもの調査隊参加者	会議室	7人

(2) 体験講座

月日	タイトル	講師等	場所	参加者数
5月2日(土)	かわいいカモを作ろう	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	集会室	13人
5月3日(日・祝)	かわいいカモを作ろう	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	集会室	22人
5月4日(月・祝)	手がた足がたをとろう	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	集会室	20人
5月5日(火・祝)	手がた足がたをとろう	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	集会室	27人
5月6日(水・休)	手がた足がたをとろう	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	集会室	26人
7月19日(日)	まが玉作り	千葉県教育庁文化財課職員	集会室	17人
7月20日(月・祝)	まが玉作り	千葉県教育庁文化財課職員	集会室	33人
8月1日(土)	ザリガニ釣り	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	自然観察園	5人
8月2日(日)	ザリガニ釣り	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	自然観察園	9人
8月8日(土)	砂の中のたからものをさがそうー顕微鏡にトライー	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	集会室	34人
8月9日(日)	砂の中のたからものをさがそうー顕微鏡にトライー	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	集会室	18人

月日	タイトル	講師等	場所	参加者数
8月22日(土)	気分は武将	高橋寛(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	15人
8月23日(日)	気分は武将	高橋寛(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	9人
8月29日(土)	かわいいカモを作ろう	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	9人
8月30日(日)	かわいいカモを作ろう	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	31人
9月20日(日)	かざぐるまをつくろう	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	1人
9月21日(月・祝)	かざぐるまをつくろう	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	6人
9月22日(水・休)	かざぐるまをつくろう	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	4人
9月23日(木・祝)	かざぐるまをつくろう	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	0人
3月5日(土)	宮中伝統装束の試着	高橋寛(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	19人
3月6日(日)	宮中伝統装束の試着	高橋寛(大利根分館主任・上席研究員)	集会室	22人

(3) イベント・特別企画

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
6月22日(月)	昭和の名車大集合プレ展示	—	前庭	131人
11月3日(水・祝)	昭和の名車大集合IV	—	前庭、駐車場	2,819人

3 川のフィールドミュージアム事業

利根川下流周辺地域の歴史や文化、自然について、参加者と現地調査等を実施し、その成果を発表した。発表内容は、「たかつぼ通信」に掲載した。

水郷民俗調査隊

月日	参加者	内容	参加者数
6月10日(水)	香取市立新島中学校生徒	民俗調査のための勉強会	21人
7月7日(火)	香取市立新島中学校生徒	水郷のくらし聞き取り調査会	24人
10月3日(土)	水郷民俗調査隊参加者	民俗調査のための勉強会	3人
10月25日(日)	水郷民俗調査隊参加者	水郷のくらし聞き取り調査	8人

いきもの調査隊

月日	参加者	内容	参加者数
4月5日(日)	いきもの調査隊参加者	水郷地域の水鳥の観察会	1人
3月5日(土)	いきもの調査隊参加者	観察会、報告会	7人

4 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

小学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
9月15日(火)	我孫子市立我孫子第三小学校 (4年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任・上席研究員)	145人
9月16日(水)	我孫子市立高野山小学校 (4年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	121人
10月28日(水)	多古町立中村小学校 (4年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任・上席研究員)	25人
11月20日(金)	山武市立大富小学校 (4年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	20人
11月24日(火)	匝瑳市立平和小学校 (4年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任・上席研究員)	35人
12月2日(水)	香取市立八都第二小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	11人
12月10日(木)	潮来市立津知小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任・上席研究員)	36人
1月13日(水)	旭市立万歳小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任・上席研究員)	17人
1月15日(金)	香取市立新島小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	19人
1月15日(金)	匝瑳市立匝瑳小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任・上席研究員)	10人
1月15日(金)	匝瑳市立吉田小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	5人
1月19日(火)	潮来市立日の出小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	32人
1月20日(水)	潮来市立日の出小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任・上席研究員)	30人

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
1月21日(木)	神崎町立神崎小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	36人
1月22日(金)	香取市立山倉小学校 (4年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	10人
1月22日(金)	東庄町立橘小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	22人
1月26日(火)	旭市立矢指小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	41人
1月27日(水)	旭市立櫻鳴小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	63人
1月27日(水)	東庄町立笹川小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	58人
1月28日(木)	香取市立竟成小学校 (3年生校外学習)	展示室	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	29人
1月29日(金)	多古町立多古第一小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	32人
1月29日(金)	多古町立多古第二小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	13人
2月2日(火)	香取市立第一山倉小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	13人
2月2日(火)	潮来市立大生原小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	15人
2月3日(水)	香取市立山倉小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	20人
2月9日(火)	銚子市立高神小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	23人
2月12日(金)	神崎町立米沢小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	8人
2月18日(木)	香取市立北佐原小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	10人
2月19日(金)	香取市立府馬小学校 (3年生校外学習)	展示室	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	13人
2月24日(水)	東庄町立石出小学校 (3年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	21人
2月24日(水)	香取市立神南小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	20人
3月2日(水)	東庄町立神代小学校 (3年生校外学習)	展示室	豊田佳伸(大利根分館主任上席研究員)	20人

中学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
5月19日(火)	香取市立新島中学校 (1年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	20人

高等学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
11月27日(金)	千葉県立銚子商業高等学校 (2年生校外学習)	展示室	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	24人

出前授業「古い道具とむかしのくらし」(学習キットの貸出による出前展示に合わせて授業を実施)

月日	学校名(学年)	場所	担当者等	参加者数
10月29日(木)	千葉大学附属小学校(3年生)	千葉大学附属小学校	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	105人
11月6日(金)	市川市立二俣小学校(3年生)	市川市立二俣小学校	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	62人
11月13日(金)	旭市立富浦小学校(3年生)	旭市立富浦小学校	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	24人
1月13日(水)	柏市立増尾西小学校(3年生)	柏市立増尾西小学校	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	95人
1月20日(水)	市川市立妙典小学校(3年生)	市川市立妙典小学校	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	115人
1月26日(火)	潮来市立潮来小学校(3年生)	潮来市立潮来小学校	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	45人
2月3日(水)	柏市立柏の葉小学校(3年生)	柏市立柏の葉小学校	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	78人
2月5日(金)	成田市立公津の杜小学校(3年生)	成田市立公津の杜小学校	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	146人
2月9日(火)	柏市立藤心小学校(3年生)	柏市立藤心小学校	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	82人
2月10日(水)	市川市立南新浜小学校(3年生)	市川市立南新浜小学校	高橋覚(大利根分館主任上席研究員)	99人
2月15日(月)	印西市立滝野小学校(3年生)	印西市立滝野小学校	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	63人
2月16日(火)	日出学園小学校(3年生)	日出学園小学校	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	133人
2月22日(月)	市川市立塩焼小学校(3年生)	市川市立塩焼小学校	榎美香(大利根分館主任上席研究員)	134人

月日	学校名(学年)	場所	担当者等	参加者数
2月23日(火)	柏市立土南部小学校(3年生)	柏市立土南部小学校	高橋 覚 (大利根分館主任・上席研究員)	125人
2月25日(木)	白井市立池の上小学校(3年生)	白井市立池の上小学校	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	64人
2月29日(月)	成田市立前林小学校(3年生)	成田市立前林小学校	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	12人
3月1日(火)	八街市立実住小学校(3年生)	八街市立実住小学校	高橋 覚 (大利根分館主任・上席研究員)	129人
3月7日(月)	香取市立小見川中央小学校(3年生)	香取市立小見川中央小学校	高橋 覚 (大利根分館主任・上席研究員)	87人
3月11日(金)	市川市立福栄小学校(3年生)	市川市立福栄小学校	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	44人

(2) 団体・機関等への支援

ア 講座等講師(館内)

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
6月6日(土)	企画展解説 (佐原中央公民館郷土学習講座)	展示室	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	32人
6月6日(土)	企画展解説 (木更津歴史愛好会)	展示室	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	28人
6月9日(火)	企画展解説 (東庄町社会福祉協議会笹川支部)	展示室	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	32人
6月10日(水)	企画展解説 (成田市商工会女性部)	展示室	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	21人
6月10日(水)	企画展解説 (佐倉・八街商工会女性部)	展示室	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	22人
6月11日(木)	企画展解説 (柏古文書研究会)	展示室	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	22人
6月19日(金)	企画展解説 (いすみ市大原公民館)	展示室	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	26人
10月10日(土)	常設展解説 (新島地区まちづくり協議会)	展示室	豊田佳伸 (大利根分館主任・上席研究員)	35人
11月13日(金)	常設展解説(学習キット利用) (ひたちなか市文化財協会)	展示室	高橋 覚 (大利根分館主任・上席研究員)	28人
12月4日(金)	常設展解説(学習キット利用) (大野農機株)	展示室	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	25人
12月12日(土)	常設展解説(学習キット利用) (香取市佐原中央公民館)	展示室	豊田佳伸 (大利根分館主任・上席研究員)	24人
12月16日(水)	常設展解説(学習キット利用) (NHK文化センター千葉)	展示室	豊田佳伸 (大利根分館主任・上席研究員)	23人
2月12日(金)	「香取海」に関する講義 (香取発掘遺産の旅)	展示室	豊田佳伸 (大利根分館主任・上席研究員)	33人

イ 講座等講師(館外)

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
11月18日(水)	文化財管理指導講習会 (千葉県教育庁文化財課)	千葉県立美術館	高橋 覚 (大利根分館主任・上席研究員)	90人
12月1日(火)	講演会「英雄・怨霊 平将門一史 実と伝説の系譜」(市川老壮塾)	市川市中央公民館	榎美香 (大利根分館主任・上席研究員)	45人

ウ 学会・研究会等の開催

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
4月5日(日)	第169回千葉市野鳥の会談話会 (千葉市野鳥の会)	大利根分館	桑原和之 (環境教育研究科長)	3人
3月6日(日)	第177回千葉市野鳥の会談話会 (千葉市野鳥の会)	大利根分館	桑原和之 (環境教育研究科長)	8人

第3 大多喜城分館

1 展示観覧支援

(1) 展示解説

ア ミュージアムトーク

(ア) 個人入館者向け展示解説

個人入館者に対して、企画展・収蔵作品展・特別公開Ⅰの解説を22回(延べ参加者数909人)を行った。

(イ) 団体向け展示解説(学校団体・その他の団体)

学校団体に対して、企画展・収蔵作品展・特別公開Ⅰの解説を26回(延べ参加者数1,115人)を行ったほか、学校団体以外の団体に対して、企画展・収蔵作品展・特別公開Ⅰの解説を19回(延べ参加者数676人)を行った。

2 講座・観覧会等の開催

(1) 博物館セミナー「大多喜を学ぶ」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
8月15日(土)	本物の化石にさわろう in 大多喜	伊左治鎮司(企画調整課主任・上席研究員)	研修館	259人
10月8日(木)	きのご観察会	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)	研修館ほか	6人
10月10日(土)	大多喜城下を歩く	福原宣之(前大多喜城分館職員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	大多喜城分館、大多喜町	8人
11月14日(土)	中世の甲冑の制作	豊田勝彦(甲冑制作者)	研修館	20人
12月17日(木)	古文書講座	高橋寛(大和根分館主任・上席研究員)	研修館	12人
1月14日(木)	古文書講座	尾崎晃(千葉県立関宿城博物館主任・上席研究員)	研修館	12人
2月18日(木)	古文書講座	高橋寛(大和根分館主任・上席研究員)	研修館	13人

(2) 体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月5日(火・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	研修館	67人
6月15日(月)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	研修館	46人
11月3日(火・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	研修館	60人
2月11日(木・祝)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	研修館	43人
3月6日(日)	甲冑・小袖・袴の試着	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	研修館	32人

(3) 企画展「甲冑とその時代」関連行事

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
10月23日(金) ～12月6日(日)	作品展示等「手づくり甲冑の展示、試着」	大多喜城手づくり甲冑会	1階ホール	—
11月8日(日)	講演会「当世具足の出現」	宇田川武久(国立歴史民俗博物館名誉教授)	研修館	20人
11月15日(日)	舞踊	酒井孝子(坂東流京舞会)	研修館	36人
11月21日(土)	お茶席	千葉県立大多喜高等学校茶道部	研修館	95人
11月23日(月・祝)	甲冑試着体験「他館の甲冑も着てみよう」	平塚憲一(君津市立久留里城址資料館学芸員) 高橋裕貴(君津市立久留里城址資料館学芸員)	研修館	50人

(4) イベント・特別企画

ア 大多喜お城まつり関連行事

月日	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
9月26日(土)	甲冑・小袖・袴の試着体験	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	研修館	17人

3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

小学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
5月14日(木)	目黒区立東根小学校 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	111人
5月15日(金)	いすみ市教育委員会 (展示解説・試着体験) ※ワイスコンシン州ウオバン中学校(アメリカ)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	24人
6月3日(水)	目黒区立月光原小学校 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	34人

月日	学校名（事業名）	場所	担当者名	延べ参加者数
6月10日（水）	目黒区立宮前小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 八木令子（地学研究科主任上席研究員） 原田浩（植物学研究科主任上席研究員） ボランティア	70人
6月11日（木）	いすみ市立国吉中学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 萩野康則（動物学研究科主任上席研究員） 三浦和信（歴史学研究科主任上席研究員） ボランティア	65人
6月11日（木）	目黒区立八雲小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 萩野康則（動物学研究科主任上席研究員） 三浦和信（歴史学研究科主任上席研究員） ボランティア	60人
6月12日（金）	大多喜町特別支援・森学級 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） ボランティア	21人
6月19日（金）	目黒区立上目黒小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 新和宏（自然誌・歴史研究部長） 斉藤明子（主席研究員兼資料管理研究科長） ボランティア	41人
6月24日（水）	いすみ市立中川小学校 （大多喜水道の歴史）	展示室	一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員）	36人
7月3日（金）	目黒区立菅刈小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 駒井智幸（動物学研究科主任上席研究員） ボランティア	44人
7月3日（金）	目黒区立烏森小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 加藤久佳（地学研究科主任上席研究員） 天野誠（植物学研究科主任上席研究員） ボランティア	49人
7月9日（木）	目黒区立原町小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 中村英美（庶務課主任任用員） ボランティア	42人
7月10日（金）	目黒区立向原小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 下稲葉さやか（動物学研究科研究員） 友田暁子（資料管理研究科主任上席研究員） ボランティア	48人
7月15日（水）	目黒区立緑ヶ丘小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 内田龍哉（主席研究員兼歴史学研究科長） 田邊由美子（歴史学研究科主任上席研究員） ボランティア	44人
9月3日（木）	目黒区立田道小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 駒井智幸（動物学研究科主任上席研究員） ボランティア	41人
9月9日（水）	大多喜町立西小学校 （大多喜城の歴史）	展示室	村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員）	13人
9月17日（木）	目黒区立中根小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 高橋直樹（地学研究科主任上席研究員） 齋木健一（植物学研究科主任上席研究員） ボランティア	100人
9月29日（火）	目黒区立碑小学校 （展示解説・試着体験）	展示室、研修館	地引尚幸（大多喜城分館主席研究員） 一場郁夫（大多喜城分館主任上席研究員） 村田憲一（大多喜城分館主任上席研究員） 中村英美（庶務課主任任用員） 駒井智幸（動物学研究科主任上席研究員） ボランティア	107人

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
10月14日(水)	長生村立一松小学校特別支援学級 (大多喜城の歴史)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任 主席研究員)	12人
10月16日(金)	白子町立関小学校 (大多喜城の歴史)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任 主席研究員)	17人
11月12日(木)	長南町立豊栄小学校 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) 村田憲一(大多喜城分館主任 主席研究員) ボランティア	11人
11月18日(水)	勝浦市立郁文小学校 (大多喜城の歴史)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任 主席研究員) ボランティア	13人
12月1日(火)	千葉市立磯辺第三小学校 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任 主席研究員) ボランティア	36人
12月3日(木)	千葉市立磯辺第三小学校 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	34人

中学校

月日	タイトル	場所	担当者等	延べ参加者数
6月11日(木)	いすみ市立国吉中学校 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任 主席研究員) ボランティア	65人
8月6日(木)	大多喜町立西中学校 (大多喜城の歴史)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	10人
11月11日(水)	大多喜町立西中学校 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任 主席研究員)	9人

高等学校

月日	タイトル	場所	担当者等	延べ参加者数
11月13日(金)	千葉県立大多喜高等学校 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	25人
12月3日(木)	千葉県立大多喜高等学校 (大多喜城の歴史)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) ボランティア	42人
1月14日(木)	千葉県立大多喜高等学校 (大多喜城の歴史)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) ボランティア	42人

特別支援学校

月日	タイトル	場所	担当者等	延べ参加者数
2月19日(金)	千葉県立夷隅特別支援学校 (大多喜城の歴史)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	12人

大学

月日	タイトル	場所	担当者等	延べ参加者数
5月31日(日)	城西国際大学国際教育センター (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) ボランティア	18人
5月31日(日)	東京成徳大学 (大多喜城の歴史)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任 主席研究員)	11人
9月2日(水)	川村学園女子大学 (展示解説・試着体験)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任 主席研究員) 新和宏(自然誌・歴史研究部長) ボランティア	17人
2月27日(土)	国士舘大学国史学研究会 (大多喜城の歴史)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任 主席研究員)	25人

出前授業「甲冑の試着と解説」(小学校)

月日	学校名(学年)	場所	担当者等	参加者数
6月24日(水)	千葉市立鶴沢小学校(6年生)	千葉市立鶴沢小学校	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	72人
6月25日(木)	市原市立寺谷小学校(6年生)	市原市立寺谷小学校	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	30人
6月26日(金)	市原市立菊間小学校(6年生)	市原市立菊間小学校	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	70人
9月10日(木)	市原市立市西小学校(6年生)	市原市立市西小学校	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	43人
12月2日(水)	市原市立海上小学校(6年生)	市原市立海上小学校	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	11人

出前授業「甲冑の試着と解説」(大学)

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
11月1日(日)	三育学院大学	三育学院大学	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	250人

(2) 団体・機関等への支援

ア 開催支援

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
9月27日(日)	大多喜お城まつり (お城まつり実行委員会)	前庭、研修館ほか	—	640人

イ 講座等講師(館内)

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
4月2日(木)	大多喜城の歴史 (芙蓉ミオファミリア)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	9人
4月2日(木)	大多喜城の歴史 (いきがい大学史跡クラブ)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	34人
4月3日(金)	大多喜城の歴史(フレッシュタウンゆうゆうくらぶ)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	45人
4月3日(金)	大多喜城の歴史(なづの会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	30人
4月4日(土)	展示解説・試着体験(ニュージランドホームステイ)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	5人
4月8日(水)	大多喜城の歴史 (若松会コーラス部)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	17人
4月16日(木)	大多喜城の歴史 (目黒区教育委員会教育指導課)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	35人
4月28日(火)	大多喜城の歴史(駿和会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	40人
5月8日(金)	大多喜城の歴史(遊友隊)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	42人
5月29日(金)	大多喜城の歴史(虹の会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	28人
5月30日(土)	大多喜城の歴史(あらかわ文化村)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	44人
6月7日(日)	展示解説・試着体験 (田辺ホームステイ)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	5人
6月7日(日)	大多喜城の歴史 (青梅市自治会第6支会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	23人
6月17日(水)	大多喜城の歴史 (クラブツーリズム関西)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	22人
6月18日(木)	大多喜城の歴史(習台さぎすの会)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	51人
6月24日(水)	大多喜城の歴史 (クラブツーリズム関西)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	32人
6月26日(金)	大多喜城の歴史 (羽田文化センター)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	48人
6月28日(日)	大多喜城の歴史 (夷隅地域実行委員会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	33人
7月4日(土)	大多喜城の歴史 (君津市国際交流協会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	24人
7月5日(日)	大多喜城の歴史 (葛城中学校区育成委員会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	35人
7月5日(日)	展示解説・試着体験 (御宿町国際交流)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	7人
7月12日(日)	大多喜城の歴史 (東向島2丁目町会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	40人
7月17日(金)	展示解説・試着体験 (御宿町国際交流)	展示室、研修館	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員) 一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員) ボランティア	16人
7月22日(水)	大多喜城の歴史 (目黒区文教子供委員会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	16人
7月26日(日)	大多喜城の歴史 (小田原の城と緑を考える会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	41人
8月27日(木)	大多喜城の歴史 (かわさき市民フロンティア)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	38人
9月1日(火)	大多喜城の歴史 (天津小湊公民館)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	30人
9月5日(土)	大多喜城の歴史 (布施学校組合立布施小学校PTA)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	61人
9月25日(金)	大多喜城の歴史(新山和楽会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	28人
9月25日(金)	江戸風俗図屏風 (国際青少年研修協会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	7人
9月26日(土)	大多喜城の歴史(名有会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	12人
9月26日(土)	大多喜城の歴史 (大多喜町国際交流一行)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	19人
9月27日(日)	大多喜城の歴史 (駐日メキシコ大使館)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任・上席研究員)	29人

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
10月1日(木)	大多喜城の歴史 (真岡市少年指導委員会)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任上席研究員)	10人
10月6日(火)	大多喜城の歴史 (梅丘2・3丁目町会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	37人
10月8日(木)	大多喜城の歴史(四季の花クラブ)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	32人
10月10日(土)	大多喜城の歴史 (衆議院議員松原仁後援会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	175人
10月16日(金)	大多喜城の歴史 (大多喜町食生活改善協議会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	26人
10月16日(金)	大多喜城の歴史 (世田谷城跡保存会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	32人
10月28日(水)	大多喜城の歴史 (シニア大学岩槻校)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	41人
10月28日(水)	大多喜城の歴史 (西船橋グリーンハイツ長寿会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	33人
10月29日(木)	大多喜城の歴史 (台湾ゴルフツアー)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	20人
11月6日(金)	大多喜城の歴史 (東金市福岡長寿の会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	36人
11月8日(日)	大多喜城の歴史 (東寺尾北部町内会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	52人
11月8日(日)	大多喜城の歴史 (荒川女性団体の会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	37人
11月10日(火)	大多喜城の歴史 (東信同窓連)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	28人
11月15日(日)	大多喜城の歴史 (桜南地区長会視察研修)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	37人
11月17日(火)	大多喜城の歴史 (ツインエルシティシナクラブ)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任上席研究員)	36人
11月17日(火)	大多喜城の歴史(小金井史談会)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任上席研究員)	47人
11月19日(木)	大多喜城の歴史 (桐ヶ丘地区自治会連合会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	26人
11月20日(金)	大多喜城の歴史 (あびこシニアクラブ)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	23人
11月21日(土)	大多喜城の歴史 (鴨川市東条学堂クラブ)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	37人
11月26日(木)	大多喜城の歴史 (川越市文化財保護協会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	40人
11月26日(木)	大多喜城の歴史 (茂原市本納公民館)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	34人
11月27日(金)	大多喜城の歴史 (船橋市三咲公民館)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任上席研究員)	44人
11月27日(金)	大多喜城の歴史 (習志野市民カレッジ)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	19人
11月29日(日)	大多喜城の歴史 (四街道美しが丘3丁目自治会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	58人
11月29日(日)	大多喜城の歴史 (びゅうトラベルサービス)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	38人
12月2日(水)	大多喜城の歴史 (子ども劇場千葉県センター)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	43人
12月3日(木)	大多喜城の歴史(勝浦市・御宿町 退職女性教員一行)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	16人
12月3日(木)	大多喜城の歴史(二俣すばる会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	24人
12月10日(木)	大多喜城の歴史 (大多喜町老人総寿会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	17人
1月7日(木)	大多喜城の歴史 (神奈川区理事研修会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任上席研究員)	25人
1月28日(木)	大多喜城の歴史 (鴨川市立大海公民館)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	24人
1月28日(木)	大多喜城の歴史 (桜川市高齢者クラブ真壁支部)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	24人
1月31日(日)	大多喜城の歴史 (神奈川県建具協同組合青年部)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	9人
2月6日(土)	大多喜城の歴史 (社会福祉協議会萱田支部)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	23人
2月14日(日)	大多喜城の歴史(子母口商栄会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	14人
2月18日(木)	大多喜城の歴史 (Jプレゼンスアカデミー)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主席研究員)	13人

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
2月24日(水)	大多喜城の歴史 (木月一丁目町会役員会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	27人
2月26日(金)	大多喜城の歴史 (市原市姉崎公民館)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任研究員)	32人
3月1日(火)	大多喜城の歴史 (市川歴史カレッジ4期の会)	展示室	村田憲一(大多喜城分館主任・上席研究員)	20人
3月5日(土)	大多喜城の歴史(千代田工業)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	44人
3月9日(水)	大多喜城の歴史(第2稲毛ハイツ 管理組合自治会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任研究員)	42人
3月18日(金)	大多喜城の歴史 (福島ツーリストサービス)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任研究員)	20人
3月21日(月・祝)	大多喜城の歴史(南5ゆうゆう会)	展示室	地引尚幸(大多喜城分館主任研究員)	44人
3月26日(土)	大多喜城の歴史(北習志野FC)	展示室	一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	20人

(ウ) 講座等講師(館外)

月日	事業名(団体名)	場所	担当者等	参加者数
8月12日(水)	甲冑体験(イオン木更津店)	イオン木更津店	地引尚幸(大多喜城分館主任研究員)	250人
6月4日(木)	講座「房総のツジギリ」 (市原市立南総公民館)	市原市立南総公民館	地引尚幸(大多喜城分館主任研究員)	61人
8月9日(日)	講座「地獄絵を語る」 (市原市立南総公民館)	市原市立南総公民館	地引尚幸(大多喜城分館主任研究員)	156人
9月1日(火)	講座「地域の歴史・文化」 (千葉県生涯大学校外房学園)	千葉県生涯大学校外房学園	一場郁夫(大多喜城分館主任・上席研究員)	60人
1月29日(金)	講座「養老川の上総掘り」 (市原市立姉崎公民館)	市原市立姉崎公民館	地引尚幸(大多喜城分館主任研究員)	28人

4 市民参画

(1) ボランティア

ア ボランティアの受入れ

名称	登録者数	延べ活動日数	活動内容
体験教室ボランティア	18人	216日	体験教室「甲冑・小袖・袴の試着」、学習キットを活用した体験学習のサポート

イ ボランティア研修

月日	研修内容	場所	担当者等	参加者数
4月17日(金)	年間予定作成、学習キット試着研修	研修館	地引尚幸	9人
11月18日(水)	企画展示研修、学習キット試着研修、甲冑修繕、梱包用具作成	研修館	地引尚幸	8人

第4 分館海の博物館

1 展示観覧支援

(1) 展示解説

月(回数)	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
4月(34回)	展示室の歩き方	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	312人
5月(22回)	展示室の歩き方	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	216人
6月(27回)	展示室の歩き方	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	215人
7月(37回)	展示室の歩き方	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	399人
8月(61回)	展示室の歩き方	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	774人
9月(26回)	展示室の歩き方	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	210人
10月(23回)	展示室の歩き方	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	188人
11月(24回)	展示室の歩き方	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	289人

月（回数）	タイトル	講師	場所	延べ参加者数
12月（20回）	展示室の歩き方	金子美織（体験学習指導員） 原田佳世子（体験学習指導員）	展示室	167人
1月（26回）	展示室の歩き方	金子美織（体験学習指導員） 原田佳世子（体験学習指導員）	展示室	166人
2月（27回）	展示室の歩き方	金子美織（体験学習指導員） 原田佳世子（体験学習指導員）	展示室	197人
3月（32回）	展示室の歩き方	金子美織（体験学習指導員） 原田佳世子（体験学習指導員）	展示室	305人

2 講座・観察会等の開催

(1) 講座

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
9月6日（日）	房総災害史	本吉正宏（分館海の博物館主任上席研究員） 奥野淳児（分館海の博物館主任上席研究員）	講座実験室	4人
11月1日（日）	深い海に暮らす魚たち	川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員） 奥野淳児（分館海の博物館主任上席研究員）	講座実験室	5人
3月13日（日）	毒のある生きものを利用するエビ やカニ	奥野淳児（分館海の博物館主任上席研究員） 立川浩之（分館海の博物館主任上席研究員）	講座実験室	9人

(2) 観察会

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月19日（日）	ウミウシを観察しよう	立川浩之（分館海の博物館主任上席研究員） 奥野淳児（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	22人
5月5日（水・祝）	親子で磯の生きものを探そう その1	川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員） 柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	22人
5月6日（水・祝）	親子で磯の生きものを探そう その2	乃一哲久（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	14人
5月17日（日）	磯でエビ・カニを観察しよう	奥野淳児（分館海の博物館主任上席研究員） 本吉正宏（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	10人
6月6日（土）	磯にすむへんな生きものウォッチ	奥野淳児（分館海の博物館主任上席研究員） 菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	13人
6月15日（月）	はじめての磯あそび	乃一哲久（分館海の博物館主任上席研究員） 菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	13人
7月18日（土）	夷隅川の干潟でカニを観察しよう	柳研介（分館海の博物館主任上席研究員） 奥野淳児（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	11人
8月8日（土）	水中メガネで海の生きものを観察 しよう	柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	21人
11月3日（水・祝）	海の博物館周辺の戦争遺跡を訪れ よう	本吉正宏（分館海の博物館主任上席研究員） 乃一哲久（分館海の博物館主任上席研究員）	博物館周辺	10人
3月12日（土）	海藻を観察しよう	菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員） 川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員）	博物館周辺	9人

(3) フィールドトリップ

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月5日（日）	磯・いそ探検隊1	菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員） 川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	17人
5月4日（月・休）	磯・いそ探検隊2-3	川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員） 菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	60人
6月20日（土）	磯・いそ探検隊4	奥野淳児（分館海の博物館主任上席研究員） 柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	6人
8月1日（土）	磯・いそ探検隊5	柳研介（分館海の博物館主任上席研究員） 乃一哲久（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	21人
8月2日（日）	磯・いそ探検隊6	立川浩之（分館海の博物館主任上席研究員） 本吉正宏（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	20人
8月14日（金）	磯・いそ探検隊7	乃一哲久（分館海の博物館主任上席研究員） 立川浩之（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	27人
8月29日（土）	磯・いそ探検隊8	乃一哲久（分館海の博物館主任上席研究員） 川瀬裕司（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	32人
8月30日（日）	磯・いそ探検隊9	柳研介（分館海の博物館主任上席研究員） 菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	17人
3月27日（日）	磯・いそ探検隊10	菊地則雄（分館海の博物館主任上席研究員） 柳研介（分館海の博物館主任上席研究員）	館前の磯	20人

(4) タッチプール

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
7月20日(月・祝)	タッチプール1-4	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員) 本吉正宏(分館海の博物館主任研究員)	タッチプール	77人
8月13日(木)	タッチプール5-8	川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員) 柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	飼育室	70人
8月15日(土)	タッチプール9-12	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員) 菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	飼育室	76人
8月16日(日)	タッチプール13-16	奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員) 本吉正宏(分館海の博物館主任研究員)	飼育室	68人

(5) バックヤードツアー

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月3日(日・祝)	博物館探検隊1	本吉正宏(分館海の博物館主任研究員) 立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	32人
9月21日(月・祝)	博物館探検隊2	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員) 川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員)	展示室、飼育室、標本処理室、大型標本収蔵庫	40人

(6) みんなで工作

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月2日(土)	コーラルプリントをしよう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	講座実験室	24人
7月25日(土)	オリジナルオブジェを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	講座実験室	43人
8月7日(金)	コーラルプリントをしよう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	講座実験室	43人
8月23日(日)	海藻おしぼを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員) 菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	講座実験室	50人

(7) 海の体験コーナーイベント

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
4月4日(土)	海藻おしぼを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	21人
4月25日(土)	海藻おしぼをつくろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	12人
5月10日(日)	微小貝を探そう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	11人
5月31日(日)	オリジナルオブジェを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	23人
6月13日(土)	海藻おしぼを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	11人
6月27日(土)	微小貝を探そう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	10人
9月5日(土)	微小貝を探そう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	14人
9月19日(土)	オリジナルオブジェを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	21人
10月4日(日)	海藻おしぼを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	12人
10月18日(日)	コーラルプリントをしよう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	7人
11月7日(土)	微小貝を探そう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	4人
11月21日(土)	海藻おしぼを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	8人
12月5日(土)	オリジナルオブジェを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	15人
12月19日(土)	コーラルプリントをしよう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	6人
1月9日(土)	微小貝を探そう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	13人
1月23日(土)	オリジナルオブジェを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	9人
2月6日(土)	海藻おしぼを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	15人

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
2月20日(土)	コーラルプリントをしよう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	13人
3月5日(土)	オリジナルオブジェを作ろう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	17人
3月19日(土)	微小貝を探そう	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	展示室	17人

(8) 体験イベント・特別企画

月日	タイトル	講師	場所	参加者数
5月17日(日)	勝浦海中公園シーフェスタスタン プラリー	—	展示室	49人
8月7日(金)	勝浦海中公園サマーフェスタスタ ンプラリー	—	展示室	92人
8月8日(木) ～17日(月)	海のスタンプ巡り	—	分館海の博物館、海中展 望塔、海の資料館	582人
8月26日(水)	物知りチーバくんの博物館ツアー	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員) 乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員)	展示室	125人
11月8日(日)	鴨川青年の家まつり 体験ブース「貝殻オブジェ作り」	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員) 近藤佳純(分館海の博物館副主幹) 原田佳世子(体験学習指導員)	鴨川青年の家	53人
11月13日(金)	千葉県中学校教育研究会理科部会 学習キット展示	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員) 本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員) 奥野淳兒(分館海の博物館主任上席研究員)	大多喜町立大多喜中学校	78人

3 アウトリーチ支援

(1) 学校対象

幼稚園・保育園

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
7月8日(水)	大多喜町立つぐみの森保育所 (バックヤード解説)	展示室	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員)	35人

小学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
5月14日(木)	小金井市立第三小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員) 立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	132人
5月19日(火)	小金井市立第一小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員) 立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	109人
5月21日(木)	小金井市立第四小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員) 柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	104人
5月27日(水)	小金井市立東小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	大野啓一(分館海の博物館分館長) 奥野淳兒(分館海の博物館主任上席研究員)	99人
5月28日(木)	小金井市立本町小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員) 柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	87人
6月2日(火)	小金井市立前原小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員) 川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員)	91人
6月4日(木)	小金井市立緑小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員) 川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員)	86人
6月9日(火)	小金井市立南小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員) 立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	80人
6月11日(木)	小金井市立第二小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員) 柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	99人
9月29日(火)	鴨川市立天津小学校 (展示解説)	講座実験室	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員)	36人
10月20日(火)	勝浦市立清海小学校 (博物館・飼育生物解説)	展示室	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	5人
11月12日(木)	東京都目黒区緑が丘森小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員)	44人
11月17日(火)	東京都目黒区下目黒小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員)	63人
12月1日(火)	東京都目黒区五本木小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員) 奥野淳兒(分館海の博物館主任上席研究員)	78人
12月8日(火)	東京都目黒区碑小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員) 川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員)	91人
2月19日(金)	いすみ市立東小学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員)	35人

高等学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
9月19日(土)	千葉県立長生高等学校 (バックヤード解説)	講座実驗室	奥野淳兒(分館海の博物館主任上席研究員)	6人
1月10日(日)	慶応大義塾女子高等学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	45人
1月30日(土)	千葉県立葉園台高等学校 (展示室・バックヤード解説)	展示室	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	37人

特別支援学校

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
6月10日(水)	千葉県立夷隅特別支援学校 (タッチプール・バックヤード解説)	展示室	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	15人
6月12日(金)	勝浦市特別支援学級あじさい学級 (タッチプール・バックヤード解説)	展示室	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	28人
6月12日(金)	千葉県立夷隅特別支援学校(タッチプール・バックヤード解説)	展示室	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	9人
6月19日(金)	御宿町立御宿小学校特別支援学級 (タッチプール・バックヤード解説)	展示室	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	9人
6月19日(金)	御宿町立御宿中学校特別支援学級 (タッチプール・バックヤード解説)	展示室	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	5人

大学

月日	学校名(事業名)	場所	担当者等	延べ参加者数
7月24日(金)	東京海洋大学 (講演、バックヤード解説)	展示室	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員) 柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	109人
7月29日(水)	東京海洋大学 (バックヤード解説)	展示室	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	82人

(2) 団体・機関等への支援

ア 講座等講師(館内)

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
4月14日(火)	展示室解説 (岡南ハイキングクラブ)	展示室	金子美織(体験学習指導員) 原田佳世子(体験学習指導員)	21人
4月16日(木)	展示室解説(円蔵寺)	展示室	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員)	9人
6月27日(土)	展示室・バックヤード解説 (夷隅地域振興事務所)	展示室	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員)	30人
7月31日(金)	展示室・バックヤード解説 (茨城県立高校理科教員研修会)	展示室	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	11人
8月4日(火)	展示室・バックヤード解説 (東京都目黒区教育委員会)	展示室	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員)	31人
11月11日(水)	展示室解説(扇会)	展示室	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	30人
11月17日(火)	展示室解説(船橋市海神地区社会福祉協議会)	展示室	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	31人
1月20日(水)	展示室・バックヤード解説 (いすみ市郷土資料館)	展示室	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員)	35人
3月29日(火)	展示室・バックヤード解説 (栄光サイエンスラボ)	展示室	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	13人

イ 講座等講師(館外)

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
5月15日(金)	大多喜町文化財保護協会講演会 (大多喜町文化財保護協会)	大多喜庁中央公民館	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員)	40人
6月9日(火)	磯観察事前学習会 (勝浦市立豊浜小学校)	勝浦市立豊浜小学校	川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員)	13人
7月23日(木)	夏休み調べ学習相談会 (袖ヶ浦市教育委員会)	袖ヶ浦市立図書館	川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員)	39人
8月19日(水)	親子おさかな学習会 (大日本水産会)	東京ビッグサイト	川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員)	123人
10月3日(土)	安房学講座 (館山市立博物館)	渚の駅館山レクチャールーム	本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員)	60人

月日	事業名(依頼先)	場所	担当者等	参加者数
10月7日(水)	千葉市民文化大学 (千葉市教育委員会)	千葉市文化センター	奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員)	109人
10月24日(土)	袖ヶ浦市郷土博物館トピックス展 講座(袖ヶ浦市郷土博物館)	袖ヶ浦市郷土博物館	本吉正宏(分館海の博物館主席研究員)	45人
11月14日(土)	上野小学校家庭教育学級 (勝浦市立上野小学校)	勝浦市立上野小学校	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	133人
12月5日(土)	興津中学校家庭教育学級 (勝浦市立興津中学校)	勝浦市立興津中学校	本吉正宏(分館海の博物館主席研究員)	111人
1月20日(水)	いすみ市郷土資料館歴史講座 (いすみ市郷土資料館)	いすみ市郷土資料館	本吉正宏(分館海の博物館主席研究員)	35人

ウ 団体フィールドトリップ

月日	相手先	場所	担当者等	参加者数
6月5日(金)	長生郡市高等学校理科部会	館前の磯	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	10人
6月14日(日)	勝浦市教育委員会	館前の磯	奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員) 菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	35人
7月17日(金)	市原市加茂民館	館周辺	大野啓一(分館海の博物館分館長)	25人
7月30日(木)	茨城県立高校理科教員研修会	鴨川市の磯	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	12人
7月30日(木)	千葉県総合教育センター	館前の磯	川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員) 奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員)	22人
7月31日(金)	市原市市津公民館	館前の磯	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員) 本吉正宏(分館海の博物館主任上席研究員)	40人
8月3日(月)	千葉県教育庁生涯学習課	館前の磯	乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員) 菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	47人
8月4日(火)	四街道市理科社会科研究会	館前の磯	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	27人
8月28日(金)	千葉シニア大学	館前の磯	奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員)	26人
8月30日(日)	夷隅郡市自然を守る会	夷隅川河口	奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員)	17人

エ 野外実習事業

幼稚園・保育園

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
3月23日(水)	勝浦中央保育所	館前の磯	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員) 乃一哲久(分館海の博物館主任上席研究員)	45人

小学校

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
5月20日(水)	板橋区立天津若潮学校	鴨川市の磯	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	35人
5月22日(金)	勝浦市立勝浦小学校	館前の磯	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員) 奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員)	64人
6月2日(火)	板橋区立天津若潮学校	鴨川市の磯	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	45人
6月2日(火)	鴨川市立天津小学校	鴨川市の磯	奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員)	32人
6月2日(火)	勝浦市立上野小学校	館前の磯	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	30人
6月16日(火)	勝浦市立豊浜小学校	勝浦市立豊浜小学校	川瀬裕司(分館海の博物館主任上席研究員)	60人
11月12日(木)	東京都目黒区立鳥森小学校	講座実験室	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員) 本吉正宏(分館海の博物館主席研究員)	54人

高等学校

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
6月7日(日)	千葉県立長生高等学校	千葉県立長生高等学校	奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員)	8人
7月22日(水)	埼玉県立熊谷西高等学校	館前の磯	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	46人
8月28日(金)	東京都立科学技術高等学校	館前の磯	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	49人
8月29日(土)	千葉県立長生高等学校	千葉県立長生高等学校	奥野淳児(分館海の博物館主任上席研究員)	6人
8月30日(日)	東邦大学附属高等学校	館前の磯	立川浩之(分館海の博物館主任上席研究員)	13人

大学

月日	学校名	場所	担当者等	参加者数
4月21日(火) ~24日(金)	東京大学理学部	館前の磯	菊地則雄(分館海の博物館主任上席研究員)	36人
6月7日(日)	東京大学理学部	館前の磯	柳研介(分館海の博物館主任上席研究員)	7人

4 職場体験・インターンシップ・博物館実習・教員研修等
職場体験

月日	学校名	日数	人数	担当課科（職員）
8月4日（火）～6日（木）	勝浦市立興津中学校	3日	2人	—
8月26日（水）～27日（木）	いすみ市立大原中学校	2日	3人	—
11月10日（火）～12日（木）	勝浦市立勝浦中学校	3日	4人	—
合計		3校	8日	9人

V 情報発信

1 出版物・印刷物の発行

行事案内やチラシ、ポスターなどの広報印刷物、年報、研究報告書等の印刷物を発行した。

(1) 出版物・印刷物

本館

名称	規格	頁数	発行部数	発行年月日
常設展示パンフレット（一般用） ※増刷	A3変型四つ折り	8	11,000	平成27年8月31日
常設展示パンフレット（小・中学生団体用）	B4四つ折り	8	11,000	平成28年3月15日
平成28年度行事案内	A4	8	20,000	平成28年3月15日
平成28年度行事案内チラシ版	A4	2	15,000	平成28年3月15日
平成28年度カレンダー	A2	1	2,000	平成28年3月31日
房総の山のフィールドミュージアム平成28年度のご案内	A4	2	10,000	平成28年3月18日
千葉県立中央博物館自然誌研究報告 Vol.13 No.2	B5	70	850	平成28年3月30日
千葉県立中央博物館年報27（平成26年度版）	A4	146	P D F	平成28年3月31日
ニュースレター「しいむじな」49号	A4	4	6,000	平成27年6月23日
ニュースレター「しいむじな」50号	A4	4	6,000	平成27年9月30日
ニュースレター「しいむじな」51号	A4	4	6,000	平成28年1月13日
ニュースレター「しいむじな」52号	A4	4	6,000	平成28年3月23日
君津市市宿「星野家日記」	A4	99	500	平成28年3月25日
千葉県の妖怪ガイド（発行：千葉県博図公連携事業実行委員会）	A4変型	95	500	平成28年3月3日
企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」チラシ	A2	2	40,000	平成27年6月8日
企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」ポスター	A2	1	500	平成27年6月8日
企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」解説書	A4	48	500	平成27年7月8日
企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」パンフレット	A4	8	20,000	平成27年7月8日
秋の展示「水草-ふしぎがいっぱい、水辺のいるどりー」チラシ	A4	2	5,000	平成27年11月10日
春の展示「石材が語る火山がつくった日本列島」チラシ	A4	2	20,000	平成28年2月20日
「おばあちゃんの畑の植物画」チラシ	A4	2	6,000	平成27年11月20日

※「千葉県立中央博物館年報27（平成26年度版）」は、本館ウェブサイトで公開

大利根分館

名称	規格	頁数	発行部数	発行年月日
平成28年度行事案内（常設展示パンフレット）	A4	2	7,000	平成28年3月17日
常設展示パンフレット ※増刷	A4三つ折り	6	4,000	平成28年3月17日
川のフィールドミュージアムニュースレター「たかつぼ通信」8号	A4	4	1,500	平成28年3月17日
企画展「江戸時代房総名所めぐり」チラシ	A4	2	15,000	平成28年3月31日
企画展「江戸時代房総名所めぐり」展示解説パンフレット	A1三つ折り	4	5,000	平成28年3月31日
夏休み展示「収蔵室からお中元-これって何?-」チラシ	A5	2	40,000	平成27年7月8日

大多喜城分館

名称	規格	頁数	発行部数	発行年月日
常設展案内パンフレット	A4三つ折り	6	30,000	平成28年2月23日
年間事業ポスター	A2	1	200	平成28年3月18日
「大多喜城の歴史」リーフレット ※増刷	B6	2	50,000	平成27年8月20日
企画展「甲冑とその時代～甲冑の様式を中心に～」チラシ	A4	2	10,000	平成27年10月14日
企画展「甲冑とその時代～甲冑の様式を中心に～」ポスター	B2	1	300	平成27年10月14日
企画展「甲冑とその時代～甲冑の様式を中心に～」図録	A4	24	400	平成27年10月23日

分館海の博物館

名称	規格	頁数	発行部数	発行年月日
平成28年度行事案内	A6切	8	11,000	平成28年3月26日
海の生きもの観察ノート13「ヒトデ・ウニ・ナマコを観察しよう」	A5	24	2,500	平成28年3月18日
収蔵資料展「夏休みスペシャル 外房・川の生きものミニ水族館」チラシ	A4	2	40,000	平成27年7月7日
外房・川の生きものミニ図鑑	A4	2	3,000	平成27年7月18日
マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの-食べるため・食べられないため-」チラシ	A4	2	37,000	平成28年2月3日
マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの-食べるため・食べられないため-」ポスター	A2	1	1,050	平成28年2月4日
マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの-食べるため・食べられないため-」展示解説シート	A4	1	1,000	平成28年2月26日
マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの-食べるため・食べられないため-」展示解説シート	A4	1	1,000	平成28年2月26日

名称	規格	頁数	発行部数	発行年月日
マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの-食べるため・食べられないため-」ワークシート	A 4	1	1,000	平成28年2月26日
マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの-食べるため・食べられないため-」展示解説書	A 4	8	5,000	平成28年2月26日

2 インターネットによる情報発信

ホームページで展示や各種行事案内、研究員紹介等の更新を行ったほか、メールマガジンの配信、行事情報や事業の実施状況のツイート、収蔵資料等を解説したデジタルミュージアムの公開等を行った。

(1) ウェブサイト

ア ウェブサイトの更新

	更新回数	新規追加ファイル数	更新ファイル数
本館	335	581	865
大 利 根 分 館	5	28	33
大 多 喜 城 分 館	12	—	—
分館海の博物館	59	27	5
合 計	411	636	903

※本館は、房総の山のフィールド・ミュージアムを含む

イ ウェブサイトへのアクセス件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館	20,583	22,087	27,485	37,506	44,105	23,978	17,986	18,429	13,696	15,790	16,546	17,783	275,974
大 利 根 分 館	1,020	1,558	1,852	1,170	1,426	911	7,054	1,196	747	1,294	1,272	995	20,495
大 多 喜 城 分 館	3,334	3,583	2,757	3,052	3,641	3,219	2,812	3,057	2,173	2,344	2,405	4,006	36,383
分館海の博物館	5,350	6,014	5,149	6,059	7,578	4,302	3,050	2,803	2,656	3,567	3,465	4,314	54,307
房総の山のフィールド・ミュージアム	644	825	825	1,032	1,111	697	586	545	398	557	682	582	8,475
合 計	30,931	34,058	38,068	48,819	57,861	33,107	31,488	26,030	19,670	23,552	24,370	27,680	395,634

※数値は、サイト訪問者数

(2) メールマガジン

ア メールマガジンの配信

	メルマガ名	巻次	配信回数	配信日	総配信数
本館 大 利 根 分 館 大 多 喜 城 分 館	ちば中央博メール	104～115	14回	毎月10日	19,941
房総の山のフィールド・ミュージアム	しいむじなメール	133～144	12回	毎月10日	9,713
分館海の博物館	海からのたより	122～133	12回	毎月1日	10,611

イ メールマガコラム

ちば中央博メール「中央博の窓」

回数	記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
68	図書室から	友田暁子 (資料管理研究科主任 上席研究員)	104	4月
69	私の森の歩き方	水野大樹 (教育普及課研究員)	105	5月
70	深遠なる女人信仰の世界	榎美香 (大利根分館主任 上席研究員)	106	6月
71	妖怪と出会う夏 In Chiba 2015	内田龍哉 (主席研究員兼歴史学専攻科長)	107	7月
72	はじめまして、後藤亮と申します。	後藤亮 (企画調整課研究員)	108	8月
73	今「生態園」が必要な理由	松崎花 (東京大学大学院生)	109	9月
74	平成27年度大多喜城分館企画展「甲冑とその時代～甲冑の様式を中心に～」	地引尚幸 (大多喜城分館主任 上席研究員)	110	10月
75	水草とミジンコ	林紀男 (生態学・環境研究科主任 上席研究員)	111	11月
76	生態園トピックス展「どんぐり～花から実への大変身!～」開催中	山本伸子 (生態学・環境研究科主任 上席研究員)	112	12月
77	今年の干支(えと)、サルのはなし	下稲葉さやか (動物学専攻科研究員)	113	1月
78	「こよみ」と季節感のはなし	糠谷隆 (主席研究員兼教育普及課長)	114	2月
79	春の展示「石材が語る?火山がつくった日本列島」よせて	高橋直樹 (地学研究科主任 上席研究員)	115	3月

ちば中央博メール「コラム 研究室から」

回数	記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
40	カエル調査中にトドと出会う	大木淳一 (生態学・環境研究科主任 上席研究員)	104	4月
41	完全無料でオリジナル地図を作ろう	小田島高之 (生態学・環境研究科主任 上席研究員)	105	5月
42	現生サンゴと化石サンゴの物語	新和宏 (自然誌・歴史研究部長)	106	6月
43	デング熱対策 ヒトスジシマカに刺されないために	倉西良一 (環境教育研究科主任 上席研究員)	107	7月

回次	記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
44	博物館の裏側で、貴重な発見	天野誠 (植物学研究所主任・上席研究員)	108	8月
45	大自然になんて戻りたくないヤモリたち	栗田隆気 (動物学研究所研究員)	109	9月
46	開眼しよう!	斉藤明子 (主席研究員兼資料管理研究科長)	110	10月
47	大利根分館の絵画資料	高橋寛 (大利根分館主任・上席研究員)	111	11月
48	習志野原の騎兵に魅せられて	佐藤誠 (教育普及課主任・上席研究員)	112	12月
49	世界に紹介された模範村～源村～	豊川公裕 (歴史学研究所主任・上席研究員)	113	1月
50	前方後円墳コードを解説せよ!	高梨俊夫 (企画調整課長)	114	2月
51	まだまだ知らないことだらけ	山本伸子 (生態学・環境科学研究員)	115	3月

海からのたより「研究員ノート」

回次	記事名	執筆者名	掲載巻次	掲載月
—	磯でウミウシを探そう	立川浩之 (分館海の博物館主任・上席研究員)	122	4月
—	観察ノート誕生秘話	奥野淳兒 (分館海の博物館主任・上席研究員)	123	5月
—	被災地のアサクサノリ	菊地則雄 (分館海の博物館主任・上席研究員)	124	6月
—	ヤマビル 出ました	柳研介 (分館海の博物館主任・上席研究員)	125	7月
—	夏休みをする海岸植物	大野啓一 (分館海の博物館分館長)	126	8月
—	関東大震災余話～勝浦周辺～	本吉正宏 (分館海の博物館主任・上席研究員)	127	9月
—	収蔵資料展「外房・川の生きものミニ水族館」裏話	乃一哲久 (分館海の博物館主任・上席研究員)	128	10月
—	ウチワフグー深い海にすむ謎の多い魚	川瀬裕司 (分館海の博物館主任・上席研究員)	129	11月
—	水中写真の世界	立川浩之 (分館海の博物館主任・上席研究員)	130	12月
—	魅惑の浮島	奥野淳兒 (分館海の博物館主任・上席研究員)	131	1月
—	養殖に使用されるナラワスサビノリの学名の変更	菊地則雄 (分館海の博物館主任・上席研究員)	132	2月
—	幻のイソギンチャク発見	柳研介 (分館海の博物館主任・上席研究員)	133	3月

(3) ツイッター

	アカウント名	フォロワー数	ツイート数	リツイート数	開始年月日
本館 大 利 根 分 館 大 多 喜 城 分 館	@chiba_chuohaku	1,973	1,126	2,603	平成25年3月26日
分館海の博物館	@umihaku	55	609	515	平成25年4月18日
合 計	—	2,028	1,735	3,118	—

(4) デジタルミュージアムの公開

本館

コンテンツ名
中央博資料百選
樹木検索図鑑
房総ジオツアー
昆虫標本のつくり方
地域の音が出る地図
維管束植物標本百選
ネパールと東南アジアのガ
梵天にみる房総の出羽三山信仰
おばあちゃんの畑プロジェクト
ききみみコレクション
耳をたよりにプロジェクト
音の標本箱
野草・雑草検索図鑑
房総の山のケモノ
花の植物画集—カーチス植物学雑誌より—

コンテンツ名
館蔵浮世絵・屏風画紹介
房総の植物誌づくりと中央博物館
千葉県の毒きのこ
下総台地と周辺の貝化石
空から見た千葉県 (1987・88年)
千葉県の滝—所在と成因
故・林辰雄氏撮影写真集—昭和30年代の東京湾岸—
生態園植物歳時記
カラス大調査
カエル教室
浮世絵に見る江戸時代の園芸
房総のハチ 世界のハチ
百年前の千葉県「日本博覧図」
環境教育と千葉県
旅する地球の水

大利根分館

コンテンツ名
水郷の原風景
むかしの道具

大多喜城分館

コンテンツ名
甲冑展
武具のデザイン

コンテンツ名
火縄銃

分館海の博物館

コンテンツ名
理想郷いきもの図鑑
勝浦深訪

コンテンツ名
磯の生きもの図鑑
館山の海底

3 マスコミ等を通じた情報発信

マスコミ等を通じて、行事や新発見など専門的な話題の発信、情報提供を行ったほか、取材への対応を行った。

(1) 記者発表

本館

区分	発表日	内容
資料提供	平成27年6月30日(火)	「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」を開催します
	平成27年7月15日(水)	ものしりチーバくん in 中央博
	平成27年7月15日(水)	水をくんで調べれば、生息する魚の種類がわかる
	平成27年10月20日(火)	県立博物館美術館入場無料
	平成27年10月30日(金)	秋の展示「水草-ふしぎがいっぱい、水辺のいろどり-」
	平成27年12月9日(水)	幻のイソギンチャク 約110年ぶりに東京湾で発見
知事定例会見	平成28年3月1日(火)	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」
	平成27年4月9日(木)	県立美術館博物館の展覧会イベントについて
	平成27年7月30日(木)	県立博物館の夏休み期間中のイベントについて

大利根分館

区分	発表日	内容
資料提供	平成27年5月22日(金)	企画展「母の祈り-利根川下流域の女人信仰-」の開催について
知事定例会見	平成27年4月9日(木)	県立美術館博物館の展覧会イベントについて

大多喜城分館

区分	発表日	内容
資料提供	平成27年10月16日(金)	企画展「甲冑とその時代~甲冑の様式を中心に~」

分館海の博物館

区分	発表日	内容
資料提供	平成27年5月1日(金)	入場者200万人達成について
	平成27年7月7日(火)	収蔵資料展「外房・川の生きものミニ水族館」について
	平成28年2月16日(火)	マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」について

(2) 行事情報の発信

	件数
本館	252件
大利根分館	69件

	件数
大多喜城分館	72件
分館海の博物館	93件
合計	486件

(3) メディア掲載

ア 職員の取材対応

(ア) 新聞・雑誌等

本館

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年4月1日(水)	株式会社マガジンハウス	雑誌『anan』の「最高に美しい図鑑の世界」特集に伴う取材	斎木健一(植物学研究科主任・上席研究員)
平成27年4月7日(火)	読売新聞	春の展示「世界の遺跡から出土した貝」について	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員)
平成27年4月21日(火)	千葉日報	海道から発見された新種のきのこについて	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)
平成27年4月29日(水・祝)	しんぶん赤旗	人物紹介「ひと」取材	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年4月29日(水・祝)	福井新聞	福井県の高校生が新種の化石貝類を発見した件について	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員)
平成27年5月12日(火)	㈱東葛毎日新聞社「ふれあい毎日」	エゾシカの糞からでた新種のきのこについて	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)
平成27年5月12日(火)	朝日新聞	千葉県における仏像の博物館への寄託・保管について	豊川公裕(歴史学研究科主任・上席研究員)

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年6月5日(金)	朝日新聞	君津市立三島小学校と房総の山のフィールド・ミュージアムの連携について	尾崎煙雄(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年6月17日(水)	房日新聞	館山市の近隣の市で見つかった白いモグラの件	下稲葉さやか(動物学研究科研究員)
平成27年6月19日(金)	共同新聞	千葉県立中央博物館における音の風景研究の背景と経緯	大庭照代(教育普及課主任・上席研究員)
平成27年6月23日(火)	読売新聞	写真展「房総からの富士」	立和名明美(企画調整課主任・上席研究員)
平成27年6月24日(水)	千葉日報	博物館資料救済システム	高梨俊夫(企画調整課長)
平成27年7月11日(土)	千葉日報	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」オープニングイベントの取材	島立理子(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年7月13日	シティライフ千葉	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」	立和名明美(企画調整課主任・上席研究員)
平成27年7月15日(水)	日本経済新聞	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年7月16日(木)	日経サイエンス編集部	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年7月16日(木)	朝日新聞	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年7月16日(木)	読売新聞	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年7月16日(木)	千葉日報	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年7月17日(金)	しんぶん赤旗	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年7月30日(木)	千葉日報	酒々井町主催「夏休み理科教室」同行取材	林紀男(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年8月5日(水)	朝日小学生新聞	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」に関する取材	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長)
平成27年8月14日(金)	産経新聞社	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」に関する取材	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長)
平成27年8月15日(土)	千葉民報社	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」に関する取材	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長) 豊川公裕(歴史学研究科主任・上席研究員)
平成27年8月18日(火)	朝日新聞	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」に関する取材	島立理子(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年8月18日(火)	産経新聞	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」に関する取材	豊川公裕(歴史学研究科主任・上席研究員)
平成27年8月20日(木)	雑誌『ムー』	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」に関する取材	豊川公裕(歴史学研究科主任・上席研究員)
平成27年8月20日(木)	船橋よみうり新聞社	夏休み子どもサイエンスセミナー「木の葉化石講座」	新和宏(自然誌・歴史研究部長)
平成27年8月24日(月)	読売新聞	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」に関する取材	豊川公裕(歴史学研究科主任・上席研究員)
平成27年8月26日(水)	毎日新聞	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」に関する取材	内田龍哉(主席研究員兼歴史学研究科長)
平成27年9月4日(金)	朝日新聞	ミニトピックス展「真夏の蜃気楼九十九里浜に出現!」に関する取材	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年9月4日(金)	東京新聞	ミニトピックス展「真夏の蜃気楼九十九里浜に出現!」に関する取材	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年9月4日(金)	千葉日報	ミニトピックス展「真夏の蜃気楼九十九里浜に出現!」に関する取材	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年9月6日(日)	産経新聞	ミニトピックス展「真夏の蜃気楼九十九里浜に出現!」に関する取材	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年9月9日(水)	千葉日報	長南町立長南小学校での総合的な学習の時間の授業の取材	大木淳一(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年9月15日(火)	朝日新聞	ニホンシカの画像について	立和名明美(企画調整課主任・上席研究員)
平成27年10月7日(水)	日本農業新聞	野生きのこについて	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)
平成27年10月22日(木)	㈱光文社『女性自身』	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年11月4日(水)	㈱地域新聞	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年11月4日(水)	朝日新聞	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年11月17日（火）	共同通信	トピックス展「おしゃれ虫カタゾウムシ」について	斉藤明子（主席研究員兼資料管理研究科長）
平成28年2月1日（月）	産経新聞	「千葉県新指定文化財展」について	内田龍哉（主席研究員兼歴史学研究科長）
平成28年2月3日（水）	産経新聞	「千葉県新指定文化財展」について	豊川公裕（歴史学研究科主任・上席研究員）
平成28年2月12日（金）	読売新聞	「千葉県新指定文化財展」について	田邊由美子（歴史学研究科主任・上席研究員）
平成28年3月1日（火）	読売新聞	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」について	高橋直樹（地学研究科主任・上席研究員）
平成28年3月10日（木）	共同通信社	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」について	高橋直樹（地学研究科主任・上席研究員）
平成28年3月11日（金）	読売新聞	房総山のフィールド・ミュージアム「三島小学校教室博物館」について	尾崎煙雄（生態学・環境研究科主任・上席研究員）
平成28年3月16日（水）	読売新聞	生態園でのウグイスの初鳴きについて	由良浩（生態学・環境研究科長）

大利根分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年5月30日（土）	千葉日報	企画展「母の祈りー利根川下流域の女人信仰ー」について	榎美香（大利根分館主任・上席研究員）
平成27年10月18日（日）	朝日新聞館山支局	日本民俗建築学会公開シンポジウム「房総半島から太平洋岸にひろがる分棟型民家の分布を考えるーカマドを分離した日本の民家ー」及び現地見学会について	榎美香（大利根分館主任・上席研究員）
平成27年10月23日（金）	朝日新聞千葉支局	日本民俗建築学会公開シンポジウム「房総半島から太平洋岸にひろがる分棟型民家の分布を考えるーカマドを分離した日本の民家ー」及び現地見学会について	榎美香（大利根分館主任・上席研究員）

大多喜城分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年6月7日（日）	㈱KADOKAWA	『千葉ウォーカー2015夏号』編集に係る取材及び撮影	村田憲一（大多喜城分館主任・上席研究員）
平成27年6月26日（金）	千葉銀行広報CSR部	千葉銀行社内報『ちばぎん』「今月のおすすめSPOT」	一場郁夫（大多喜城分館主任・上席研究員）
平成27年9月10日（木）	千葉日報	出前授業取材	地引尚幸（大多喜城分館主任・上席研究員）
平成27年10月23日（金）	千葉日報	企画展「甲冑とその時代ー甲冑の様式を中心にー」取材	地引尚幸（大多喜城分館主任・上席研究員）
平成27年11月11日（水）	シティライフ株式会社	企画展「甲冑とその時代ー甲冑の様式を中心にー」取材	地引尚幸（大多喜城分館主任・上席研究員）
平成27年11月23日（月・	産経新聞	企画展「甲冑とその時代ー甲冑の様式を中心にー」取材	地引尚幸（大多喜城分館主任・上席研究員）
平成28年2月3日（水）	DACO Thai	大多喜城分館の外観及び展示室の撮影	－
平成28年2月3日（水）	Puanderntang Magazine	大多喜城分館の外観及び展示室の撮影	－
平成28年2月3日（水）	Honeymoon & Travel	大多喜城分館の外観及び展示室の撮影	－
平成28年3月27日（日）	読売新聞	「旅」編集に係る取材	一場郁夫（大多喜城分館主任・上席研究員）

分館海の博物館

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年5月1日（金）	千葉日報	入場者数200万人達成記念事業について	本吉正宏（分館海の博物館主任・上席研究員）
平成27年5月9日（土）	千葉日報	入場者200万人達成イベント	乃一哲久（分館海の博物館主任・上席研究員）
平成27年5月9日（土）	毎日新聞	入場者200万人達成イベント	乃一哲久（分館海の博物館主任・上席研究員）
平成27年5月9日（土）	外房新聞	入場者200万人達成イベント	乃一哲久（分館海の博物館主任・上席研究員）
平成27年5月12日（火）	読売新聞	フグがつくるミステリーサークルについて	川瀬裕司（分館海の博物館主任・上席研究員）

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年5月15日(金)	読売新聞	アマミホシゾラフグが2014年世界の10新種に選ばれたことについて	川瀬裕司(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年6月17日(水)	フリーライター	水中写真の被写体生物の同定	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年7月17日(金)	読売新聞	135年ぶりに鋸南町勝山から発見されたムギワラエビについて	奥野淳兒(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年7月31日(金)	シティライフ株式会社	団体フィールドトリップ取材	菊地則雄(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年8月11日(火)	トリニティ	アサクサノリについて	菊地則雄(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年8月29日(土)	勝浦市地域おこし協力隊	分館海の博物館の業務について	菊地則雄(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年9月11日(金)	千葉日報	シルバーウィークの行事	菊地則雄(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月9日(水)	千葉日報	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月9日(水)	毎日新聞	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月9日(水)	産経新聞	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月10日(木)	共同通信	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月11日(金)	朝日新聞	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月12日(土)	東京新聞	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月12日(土)	読売新聞	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月16日(水)	静岡新聞	沼津深海水族館で展示されているドフラインイソギンチャクについて	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月22日(火)	朝日新聞	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成28年1月22日(金)	旬大悠社	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)

(イ) テレビ・ラジオ等

本館

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年4月16日(木)	(株)ジェイコム千葉セントラル	生態園観察会「春の植物」	林浩二(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年4月23日(木)	(株)ジェイコム千葉セントラル	春の展示「世界の遺跡から出土した貝」について	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員)
平成27年5月5日(火・祝)	テレビ朝日	エゾシカの糞からでた新種のきのこについて	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)
平成27年5月10日(日)	フジテレビ	エゾシカの糞からでた新種のきのこについて	吹春俊光(環境教育研究科主任・上席研究員)
平成27年5月19日(火)	NHK千葉放送局	千葉県船橋市のホンビノスガイについて	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員)
平成27年6月7日(日)	日本テレビ	カタツムリの実験の監修	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員)
平成27年6月15日(月)	千葉テレビ	県民の日行事について	立和名明美(企画調整課主任・上席研究員)
平成27年7月8日(水)	テレビ朝日	銚子市のエラブウミヘビについて	栗田隆気(動物学研究科研究員)
平成27年7月11日(土)	(株)ジェイコム千葉セントラル	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」オープニングイベント取材	島立理子(生態学・環境研究科主任・上席研究員)
平成27年7月13日(月)	千葉テレビ	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」について	立和名明美(企画調整課主任・上席研究員)
平成27年7月16日(木)	NHK	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年7月27日(月)	TOKYO FM	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究科長)
平成27年7月29日(水)	日本放送	「千葉石」について	高橋直樹
平成27年8月4日(火)	BS日本テレビ	カタツムリについて	黒住耐二(資料管理研究科主任・上席研究員)
平成27年8月12日(水)	千葉テレビ	もの知りチーバくんについて	伊左治鎮司(企画調整課主任・上席研究員)
平成27年8月16日(日)	日本テレビ	「図鑑を千冊以上集めた人」齋木研究員と図鑑について	齋木健一(植物学研究科主任・上席研究員)

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年8月18日(火)	JCOM千葉	企画展「妖怪と出会う夏 in Chiba 2015」について	立和名明美(企画調整課主任・首席研究員)
平成27年8月20日(木)	JCOM船橋習志野	夏休み子どもサイエンスセミナー「木の葉化石講座」	新和宏(自然誌・歴史研究部長)
平成27年8月21日(金)	千葉テレビ	鋸山及び「房州石」について	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)
平成27年8月25日(火)	CBCテレビ	サトイモの開花	斎木健一(植物学研究科主任・首席研究員)
平成27年9月2日(水)	テレビ朝日	サトイモの開花	斎木健一(植物学研究科主任・首席研究員)
平成27年9月6日(日)	日本テレビ	千葉県の外来種キョウの生態について	下稲葉さやか(動物学研究所研究員)
平成27年9月8日(火)	TBSテレビ	千葉県の外来種キョウの生態について	下稲葉さやか(動物学研究所研究員)
平成27年9月15日(火)	NHK千葉放送局	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究所長)
平成27年10月7日(水)	いちほらコミュニティ・ネットワーク・テレビ	野生きのこ観察会と鑑定会	吹春俊光(環境教育研究科主任・首席研究員)
平成27年11月6日(金)	テレビ東京	房総半島に棲息するキョウの生態について	下稲葉さやか(動物学研究所研究員)
平成27年11月11日(水)	BSフジ	水をくんで調べれば、生息する魚の種類が分かる新技術	宮正樹(主席研究員兼動物学研究所長)
平成27年11月15日(日)	JCOM千葉	千葉市未来の科学者育成プログラム・ジュニア講座	斎木健一(植物学研究科主任・首席研究員)
平成27年11月30日(月)	マレーシア国営放送	養老川支流梅ヶ瀬溪谷の地質や生物の取材	大木淳一(生態学・環境研究科主任・首席研究員)
平成27年12月6日(日)	テレビ朝日	ダンゴムシについて	斉藤明子(主席研究員兼資料管理研究員)
平成28年1月6日(水)	千葉テレビ	「南房総の海水浴場で新種のエビを発見」とミニ展示	駒井智幸(動物学研究科主任・首席研究員)
平成28年1月8日(金)	NHK	「金曜eye」現地ロケ及び事前調査	八木令子(地学研究科主任・首席研究員) 宮田昌彦(生態学・環境研究科主任・首席研究員)
平成28年2月29日(月)	千葉テレビ	市原市田淵の地層について	岡崎浩子(主席研究員兼地学研究所長)
平成28年3月16日(水)	千葉テレビ	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」	立和名明美(企画調整課主任・首席研究員)
平成28年3月17日(木)	㈱NHKエデュケーショナル	公益財団法人図書館振興財団「図書館を使った調べ学習コンクール」第20回募集PR動画撮影	倉西良一(環境教育研究科主任・首席研究員)
平成28年3月31日(木)	㈱ジュピターテレコム	春の展示「石材が語る 火山がつくった日本列島」	高橋直樹(地学研究科主任・首席研究員)

大多喜城分館

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年4月17日(金)	サンドーガ	千葉ロッテマリーンズ「千葉、心つながよう」2015年版撮影	—
平成27年6月13日(土)	株式会社テレビ朝日映像	『人生の楽園』撮影	一場郁夫(大多喜城分館主任・首席研究員)
平成27年8月6日(木)	株式会社ハイブリッジコミュニケーション	『ちばドキッ』撮影	一場郁夫(大多喜城分館主任・首席研究員)
平成27年9月21日	千葉テレビ	特別公開I「江戸風俗図屏風(右隻)の取材	地引尚幸(大多喜城分館首席研究員)
平成27年10月9日(金)	株式会社ネクサス	『朝だ！生です旅サラダ』撮影	—
平成28年2月18日(木)	㈱ジョブエックス	テレビ東京『土曜スペシャル』撮影	—
平成28年3月9日(水)	㈱東京サウンド・プロダクション	BS朝日『新にほん風景遺産』撮影	—
平成28年3月18日(金)	テレビ朝日	『極上！旅のスヌメ』撮影	—
平成28年3月23日(水)	ピクチャーズネットワーク株式会社	NHKBSプレミアム『中井精也のてつたび』撮影	—

分館海の博物館

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年4月28日(火)	NHK	鋸南町地先浮島の海洋生物相について	奥野淳児(分館海の博物館主任・首席研究員)
平成27年5月1日(金)	NHK	マリンサイエンスギャラリー「クラゲ展」について	柳研介(分館海の博物館主任・首席研究員)
平成27年5月5日(火・祝)	千葉テレビ	観察会「親子で磯の生きものを探そう」取材	川瀬裕司(分館海の博物館主任・首席研究員)

取材日	取材機関等	内容	対応者
平成27年5月27日(水)	フジテレビ	フグがつくるミステリーサークルについて	川瀬裕司(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年6月23日(火)	NHKエンタープライズ	水中写真の被写体生物の同定について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年7月15日(水)	NHK	135年ぶりに鋸南町勝山から発見されたムギワラエビについて	奥野淳兒(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年7月24日(金)	NHK千葉放送局	収蔵資料展「夏休みスペシャル 外房・川の生きものミニ水族館」について	菊地則雄(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年11月26日(木)	NHK千葉放送局	NHK・FMラジオ出演	立川浩之(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成27年12月27日(日)	千葉テレビ	ドフラインイソギンチャクの再発見について	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成28年3月2日(水)	千葉テレビ	マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」について	奥野淳兒(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成28年3月8日(火)	千葉日報	マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」について	奥野淳兒(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成28年3月22日(火)	NHK千葉放送局	マリンサイエンスギャラリー「毒をもつ海の生きもの」について	奥野淳兒(分館海の博物館主任・上席研究員)
平成28年3月22日(火)	イースト・エンターテイメント	NHK・BS『みんなDEどーもくん!』撮影	柳研介(分館海の博物館主任・上席研究員)

イ メディア掲載実績

(ア) 新聞・雑誌等

本館

掲載日	媒体名	内容
平成27年4月1日(水)	千葉日報	現生標本で遺跡の貝紹介 色や形ははっきり 中央博物館春の企画展
平成27年4月10日(金)	読売新聞	世界の貝大集合 中央博物館で展示
平成27年4月22日(水)	日刊人吉新聞	自然のまま大切に ツクシイバラの現地観察会 研究者の御巫さん招き
平成27年5月5日(火・祝)	千葉日報	エゾシカのふんから・・・新種のきのこ発見 廃棄物処理に活用も 千葉県中央博・吹春俊光主任・上席研究員
平成27年5月16日(土)	しんぶん赤旗	ひと：石からカエル、トドまで房総の山を丸ごと観察する
平成27年6月22日(月)	千葉日報	富士山と千葉県テーマ 県中央博、27日に公開講演会
平成27年6月25日(木)	読売新聞	中央博物館で「富士学会」 27、28日 講演や探訪ツアーなど
平成27年7月1日(水)	マネジメントスクエア Management Square (ちばぎん総合研究所) 305	房総に美あり：歌川国芳「相馬の古内裏」
平成27年7月1日(水)	milsil 8(4)	シカのふんから新種のきのこを発見
平成27年7月22日(水)	日本経済新聞	くんだ水で魚種特定：千葉県立博物館が新技術
平成27年7月23日(木)	千葉日報	県中央博など 水から魚種判定 バケツ1杯、未知種発見も：世界初、DNA抽出し解析
平成27年7月23日(木)	沖縄タイムス	ぎょぎょ水から魚種特定：バケツ一杯で生態調査も
平成27年7月23日(木)	日経産業新聞	くんだ水で魚の種類特定：捕獲不要の生息調査技術
平成27年7月23日(木)	琉球新報	バケツの水で川の魚種ピタリ 美ら島財団、世界初の分析技術
平成27年7月24日(金)	朝日新聞	池・海の魚種 水をすくって判定
平成27年7月24日(金)	ちいき新聞 美浜版	妖怪と出会う夏 妖怪図鑑(河童・印旛沼の主/天狗/百々爺)
平成27年7月25日(土)	朝日新聞	バケツ1杯の水 魚の種類判定 千葉県立中央博物館など開発
平成27年7月26日(日)	千葉日報	妖怪・幽霊・怪獣 怖いものだらけ50点 八千代で「もののけ」展(八千代市立郷土博物館)
平成27年8月1日(土)	シティライフ 962	暑〜い夏「もののけ」で涼もう 妖怪の世界へようこそ
平成27年8月3日(月)	読売新聞	バケツ1杯の水調べ、周辺に生息する魚を特定
平成27年8月12日(水)	交通新聞	ミュージアム391：千葉県立中央博物館 妖怪・その3
平成27年8月14日(金)	千葉日報	この夏、妖怪と会える!? 中央博物館 模型、絵図など150点 “もののけ調査”を基に紹介
平成27年8月15日(土)	千葉あそび 2015秋	あなたの一句が道標に！秋の中央博・生態園で自然散策と俳句づくりを楽しむ
平成27年8月23日(日)	千葉日報	猛暑の影響？ サトイモ開花 習志野
平成27年8月24日(月)	しんぶん赤旗	バケツ1杯の水ですんでる魚がすぐわかる
平成27年8月26日(水)	産経新聞	ブーム後押し 妖怪展が大人気：怖くて魅力的な伝承紹介 県内3博物館
平成27年8月27日(木)	読売新聞	妖怪がいっぱい「楽しい」 千葉で企画展

掲載日	媒体名	内容
平成27年9月1日(火)	化学 2015年9月号	化学掲示板「バケツ一杯の水から生息している魚種を特定する新技術」
平成27年9月2日(水)	朝日新聞	県内の妖怪ゾロゾロ 中央博企画展 各地の情報集大成
平成27年9月5日(土)	千葉日報	上位蟹気楼を観測 県内で104年ぶり：撮影に成功、写真展示きょうから県中央博物館
平成27年9月6日(日)	東京新聞	九十九里浜に「上位蟹気楼」 先月観測 中央博物館で写真展示：104年前、寺田寅彦がスケッチした記録も
平成27年9月6日(日)	ちび民報 1787	人々の願いと共に 妖怪
平成27年9月7日(月)	産経ニュース	海や川の水をくめば、魚の種類が分かる！注目の「環境DNA」検出率は9割超
平成27年9月7日(月)	産経新聞	水から魚の種類がわかる／簡単・高精度に生息調査
平成27年9月9日(水)	朝日新聞	104年ぶり？九十九里浜から上位蟹気楼
平成27年9月9日(水)	毎日新聞	妖怪に会いに行こう：頭の骨や爪、絵画など紹介 県立中央博物館
平成27年9月9日(木)	千葉日報	親子が絵本作りに挑戦 地元のもののけ題材に：君津
平成27年9月20日(日)	東京新聞	12年前、県内小学生が発見 石川の化石3種 新種のトカゲと判明 「立ち会えてうれしい」上野光子さん
平成27年9月25日(金)	磯・投げ情報 23(11)	海のなんでだろう 第66回「生息調査に役立つ環境DNA」
平成27年9月29日(火)	千葉日報	ジャンボタニシの生態学ぶ 長南小 県の研究員が特別授業
平成27年10月1日(木)	産経新聞	37秋 巻頭インタビュー・美ら島をつなぐ人 Vol.11
平成27年10月17日(土)	日本農業新聞	きのこの季節到来 ウォッチングを始めよう
平成27年10月30日(金)	朝日新聞	歌舞伎座発”素人の友”40年 伝統芸能年100万人利用：外国語の解説も/博物館でも拡大
平成27年11月17日(火)	朝日新聞	県立中央博物館動物学研究科長・宮正樹さん：水を調べて魚の種類をつかむ(千葉版ひと・ヒト欄)
平成27年12月4日(金)	ちいき新聞：四街道版	この人 海水のDNA解析技術が話題に 宮正樹さん
平成27年12月13日(日)	千葉日報	県立中央博 南房で新種エビ発見
平成27年12月15日(火)	さびあ(さびつくす小学館) 2016年1月	さびっぴーの社会科見学へ行こう！ 第81回 千葉県立中央博物館
平成27年12月23日(水・祝)	朝日新聞	海の珍種、県内で次々発見 中央博や分館で標本など展示
平成25年12月25日(金)	つり人 2016年2月号	海水を調べるだけで魚の種類がわかる
平成27年12月25日(金)	磯・投げ情報 2016年3月号	海のなんでだろう 第71回「環境DNAからわかる魚の種類」
平成27年12月28日(月)	読売新聞	館山などで新種エビ 千葉の研究員発見 県博物館で標本展示
平成28年1月1日(金・祝)	日経サイエンス 46(1)	水を調べて魚の多様性を知る：水中に漂うDNAから魚の種類を特定する手法が開発された(国内ウォッチ)
平成28年1月1日(金・祝)	自然保護 549号	石ころの世界はワンダーランド!!
平成28年1月10日(日)	東京新聞	近代動植物図鑑の歴史や活用法を学ぶ 16日、県立中央図書館(講師は県立中央博物館齋木健一さん)
平成28年1月10日(日)	毎日新聞	新種のエビ採取 11日まで県立中央博物館で標本展示
平成28年2月28日(日)	学術情報過程通信(東京農業大学) 4	学生インタビュー 先輩の来た道 第3回(斉藤明子)
平成28年3月1日(火)	千葉日報	ミヤコタナゴ保全を 中央博でシンポ
平成27年3月1日(火)	県教委ニュース 176	教育委員の活動(2月) 委員視察：県立中央博物館・県指定無形文化財「日本刀の鍛錬」
平成28年3月17日(木)	読売新聞	バケツ一杯で知る海の生態 環境DNA さなかの種類や数を推定

大利根分館

掲載日	媒体名	内容
平成27年5月31日(日)	千葉日報	女人講、犬不動、犬供養・・・地域の女人信仰に注目 香取・大利根分館で企画展

大多喜城分館

掲載日	媒体名	内容
平成27年9月6日(日)	千葉日報	ふさの国探宝：大多喜お城まつり 小江戸の歴史、後世に 市民参加で新たな伝統開拓
平成27年9月26日(土)	千葉日報	きょうから「お城まつり」
平成27年9月28日(月)	千葉日報	大多喜でお城まつり 渡辺正行さんが忠勝役
平成27年9月28日(月)	千葉日報	勇壮、華麗に武者行列：歴史ロマンに酔いしれて 大多喜「お城まつり」
平成27年9月28日(月)	毎日新聞	武者行列 大多喜城から勇壮な戦国絵巻
平成27年11月4日(水)	千葉日報	変遷する兜や鎧37点 武士の世界つぶさに伝える

分館海の博物館

掲載日	媒体名	内容
平成27年5月9日(土)	千葉日報	入場者200万人 勝浦・海の博物館 16年2ヵ月で達成 金子さん親子に記念品
平成27年5月10日(日)	千葉日報	祝勝浦・海の博物館 入場者200万人 16年2ヵ月で達成 金子さん親子に記念品
平成27年5月14日(木)	読売新聞	海底に恋の「ミステリーサークル」・・・奄美大島
平成27年7月23日(木)	読売新聞	ムギワラエビ135年ぶり確認：勝山沖・浮島北側 一般公開も検討
平成27年12月13日(日)	千葉日報	幻のイソギンチャク発見 110年ぶり 鋸南沖で 海の博物館研究員ら
平成27年12月13日(日)	読売新聞	東京湾110年ぶり 鋸南で再発見 幻のイソギンチャク
平成27年12月13日(日)	毎日新聞	110年ぶり ドラフインイソギンチャク 東京湾で再発見 県中央博物館 勝浦の分館で標本展示
平成27年12月23日(日)	朝日新聞	海の珍種、県内で次々発見 中央博や分館で標本など展示
平成28年3月12日(土)	千葉日報	毒持つ近海生物展示 勝浦・海の博物館
平成28年3月29日(火)	朝日新聞	毒もつ海の生き物勢ぞろい

(イ) 新聞連載

掲載日	媒体名	内容	執筆者
平成27年4月6日(月)	千葉日報	水の母のはなし 海博で「クラゲ展」4 親離れせずに暮らす種も泳がないという選択	柳研介 (分館海の博物館主任上席研究員)
平成27年5月19日(火)	朝日新聞	チーバくんのQ 中央博を訪ねる：新種はどう見つけ誰が認定するの 世界に論文で証明すればOK	斎木健一 (植物学研究科主任上席研究員)
平成27年8月15日(土)	朝日新聞	チーバくんのQ 中央博を訪ねる：敷地内の「生態園」、どんなどころなの？：500種以上の植物自然のままに	由良浩 (生態学・環境研究科長) 林浩二 (生態学・環境研究科主任上席研究員)

(ウ) WEB等

本館

掲載日	媒体名	内容
平成27年5月5日(火・祝)	福井新聞	発掘貝化石、高校生が自ら新種説明 日本古生物学会の会員に
平成27年7月22日(水)	マイナビニュース	水を調べるだけで生息する魚の種類が判別可能にー千葉県立中央博物館など
平成27年7月30日(木)	財経新聞	魚が水中に排出したDNAから種類を判定する技術を開発
平成27年8月3日(月)	Yomiuri Online	バケツ1杯の水調べ、周辺に生息する魚を特定
平成27年8月7日(金)	薬事日報	生息している魚がわかる技術
平成27年8月10日(月)	世界の水事情	JST バケツ一杯の水で水中に生息するか魚の種類を分析する新技術を発表
平成27年8月14日(金)	日刊工業新聞 Business Line	千葉県立中央博物館など、水成分の分析で生息する魚の種類判定ー環境DNAから分析
平成27年8月26日(水)	産経ニュース	千葉県内3博物館の妖怪展が大人気 怖くて魅力的な伝承紹介
平成27年8月29日(土)	中日新聞Web	桑島化石 トカゲ3新種 白山 1億3000万年前の地層
平成27年10月22日(木)	福島民友みんなのNet	新種！ラウスツノナガモエビ アクアマリンで展示開始
平成27年10月23日(金)	どうしんウェブ	羅臼の海に新種エビ「ラウスツノナガモエビ」 福島の水族館発見 地元児童ら命名
平成27年10月29日(木)	ウォール・ストリート・ジャーナル日本版	世界初、新種のエビ展示＝福島県いわき市(時事通信社)
平成27年10月30日(金)	金蘭千里中学校公式ブログ	蝶が舞う現代文の教室
平成27年11月26日(木)	福島民友みんなのNet	実は新種・・・「ラウスブドウエビ」だった アクアマリンで展示
平成27年11月27日(金)	さががけ on the Web	新種のカニ、大仙市で化石を発掘 「テントクジヒキガニ」と命名
平成27年12月23日(水・祝)	ちばとび	南房で新種エビ発見 千葉県立中央博
平成27年12月28日(月)	Yomiuri Online	「身近に未知の生物」千葉の海岸でエビ新種発見
平成27年12月30日(水)	ハザードラボ	南房総の海水浴場で新種のテッポウエビ つがいで発見 千葉県
平成28年1月10日(日)	毎日新聞	新種のエビ採取 薄いピンク、大きさ異なるはさみ 千葉
平成28年3月3日(木)	JST (科学技術振興機構) 共同発表	海水中のDNA情報で魚群の居場所と規模を明らかにー魚類の量・分布・変動を把握し、漁業へ生かすー
平成28年3月3日(木)	マイナビニュース	神戸大など、環境DNA解析法によって海洋中の魚群の分布や規模を明らかに
平成28年3月9日(水)	大学ジャーナルONLINE	わずかな海水から魚の居場所と量を探知 舞鶴湾で実証 神戸大学ほか

大利根分館

掲載日	媒体名	内容
平成27年6月20日（土）	毎日新聞	いばらき魅力再発見：利根町布川 徳満寺 子育て地蔵のまつり復活／茨城

大多喜城分館

掲載日	媒体名	内容
平成28年2月28日（日）	ガジェット通信（NEW Sポストセブン）	「真田丸」登場の本多忠勝 人は見た目が9割的な逸話も

分館海の博物館

掲載日	媒体名	内容
平成27年6月2日（火）	財経新聞	東京湾で135年ぶりに甲殻類「ムギワラエビ」が確認される？
平成27年12月13日（日）	毎日新聞	幻のイソギンチャク 東京湾で110年ぶり発見
平成27年12月13日（日）	Yomiuri Online	発見は110年ぶり、幻のイソギンチャク公開
平成27年12月16日（水）	産経ニュース	幻のイソギンチャク見に来て 沼津港深海水族館
平成27年12月17日（木）	静岡新聞	幻の「ドフラインイソギンチャク」展示沼津港深海水族館
平成27年12月24日（木）	日本経済新聞	「幻のイソギンチャク」特定 千葉の博物館、東京湾で
平成27年12月24日（木）	産経フォト	幻のイソギンチャクを特定 千葉の博物館、東京湾で
平成28年3月13日（日）	千葉日報	毒持つ近海生物展示 ウミヘビ、オゴノリも 勝浦・海の博物館

4 郵メンバー

郵メンバーとは、館内で無料配布される刊行物を、事前申込みにより着払いで入手できる制度で、平成27年度は46名の申込者を得た。

VI 千葉県立博物館ネットワーク

1 千葉県立博物館情報システム

千葉県立博物館ネットワークのセンター館として、情報システムの運営統括業務を行った。現在は、第3期システム（平成24年度～28年度）の運用中である。

2 千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」

千葉県立博物館ネットワークのセンター館として、千葉県立博物館文化セミナー「千葉学講座」を開催した。

- ・開催日時 平成27年11月28日（土） 13:00～16:10
- ・会場 千葉県立美術館
- ・内容 演題 “カタストロフ” かく語りきーサンゴの見た風景、そして、千葉文化を災害から守るシステムー
講師 新和宏（千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長）
演題 利根川下流域の女人信仰と「間引き」
講師 榎美香（千葉県立中央博物館大利根分館主任上席研究員）
- ・参加者数 80人

VI 入館者状況

1 月別入館者数

本館（生態園入園者含む）

月	開館日数	総入館者数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	16,606	16,378	1,075	1,031	44	15,303	6,074	0	921
5月	27	12,465	11,775	1,302	1,180	122	10,473	6,477	0	895
6月	25	6,958	6,476	689	627	62	5,787	4,857	7	923
7月	30	11,220	10,695	2,864	2,710	154	7,831	4,880	7	2,944
8月	31	20,779	20,508	6,250	5,825	425	14,258	7,952	5	6,301
9月	27	11,184	10,406	3,060	2,913	147	7,346	5,148	2	2,196
10月	19	6,358	5,204	575	540	35	4,629	4,289	0	340
11月	25	10,188	9,066	955	897	58	8,111	7,088	25	998
12月	24	5,592	4,971	567	523	44	4,404	3,850	1	553
1月	24	6,307	5,740	778	719	59	4,962	4,440	5	517
2月	24	11,549	10,636	1,266	1,202	64	9,370	8,699	0	671
3月	27	9,499	8,797	1,187	1,122	65	7,610	6,719	0	891
合計	309	128,705	120,652	20,568	19,289	1,279	100,084	70,473	52	18,150
通算	8,175	4,483,919	3,886,258							
月	開館日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	6	228	18	18	0	210	41	0	169
5月	27	12	690	63	23	40	627	199	0	428
6月	25	9	482	42	42	0	440	160	0	280
7月	30	13	525	26	24	2	499	284	8	207
8月	31	7	271	45	44	1	226	105	0	121
9月	27	13	778	103	101	2	675	195	0	480
10月	19	17	1,154	15	15	0	1,139	126	51	962
11月	25	24	1,122	20	20	0	1,102	186	73	843
12月	24	13	621	52	52	0	569	143	16	410
1月	24	41	567	3	3	0	564	124	0	440
2月	24	19	913	14	14	0	899	150	18	731
3月	27	14	702	55	55	0	647	119	0	528
合計	309	188	8,053	456	411	45	7,597	1,832	166	5,599
通算			597,661							

生態園

月	開館日数	計
4月	26	4,960
5月	27	5,657
6月	25	3,726
7月	27	3,450
8月	26	5,044
9月	27	3,721
10月	19	3,718
11月	25	5,411
12月	24	3,254
1月	24	3,613
2月	24	6,750
3月	27	5,335
合計	301	54,639
通算	8,115	2,941,418

大利根分館

月	開館 日数	総入館者 数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	435	435	118	115	3	317	277	0	40
5月	27	1,131	1,111	335	316	19	776	658	0	118
6月	30	6,685	6,132	761	748	13	5,371	5,124	24	223
7月	27	651	502	112	111	1	390	295	0	95
8月	26	791	791	179	170	9	612	405	0	207
9月	26	683	396	83	76	7	313	279	0	34
10月	6	275	73	0	0	0	73	66	0	7
11月	7	2,969	2,833	0	0	0	2,833	2,782	0	51
12月	6	134	15	0	0	0	15	14	0	1
1月	13	429	7	2	0	2	5	5	0	0
2月	8	214	36	0	0	0	36	36	0	0
3月	4	104	84	0	0	0	84	84	0	0
合計	206	14,501	12,415	1,590	1,536	54	10,825	10,025	24	776
通算	1,533	178,502	96,762							
月	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	27	1	20	2	2	0	18	0	0	18
6月	30	20	553	16	16	0	537	537	0	0
7月	27	2	149	12	12	0	137	6	0	131
8月	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	26	3	287	0	0	0	287	42	0	245
10月	6	3	202	0	0	0	202	93	0	109
11月	7	5	136	0	0	0	136	87	0	49
12月	6	5	119	0	0	0	119	77	0	42
1月	13	15	422	0	0	0	422	56	0	366
2月	8	10	178	0	0	0	178	58	0	120
3月	4	1	20	0	0	0	20	3	0	17
合計	206	65	2,086	30	30	0	2,056	959	0	1,097
通算			81,740							

大多喜城分館

月	開館 日数	総入館者 数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	11,791	11,257	3,427	3,364	63	7,830	6,942	0	888
5月	27	12,413	11,445	4,762	4,607	155	6,683	5,198	26	1,459
6月	25	6,119	5,316	1,728	1,680	48	3,588	3,255	0	333
7月	25	6,187	5,373	1,901	1,849	52	3,472	2,910	12	550
8月	26	10,371	10,239	3,826	3,587	239	6,413	4,598	0	1,815
9月	26	9,020	8,352	3,395	3,253	142	4,957	3,902	15	1,040
10月	24	7,778	6,984	2,523	2,466	57	4,461	3,996	0	465
11月	25	10,878	9,661	3,366	3,301	65	6,295	5,563	17	715
12月	22	6,132	5,718	1,632	1,598	34	4,086	3,780	0	306
1月	25	6,440	6,288	2,060	2,003	57	4,228	3,755	0	473
2月	24	6,550	6,146	2,189	2,096	93	3,957	3,543	0	414
3月	27	10,898	9,768	3,631	3,467	164	6,137	5,096	0	1,041
合計	302	104,577	96,547	34,440	33,271	1,169	62,107	52,538	70	9,499
通算	2,714	738,179	670,368							
月	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	18	534	185	99	86	349	299	40	10
5月	27	24	968	223	82	141	745	434	101	210
6月	25	23	803	194	101	93	609	320	0	289
7月	25	19	814	192	192	0	622	356	0	266
8月	26	4	132	60	60	0	72	54	0	18
9月	26	13	668	110	110	0	558	302	0	256
10月	24	19	794	107	62	45	687	687	0	0
11月	25	38	1,217	309	242	67	908	841	10	57
12月	22	14	414	166	166	0	248	143	40	65
1月	25	5	152	19	19	0	133	92	40	1
2月	24	11	404	167	143	24	237	237	0	0
3月	27	24	1,130	507	507	0	623	602	0	21
合計	302	212	8,030	2,239	1,783	456	5,791	4,367	231	1,193
通算			67,811							

分館海の博物館

月	開館 日数	総入館者 数	個人計	個人（有料）			個人（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	6,247	6,049	3,245	3,104	141	2,804	1,423	21	1,360
5月	26	9,218	8,554	4,815	4,569	246	3,739	1,596	0	2,143
6月	25	3,571	2,812	1,078	1,031	47	1,734	1,060	8	666
7月	27	6,185	5,656	2,763	2,673	90	2,893	1,172	0	1,721
8月	31	16,134	15,651	7,591	7,115	476	8,060	2,502	0	5,558
9月	26	4,759	4,466	2,307	2,185	122	2,159	981	2	1,176
10月	26	3,386	3,151	1,583	1,554	29	1,568	919	3	646
11月	26	3,882	3,379	1,436	1,399	37	1,943	1,315	8	620
12月	22	2,296	1,878	935	901	34	943	522	0	421
1月	24	3,053	2,946	1,452	1,385	67	1,494	872	0	622
2月	24	3,167	3,076	1,588	1,516	72	1,488	893	0	595
3月	27	7,421	7,308	3,775	3,432	343	3,533	1,681	2	1,850
合計	310	69,319	64,926	32,568	30,864	1,704	32,358	14,936	44	17,378
通算	5,233	2,059,049	1,897,995							
月	開館 日数	団体数	団体計	団体（有料）			団体（無料）			
				有料計	一般	高・大	無料計	一般	高・大	中以下
4月	26	5	198	124	43	81	74	53	21	0
5月	26	9	664	57	57	0	607	72	0	535
6月	25	15	759	49	49	0	710	183	0	527
7月	27	11	529	287	69	218	242	82	0	160
8月	31	11	483	131	84	47	352	86	0	266
9月	26	7	293	58	58	0	235	122	0	113
10月	26	7	235	11	11	0	224	162	0	62
11月	26	15	503	115	74	41	388	253	0	135
12月	22	7	418	42	42	0	376	143	0	233
1月	24	3	107	49	6	43	58	33	24	1
2月	24	3	91	24	0	24	67	34	1	32
3月	27	2	113	2	0	2	111	3	0	108
合計	310	95	4,393	949	493	456	3,444	1,226	46	2,172
通算			161,054							

2 団体入館状況

本館（生態園を含む）

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市		2	3	23	1		11	16	3	4	5	3	71	44.4%
葛南	2	1		2			1		1	2	1	2	12	7.5%
東葛飾				1			1			1	5		8	5.0%
北総	1			9	1		1	2	1	3	3	2	23	14.4%
東上総		1		2			3	1	4	3	3	1	18	11.3%
南房総				6	1			1	4		3	1	16	10.0%
県外	2		2				1	1	1	2	3		12	7.5%
海外													0	0.0%
合計	5	4	5	43	3	0	18	21	14	15	23	9	160	
割合	3.1%	2.5%	3.1%	26.9%	1.9%	0.0%	11.3%	13.1%	8.8%	9.4%	14.4%	5.6%		

大利根分館（来館者のみ）

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市												3	3	5.7%
葛南				1								1	2	3.8%
東葛飾				2								1	3	5.7%
北総		1	1	13								17	32	60.4%
東上総				1								1	2	3.8%
南房総				1								1	2	3.8%
県外				3								6	9	17.0%
海外													0	0.0%
合計	0	1	1	21	0	0	0	0	0	0	0	30	53	
割合		1.9%	1.9%	39.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	56.6%		

大多喜城分館

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市				2								12	14	6.7%
葛南									1			10	11	5.2%
東葛飾												10	10	4.8%
北総			1									11	12	5.7%
東上総		5	2	2	1							11	21	10.0%
南房総									1	1		12	14	6.7%
県外	2			13		18				1		93	127	60.5%
海外												1	1	0.5%
合計	2	5	3	17	1	18	0	0	2	2	0	160	210	
割合	1.0%	2.4%	1.4%	8.1%	0.5%	8.6%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	76.2%		

分館海の博物館

	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	割合
千葉市	2				1						1	8	12	12.8%
葛南	1	1										1	3	3.2%
東葛飾												4	4	4.3%
北総												2	2	2.1%
東上総				4	1		2					11	18	19.1%
南房総				2				1	4			7	14	14.9%
県外	4	3	1	19					1	2		11	41	43.6%
海外														0.0%
合計	7	4	1	25	2		2	1	5	3		44	94	
割合	15.9%	4.3%	1.1%	26.6%	2.1%	0.0%	2.1%	1.1%	5.3%	3.2%	0.0%	46.8%		

※20名以上のグループを団体とした。

3 種類・地域内訳

本館（生態園を含む）

郡	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
葛南	千葉市		2	3	23	1		11	16	3	4	5	3	71
	市川市							1				1		2
	船橋市	1	1		1									3
	習志野市									1			1	2
	八千代市	1			1						2			4
東葛飾	浦安市												1	1
	松戸市													0
	野田市											2		2
	柏市				1						1	2		4
	流山市													0
北総	我孫子市											1		1
	鎌ヶ谷市							1						1
	鎌子市												1	1
	成田市				3									3
	佐倉市				1						2		1	4
	旭市													0
	四街道市	1			1	1		1						4
	八街市				2				2			1		5
	印西市				1						1			2
	白井市													0
	富里市				1						1			2
	匝瑳市											1		1
	香取市											1		1
	栄町													0
	東上総	酒々井町												
神崎町														0
多古町														0
東庄町														0
茂原市			1		1					1	3	1		7
東金市														0
勝浦市														0
山武市										1		1		2
いすみ市														0
横芝光町													1	1
芝山町									1					1
九十九里町														0
大網白里町								1						1
白子町														0
長柄町														0
長南町				1									1	
睦沢町													0	
一宮町											1		1	
御宿町													0	
大多喜町								2		2			4	
長生村													0	
南房総	館山市				1									1
	木更津市				1							1		4
	市原市								1	1		1		3
	鴨川市				2									2
	君津市				1							1	1	3
	富津市													0
	袖ヶ浦市				1	1				1				3
	南房総市													0
館南町													0	
県外		2		2				1	1	1	2	3		12
海外														0
合計		5	4	5	43	3	0	18	21	14	15	23	9	160

県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
茨城県											1		1
埼玉県									1	1	1		3
東京都	2		2				1	1		1			7
神奈川県											1		1

※20名以上のグループを団体とした。

大和根分館

郡	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般	合計
葛南	千葉市												3	3
	市川市													0
	船橋市				1									1
	習志野市													0
	八千代市												1	1
東葛飾	浦安市													0
	松戸市													0
	野田市													0
	柏市												1	1
	流山市													0
北総	我孫子市				2									2
	鎌ヶ谷市													0
	銚子市		1		1								1	3
	成田市												2	2
	佐倉市													0
	旭市				2									2
	四街道市													0
	八街市													0
	印西市												1	1
	白井市													0
	富里市													0
	匝瑳市												1	1
	香取市			1	3								11	15
	栄町													0
	酒々井町													0
東上総	神崎町				1									1
	多古町				2									2
	東庄町				4								1	5
	茂原市													0
	東金市													0
	勝浦市													0
	山武市				1									1
	いすみ市												1	1
	横芝光町													0
	芝山町													0
	九十九里町													0
	大網白里町													0
	白子町													0
	長柄町													0
	長南町													0
南房総	睦沢町													0
	一宮町													0
	御宿町													0
	大多喜町													0
	長生村													0
	館山市													0
	木更津市												1	1
	市原市				1									1
	鴨川市													0
君津市													0	
富津市													0	
袖ヶ浦市													0	
南房総市													0	
鋸南町													0	
県外					3								6	9
海外														0
合計		0	1	1	21	0	0	0	0	0	0	0	30	53

県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計	
茨城県					3								3	6
埼玉県													1	1
東京都													2	2

※20名以上のグループを団体とした。

大多喜城分館

郡	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般	合計
葛南	千葉市				2								12	14
	市川市												3	3
	船橋市									1			5	6
	習志野市												0	0
	八千代市												1	1
東葛飾	浦安市												1	1
	松戸市												1	1
	野田市												0	0
	柏市												4	4
	流山市												2	2
北総	我孫子市												2	2
	鎌ヶ谷市												1	1
	鎌子市												1	1
	成田市												4	4
	佐倉市												3	3
	旭市				1								1	1
	四街道市												1	1
	八街市												0	0
	印西市												0	0
	白井市												0	0
	富里市												0	0
	匝瑳市												0	0
	香取市												1	1
	栄町												0	0
	東上総	酒々井町												1
神崎町													0	0
多古町													0	0
東庄町													0	0
茂原市													2	2
東金市													2	2
勝浦市													0	0
山武市													0	0
いすみ市					2	1							1	4
横芝光町													0	0
芝山町													0	0
九十九里町													0	0
大網白里町													1	1
白子町													0	0
長柄町													0	0
長南町					1							1	1	
睦沢町												0	0	
一宮町												1	1	
御宿町												2	2	
大多喜町							1					2	8	
長生村												0	0	
南房総	館山市												1	1
	木更津市												0	0
	市原市												3	3
	鴨川市									1			2	3
	君津市												3	3
	富津市												0	0
	袖ヶ浦市											1	1	
	南房総市												2	2
銚南町												1	1	
県外		2			13		18				1		93	127
海外													1	1
合計		2	5	3	17	1	18	0	0	2	2	0	160	210

県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
北海道												1	1
福島県												5	5
茨城県												11	11
栃木県												1	1
群馬県												4	4
埼玉県												13	13
東京都	2				13	18						33	66
神奈川県										1		19	20
山梨県												1	1
長野県												1	1
静岡県												1	1
大阪府												2	2
福岡県												1	1

国名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
台湾												1	1

※20名以上のグループを団体とした。

分館海の博物館

郡	市町村	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般	合計
葛南	千葉市	2				1					1		8	12
	市川市													0
	船橋市		1										1	2
	習志野市	1												1
	八千代市													0
東葛飾	浦安市													0
	松戸市												1	1
	野田市													0
	柏市												2	2
	流山市												1	1
北総	我孫子市													0
	鎌ヶ谷市													0
	銚子市													0
	成田市													0
	佐倉市													0
	旭市												1	1
	四街道市												1	1
	八街市													0
	印西市													0
	白井市													0
	富里市													0
	匝瑳市													0
	香取市													0
	栄町													0
	酒々井町													0
	神崎町													0
	多古町													0
東庄町													0	
東上総	茂原市				1									1
	東金市													0
	勝浦市				2	1		1					4	8
	山武市												1	1
	いすみ市				1								2	3
	横芝光町													0
	芝山町													0
	九十九里町													0
	大網白里町													0
	白子町													0
	長柄町													0
	長南町													0
	睦沢町												2	2
	一宮町												1	1
	御宿町													0
大多喜町								1				1	2	
長生村													0	
南房総	館山市										1		1	2
	木更津市										1			1
	市原市								1	1			2	4
	鴨川市				2					1			2	5
	君津市												2	2
	富津市													0
	袖ヶ浦市													0
	南房総市													0
銚子市													0	
県外		4	3	1	19					1	2		11	41
海外														0
合計		7	4	1	25	2	0	2	1	5	3	0	44	94

県名	大学	高校	中学校	小学校	特別支援学校	各種学校	保育園	幼稚園	子ども団体	身障者施設	老人介護施設	一般団体	合計
群馬県									1			1	2
埼玉県		1								1		6	8
東京都	4	2	1	19						1		2	29
神奈川県												1	1
山梨県												1	1

※20名以上のグループを団体とした。

VIII 予算・決算

1 歳入決算

	本館	大利根分館	大多喜城分館	分館海の博物館	計
入場料収入	8,473,370円	402,940円	7,611,880円	6,466,360円	22,954,550円
駐車場収入				10,486,700円	10,486,700円
その他の収入	1,018,601円	13,827円	98,260円	731,250円	1,861,938円
計	9,491,971円	416,767円	7,710,140円	17,684,310円	35,303,188円

2 歳出決算

(1) 本館

	決算額	構成比	内訳	
展示事業費	3,109,799円	19.5%	企画展開催等	
普及事業費	39,615,033円	24.87%	展示解説員等	7,811,813円
			博物館情報システム	30,542,148円
			要覧等印刷費	23,000円
			房総の山のフィールド・ミュージアム	1,153,265円
			その他	84,807円
調査研究費	1,713,185円	1.08%	調査研究費	434,851円
			重点研究事業	1,033,723円
			シンポジウム	50,000円
			研究報告書印刷	194,611円
資料収集保存費	1,855,026円	1.16%		
維持管理費	108,616,887円	68.19%	一般運営費（光熱費等）、館管理業務（警備・清掃等）	
施設整備費	4,373,547円	2.75%	施設整備（既存設備等改修）	
計	159,283,477円			

(2) 分館

	決算額	内訳
大利根分館	17,021,705円	展示・普及・維持管理等
大多喜城分館	28,736,781円	展示・普及・維持管理等
分館海の博物館	70,873,982円	展示・普及・調査研究（資料収集を含む）・維持管理等

3 外部資金（予算）

事業	種類	金額
調査研究	文部科学省科学研究費補助金（研究代表者）	10,520,000円
	文部科学省科学研究費補助金（研究分担者）	2,675,000円
	その他助成金 公益信託大成建設自然・歴史環境基金（大成建設株式会社） 環境研究総合推進費（環境省） 戦略的創造研究推進事業（国立研究開発法人科学技術振興機構） 研究助成プログラム「理想の追求」（一般財団法人キャノン財団） 全国科学博物館活動等助成事業（一般財団法人全国科学博物館振興財団）	7,501,340円
	（公財）日本海事科学振興財団「海と船の企画展」支援事業	700,000円
	平成27年度文化庁「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」（注）	23,900,000円

（注）「千葉県博図公連携事業実行委員会」（事務局：千葉県立中央博物館／構成団体：千葉県立中央博物館、千葉県立西部図書館、八千代市立郷土博物館、袖ヶ浦市立郷土博物館、君津市教育委員会）で採択

区 組織・運営

1 千葉県博物館協議会

(任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日)

氏名	役職等
塚原 久江	千葉市立稲毛小学校長
鶴澤 登美子	元佐倉市教育委員会教育次長
水島 陽子	元館山市教育委員会委員長
細井 和美	千葉県子ども会育成連合会副会長
米本 信	一般財団法人NHKサービスセンター理事長
西田 治文	中央大学理工学部教授
岡本 東三	千葉大学名誉教授
高野 俊一	一般財団法人電力中央研究所我孫子運営センター長
齊藤 泰嘉	筑波大学芸術学系教授
常光 徹	国立歴史民俗博物館名誉教授

2 職員

館 長 川戸 功一 (理数教育・情報処理)
副館長 平野 久朗
副館長 萩原 恭一 (日本考古学)
主 幹 原 正利 (森林生態学)

庶務部

庶務課

庶務部長兼庶務課長事務取扱 仲野 純枝
副主幹 小出 さゆり
副主査 大石 岳
副主査 長谷 久夫
主事 福田 祥子
(兼)技師 長谷川 昌俊
主任用務員 中村 英美
主任事務員 佐藤 久美子

教育普及課

主席研究員(兼)教育普及課長 糠谷 隆 (魚類学)
主任上席研究員 相川 順子 (近代美術史)
主任上席研究員 安川 裕樹 (博物館活用)
主任上席研究員 佐藤 誠 (日本古代史)
主任上席研究員 奥田 昌明 (古環境学)
主任上席研究員 大庭 照代 (生物音響学)
研究員 水野 大樹 (植物生態学)

企画調整課

企画調整課長 高梨 俊夫 (日本考古学)
主任上席研究員 立和名 明美 (日本考古学)
主任上席研究員 伊左治 鎮司 (古生物学)
研究員 後藤 亮 (生物系統地理学)

自然誌・歴史研究部

自然誌・歴史研究部長 新 和宏 (古生物学)

地学研究科

主席研究員(兼)地学研究科長 岡崎 浩子 (堆積学)
主任上席研究員 高橋 直樹 (地質学・岩石学)
主任上席研究員 八木 令子 (地形学)
主任上席研究員 加藤 久佳 (古生物学)

動物学研究科

主席研究員(兼)動物学研究科長 宮 正樹 (分子系統学)
主任上席研究員 萩野 康則 (土壌動物学)
主任上席研究員 駒井 智幸 (動物分類学-甲殻類)
主任上席研究員 高山 順子 [併] (海洋生物学)
主任上席研究員 村田 明久 (動物行動学-蔓脚類)
研究員 栗田 隆気 [併] (爬虫両生類学)
研究員 下稲葉 さやか (哺乳類学)

植物学研究科

主席研究員(兼)植物学研究科長 古木 達郎 (蘚苔類分類学)
主任上席研究員 原田 浩 (地衣類分類学)
主任上席研究員 天野 誠 (植物細胞分類学)
主任上席研究員 斎木 健一 (古植物学)
主任上席研究員 御巫 由紀 [併] (植物分類学)

歴史学研究科

主席研究員(兼)歴史学研究科長 内田 龍哉 (日本近世史)
主任上席研究員 豊川 公裕 (日本近代史)
上席研究員 田邊 由美子 (動物考古学)

資料管理研究科

主席研究員(兼)資料管理研究科長 齊藤 明子 (昆虫分類学)
主任上席研究員 黒住 耐二 (貝類学)
主任上席研究員 友田 暁子 (図書資料論)

生態・環境研究部

生態・環境研究部長 森田 利仁 (古生物学)
主席研究員 白井 豊 (歴史地理学)

生態学・環境研究科

生態学・環境研究科長 由良 浩 (植物実験生態学)
主任上席研究員 林 紀男 (微生物生態学)
主任上席研究員 林 浩二 (植物生態学・環境教育)
主任上席研究員 宮田 昌彦 (藻類分類学)
主任上席研究員 宮野 伸也 (社会性昆虫学)
主任上席研究員 尾崎 煙雄 (森林生態学)
主任上席研究員 小田島 高之 (地理学)
主任上席研究員 大木 淳一 (地質学)
主任上席研究員 島立 理子 (民俗学・日本近代史)
研究員 山本 伸子 (植物分類学)

環境教育研究科

環境教育研究科長 桑原 和之 (鳥類学)
主任上席研究員 吹春 俊光 (菌学)
主任上席研究員 倉西 良一 (水生昆虫学)

嘱託職員(体験交流員) 寺部 あゆみ (平成27年4月1日～平成28年3月31日)
嘱託職員(体験交流員) 岡本 香織 (平成27年4月1日～平成27年5月14日)
嘱託職員(体験交流員) 宇山 直子 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)
嘱託職員(体験交流員) 田中 朋子 (平成27年5月15日～平成28年3月31日)
嘱託職員(体験交流員) 吉田 聖子 (平成27年7月1日～平成28年3月31日)
嘱託職員(その他) 田中 雅子 (平成27年9月1日～平成28年3月31日)

大利根分館

主任上席研究員 高橋 覚 (日本近世史)
 主任上席研究員 榎 美香 (民俗学・民具学)
 主任上席研究員 豊田 佳伸 (日本考古学)

大多喜城分館

主席研究員 地引 尚幸 (日本民俗学)
 主任上席研究員 一場 郁夫 (博物館活用・社会科教育)
 主任上席研究員 村田 憲一 (歴史学)
 副主査 丸 美由紀

分館海の博物館

分館長 大野 啓一 (群落生態学)
 主席研究員 本吉 正宏 (歴史学)
 副主席 櫻井 比呂志
 副主査 近藤 佳純
 主査 高木 慎哉
 主任上席研究員 乃一 哲久 (魚類水産学)
 主任上席研究員 川瀬 裕司 (魚類生態学)
 主任上席研究員 立川 浩之 (海洋生物学)
 主任上席研究員 奥野 淳兒 (動物分類学-甲殻類)
 主任上席研究員 菊地 則雄 (藻類学)
 主任上席研究員 柳 研介 (動物分類学)

嘱託職員(体験学習指導員) 金子 美織 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

嘱託職員(体験学習指導員) 原田 佳世子 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

嘱託職員(その他) 古根村 美吹 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

※ () 内は研究分野 / [併] は千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター併任

3 分掌

庶務部

庶務課
 教育普及課

- ・庶務、会計、施設管理に関すること
- ・教育普及、広報、本館来館者対応に関すること
- ・「体験学習室」の維持管理に関すること
- ・館事業の企画運営、評価事業、博物館協会の運営、他館との調整等に関すること

企画調整課

自然誌・歴史研究部

地学研究科

- ・地学分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・「房総の地学」展示室の維持管理に関すること

動物学研究科

- ・動物分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・「生物の分類」「海洋」展示室の維持管理に関すること

植物学研究科

- ・植物分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・「房総の生物」展示室の維持管理に関すること

歴史学研究科

- ・歴史分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・「房総の歴史」展示室の維持管理に関すること

大利根分館

- ・大利根分館の維持管理、博物館事業に関すること

大多喜城分館

- ・大多喜城分館の維持管理、博物館事業に関すること

資料管理研究科

- ・博物館資料に関する研究、収蔵資料の統括、収蔵庫の維持管理、図書資料の管理に関すること

生態・環境研究部

生態学・環境研究科

- ・生態環境分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・生態園の運営、維持管理に関すること
- ・房総の山のフィールド・ミュージアムに関すること

環境教育研究科

- ・環境教育分野の調査研究、資料、教育普及、展示に関すること
- ・「自然と人間のかかわり」展示室の維持管理に関すること

分館海の博物館

- ・分館海の博物館の庶務、会計、施設管理に関すること
- ・分館海の博物館の博物館事業に関すること

4 運営推進チーム

各部課科の横断的業務は、各課科職員により構成された以下の運営推進チームにより、企画運営を行った。

企画広報チーム / 教育普及チーム / 展示チーム / 資料情報チーム / 調査研究チーム / 安全管理委員会 / 衛生委員会

■開館時間・休館日

(1) 本館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
 年末年始（12月28日～1月4日）

(2) 大利根分館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
 年末年始（12月28日～1月4日）
 10月1日～3月31日（予約団体のみ見学可）
 ウ 臨時開館日 平成27年6月1日（月）、6月8日（月）、6月15日（月）、6月22日（月）

(3) 大多喜城分館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
 年末年始（12月28日～1月4日）
 ウ 臨時開館日 平成27年6月15日（月）、平成28年1月2日（土）、1月3日（日）
 エ 臨時休館日 平成27年6月16日（火）、7月7日（火）、7月8日（水）、10月20日（火）、
 10月21日（水）、10月22日（木）、12月8日（火）、12月9日（水）、平成28
 年1月5日（火）

(4) 分館海の博物館

- ア 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
 イ 休館日 毎週月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
 年末年始（12月28日～1月4日）
 ウ 臨時開館日 平成27年6月15日（月）、8月3日（月）、8月10日（月）、8月17日（月）、
 8月24日（月）、8月31日（月）、平成28年1月2日（土）、1月3日（日）
 エ 臨時休館日 平成27年5月8日（金）、6月16日（火）、9月1日（火）、9月2日（水）、
 12月15日（火）、12月16日（水）、平成28年1月13日（水）、1月14日（木）

■入場料

	本 館				大利根分館・大利根分館・分館海の博物館			
	通常期間		企画展期間		通常期間		企画展期間	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体
一 般	300円	240円	500円	400円	200円	160円	300円	240円
高校生・大学生	150円	120円	250円	200円	100円	80円	150円	120円

※団体は20名以上

※65歳以上の者、小・中学生以下の者、障害者（身体障害者、知的障害者又は精神障害者をいい、これらの者を介護する者を含む）は無料

※6月15日（県民の日）、11月3日（文化の日）は入場無料

※生態園は入場無料

■年間パスポート

	本 館		大利根分館・大利根分館・分館海の博物館	
	料 金	企画展追加料金	料 金	企画展追加料金
一 般	1,500円	200円	1,000円	100円
高校生・大学生	750円	100円	500円	50円

■所在地

千葉県立中央博物館（本館・生態園、房総の山のフィールド・ミュージアム連絡先）

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

電 話 043-265-3111 F A X 043-266-2481

千葉県立中央博物館大利根分館

〒287-0816 香取市佐原ハ4500

電 話 0478-56-0101 F A X 0478-56-1456

千葉県立中央博物館大多喜城分館

〒298-0216 夷隅郡大多喜町大多喜481

電 話 0470-82-3007 F A X 0470-82-4959

千葉県立中央博物館分館海の博物館

〒299-5242 勝浦市吉尾123

電 話 0470-76-1133 F A X 0470-76-1821

千葉県立中央博物館年報28（平成27年度版）

編集・発行 千葉県立中央博物館
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2
電話 043-265-3111 FAX 043-266-2481
<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>
発行日 平成29年3月31日